

SAITAMA  
KAWAGOE  
KUMAGAYA  
KAWAGUCHI  
GYODA  
CHICHIBU  
TOKOROZAWA  
HANNO  
KAZO  
HONJO  
HIGASHIMATSUYAMA  
KASUKABE  
SAYAMA  
HANYU  
KONOSU  
FUKAYA  
AGEO  
SOKA  
KOSHIGAYA  
WARABI  
TODA  
IRUMA  
ASAKA  
SHIKI  
WAKO  
NIIZA  
OKEGAWA  
KUKI  
KITAMOTO  
YASHIO  
FUJIMI  
MISATO  
HASUDA  
SAKADO  
SATTE  
TSURUGASHIMA  
HIDAKA  
YOSHIKAWA  
FUJIMINO  
SHIRAOKA  
INA  
MIYOSHI  
MOROYAMA  
OGOSE  
NAMEGAWA  
RANZAN  
OGAWA  
KAWAJIMA  
YOSHIMI  
HATAYAMA  
TOKIGAWA  
YOKOZE  
MINANO  
NAGATORO  
OGANO  
HIGASHICHICHIBU  
MISATO  
KAMIKAWA  
KAMISATO  
YORII  
MIYASHIRO  
SUGITO  
MATSUBUSHI

# 統計からみた 埼玉県市町村のすがた 2022



埼玉県のマスコット「さいたまっち&コバトン」



## は し が き

「統計からみた埼玉縣市町村のすがた 2022」は、県内市町村別に人口、産業、医療・福祉、環境、安全等の統計データについて、分かりやすくまとめたものです。

各市町村の現状や特色を把握するとともに、県内における位置（順位）を知ることができます。行政活動や企業活動はもとより広く県民活動全般に活用していただければ幸いです。

最後に、貴重な資料を御提供くださいました関係機関の御厚意に深く感謝申し上げます。

令和4年6月

埼玉県総務部統計課長

# 目次

## 人口・世帯

1	総人口	1
2	人口密度	2
3	年少人口の割合	3
4	生産年齢人口の割合	4
5	老年人口の割合	5
6	将来推計人口	6
7	1世帯当たり人員	7
8	3世代世帯数の割合	8
9	65歳以上世帯員の単独世帯の割合	9
10	在留外国人数	10
11	昼夜間人口比率	11
12	人口増減率	12
13	社会増減率	13
14	自然増減率	14
15	出生率	15
16	死亡率	16
17	合計特殊出生率	17
18	婚姻率	18
19	離婚率	19
20	平均年齢	20
21-1	平均寿命(男)	21
21-2	平均寿命(女)	22
22-1	健康寿命(男)	23
22-2	健康寿命(女)	24

## 産業・労働

23	総農家数	25
24	経営耕地面積	26
25	基幹的農業従事者数(個人経営体)	27
26	農業産出額	28
27	民営事業所数	29
28	従業者数	30
29	製造品出荷額等	31
30	卸売業、小売業年間商品販売額	32
31-1	労働力率(男)	33
31-2	労働力率(女)	34
32	若年者の就業率(20歳～34歳)	35
33	女性の就業率(30歳～39歳)	36
34	高齢者の就業率(65歳以上)	37
35	完全失業率	38

## 医療・福祉

36	1人当たり医療費(国民健康保険事業)	39
37	人口10万人当たり病床数(病院)	40
38	人口10万人当たり病床数(一般診療所)	41
39	人口10万人当たり医師数	42
40	人口10万人当たり就業看護師数	43
41	要介護(要支援)認定率	44
42	保護率(生活保護)	45

## 教育・文化

43	人口1人当たりの年間図書貸出冊数	46
44	教育用コンピュータ設置台数	47

## くらし・環境

45	1人1日当たりのごみ排出量	48
46	温室効果ガス排出量	49
47	下水道普及率	50
48	市町村道舗装率	51
49	1人当たり都市公園面積	52
50	人口千人当たり普通自動車等保有車両数	53
51	人口千人当たり軽自動車保有車両数	54
52	NPO法人数	55

## 安全

53	犯罪率	56
54	自主防犯活動団体数	57
55	交通事故(人身事故)発生率	58
56	出火率	59
57	自主防災組織組織率	60

## 行政・財政

58-1	市町村内総生産(第1次産業)	61
58-2	市町村内総生産(第2次産業)	62
58-3	市町村内総生産(第3次産業)	63
59	1人当たり市町村民所得	64
60	雇用者1人当たり雇用者報酬	65
61	経常収支比率	66
62	実質公債費比率	67
63	将来負担比率	68
64	市町村税納税率	69
65	審議会等における女性の委員の割合	70

## － 利用上の注意 －

- 1 本書は、県庁各課(室)・関係官公署・団体等が公表した資料等を収集し、編集したものです。また、公表されている統計資料を基に県統計課が加工した二次統計もあります。
- 2 各種統計資料は、原則として令和4年3月現在で公表されている最新年次ものを掲載しています。
- 3 市町村の順位は、値の大きいものを1位として順位付けし、同数の場合(小数点以下等数値の詳細が確認できなかったものを含む。)は同順位としています。また、表示している桁未満の数値を考慮して順位付けしている場合があります。
- 4 各ページの統計表と右下の分布図は、同データを使用しています。
- 5 分布図の凡例は、左数値「以上」、右数値「未満」を表しています。
- 6 市町村名は、令和4年4月1日現在の名称としています。また、合併前の旧市町村分の統計については、現在の市町村に合算・統合処理をしています。
- 7 統計表中、「年」は1月から12月まで、「年度」は4月から翌年3月までを表します。
- 8 端数処理の関係で、統計表の合計と一致しないものやグラフの中の数値が内訳と一致しない場合があります。
- 9 統計表に用いた符号等は、次のとおりです。  
○(又は0.0) 単位に満たないもの  
－ 皆無又は該当数字無し  
△ 負数又は減少したもの
- 10 本書のデータは、統計課ホームページ「彩の国統計情報館」からダウンロードできます。また、このほかにも各種統計データを掲載していますので御覧ください。  
■彩の国統計情報館 <https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/tokei/index.html>
- 11 本書についてのお問い合わせやお気付きの点がございましたら下記まで御連絡ください。  
■埼玉県総務部統計課 統計資料担当  
電話 048-830-2330(ダイヤルイン) E-mail a2300-08@pref.saitama.lg.jp

## － 埼玉県の市町村 －

(令和4年4月1日現在)



※市町村数 市40 町22 村1 計63

# 1 総人口

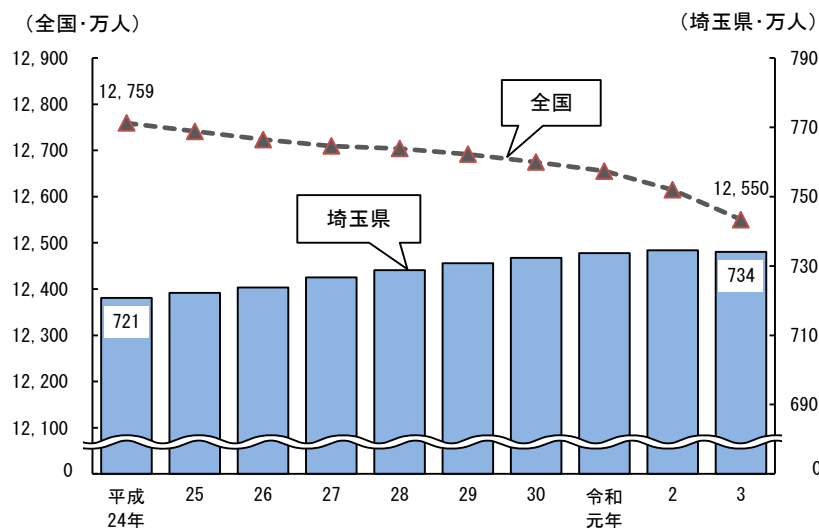
順位	市町村	総人口(人)
	全 県	7,340,945
1	さいたま市	1,332,196
2	川口市	593,350
3	川越市	354,970
4	所沢市	342,003
5	越谷市	341,876
6	草加市	248,875
7	春日部市	229,447
8	上尾市	227,923
9	熊谷市	192,736
10	新座市	166,007
11	久喜市	149,770
12	狭山市	148,332
13	入間市	144,758
14	三郷市	142,109
15	朝霞市	141,851
16	戸田市	141,367
17	深谷市	140,739
18	鴻巣市	116,464
19	ふじみ野市	113,431
20	富士見市	112,123
21	加須市	111,042
22	坂戸市	99,908
23	八潮市	93,135
24	東松山市	91,731
25	和光市	83,665
26	飯能市	79,847
27	本庄市	78,507
28	行田市	77,797
29	志木市	75,580
30	桶川市	74,439
31	蕨市	74,192
32	吉川市	72,005
33	鶴ヶ島市	70,265
34	北本市	64,939
35	蓮田市	61,574
36	秩父市	58,809
37	日高市	54,152
38	羽生市	52,521
39	白岡市	52,455
40	幸手市	49,544
41	伊奈町	44,975
42	杉戸町	43,577
43	三芳町	38,246
44	毛呂山町	35,149
45	宮代町	33,974
46	寄居町	31,864
47	上里町	30,173
48	小川町	28,074
49	松伏町	27,896
50	滑川町	19,899
51	川島町	19,095
52	吉見町	17,948
53	嵐山町	17,841
54	鳩山町	13,380
55	神川町	13,168
56	美里町	10,959
57	越生町	10,905
58	小鹿野町	10,630
59	ときがわ町	10,409
60	皆野町	9,177
61	横瀬町	7,862
62	長瀬町	6,695
63	東秩父村	2,615

## ■ 埼玉県の総人口は、前年に比べ減少

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和3年10月1日現在、総人口は7,340,945人でした。

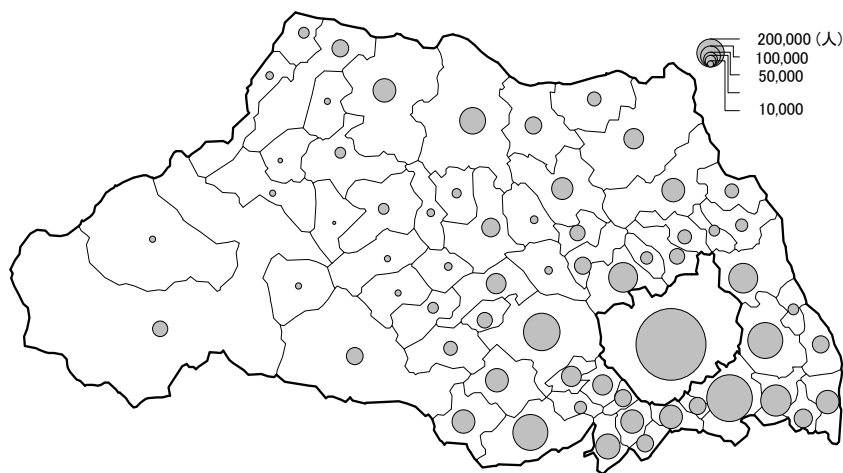
平成24年からの推移を全国の状況と比較すると、全国の総人口が減少しているのに対し、埼玉県は緩やかな増加が続いていましたが、令和3年は、前年に比べ約4,000人減少しました。

総人口の推移(全国・県)



注)平成27年及び令和2年は国勢調査による人口。  
資料:総務省統計局「人口推計」、県統計課「埼玉県推計人口」

人口の分布



資料:県統計課「埼玉県推計人口」

## ● 推計人口とは

直近の国勢調査確定人口を基に、その後の人口増減(出生・死亡・転入・転出)を住民基本台帳から得て、毎月1日現在の人口として算出したもの。

令和3年10月1日現在  
資料:県統計課「埼玉県推計人口」

## 2 人口密度

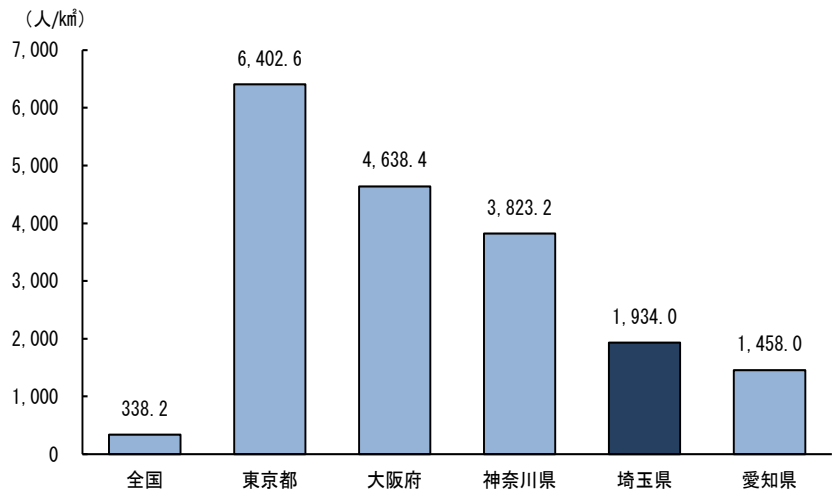
順位	市町村	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
	全 県	1,933.0
1	蕨 市	14,519.0
2	川 口 市	9,577.9
3	草 加 市	9,063.2
4	志 木 市	8,351.4
5	戸 田 市	7,771.7
6	ふ じ み 野 市	7,748.0
7	朝 霞 市	7,734.5
8	和 光 市	7,578.4
9	新 座 市	7,287.4
10	さい た ま 市	6,127.0
11	越 谷 市	5,675.2
12	富 士 見 市	5,671.4
13	八 潮 市	5,168.4
14	上 尾 市	5,008.2
15	所 沢 市	4,742.8
16	三 郷 市	4,716.5
17	鶴 ヶ 島 市	3,981.0
18	春 日 部 市	3,476.5
19	北 本 市	3,276.4
20	川 越 市	3,252.7
21	入 間 市	3,239.2
22	伊 奈 市	3,040.9
23	狭 山 市	3,027.8
24	桶 川 市	2,936.4
25	三 芳 町	2,494.8
26	坂 戸 市	2,435.6
27	吉 川 市	2,274.3
28	蓮 田 市	2,257.1
29	宮 代 町	2,130.0
30	白 岡 市	2,104.9
31	久 喜 市	1,817.4
32	鴻 巣 市	1,726.9
33	松 伏 町	1,722.0
34	幸 手 市	1,460.2
35	杉 戸 町	1,451.1
36	東 松 山 市	1,403.7
37	熊 谷 市	1,206.0
38	行 田 市	1,152.7
39	日 高 市	1,140.5
40	上 里 町	1,034.0
41	毛 呂 山 町	1,031.7
42	深 谷 市	1,017.1
43	羽 生 市	895.7
44	本 庄 市	875.3
45	加 須 市	833.0
46	滑 川 町	670.5
47	嵐 山 町	596.3
48	鳩 山 町	520.0
49	寄 居 町	495.9
50	小 川 町	465.1
51	吉 見 町	464.5
52	川 島 町	458.7
53	飯 能 市	413.6
54	美 里 町	328.0
55	神 川 町	277.8
56	越 生 町	270.0
57	長 瀨 町	220.0
58	とき が わ 町	186.2
59	横 瀬 町	159.3
60	皆 野 町	144.0
61	秩 父 市	101.8
62	東 秩 父 村	70.6
63	小 鹿 野 町	62.1

### ■ 埼玉県の人口密度は、全国値の約5.7倍(令和2年国勢調査)

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和3年10月1日現在、人口密度は1,933.0人/km<sup>2</sup>でした。

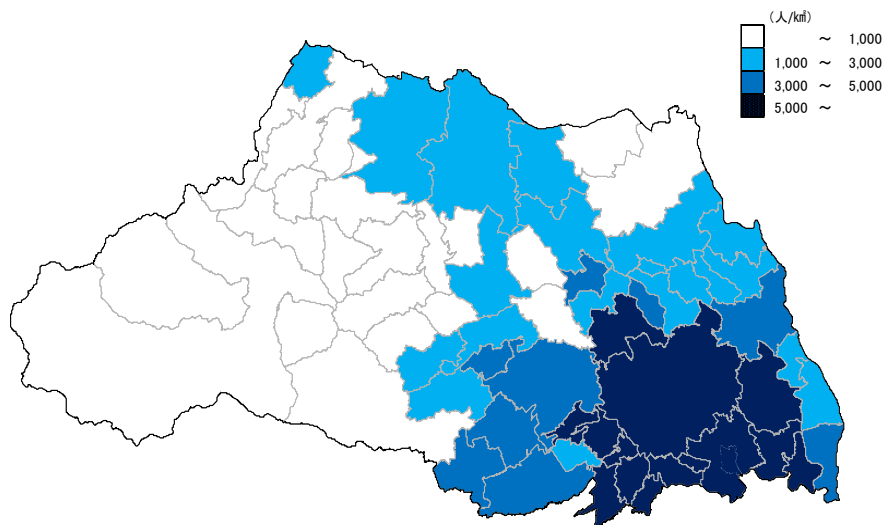
総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、全国順位は東京都、大阪府、神奈川県に次ぐ第4位で、全国値(338.2人/km<sup>2</sup>)の約5.7倍になります。また、蕨市は、特別区を除く全国の市町村の中で第1位となっています。

人口密度の都道府県別比較(全国第1位～第5位)



資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

人口密度の分布



資料: 県統計課「埼玉県推計人口」

### ● 人口密度とは

1km<sup>2</sup>当たりの人口。

※人口密度計算資料の面積については、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(令和3年7月1日)による。

### 3 年少人口の割合

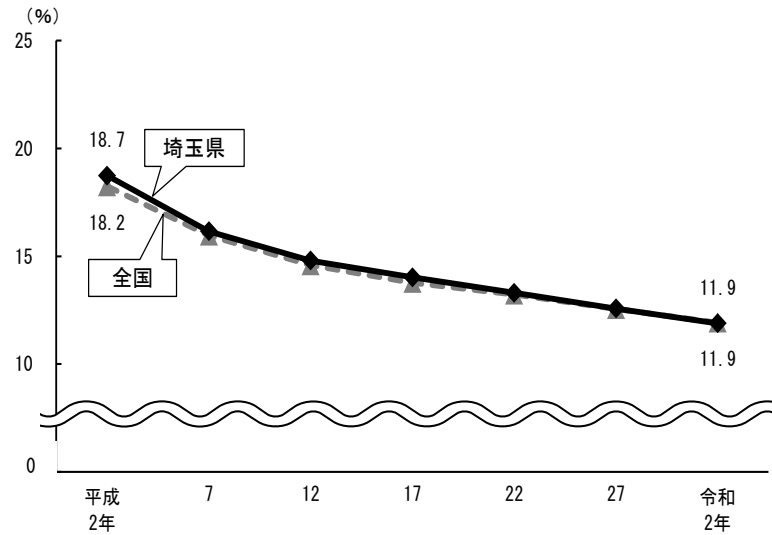
順位	市町村	割合(%)	人数(人)
	全 県	11.9	875,612
1	滑 川 町	15.5	3,041
2	戸 田 市	14.3	20,213
3	吉 川 市	14.1	10,288
4	朝 霞 市	13.5	19,339
5	伊 奈 町	13.3	6,011
6	和 光 市	13.3	11,162
7	志 木 市	13.0	9,931
8	さいたま市	12.9	172,352
9	三 郷 市	12.8	18,254
10	新 座 市	12.6	21,000
11	ふじみ野市	12.6	14,346
12	越 谷 市	12.6	43,309
13	白 岡 市	12.3	6,480
14	富 士 見 市	12.3	13,816
15	八 潮 市	12.3	11,301
16	川 越 市	12.0	42,496
17	川 口 市	12.0	72,847
18	三 上 市	11.9	4,514
19	東 松 山 市	11.7	26,964
20	深 谷 市	11.7	10,549
21	草 加 市	11.5	16,600
22	上 里 町	11.5	28,869
23	所 沢 市	11.4	3,521
24	本 庄 市	11.4	39,159
25	坂 戸 市	11.4	8,855
26	桶 川 市	11.4	11,359
27	鴻 巣 市	11.3	8,421
28	熊 谷 市	11.1	13,083
29	入 間 市	11.1	21,497
30	加 須 市	11.1	16,183
31	加 須 市	11.0	12,392
32	鶴 ヶ 島 市	11.0	7,719
33	宮 代 町	11.0	3,708
34	日 高 市	11.0	6,037
35	久 喜 市	10.9	16,542
36	蓮 田 市	10.7	6,601
37	秩 父 市	10.7	6,439
38	蕨 市	10.6	7,994
39	美 里 町	10.6	1,164
40	羽 生 市	10.6	5,715
41	飯 能 市	10.5	8,286
42	春日部市	10.5	24,405
43	横 瀬 町	10.4	832
44	松 伏 町	10.4	2,961
45	狭 山 市	10.3	15,446
46	杉 戸 町	10.2	4,501
47	行 田 市	10.2	8,054
48	皆 野 町	10.1	945
49	神 川 町	9.9	1,308
50	北 本 市	9.9	6,516
51	幸 手 市	9.7	4,803
52	寄 居 町	9.6	3,118
53	嵐 山 町	9.2	1,623
54	長 瀨 町	9.1	613
55	川 島 町	9.0	1,732
56	小 鹿 野 町	8.9	973
57	毛 呂 山 町	8.6	2,829
58	吉 見 町	8.2	1,515
59	越 生 町	8.1	915
60	ときがわ町	8.0	857
61	小 川 町	7.7	2,203
62	鳩 山 町	7.1	948
63	東 秩 父 村	6.0	158

#### ■ 埼玉県は年少人口の割合は、全国平均と同じ

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和4年1月1日現在、年少人口は875,612人で、総人口に占める割合は11.9%でした。

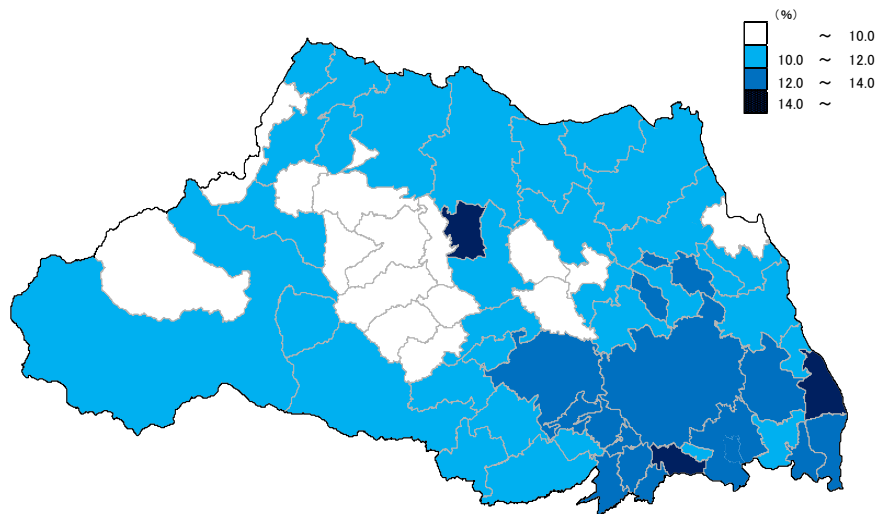
総務省統計局「国勢調査」でみると、令和2年は、30年前(平成2年)から6.8ポイント低下し、全国平均と同じになっています。

年少人口割合の推移(全国・県)



注)平成27年及び令和2年は不詳補完値により算出。平成22年以前は分母から不詳を除いて算出。  
資料:総務省統計局「国勢調査」

年少人口割合の分布



資料:県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

#### ● 年少人口割合とは

総人口のうち、0～14歳人口の割合。

令和4年1月1日現在  
資料:県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」



## 4 生産年齢人口の割合

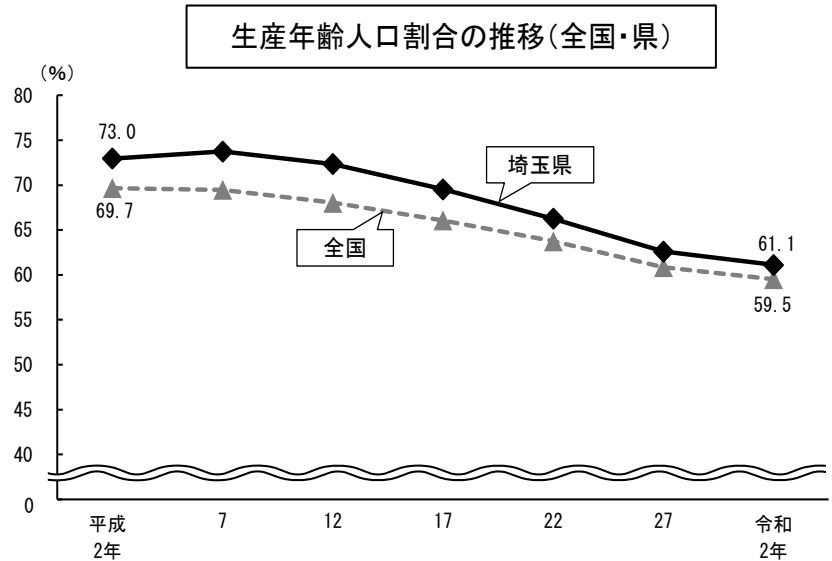
順位	市町村	割合(%)	人数(人)
	全 県	61.4	4,536,900
1	戸 田 市	69.1	97,604
2	和 光 市	68.6	57,487
3	朝 霞 市	67.0	96,254
4	蕨 市	66.2	49,934
5	八 潮 市	65.0	59,881
6	川 口 市	65.0	393,325
7	さいたま市	63.9	851,210
8	草 加 市	63.8	160,148
9	富 士 見 市	63.4	71,259
10	伊 奈 町	62.6	28,186
11	志 木 市	62.3	47,723
12	越 谷 市	62.0	214,005
13	吉 川 市	62.0	45,376
14	ふじみ野市	62.0	70,844
15	滑 川 町	61.6	12,116
16	新 座 市	61.6	102,305
17	所 沢 市	61.2	210,356
18	川 越 市	60.9	215,262
19	上 尾 市	60.7	139,985
20	上 里 町	60.2	18,485
21	三 郷 市	60.1	86,006
22	鶴ヶ島市	60.0	42,011
23	松 伏 町	59.9	17,087
24	白 岡 市	59.7	31,450
25	本 庄 市	59.5	46,259
26	三 芳 町	59.5	22,562
27	羽 生 市	59.1	31,919
28	入 間 市	59.0	86,297
29	熊 谷 市	59.0	114,279
30	桶 川 市	58.9	44,086
31	東 松 山 市	58.8	53,136
32	坂 戸 市	58.7	58,678
33	深 谷 市	58.6	83,453
34	加 須 市	58.5	65,707
35	鴻 巣 市	58.5	68,846
36	春 日 部 市	58.4	135,936
37	久 喜 市	57.9	87,853
38	狭 山 市	57.7	86,409
39	北 本 市	57.7	37,981
40	行 田 市	57.7	45,770
41	神 川 町	57.7	7,599
42	飯 能 市	57.4	45,103
43	蓮 田 市	57.2	35,209
44	嵐 山 町	57.0	10,057
45	吉 見 町	56.7	10,425
46	杉 戸 町	56.4	24,949
47	毛呂山町	56.4	18,559
48	寄 居 町	56.3	18,361
49	美 里 町	56.3	6,185
50	宮 代 町	56.2	18,920
51	日 高 市	55.5	30,443
52	横 瀬 町	55.4	4,422
53	秩 父 市	55.0	33,152
54	幸 手 市	54.9	27,301
55	越 生 町	54.7	6,150
56	川 島 町	54.6	10,557
57	ときがわ町	52.0	5,598
58	小 川 町	52.0	14,895
59	長 瀨 町	51.7	3,491
60	皆 野 町	51.5	4,828
61	小 鹿 野 町	51.3	5,584
62	東 秩 父 村	49.2	1,297
63	鳩 山 町	47.7	6,345

令和4年1月1日現在  
資料：県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

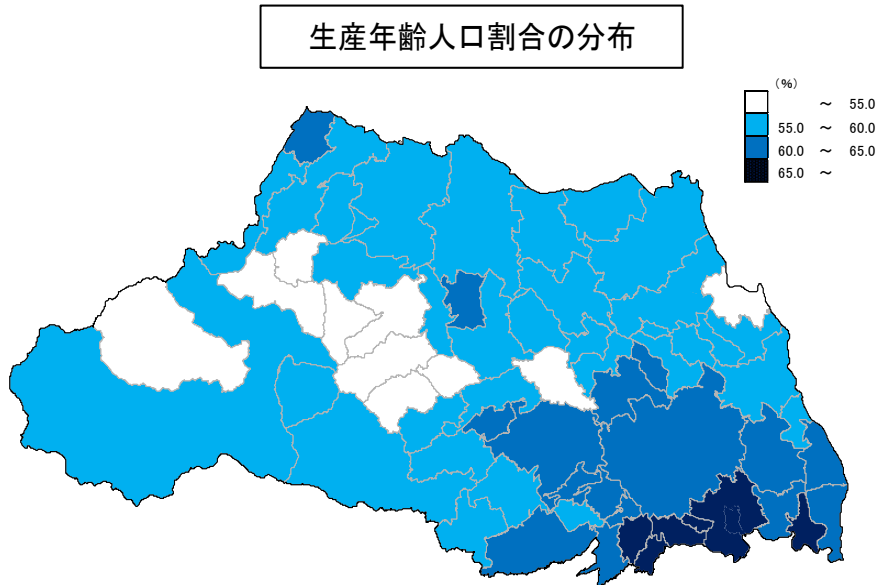
### ■埼玉県の生産年齢人口の割合は、低下が続いている

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和4年1月1日現在、生産年齢人口は4,536,900人で、総人口に占める割合は61.4%でした。

総務省統計局「国勢調査」でみると、全国平均を上回りながら推移しているものの、低下が続いています。



注)平成27年及び令和2年は不詳補完値により算出。平成22年以前は分母から不詳を除いて算出。  
資料：総務省統計局「国勢調査」



資料：県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

### ●生産年齢人口割合とは

総人口のうち、15~64歳人口の割合。

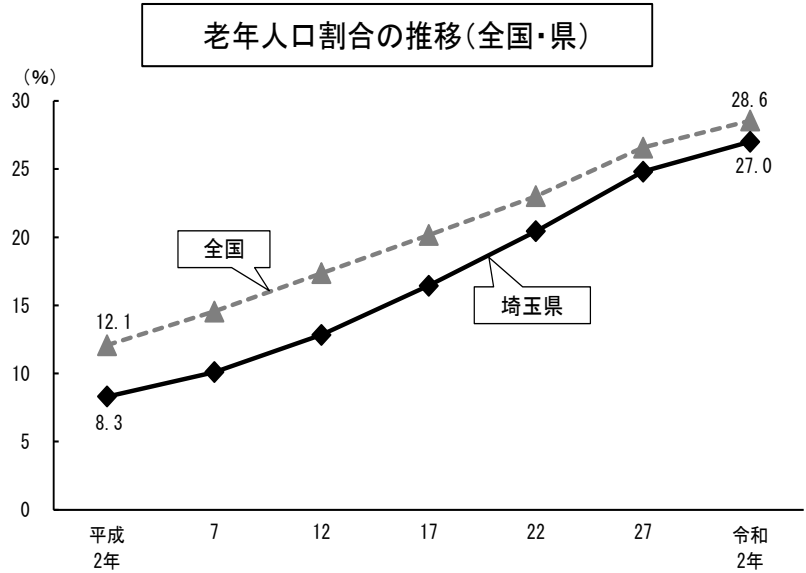
## 5 老年人口の割合

順位	市町村	割合(%)	人数(人)
	全 県	26.7	1,973,307
1	鳩 山 町	45.1	5,996
2	東 秩 父 村	44.8	1,180
3	小 川 町	40.3	11,549
4	ときがわ町	40.0	4,304
5	小 鹿 野 町	39.8	4,336
6	長 瀬 町	39.2	2,644
7	皆 野 町	38.4	3,598
8	越 生 町	37.2	4,183
9	川 島 町	36.5	7,056
10	幸 手 市	35.4	17,617
11	吉 見 町	35.1	6,450
12	毛 呂 山 町	35.0	11,512
13	秩 父 市	34.4	20,723
14	横 瀬 町	34.1	2,722
15	寄 居 町	34.1	11,108
16	嵐 山 町	33.7	5,950
17	日 高 市	33.5	18,372
18	杉 戸 町	33.4	14,769
19	美 里 町	33.2	3,645
20	宮 代 町	32.8	11,036
21	北 本 市	32.4	21,320
22	神 川 町	32.4	4,266
23	行 田 市	32.1	25,500
24	飯 能 市	32.1	25,241
25	蓮 田 市	32.1	19,753
26	狭 山 市	32.0	47,837
27	久 喜 市	31.2	47,274
28	春 日 部 市	31.1	72,523
29	加 須 市	30.4	34,136
30	羽 生 市	30.4	16,417
31	鴻 巣 市	30.4	35,731
32	入 間 市	30.0	43,831
33	坂 戸 市	30.0	29,955
34	熊 谷 市	29.9	58,044
35	桶 川 市	29.8	22,315
36	松 伏 町	29.8	8,496
37	深 谷 市	29.7	42,330
38	東 松 山 市	29.5	26,700
39	本 庄 市	29.1	22,606
40	鶴 ヶ 島 市	29.0	20,339
41	三 芳 町	28.6	10,866
42	上 里 町	28.3	8,696
43	白 岡 市	28.0	14,775
44	上 尾 市	27.6	63,558
45	所 沢 市	27.4	94,122
46	三 郷 市	27.1	38,786
47	川 越 市	27.0	95,477
48	新 座 市	25.8	42,803
49	ふ じ み 野 市	25.5	29,089
50	越 谷 市	25.4	87,733
51	志 木 市	24.7	18,941
52	草 加 市	24.6	61,807
53	富 士 見 市	24.3	27,345
54	伊 奈 町	24.1	10,833
55	吉 川 市	23.9	17,518
56	さいたま市	23.2	308,664
57	蕨 市	23.2	17,463
58	川 口 市	23.0	139,373
59	滑 川 町	22.9	4,513
60	八 潮 市	22.8	20,985
61	朝 霞 市	19.5	27,992
62	和 光 市	18.0	15,097
63	戸 田 市	16.6	23,507

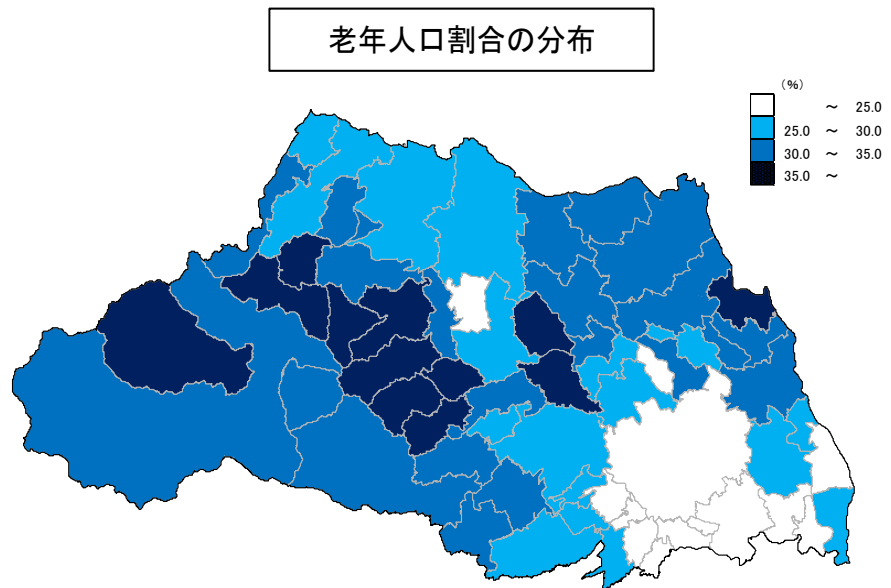
### ■ 埼玉県老年人口の割合は、30年間で3倍以上に

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和4年1月1日現在、老年人口は1,973,307人で、総人口に占める割合は26.7%でした。

総務省統計局「国勢調査」でみると、全国平均と比べ低く推移していますが、平成2年からの30年間で3倍以上に上昇しています。



注)平成27年及び令和2年は不詳補完値により算出。平成22年以前は分母から不詳を除いて算出。  
資料:総務省統計局「国勢調査」



資料:県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

### ● 老年人口割合とは

総人口のうち、65歳以上人口の割合。

令和4年1月1日現在  
資料:県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

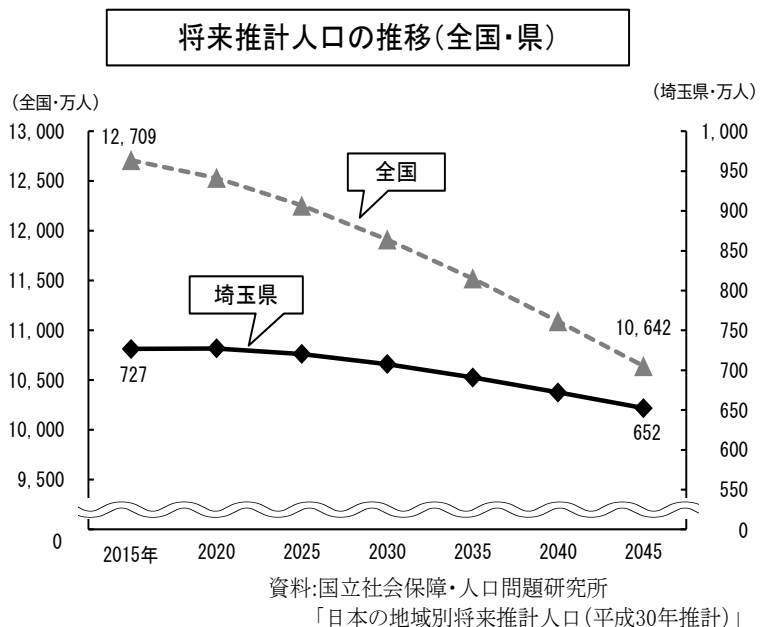
## 6 将来推計人口

順位	市町村	増減率 (%)	2015年 総人口(人)	2045年 推計人口(人)
	全 県	△10.2	7,266,534	6,524,800
1	戸 田 市	15.8	136,150	157,599
2	吉 川 市	13.6	69,738	79,227
3	滑 川 町	6.9	18,212	19,476
4	朝 霞 市	5.0	136,299	143,157
5	ふじみ野市	4.3	110,970	115,708
6	志 木 市	3.4	72,676	75,116
7	さいたま市	1.7	1,263,979	1,285,867
8	伊 奈 町	1.7	44,442	45,179
9	川 口 市	1.6	578,112	587,179
10	三 郷 市	0.2	136,521	136,835
11	越 谷 市	△0.4	337,498	336,241
12	蕨 市 市	△1.7	72,260	71,047
13	新 座 市 市	△2.1	162,122	158,710
14	白 岡 市 市	△2.7	51,535	50,139
15	川 越 市 市	△3.3	350,745	339,197
16	和 光 市 市	△4.2	80,826	77,451
17	八 潮 市 市	△4.8	86,717	82,576
18	富 士 見 市 市	△7.3	108,102	100,231
19	上 尾 市 市	△11.1	225,196	200,265
20	草 加 市 市	△11.2	247,034	219,300
21	東 松 山 市 市	△11.4	91,437	81,029
22	三 芳 町 市	△13.0	38,456	33,467
23	所 沢 市 市	△14.2	340,386	292,000
24	深 谷 市 市	△17.6	143,811	118,551
25	鶴ヶ島市	△17.7	70,255	57,806
26	桶 川 市 市	△19.0	73,936	59,892
27	坂 戸 市 市	△19.0	101,679	82,316
28	蓮 田 市 市	△20.0	62,380	49,926
29	本 庄 市 市	△20.4	77,881	61,994
30	鴻 巣 市 市	△21.6	118,072	92,619
31	上 里 町 市	△22.8	30,565	23,610
32	久 喜 市 市	△23.0	152,311	117,316
33	入 間 市 市	△23.4	148,390	113,627
34	宮 代 町 市	△23.8	33,705	25,684
35	熊 谷 市 市	△24.5	198,742	150,068
36	日 高 市 市	△25.3	56,520	42,217
37	狭 山 市 市	△25.6	152,405	113,445
38	春 日 部 市 市	△25.8	232,709	172,578
39	羽 生 市 市	△26.0	54,874	40,593
40	加 須 市 市	△29.0	112,229	79,642
41	北 本 市 市	△29.5	67,409	47,518
42	松 伏 町 市	△30.7	30,061	20,832
43	美 里 町 市	△30.7	11,207	7,766
44	飯 能 市 市	△30.7	80,715	55,900
45	杉 戸 町 市	△31.6	45,495	31,097
46	嵐 山 町 市	△33.3	18,341	12,237
47	幸 手 市 市	△33.4	52,524	34,987
48	秩 父 市 市	△35.4	63,555	41,073
49	行 田 市 市	△36.2	82,113	52,349
50	寄 居 町 市	△37.5	34,081	21,313
51	毛 呂 山 町 市	△40.2	37,275	22,276
52	横 瀬 町 市	△41.8	8,519	4,957
53	川 島 町 市	△42.3	20,788	11,996
54	小 川 町 市	△42.7	31,178	17,864
55	神 川 町 市	△43.3	13,730	7,779
56	長 瀨 町 市	△46.0	7,324	3,953
57	越 生 町 市	△46.5	11,716	6,269
58	吉 見 町 市	△47.0	19,631	10,404
59	皆 野 町 市	△47.5	10,133	5,324
60	鳩 山 町 市	△48.0	14,338	7,461
61	ときがわ町	△49.5	11,492	5,798
62	小 鹿 野 町 市	△54.7	12,117	5,488
63	東 秩 父 村	△56.1	2,915	1,279

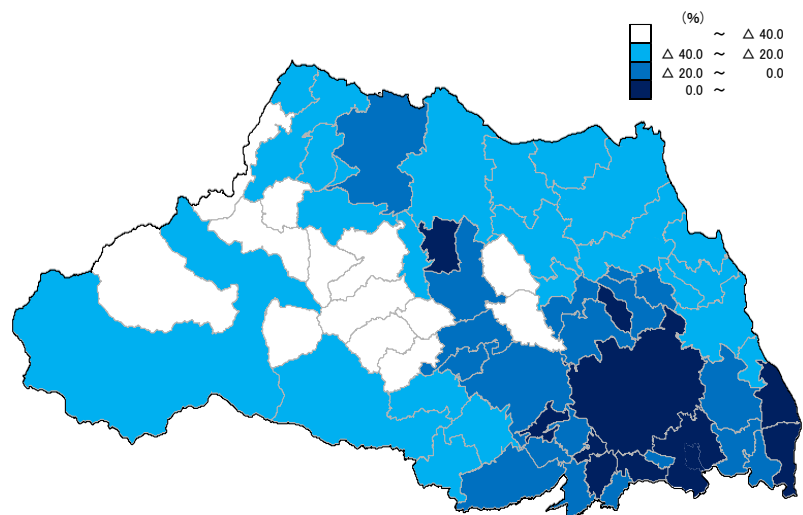
### ■ 埼玉県の人口は、2045年までに約10.2%減少する見込み

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」によると、2045年の人口は6,524,800人となり、平成27年(2015年)国勢調査時の7,266,534人から、約10.2%(約74万人)減少すると推計されています。

全国で見ると、2045年の推計人口は1億642万人となり、平成27年(2015年)国勢調査時の1億2,709万人と比べ、約2千万人の減少となり、2053年には1億人を割ると推計されています。



### 将来推計による人口増減率の分布(2015年→2045年)



資料:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」

### ● 将来推計人口とは

平成27年国勢調査を基に、将来の出生、死亡ならびに国際人口移動について仮定を設け、これらに基づいて将来の人口等を推計したもの。

平成30年3月推計

資料:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」

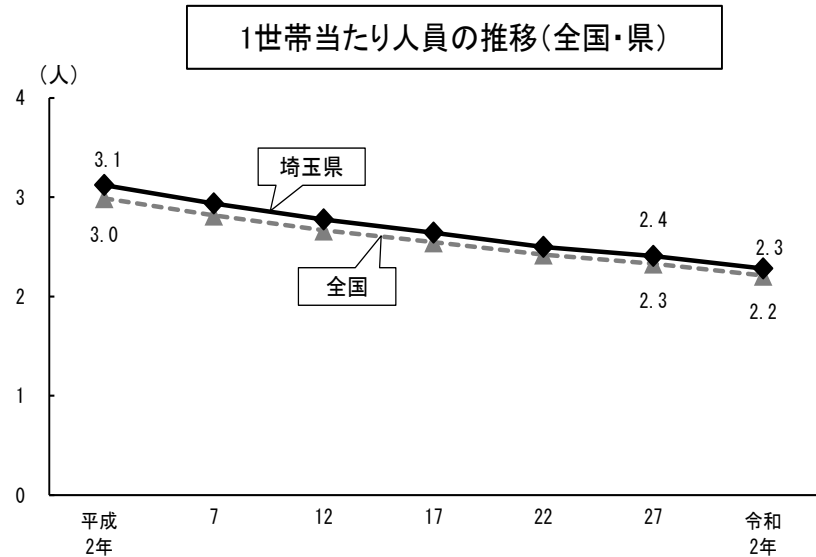
## 7 1世帯当たり人員

順位	市町村	1世帯当たり人員(人)
	全 県	2.3
1	美里町	2.7
2	川島町	2.6
3	吉見町	2.6
4	松伏町	2.6
5	東秩父村	2.6
6	小鹿野町	2.5
7	吉川市	2.5
8	横瀬町	2.5
9	長瀬町	2.5
10	皆野町	2.5
11	滑川町	2.5
12	白岡市	2.5
13	上里町	2.5
14	加須市	2.5
15	伊奈町	2.5
16	深谷市	2.5
17	三芳町	2.5
18	ときがわ町	2.5
19	杉戸町	2.4
20	秩父市	2.4
21	神川町	2.4
22	羽生市	2.4
23	鴻巣市	2.4
24	行田市	2.4
25	日高市	2.4
26	鳩山町	2.4
27	小川町	2.4
28	桶川市	2.4
29	寄居町	2.4
30	越生町	2.4
31	久喜市	2.4
32	蓮田市	2.4
33	越谷市	2.4
34	熊谷市	2.4
35	幸手市	2.3
36	入間市	2.3
37	北本町	2.3
38	上尾市	2.3
39	春日部市	2.3
40	飯能市	2.3
41	嵐山町	2.3
42	宮代町	2.3
43	本庄市	2.3
44	三郷市	2.3
45	川越市	2.3
46	狭山市	2.3
47	志木市	2.3
48	東松山市	2.3
49	ふじみ野市	2.3
50	鶴ヶ島市	2.3
51	さいたま市	2.2
52	新座市	2.2
53	朝霞市	2.2
54	坂戸市	2.2
55	所沢市	2.2
56	草加市	2.2
57	川口市	2.2
58	八潮市	2.2
59	富士見市	2.2
60	戸田町	2.2
61	毛呂山町	2.1
62	和光市	2.1
63	蕨市	2.0

### ■ 埼玉県の1世帯当たり人員は、減少が続いている

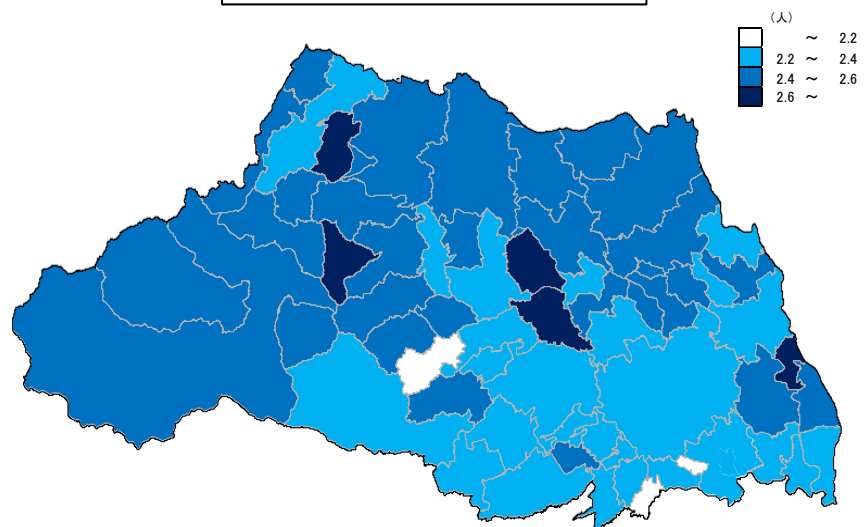
総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、一般世帯の1世帯当たり人員は、前回調査より0.1人減少して2.3人でした。

5年ごとの推移をみると、全国、埼玉県ともに世帯の小規模化が進んでおり、平成2年の埼玉県3.1人、全国3.0人から、それぞれ0.8人減少しています。



資料:総務省統計局「国勢調査」

### 1世帯当たり人員の分布



資料:総務省統計局「令和2年国勢調査」

#### ● 一般世帯の1世帯当たり人員とは

一般世帯(総世帯数から施設等の世帯を除いた世帯)で、1つの世帯を構成する各人(世帯員)を合わせた数。

令和2年10月1日現在  
資料:総務省統計局「令和2年国勢調査」

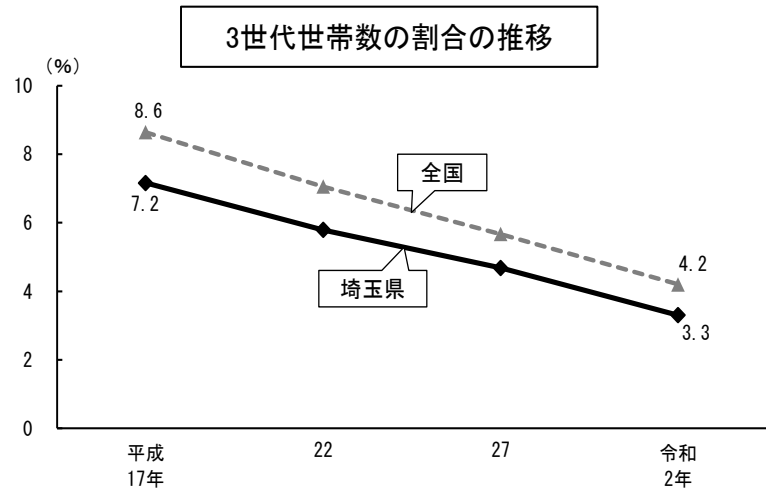
## 8 3世代世帯数の割合

順位	市町村	割合(%)	世帯数
	全 県	3.3	105,717
1	東 秩 父 村	12.6	124
2	小 鹿 野 町	10.2	425
3	美 里 町	10.2	391
4	長 瀬 町	9.8	256
5	皆 野 町	8.9	318
6	川 島 町	8.9	643
7	吉 見 町	8.4	573
8	横 瀬 町	8.2	252
9	ときがわ 町	7.3	307
10	秩 父 市	7.3	1,740
11	羽 生 市	6.8	1,443
12	神 川 町	6.6	340
13	加 須 市	6.4	2,847
14	寄 居 町	6.3	835
15	松 伏 町	6.3	676
16	小 川 町	6.2	729
17	上 里 町	6.1	727
18	深 谷 市	6.1	3,401
19	越 生 町	5.9	268
20	行 田 市	5.7	1,816
21	嵐 山 町	5.5	406
22	杉 戸 町	5.3	945
23	鳩 山 町	5.1	274
24	滑 川 町	5.0	383
25	本 庄 市	5.0	1,651
26	日 高 市	4.7	1,050
27	吉 川 市	4.7	1,300
28	熊 谷 市	4.6	3,717
29	白 岡 市	4.5	923
30	幸 手 市	4.5	937
31	久 喜 市	4.5	2,787
32	鴻 巣 市	4.4	2,078
33	宮 代 町	4.0	586
34	三 芳 町	4.0	597
35	毛 呂 山 町	4.0	623
36	伊 奈 町	3.9	692
37	飯 能 市	3.9	1,301
38	東 松 山 市	3.8	1,492
39	蓮 田 市	3.6	908
40	越 谷 市	3.6	5,066
41	三 郷 市	3.5	2,128
42	狭 山 市	3.5	2,226
43	北 本 市	3.5	953
44	春 日 部 市	3.4	3,341
45	桶 川 市	3.4	1,048
46	入 間 市	3.3	2,047
47	八 潮 市	3.3	1,402
48	川 越 市	3.2	4,938
49	坂 戸 市	3.2	1,416
50	上 尾 市	2.9	2,792
51	川 口 市	2.9	7,673
52	草 加 市	2.9	3,192
53	ふ じ み 野 市	2.7	1,324
54	富 士 見 市	2.6	1,339
55	鶴 ヶ 島 市	2.5	766
56	さいたま 市	2.4	13,811
57	所 沢 市	2.2	3,422
58	新 座 市	2.2	1,631
59	志 木 市	2.2	719
60	蕨 市	2.0	754
61	戸 田 市	2.0	1,260
62	朝 霞 市	1.8	1,141
63	和 光 市	1.4	567

### ■ 埼玉県3世代世帯数の割合は、3.3%

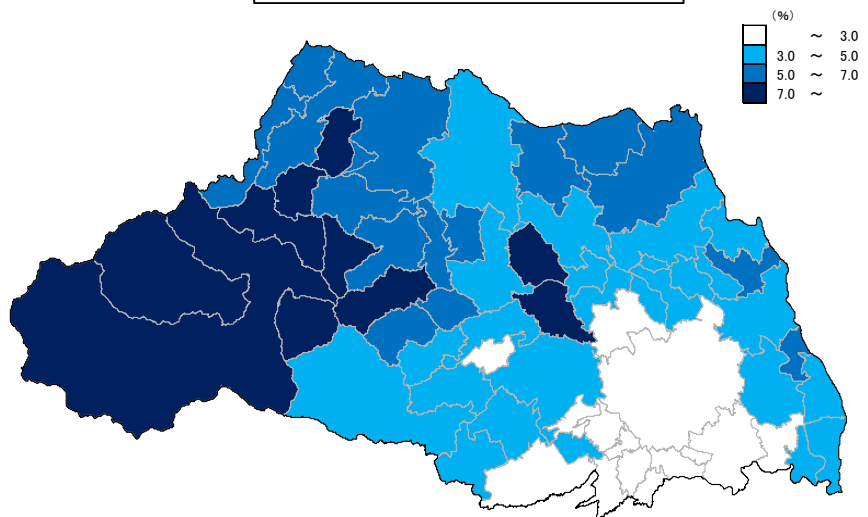
総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、一般世帯の総世帯数3,157,627世帯のうち、3世代世帯数は105,717世帯で、全体の3.3%でした。

平成17年からの推移をみると、3世代世帯数の割合は、全国と同様に低下が続いており、平成17年の埼玉県7.2%、全国8.6%から、それぞれ3.9ポイント、4.4ポイント低下しています。



資料：総務省統計局「国勢調査」

### 3世代世帯数の割合の分布



資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

### ● 3世代世帯とは

世帯主との続柄が、祖父母、世帯主の父母(又は世帯主の配偶者の父母)、世帯主(又は世帯主の配偶者)、子(又は子の配偶者)及び孫の直系世代のうち、三つ以上の世代が同居している世帯。

令和2年10月1日現在  
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

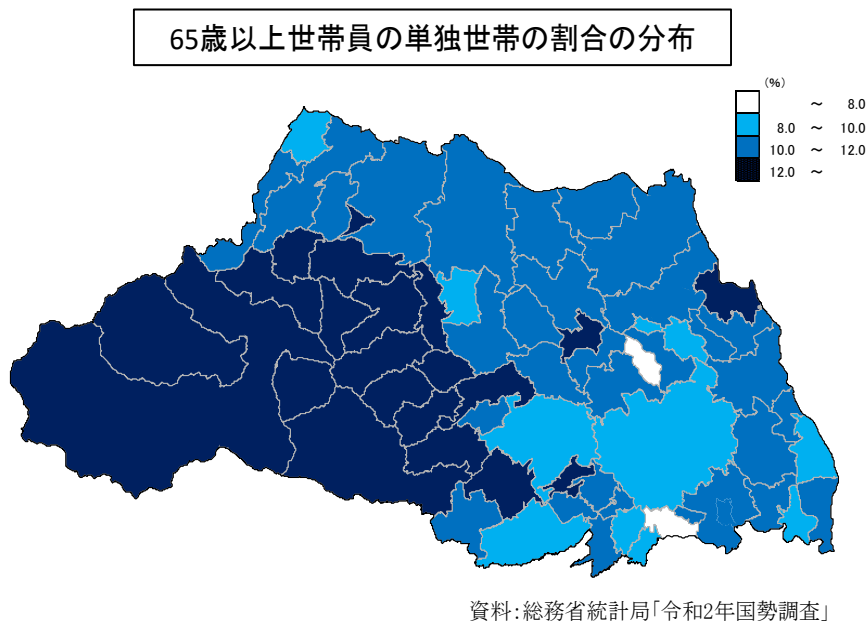
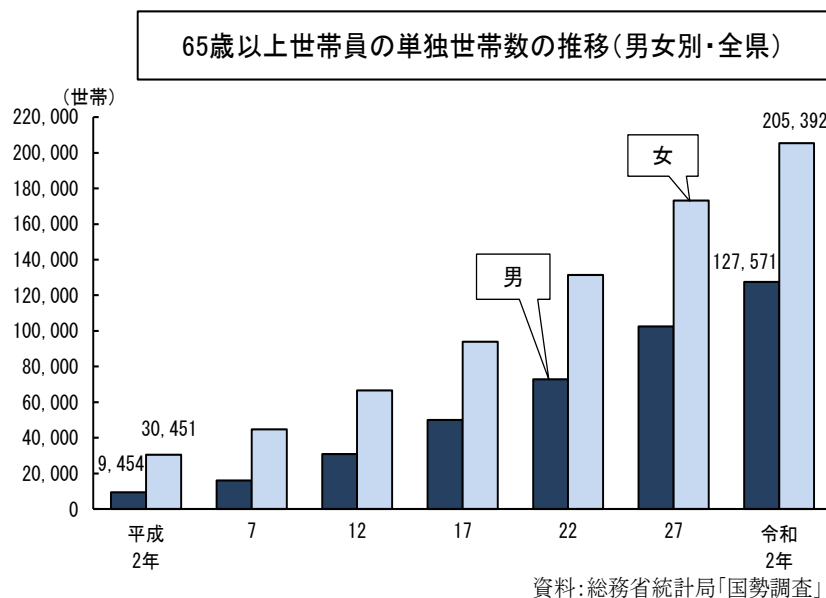
## 9 65歳以上世帯員の単独世帯の割合

順位	市町村	割合(%)	65歳以上 単独世帯数
	全 県	10.5	332,963
1	東 秩 父 村	17.7	175
2	小 鹿 野 町	16.1	668
3	皆 野 町	15.7	562
4	秩 父 市	15.4	3,665
5	長 瀬 町	15.2	394
6	ときがわ町	14.6	614
7	鳩 山 町	14.1	756
8	小 川 町	14.0	1,646
9	幸 手 市	13.7	2,845
10	越 生 町	13.7	625
11	寄 居 町	13.3	1,762
12	北 本 市	13.1	3,584
13	横 瀬 町	12.7	391
14	嵐 山 町	12.7	939
15	狭 山 市	12.7	8,064
16	日 高 市	12.4	2,771
17	毛 呂 山 町	12.2	1,913
18	坂 戸 市	12.2	5,409
19	ふじみ野市	12.1	5,960
20	飯 能 市	12.0	4,029
21	行 田 市	11.9	3,796
22	入 間 市	11.8	7,224
23	神 川 町	11.8	612
24	本 庄 市	11.8	3,891
25	三 郷 市	11.7	7,076
26	春 日 部 市	11.6	11,361
27	蓮 田 市	11.6	2,943
28	熊 谷 市	11.5	9,218
29	三 芳 町	11.5	1,727
30	杉 戸 町	11.4	2,023
31	草 加 市	11.4	12,716
32	蕨 市	11.3	4,153
33	桶 川 市	11.3	3,470
34	新 座 市	11.2	8,274
35	鶴ヶ島市	11.2	3,421
36	久 喜 市	11.0	6,865
37	上 尾 市	10.9	10,520
38	鴻 巣 市	10.9	5,154
39	吉 見 町	10.7	736
40	美 里 町	10.6	408
41	宮 代 町	10.5	1,529
42	松 伏 町	10.5	1,126
43	加 須 市	10.5	4,624
44	深 谷 市	10.4	5,787
45	羽 生 市	10.4	2,186
46	富 士 見 市	10.3	5,256
47	川 口 市	10.3	27,514
48	東 松 山 市	10.2	4,061
49	越 谷 市	10.1	14,355
50	川 島 町	10.1	731
51	志 木 市	10.1	3,287
52	上 里 町	9.8	1,153
53	さいたま市	9.6	55,934
54	所 沢 市	9.6	14,590
55	川 越 市	9.4	14,439
56	朝 霞 市	9.4	5,863
57	白 岡 市	9.4	1,919
58	吉 川 市	9.0	2,502
59	八 潮 市	8.4	3,531
60	滑 川 町	8.3	632
61	和 光 市	8.2	3,251
62	伊 奈 町	7.8	1,394
63	戸 田 市	7.7	4,939

### ■ 埼玉県65歳以上世帯員の単独世帯の割合は、10.5%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、一般世帯の総世帯数3,157,627世帯のうち、65歳以上世帯員の単独世帯は、332,963世帯で、10.5%を占めています。

全国の割合(12.1%)と比較すると、1.6ポイント低くなっています。また、男女別で見ると、女性の65歳以上世帯員の単独世帯(205,392世帯)は男性(127,571世帯)の約1.6倍となっています。



● 65歳以上世帯員の単独世帯とは  
65歳以上の人一人のみの一般世帯。

# 10 在留外国人数

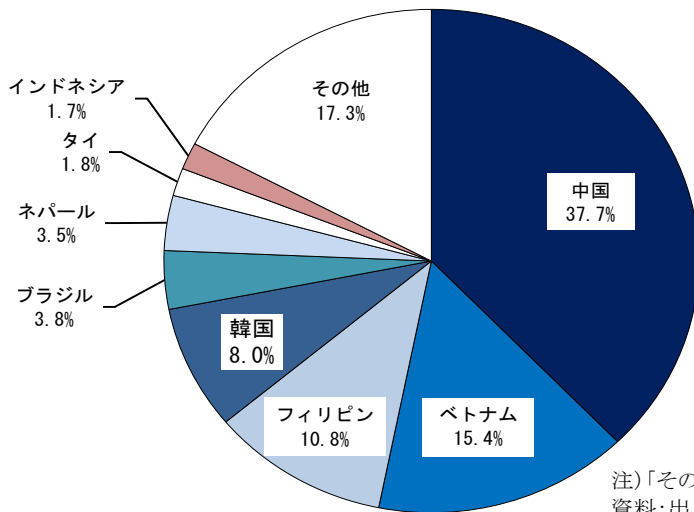
順位	市町村	人数(人)	割合(%)
	全 県	198,235	2.7
1	川 口 市	39,300	6.6
2	さいたま市	27,443	2.1
3	川 越 市	8,970	2.5
4	草 加 市	7,909	3.2
5	戸 田 市	7,621	5.4
6	蕨 市	7,615	10.2
7	越 谷 市	7,284	2.1
8	所 沢 市	6,272	1.8
9	三 郷 市	4,944	3.5
10	春日部市	4,477	1.9
11	朝 霞 市	4,239	3.0
12	八 潮 市	4,053	4.3
13	上 尾 市	3,972	1.7
14	新 座 市	3,798	2.3
15	熊 谷 市	3,663	1.9
16	久 喜 市	3,282	2.2
17	深 谷 市	3,195	2.3
18	ふじみ野市	3,065	2.7
19	坂 戸 市	3,029	3.0
20	東 松 山 市	2,774	3.0
21	狭 山 市	2,741	1.8
22	富 士 見 市	2,722	2.4
23	本 庄 市	2,609	3.3
24	和 光 市	2,603	3.1
25	加 須 市	2,492	2.2
26	入 間 市	2,324	1.6
27	志 木 市	1,958	2.6
28	鴻 巣 市	1,858	1.6
29	羽 生 市	1,828	3.5
30	行 田 市	1,780	2.3
31	吉 川 市	1,759	2.4
32	鶴ヶ島市	1,509	2.2
33	上 里 町	1,250	4.1
34	幸 手 市	1,126	2.3
35	飯 能 市	1,049	1.3
36	日 高 市	899	1.7
37	桶 川 市	858	1.1
38	三 芳 町	823	2.1
39	蓮 田 市	685	1.1
40	北 本 市	645	1.0
41	杉 戸 町	621	1.4
42	秩 父 市	616	1.0
43	白 岡 市	602	1.2
44	毛呂山町	595	1.7
45	寄 居 町	592	1.8
46	嵐 山 町	591	3.3
47	滑 川 町	536	2.7
48	伊 奈 町	495	1.1
49	宮 代 町	441	1.3
50	神 川 町	423	3.2
51	松 伏 町	422	1.5
52	川 島 町	383	2.0
53	小 川 町	305	1.1
54	ときがわ町	194	1.8
55	美 里 町	176	1.6
56	吉 見 町	173	1.0
57	越 生 町	169	1.5
58	鳩 山 町	140	1.0
59	小 鹿 野 町	127	1.2
60	皆 野 町	82	0.9
61	横 瀬 町	77	1.0
62	長 瀬 町	42	0.6
63	東 秩 父 村	10	0.4

## ■ 埼玉県の内留外国人数は、総人口の約2.7%

出入国在留管理庁「在留外国人統計」によると、令和2年12月末現在、在留外国人数は198,235人で、総人口(7,343,996人)の約2.7%を占めています。国籍・地域別でみると、中国が37.7%で最も多く、次いでベトナム、フィリピンが続いています。

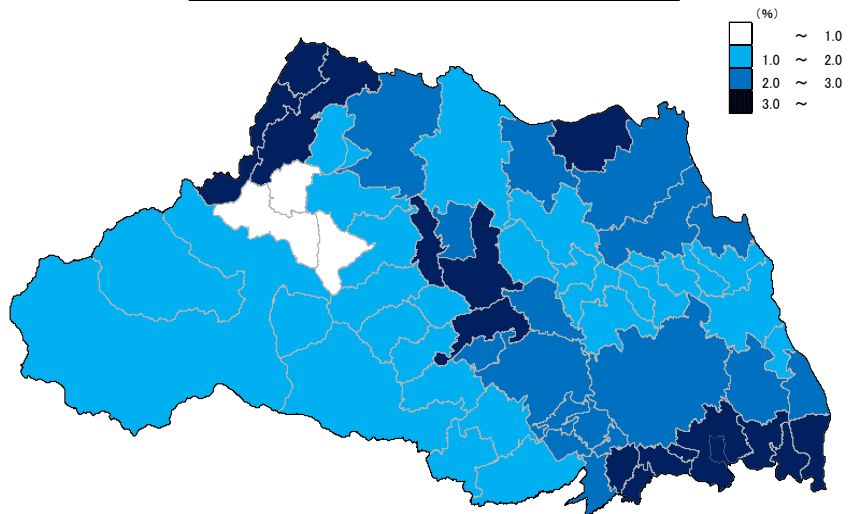
なお、在留外国人数が県内第1位の川口市は、市区町村別の全国順位で第1位となっています。

在留外国人の国籍・地域別割合(全県)



注)「その他」には無国籍を含む。  
資料: 出入国在留管理庁「在留外国人統計」

人口に占める在留外国人の割合の分布



資料: 出入国在留管理庁「在留外国人統計」  
県統計課「埼玉県推計人口」

### ● 在留外国人数とは

中長期在留者及び特別永住者を集計した数。

注) 平成24年7月に改正出入国管理及び難民認定法が施行され、新しい在留管理制度が導入されたため、従来の外国人登録者数とは単純に比較できない。

令和2年12月末現在

資料: 出入国在留管理庁「在留外国人統計」

注) 割合の算出に用いた人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和3年1月1日現在)による。

# 11 昼夜間人口比率

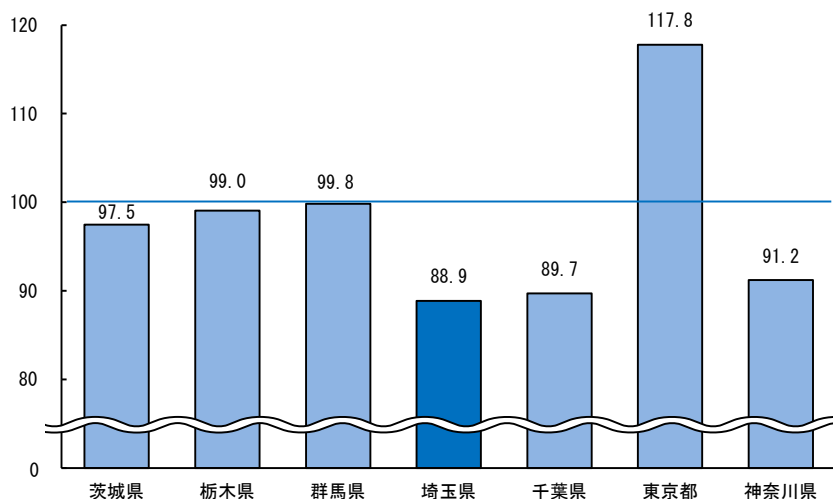
順位	市町村	比率
	全 県	88.9
1	三 芳 町	117.2
2	美 里 町	104.9
3	川 島 町	103.1
4	本 庄 市	102.8
5	嵐 山 町	102.5
6	東 松 山 市	100.3
7	滑 川 町	98.9
8	伊 奈 谷 町	98.9
9	熊 谷 市	97.9
10	羽 生 市	97.0
11	川 越 市	96.6
12	寄 居 町	96.3
13	八 潮 市	96.2
14	秩 父 市	96.0
15	鳩 山 町	95.6
16	日 高 市	95.4
17	狭 山 市	94.9
18	深 谷 市	94.1
19	小 鹿 野 町	93.5
20	さいたま市	93.0
21	毛 呂 山 町	92.8
22	加 須 市	92.6
23	坂 戸 市	92.4
24	神 川 町	91.6
25	皆 野 市	91.5
26	戸 田 市	91.3
27	久 喜 市	90.5
28	行 田 市	89.8
29	と き が わ 町	89.8
30	飯 能 市	89.3
31	杉 戸 町	89.0
32	越 生 町	88.5
33	三 郷 市	88.4
34	吉 見 町	87.8
35	越 谷 市	87.3
36	和 光 市	87.3
37	入 間 市	86.5
38	幸 手 市	86.3
39	所 沢 市	86.1
40	長 瀬 市	86.0
41	新 座 市	85.7
42	上 里 市	84.7
43	桶 川 市	84.4
44	草 加 市	84.0
45	蕨 市	83.2
46	蓮 田 市	82.9
47	春 日 部 市	82.8
48	上 尾 市	82.7
49	横 瀬 町	82.7
50	朝 霞 市	82.6
51	ふ じ み 野 市	82.4
52	小 川 町	82.1
53	宮 代 町	82.1
54	川 口 市	82.0
55	鶴 ヶ 島 市	80.7
56	吉 川 市	80.1
57	北 本 市	80.1
58	鴻 巣 市	79.9
59	東 秩 父 村	79.5
60	志 木 市	79.1
61	松 伏 町	77.9
62	白 岡 市	77.3
63	富 士 見 市	74.0

## ■ 埼玉県は昼夜間人口比率は全国で最も低い

総務省統計局「国勢調査」によると、平成27年10月1日現在、昼夜間人口比率は88.9で、全国で最も低くなっています。これは、東京都への通勤・通学者が約93万人もいることが影響しています。

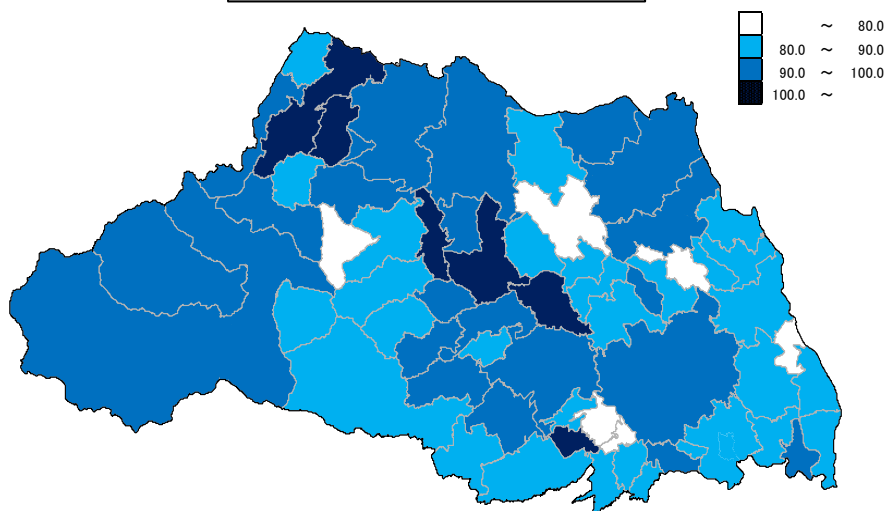
昼夜間人口比率が100を超える市町村は、三芳町をはじめとする6市町のみとなっています。

都道府県別昼夜間人口比率(関東)



資料:総務省統計局「平成27年国勢調査」

昼夜間人口比率の分布



資料:総務省統計局「平成27年国勢調査」

### ● 昼夜間人口比率とは

夜間人口(常住人口)100人当たりの昼間人口(従業地・通学地による人口)の比率。

平成27年10月1日現在  
資料:総務省統計局「平成27年国勢調査」



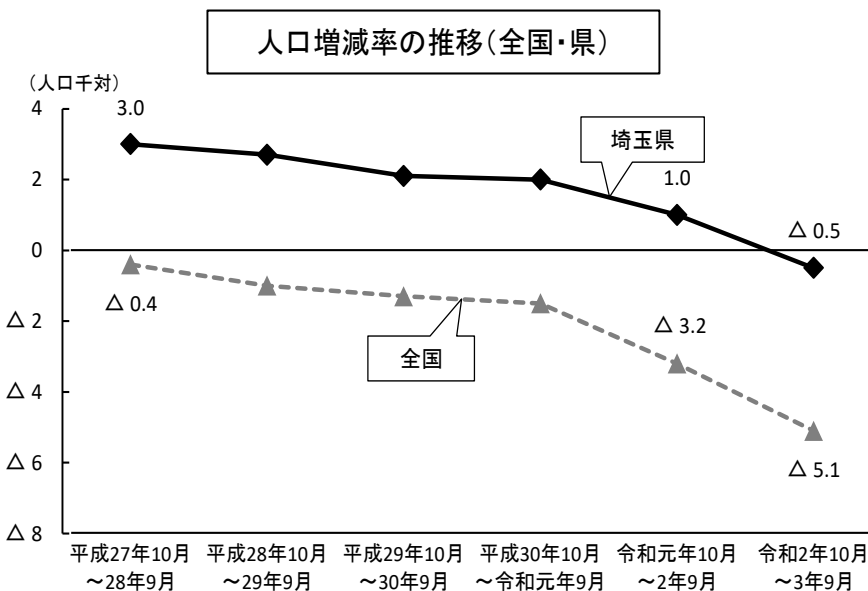
## 12 人口増減率

順位	市町村	増減率 (人口千対)	増減数 (人)
	全 県	△0.52	△3,820
1	滑 川 町	8.46	167
2	さいたま市	6.17	8,171
3	朝 霞 市	5.44	768
4	白 岡 市	4.62	241
5	上 尾 市	4.33	983
6	戸 田 市	3.32	468
7	志 木 市	3.11	234
8	伊 奈 町	2.99	134
9	富 士 見 市	2.36	264
10	草 加 市	2.30	571
11	鶴ヶ島市	2.11	148
12	蓮 田 市	1.22	75
13	川 越 市	1.13	399
14	越 谷 市	0.75	255
15	吉 川 市	0.36	26
16	新 座 市	△0.06	△10
17	三 郷 市	△0.25	△36
18	東 松 山 市	△0.65	△60
19	本 庄 市	△0.79	△62
20	蕨 市	△1.23	△91
21	所 沢 市	△1.35	△461
22	ふじみ野市	△1.46	△166
23	春 日 部 市	△1.50	△345
24	川 口 市	△1.55	△924
25	八 潮 市	△2.44	△228
26	狭 山 市	△2.47	△367
27	嵐 山 町	△2.68	△48
28	鴻 巣 市	△3.12	△364
29	坂 戸 市	△3.66	△367
30	深 谷 市	△3.74	△529
31	和 光 市	△3.86	△324
32	北 本 市	△4.02	△262
33	桶 川 市	△4.13	△309
34	三 芳 町	△4.89	△188
35	宮 代 町	△5.07	△173
36	加 須 市	△5.21	△581
37	久 喜 市	△5.39	△812
38	上 里 町	△5.60	△170
39	杉 戸 町	△6.11	△268
40	入 間 市	△6.13	△893
41	毛 呂 山 町	△6.14	△217
42	飯 能 市	△6.40	△514
43	羽 生 市	△6.45	△341
44	美 里 町	△7.25	△80
45	日 高 市	△7.68	△419
46	熊 谷 市	△8.64	△1,679
47	幸 手 市	△10.43	△522
48	行 田 市	△10.43	△820
49	越 生 町	△11.24	△124
50	ときがわ町	△12.43	△131
51	松 伏 町	△13.09	△370
52	鳩 山 町	△13.27	△180
53	吉 見 町	△13.41	△244
54	皆 野 町	△13.44	△125
55	神 川 町	△14.30	△191
56	秩 父 市	△14.50	△865
57	川 島 町	△14.60	△283
58	横 瀬 町	△14.66	△117
59	寄 居 町	△15.75	△510
60	小 川 町	△15.78	△450
61	長 瀨 町	△16.45	△112
62	小 鹿 野 町	△27.27	△298
63	東 秩 父 村	△34.70	△94

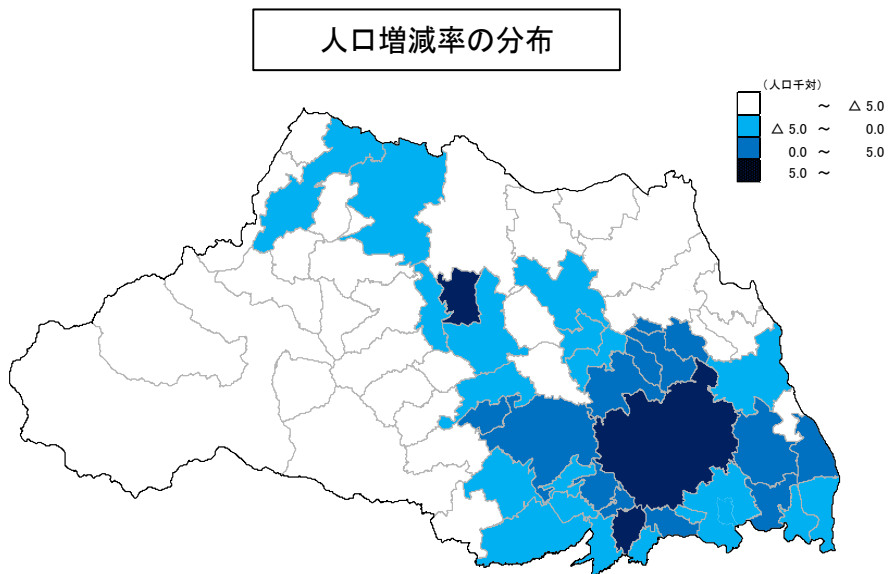
### ■埼玉県の人口増減率は、初めてマイナスに

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和3年10月1日現在、前年同月と比較した人口増減率(人口千人当たり)は、△0.52でした。

総務省統計局「人口推計」及び県統計課「埼玉県推計人口」によると、近年の人口増減率は、全国がマイナスで推移しているのに対し、埼玉県はプラスを維持していましたが、令和3年はマイナスに転じました。



資料:総務省統計局「人口推計」  
県統計課「埼玉県推計人口」



資料:県統計課「埼玉県推計人口」

### ●人口増減率とは

一定期間における人口増減数の割合。

※本項においては、過去1年間における人口増減数の前年10月1日現在人口に占める割合(千人当たりで算出)。

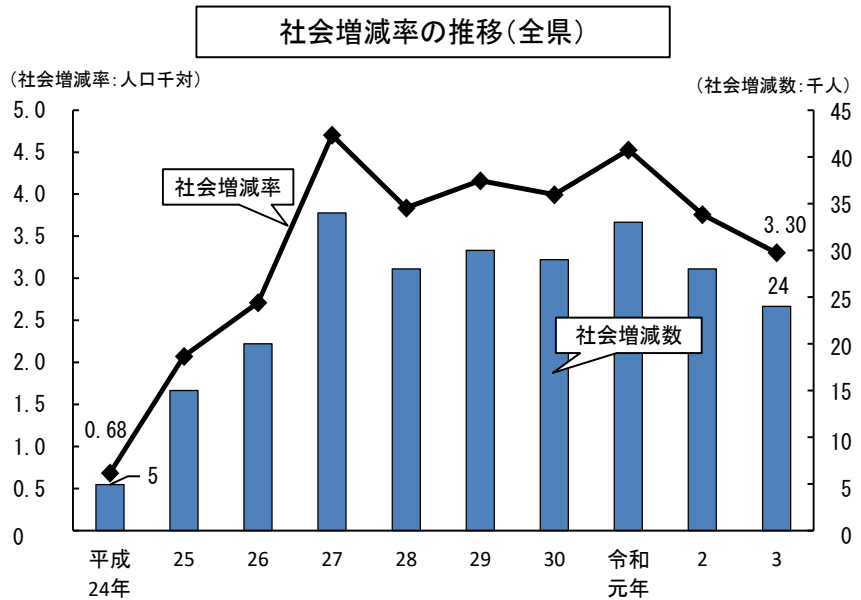
令和3年10月1日現在  
資料:県統計課「埼玉県推計人口」

# 13 社会増減率

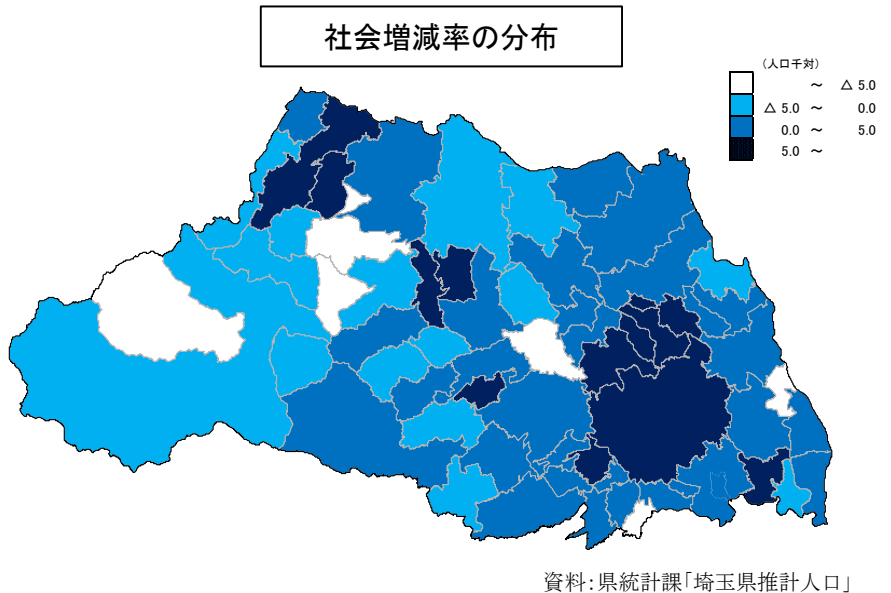
順位	市町村	増減率 (人口千対)	増減数 (人)
	全 県	3.30	24,263
1	滑 川 町	8.36	165
2	上 尾 市	8.05	1,827
3	さいたま市	7.79	10,313
4	白 岡 市	7.74	404
5	蓮 田 市	7.02	432
6	本 庄 市	6.31	496
7	鶴ヶ島市	6.28	440
8	美 里 町	5.98	66
9	伊 奈 町	5.82	261
10	嵐 山 町	5.48	98
11	草 加 市	5.31	1,318
12	富 士 見 市	5.15	576
13	川 越 市	4.92	1,746
14	朝 霞 市	4.82	680
15	志 木 市	4.53	341
16	東 松 山 市	3.83	352
17	春 日 部 市	3.67	844
18	新 座 市	3.42	568
19	越 谷 市	3.31	1,130
20	北 本 市	3.24	211
21	狭 山 市	2.93	436
22	深 谷 市	2.72	384
23	所 沢 市	2.72	930
24	毛 呂 山 町	2.26	80
25	戸 田 市	2.25	317
26	三 郷 市	2.15	305
27	ふじみ野市	2.12	241
28	鴻 巣 市	2.11	246
29	上 里 町	1.85	56
30	坂 戸 市	1.79	179
31	三 芳 町	1.67	64
32	ときがわ町	1.61	17
33	蕨 市	1.56	116
34	桶 川 市	1.53	114
35	吉 川 市	1.35	97
36	川 口 市	1.21	722
37	杉 戸 町	1.21	53
38	加 須 市	1.00	112
39	宮 代 町	0.61	21
40	飯 能 市	0.46	37
41	久 喜 市	0.40	60
42	羽 生 市	0.04	2
43	神 川 町	△0.15	△2
44	日 高 市	△0.18	△10
45	皆 野 町	△0.54	△5
46	越 生 町	△0.54	△6
47	鳩 山 町	△0.74	△10
48	入 間 市	△1.10	△160
49	幸 手 市	△1.42	△71
50	熊 谷 市	△1.57	△305
51	八 潮 市	△2.46	△230
52	行 田 市	△2.61	△205
53	長 瀨 町	△2.79	△19
54	横 瀨 町	△3.38	△27
55	小 川 町	△3.54	△101
56	吉 見 町	△4.23	△77
57	秩 父 市	△4.51	△269
58	川 島 町	△5.16	△100
59	寄 居 町	△5.34	△173
60	和 光 市	△5.73	△481
61	松 伏 町	△6.16	△174
62	小 鹿 野 町	△12.17	△133
63	東 秩 父 村	△13.29	△36

## ■ 埼玉県社会増減率は、3.30

県統計課によると、令和3年10月1日現在、前年同月と比較した社会増減数は24,263人増で、社会増減率(人口千人当たり)は3.30でした。  
過去10年間の社会増減率をみると、平成27年までは上昇していましたが、平成28年以降は増減を繰り返しています。



注) 各年とも前年10月1日から当年9月末までの値。  
資料: 県統計課「埼玉県推計人口」



### ● 社会増減率とは

一定期間における社会増減数(転入者数-転出者数)の人口に占める割合。

※本項においては、過去1年間における社会増減数の前年10月1日現在人口に占める割合(千人当たりで算出)。

令和3年10月1日現在  
資料: 県統計課「埼玉県推計人口」

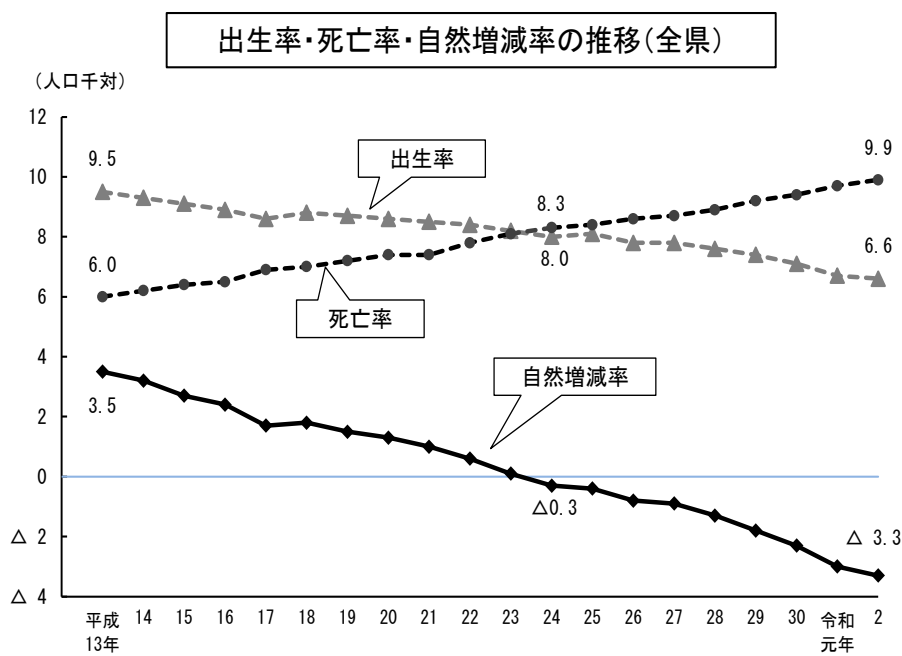
# 14 自然増減率

順位	市町村	増減率 (人口千対)	増減数 (人)
	全 県	△3.3	△23,430
1	和 光 市	2.7	224
2	戸 田 市	2.0	260
3	朝 霞 市	1.7	229
4	滑 川 町	0.3	6
5	八 潮 市	0.2	19
6	吉 川 市	0.1	10
7	さいたま市	△0.9	△1,213
8	志 木 市	△1.2	△86
9	白 岡 市	△1.6	△81
10	三 郷 市	△1.7	△232
11	越 谷 市	△1.9	△642
12	富 士 見 市	△2.0	△218
13	ふじみ野市	△2.5	△270
14	伊 奈 町	△2.6	△116
15	草 加 市	△2.7	△649
16	新 座 市	△2.8	△452
17	蕨 市	△3.1	△209
18	川 口 市	△3.1	△1,728
19	上 尾 市	△3.2	△696
20	川 越 市	△3.3	△1,066
21	所 沢 市	△3.6	△1,115
22	鶴ヶ島市	△3.8	△262
23	三 芳 町	△4.1	△154
24	鴻 巣 市	△4.3	△489
25	東 松 山 市	△4.3	△378
26	桶 川 市	△4.6	△342
27	入 間 市	△4.8	△682
28	蓮 田 市	△4.9	△297
29	坂 戸 市	△4.9	△477
30	狭 山 市	△5.3	△770
31	久 喜 市	△5.3	△779
32	宮 代 町	△5.4	△179
33	春 日 部 市	△5.6	△1,264
34	北 本 市	△5.6	△363
35	深 谷 市	△5.8	△795
36	松 伏 町	△5.9	△165
37	飯 能 市	△6.1	△477
38	日 高 市	△6.1	△327
39	熊 谷 市	△6.2	△1,183
40	加 須 市	△6.5	△704
41	杉 戸 町	△6.5	△279
42	上 里 町	△6.6	△185
43	本 庄 市	△6.7	△504
44	寄 居 町	△6.7	△215
45	羽 生 市	△7.1	△353
46	行 田 市	△7.3	△563
47	嵐 山 町	△7.4	△127
48	幸 手 市	△8.0	△390
49	毛 呂 山 町	△8.5	△292
50	川 島 町	△8.5	△162
51	吉 見 町	△9.3	△167
52	秩 父 市	△9.6	△566
53	小 川 町	△11.7	△330
54	横 瀬 町	△11.8	△93
55	ときがわ町	△11.8	△122
56	鳩 山 町	△11.8	△159
57	長 瀬 町	△12.1	△82
58	越 生 町	△12.1	△132
59	皆 野 町	△12.2	△112
60	神 川 町	△12.5	△161
61	美 里 町	△12.8	△139
62	東 秩 父 村	△13.3	△36
63	小 鹿 野 町	△13.8	△149

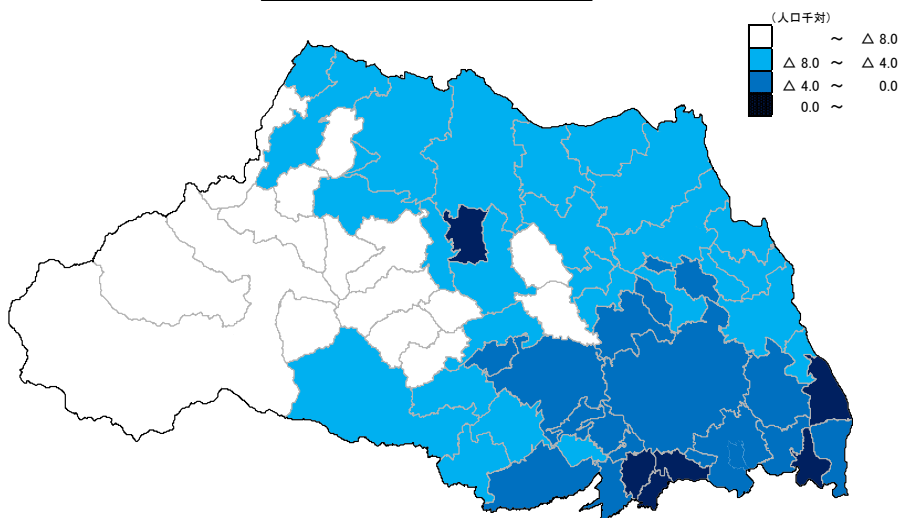
## ■ 埼玉県の自然増減率は、平成24年からマイナスに

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和2年の自然増減率(人口千人当たり)は、△3.3でした。

平成13年からの推移をみると、自然増減率はプラスで推移してきましたが、平成24年に死亡率が出生率を上回ったためマイナスに転じ、以降、9年連続してマイナスで推移しています。



## 自然増減率の分布



## ● 自然増減率とは

人口千人当たりの1年間の自然増減数(出生数－死亡数)の割合。

令和2年  
資料: 県保健医療政策課「令和2年埼玉県の人口動態概況」

# 15 出生率

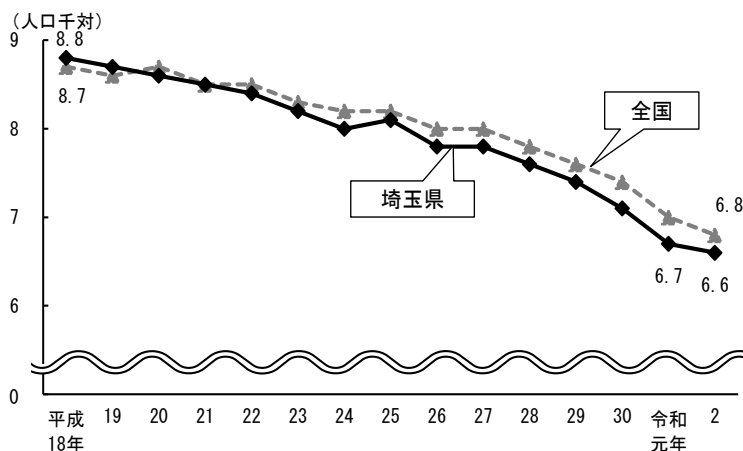
順位	市町村	出生率 (人口千対)	出生数 (人)
	全 県	6.6	47,328
1	和 光 市	9.2	748
2	戸 田 市	9.2	1,205
3	朝 霞 市	9.1	1,251
4	八 潮 市	9.1	799
5	滑 川 町	8.8	167
6	吉 川 市	8.3	581
7	白 岡 市	7.9	407
8	さいたま市	7.7	10,006
9	志 木 市	7.7	563
10	三 郷 市	7.7	1,044
11	富 士 見 市	7.5	805
12	蕨 市	7.3	492
13	川 越 市	7.2	2,314
14	川 口 市	7.2	3,969
15	越 谷 市	7.1	2,381
16	所 沢 市	6.9	2,162
17	ふじみ野市	6.7	735
18	上 尾 市	6.6	1,439
19	新 座 市	6.5	1,029
20	深 谷 市	6.3	869
21	宮 代 町	6.2	206
22	東 松 山 市	6.1	531
23	草 加 市	6.1	1,459
24	上 里 町	6.0	170
25	熊 谷 市	5.9	1,117
26	鶴 ヶ 島 市	5.9	402
27	鴻 巣 市	5.8	667
28	蓮 田 市	5.8	351
29	寄 居 町	5.7	183
30	桶 川 市	5.7	422
31	久 喜 市	5.7	837
32	三 芳 町	5.7	215
33	秩 父 市	5.7	336
34	春 日 部 市	5.6	1,265
35	北 本 市	5.6	359
36	飯 能 市	5.5	432
37	狭 山 市	5.5	796
38	本 庄 市	5.5	411
39	坂 戸 市	5.4	525
40	伊 奈 町	5.4	236
41	皆 野 町	5.2	48
42	入 間 市	5.2	745
43	加 須 市	5.0	546
44	羽 生 市	5.0	248
45	日 高 市	4.9	261
46	行 瀬 町	4.8	371
47	横 瀬 町	4.6	36
48	松 伏 町	4.5	127
49	幸 手 市	4.3	210
50	杉 戸 町	4.1	176
51	嵐 山 町	4.1	70
52	神 川 町	3.9	51
53	川 島 町	3.8	73
54	越 生 町	3.8	41
55	美 里 町	3.7	40
56	小 鹿 野 町	3.6	39
57	吉 見 町	3.6	64
58	長 瀨 町	3.5	24
59	小 川 町	3.4	97
60	毛 呂 山 町	3.1	108
61	ときがわ町	2.7	28
62	東 秩 父 村	2.6	7
63	鳩 山 町	2.4	32

## ■ 埼玉県の出生率は、6.6

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和2年の出生数は47,328人で、前年と比べ970人減少しました。また、出生率（人口千人あたり）は、前年の6.7から6.6に低下しました。

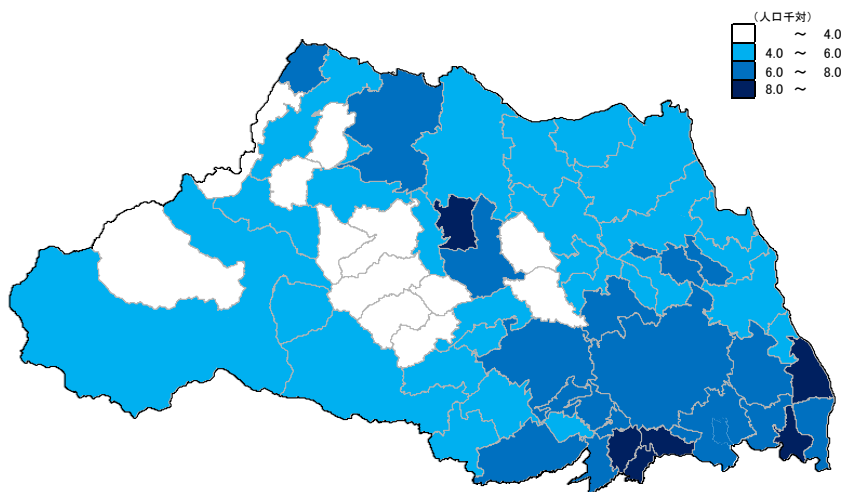
埼玉県の出生率はわずかながら全国を上回って推移していましたが、平成20年に全国を下回り、平成21年には同率となったものの、平成22年以降再び下回って推移しています。

出生率の推移(全国・県)



資料：県保健医療政策課「令和2年埼玉県の人口動態概況」

出生率の分布



資料：県保健医療政策課「令和2年埼玉県の人口動態概況」

## ● 出生率とは

人口千人に対する年間出生数の割合。

令和2年

資料：県保健医療政策課「令和2年埼玉県の人口動態概況」

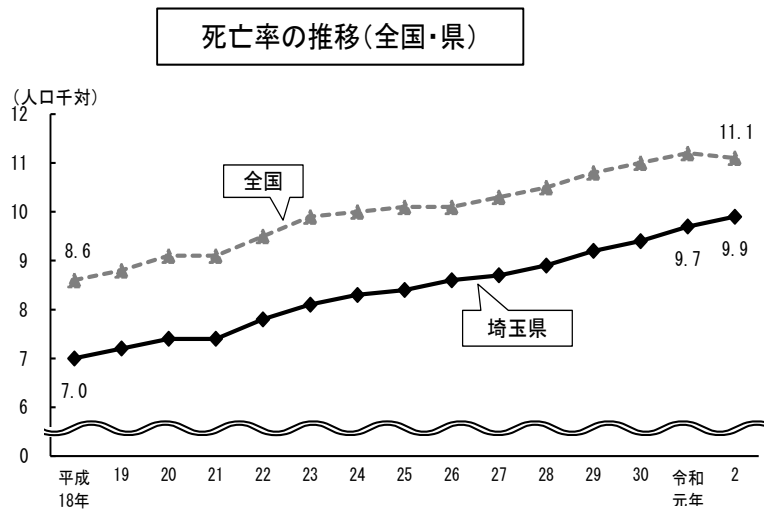
# 16 死亡率

順位	市町村	死亡率 (人口千対)	死亡数 (人)
	全 県	9.9	70,758
1	小 鹿 野 町	17.4	188
2	皆 野 町	17.4	160
3	美 里 町	16.4	179
4	神 川 町	16.4	212
5	横 瀬 町	16.3	129
6	東 秩 父 村	15.9	43
7	越 生 町	15.9	173
8	長 瀬 町	15.6	106
9	秩 父 市	15.3	902
10	小 川 町	15.1	427
11	と き が わ 町	14.5	150
12	鳩 山 町	14.2	191
13	吉 見 町	12.8	231
14	上 里 町	12.6	355
15	寄 居 町	12.5	398
16	川 島 町	12.4	235
17	幸 手 市	12.3	600
18	本 庄 市	12.2	915
19	行 田 市	12.2	934
20	深 谷 市	12.1	1,664
21	熊 谷 市	12.1	2,300
22	羽 生 市	12.1	601
23	毛 呂 山 町	11.7	400
24	飯 能 市	11.6	909
25	宮 代 町	11.5	385
26	加 須 市	11.5	1,250
27	嵐 山 町	11.4	197
28	北 本 市	11.2	722
29	春 日 部 市	11.2	2,529
30	久 喜 市	11.0	1,616
31	日 高 市	10.9	588
32	狭 山 市	10.8	1,566
33	蓮 田 市	10.6	648
34	杉 戸 町	10.5	455
35	所 沢 市	10.5	3,277
36	川 越 市	10.5	3,380
37	松 伏 町	10.5	292
38	坂 戸 市	10.4	1,002
39	東 松 山 市	10.4	909
40	蕨 市	10.4	701
41	桶 川 市	10.4	764
42	川 口 市	10.3	5,697
43	鴻 巣 市	10.1	1,156
44	入 間 市	10.0	1,427
45	上 尾 市	9.8	2,135
46	三 芳 町	9.8	369
47	鶴 ヶ 島 市	9.7	664
48	富 士 見 市	9.5	1,023
49	白 岡 市	9.5	488
50	三 郷 市	9.4	1,276
51	新 座 市	9.3	1,481
52	ふ じ み 野 市	9.1	1,005
53	越 谷 市	9.0	3,023
54	八 潮 市	8.9	780
55	志 木 市	8.9	649
56	草 加 市	8.7	2,108
57	さい た ま 市	8.6	11,219
58	滑 川 町	8.4	161
59	吉 川 市	8.1	571
60	伊 奈 町	8.0	352
61	朝 霞 市	7.5	1,022
62	戸 田 市	7.2	945
63	和 光 市	6.4	524

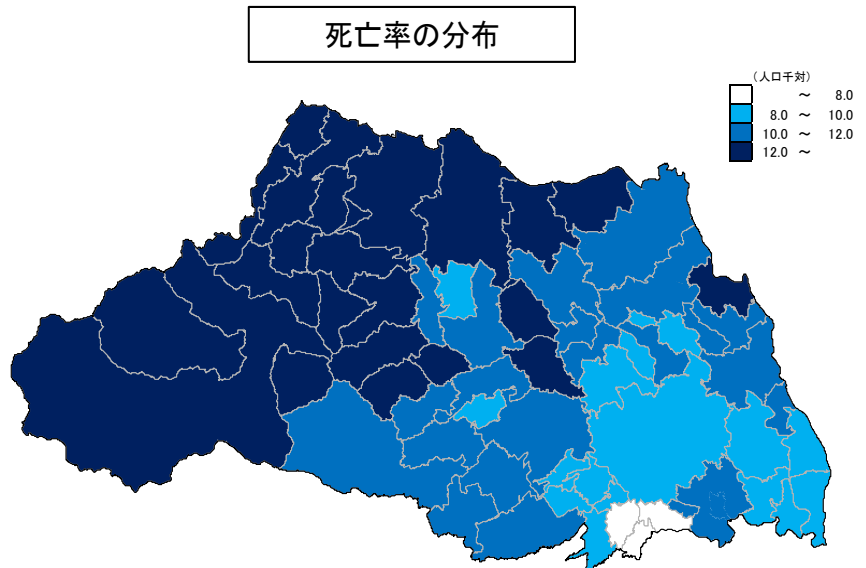
## ■ 埼玉県は、9.9

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和2年の死亡数は70,758人でした。また、死亡率(人口千人あたり)は、前年の9.7から9.9に上昇しました。

埼玉県の死亡率は、全国よりも低く推移しており、令和2年は全国で6番目に低い率となっていますが、全国と同様に上昇傾向にあります。



資料: 県保健医療政策課「令和2年埼玉県の人口動態概況」



資料: 県保健医療政策課「令和2年埼玉県の人口動態概況」

## ● 死亡率とは

人口千人に対する年間死亡数の割合。

令和2年

資料: 県保健医療政策課「令和2年埼玉県の人口動態概況」

# 17 合計特殊出生率

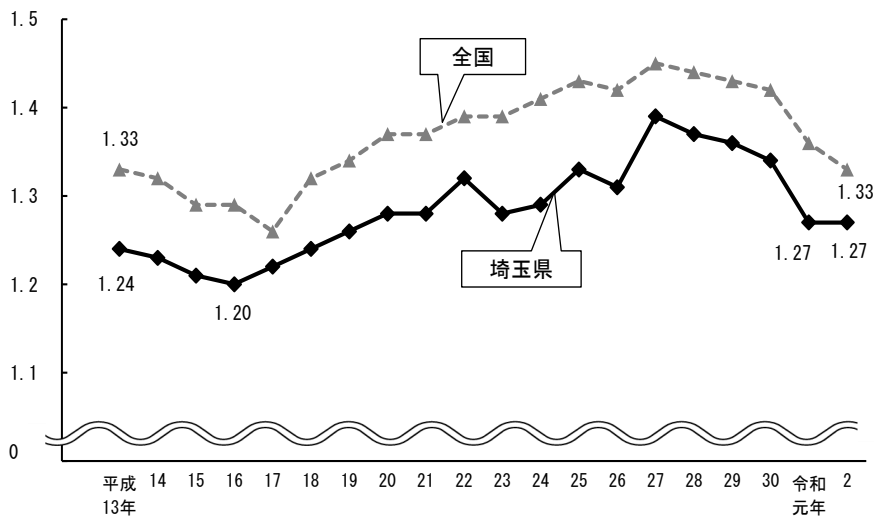
順位	市町村	合計特殊出生率
	全 県	1.27
1	滑 川 町	1.75
2	川 越 市	1.55
3	皆 野 町	1.54
4	吉 川 市	1.52
5	白 岡 市	1.52
6	八 潮 市	1.48
7	所 沢 市	1.48
8	朝 霞 市	1.43
9	三 郷 市	1.42
10	秩 父 市	1.40
11	春日 部 市	1.39
12	戸 田 市	1.39
13	上 尾 市	1.38
14	寄 居 町	1.38
15	志 木 市	1.37
16	上 里 町	1.37
17	深 谷 市	1.36
18	ふじみ 野 市	1.34
19	三 芳 町	1.34
20	宮 代 町	1.32
21	和 光 市	1.30
22	さいたま 市	1.30
23	川 口 市	1.29
24	越 谷 市	1.29
25	東 松 山 市	1.29
26	熊 谷 市	1.27
27	富 士 見 市	1.26
28	北 本 市	1.26
29	新 座 市	1.25
30	久 喜 市	1.24
31	狭 山 市	1.24
32	坂 戸 市	1.24
33	横 瀬 町	1.23
34	飯 能 市	1.23
35	蓮 田 市	1.23
36	日 高 市	1.21
37	鴻 巣 市	1.20
38	鶴ヶ 島 市	1.20
39	本 庄 市	1.20
40	桶 川 市	1.19
41	蕨 市	1.18
42	草 加 市	1.16
43	羽 生 市	1.15
44	伊 奈 市	1.13
45	入 間 市	1.11
46	行 田 市	1.11
47	松 伏 町	1.11
48	加 須 市	1.09
49	長 瀨 町	1.09
50	幸 手 市	1.08
51	越 生 町	1.07
52	小 鹿 野 町	1.03
53	川 島 町	1.01
54	杉 戸 町	1.01
55	嵐 山 町	0.97
56	小 川 町	0.97
57	神 川 町	0.96
58	東 秩 父 村	0.95
59	美 里 町	0.92
60	ときがわ 町	0.86
61	吉 見 町	0.84
62	鳩 山 町	0.80
63	毛 呂 山 町	0.76

## ■ 埼玉県の合計特殊出生率は、1.27

県保健医療政策課によると、令和2年の合計特殊出生率は、前年と同じ1.27でした。

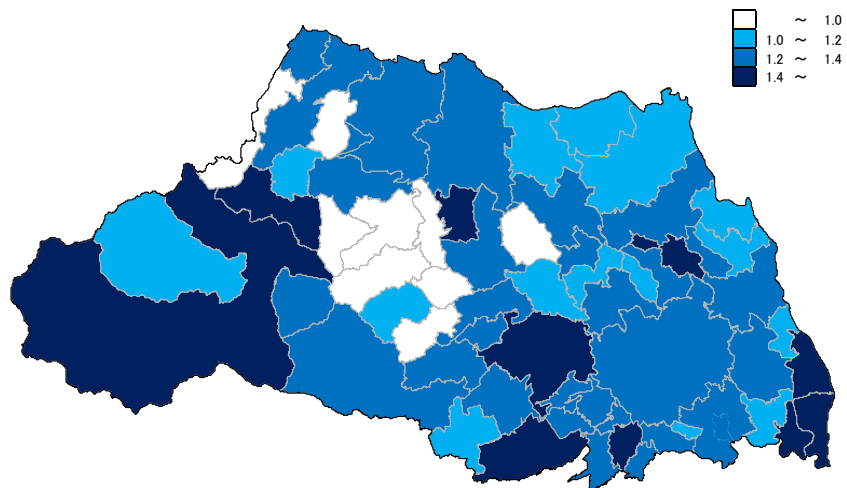
合計特殊出生率は、平成16年には過去最低の1.20を記録し、その後はおおむね上昇傾向で推移していましたが、平成28年から4年連続で低下し、令和2年は横ばいとなっています。

合計特殊出生率の推移(全国・県)



資料：県保健医療政策課「令和2年埼玉県の人口動態概況」

合計特殊出生率の分布



資料：県保健医療政策課「令和2年埼玉県の人口動態概況」

### ● 合計特殊出生率とは

15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計した数値で、一人の女性とその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子供の数に相当する。

令和2年

資料：県保健医療政策課「令和2年埼玉県の人口動態概況」

# 18 婚姻率

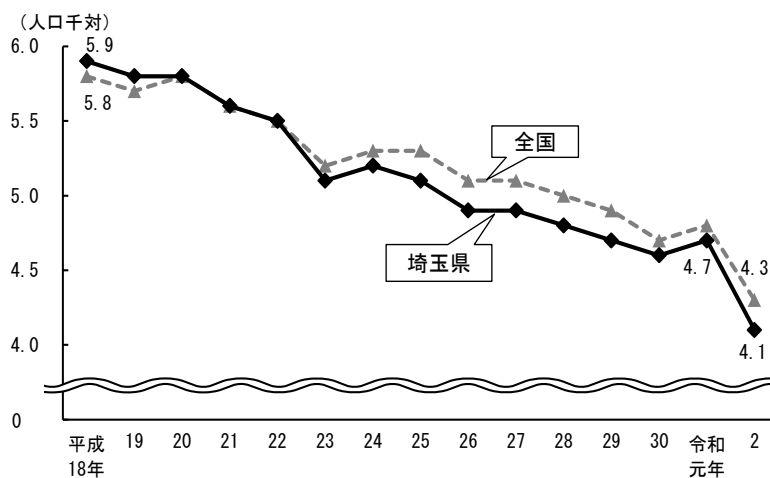
順位	市町村	婚姻率 (人口千対)	婚姻件数 (組)
	全 県	4.1	29,260
1	和 光 市	6.4	523
2	八 潮 市	6.0	530
3	蕨 市	5.7	388
4	朝 霞 市	5.7	777
5	戸 田 市	5.7	746
6	川 口 市	5.1	2,833
7	さいたま市	4.6	5,999
8	富 士 見 市	4.5	480
9	吉 川 市	4.4	312
10	越 谷 市	4.4	1,474
11	三 郷 市	4.3	592
12	所 沢 市	4.3	1,330
13	川 越 市	4.2	1,369
14	草 加 市	4.2	1,009
15	志 木 市	4.1	298
16	上 尾 市	4.0	876
17	東 松 山 市	4.0	351
18	白 岡 市	3.9	200
19	ふじみ野市	3.9	426
20	熊 谷 市	3.8	726
21	鶴 ヶ 島 市	3.8	261
22	蓮 田 市	3.6	221
23	春 日 部 市	3.6	817
24	新 座 市	3.6	571
25	坂 戸 市	3.6	344
26	狭 山 市	3.5	514
27	伊 奈 町 市	3.5	155
28	北 本 町 市	3.5	225
29	宮 本 代 町 市	3.5	116
30	桶 川 市	3.5	255
31	羽 生 市	3.5	172
32	加 須 市	3.4	375
33	本 庄 市	3.4	258
34	深 谷 市	3.4	464
35	嵐 山 町 市	3.4	58
36	鴻 巣 市	3.3	381
37	横 瀬 町 市	3.3	26
38	入 間 市	3.3	466
39	行 田 市	3.2	249
40	久 喜 市	3.2	465
41	寄 居 町 市	3.1	99
42	日 高 市	3.1	166
43	上 里 町 市	2.8	80
44	飯 能 市	2.8	221
45	毛 呂 山 町 市	2.8	95
46	川 島 町 市	2.7	52
47	秩 父 市	2.7	161
48	滑 川 町 市	2.7	52
49	杉 戸 町 市	2.7	116
50	越 生 町 市	2.7	29
51	神 川 町 市	2.6	34
52	東 秩 父 村	2.6	7
53	松 伏 町 市	2.6	72
54	幸 手 市	2.5	123
55	ときがわ町	2.5	26
56	三 芳 町 市	2.4	90
57	美 里 町 市	2.4	26
58	吉 見 町 市	2.4	43
59	皆 野 町 市	2.3	21
60	小 川 町 市	2.2	63
61	鳩 山 町 市	2.2	29
62	小 鹿 野 町 市	1.5	16
63	長 瀨 町 市	1.0	7

## ■ 埼玉県の婚姻率は、4.1

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和2年の婚姻件数は29,260組、婚姻率(人口千人当たり)は、前年の4.7から4.1に低下しました。

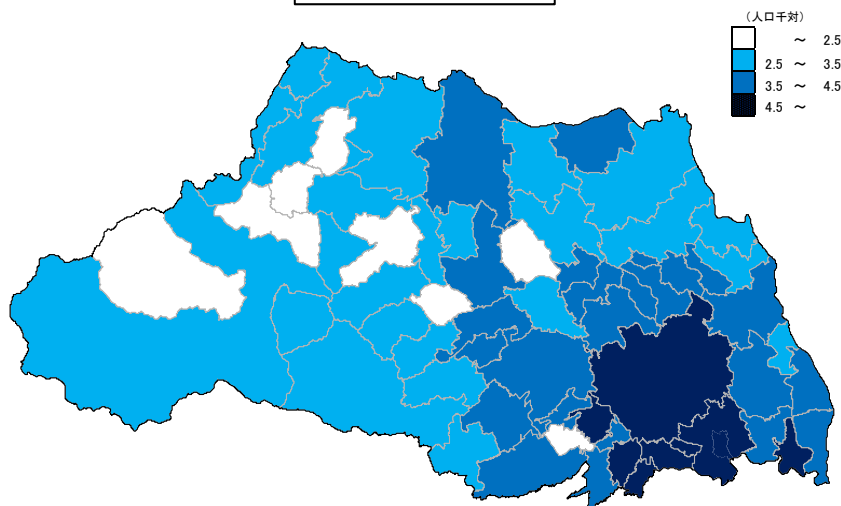
埼玉県の婚姻率は、わずかながら全国を上回って推移していましたが、平成20～22年は同率となり、平成23年以降は全国を下回っています。

婚姻率の推移(全国・県)



資料: 県保健医療政策課「令和2年埼玉県の人口動態概況」

婚姻率の分布



資料: 県保健医療政策課「令和2年埼玉県の人口動態概況」

## ● 婚姻率とは

人口千人に対する年間婚姻件数の割合。

令和2年  
資料: 県保健医療政策課「令和2年埼玉県の人口動態概況」

# 19 離婚率

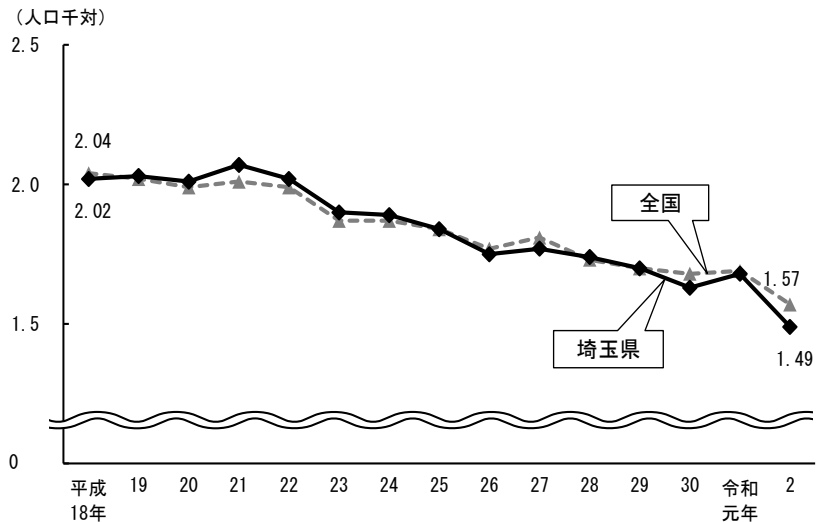
順位	市町村	離婚率 (人口千対)	離婚件数 (組)
	全 県	1.49	10,659
1	八 潮 市	2.13	187
2	松 伏 市	2.11	59
3	川 口 市	1.85	1,028
4	三 郷 市	1.84	251
5	坂 戸 市	1.74	168
6	杉 戸 市	1.74	75
7	本 庄 市	1.73	130
8	行 田 市	1.67	128
9	越 谷 市	1.65	553
10	春 日 部 市	1.64	371
11	新 座 市	1.63	260
12	富 士 見 市	1.62	174
13	和 光 市	1.60	131
14	志 木 市	1.60	117
15	戸 田 市	1.59	209
16	伊 奈 町	1.57	69
17	鳩 山 町	1.56	21
18	草 加 市	1.56	375
19	吉 川 市	1.55	109
20	幸 手 市	1.54	75
21	所 沢 市	1.53	478
22	鶴ヶ島市	1.52	104
23	羽 生 市	1.50	75
24	白 岡 市	1.50	77
25	狭 山 市	1.48	215
26	神 川 町	1.47	19
27	桶 川 市	1.47	108
28	秩 父 市	1.46	86
29	川 越 市	1.45	470
30	熊 谷 市	1.45	276
31	上 尾 市	1.45	315
32	上 里 町	1.42	40
33	寄 居 町	1.41	45
34	三 芳 町	1.41	53
35	加 須 市	1.40	153
36	さいたま市	1.40	1,816
37	入 間 市	1.40	200
38	日 高 市	1.40	75
39	小 川 町	1.38	39
40	朝 霞 市	1.37	188
41	川 島 町	1.37	26
42	蕨 市	1.36	92
43	深 谷 市	1.36	187
44	吉 見 町	1.33	24
45	ふじみ野市	1.33	146
46	長 瀬 町	1.33	9
47	飯 能 市	1.31	103
48	小 鹿 野 町	1.29	14
49	鴻 巣 市	1.26	145
50	滑 川 町	1.26	24
51	東 松 山 市	1.25	109
52	北 本 市	1.20	77
53	久 喜 市	1.19	174
54	毛 呂 山 町	1.17	40
55	蓮 田 市	1.17	71
56	ときがわ町	1.16	12
57	宮 代 町	1.14	38
58	美 里 町	1.10	12
59	皆 野 町	1.08	10
60	越 生 町	0.83	9
61	嵐 山 町	0.75	13
62	横 瀬 町	0.25	2
63	東 秩 父 村	-	-

## ■ 埼玉県は、1.49

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和2年の離婚件数は10,659組、離婚率は人口千人に対し1.49でした。

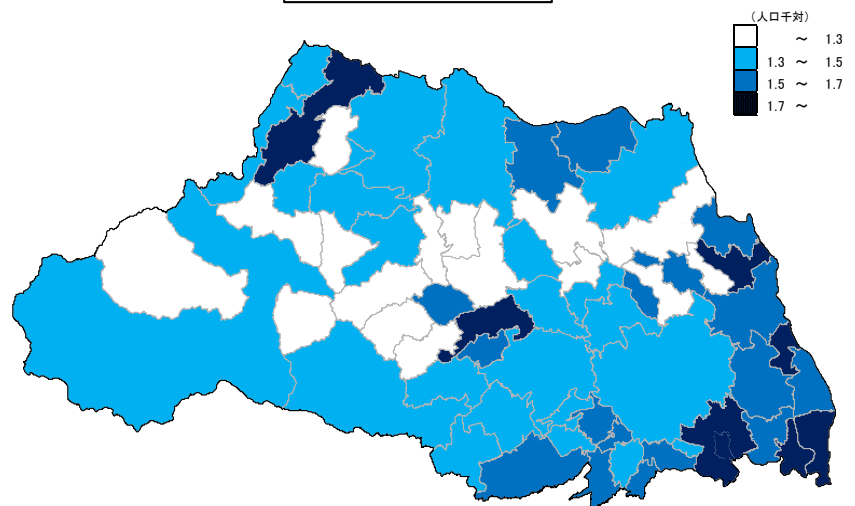
平成18年からの推移を全国と比較してみると、埼玉県の離婚率は、全国とほぼ同率で推移しており、おおむね低下傾向にあります。

離婚率の推移(全国・県)



資料: 県保健医療政策課「令和2年埼玉県の人口動態概況」

離婚率の分布



資料: 県保健医療政策課「令和2年埼玉県の人口動態概況」

## ● 離婚率とは

人口千人に対する年間離婚件数の割合。



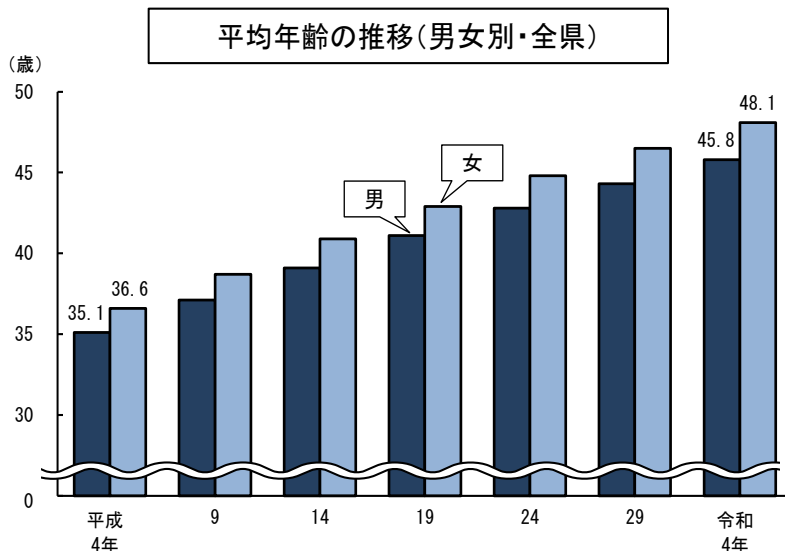
# 20 平均年齢

順位	市町村	平均年齢 (歳)
	全 県	46.9
1	東 秩 父 村	56.7
2	鳩 山 町	55.9
3	小 川 町	54.3
4	と き が わ 町	54.2
5	小 鹿 野 町	53.9
6	長 瀬 町	53.6
7	越 生 町	52.9
8	皆 野 町	52.8
9	吉 川 町	52.1
10	川 島 町	51.7
11	毛 呂 山 町	51.2
12	幸 手 市	51.2
13	秩 父 市	51.0
14	横 瀬 町	50.9
15	寄 居 町	50.9
16	嵐 山 町	50.7
17	美 里 町	50.3
18	杉 戸 町	50.3
19	北 本 川 町	50.1
20	神 田 市	50.1
21	行 田 市	49.8
22	飯 能 市	49.8
23	日 高 市	49.8
24	宮 高 代 市	49.5
25	狭 山 市	49.5
26	蓮 田 市	49.4
27	日 部 市	49.3
28	春 久 市	49.1
29	松 伏 市	48.8
30	羽 生 市	48.8
31	加 須 市	48.8
32	鴻 巣 市	48.7
33	熊 谷 市	48.7
34	入 間 市	48.6
35	桶 川 市	48.5
36	本 庄 市	48.2
37	坂 戸 市	48.1
38	深 谷 市	48.1
39	東 松 山 市	48.0
40	三 芳 町	47.9
41	鶴 ヶ 島 市	47.8
42	上 里 町	47.6
43	所 沢 市	47.4
44	上 尾 市	47.4
45	白 岡 市	47.3
46	川 越 市	46.9
47	新 座 市	46.5
48	三 郷 市	46.5
49	ふ じ み 野 市	46.4
50	草 加 市	46.2
51	越 谷 市	46.1
52	志 木 市	45.8
53	富 士 見 市	45.7
54	蕨 市	45.6
55	川 口 市	45.3
56	さい た ま 市	45.2
57	伊 奈 町	45.0
58	八 潮 市	44.8
59	吉 川 市	44.6
60	滑 川 町	43.7
61	朝 霞 市	43.5
62	和 光 市	42.3
63	戸 田 市	41.7

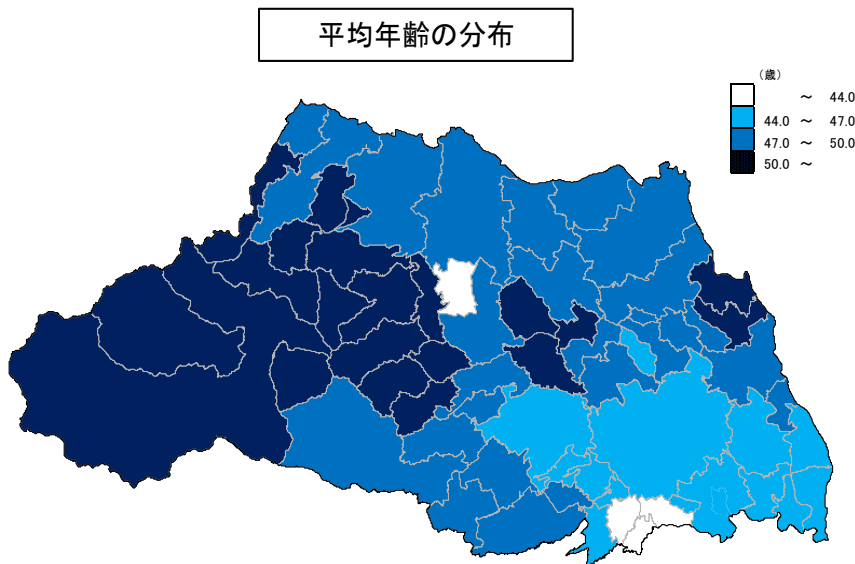
## ■ 埼玉県の平均年齢は、男女共に上昇が続く

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和4年1月1日現在、平均年齢は46.9歳でした。男女別では、男性が45.8歳、女性が48.1歳で、女性が男性より2.3歳高くなっています。

5年ごとの推移をみると、昭和54年の調査開始以来、一貫して上昇を続けており、令和4年は前年(46.6歳)に比べても0.3歳上昇しています。



資料: 県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」



資料: 県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

### ● 平均年齢とは

(年齢(各歳) + 0.5) × 各歳別人口 ÷ 総人口の式で求められる。

※年齢に0.5を加える理由: X歳と0日から364日までの人がいることを考慮し、平均である半年分(0.5歳)を加えている。

# 21-1 平均寿命（男）

順位	市町村	平均寿命 (年)
	全 県	80.8
1	所 沢 市	81.8
2	北 本 市	81.5
3	さい た ま 市	81.4
3	鴻 巣 市	81.4
5	朝 霞 市	81.3
5	桶 川 市	81.3
7	上 尾 市	81.2
7	和 光 市	81.2
7	小 川 町	81.2
7	鳩 山 町	81.2
11	入 間 市	81.1
11	蓮 田 市	81.1
11	伊 奈 町	81.1
11	三 芳 町	81.1
15	飯 能 市	81.0
15	狭 山 市	81.0
15	草 加 市	81.0
15	新 座 市	81.0
15	久 喜 市	81.0
15	鶴 ヶ 島 市	81.0
15	日 高 市	81.0
22	坂 戸 市	80.9
22	ふ じ み 野 市	80.9
22	白 岡 市	80.9
25	川 越 市	80.8
25	小 鹿 野 町	80.8
25	宮 代 町	80.8
28	東 松 山 市	80.7
28	越 谷 市	80.7
28	戸 田 市	80.7
28	志 木 市	80.7
28	富 士 見 市	80.7
28	毛 呂 山 町	80.7
28	滑 川 町	80.7
28	川 島 町	80.7
28	と き が わ 町	80.7
28	東 秩 父 村	80.7
38	羽 生 市	80.6
38	幸 手 市	80.6
38	吉 川 市	80.6
38	皆 野 町	80.6
38	上 里 町	80.6
43	春 日 部 市	80.5
43	三 郷 市	80.5
43	嵐 山 町	80.5
43	横 瀬 町	80.5
43	長 瀬 町	80.5
43	美 里 町	80.5
43	寄 居 町	80.5
43	杉 戸 町	80.5
51	越 生 町	80.4
51	吉 見 町	80.4
53	熊 谷 市	80.3
53	加 須 市	80.3
53	八 潮 市	80.3
53	神 川 町	80.3
57	川 口 市	80.2
57	秩 父 市	80.2
57	深 谷 市	80.2
57	蕨 市	80.2
57	松 伏 町	80.2
62	本 庄 市	80.1
63	行 田 市	80.0

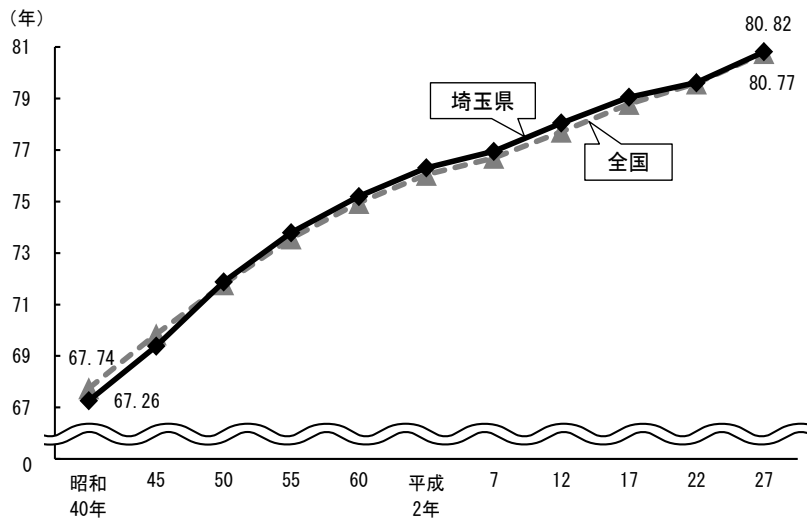
平成27年  
資料:厚生労働省「平成27年市区町村別生命表」

## ■ 埼玉県男性の平均寿命は、50年間で13.56年の伸び

厚生労働省「都道府県別生命表」によると、平成27年の男性の平均寿命は80.82年でした。

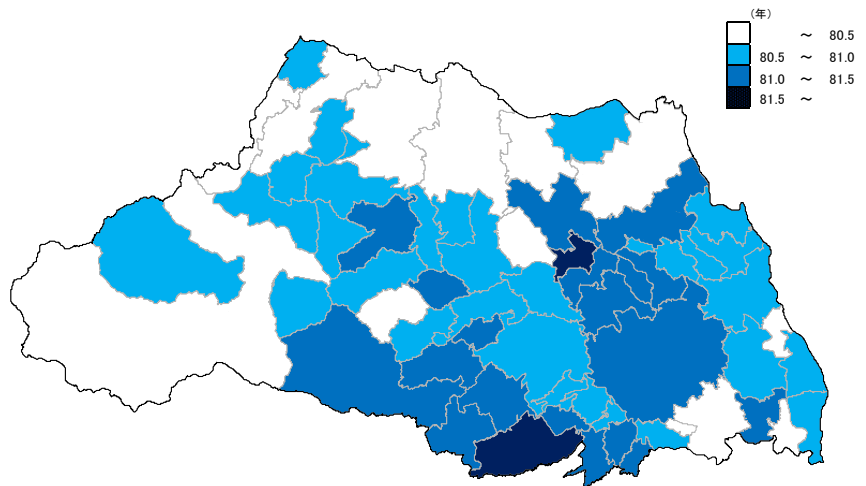
推移をみると、昭和50年以降は全国を上回り、昭和40年から平成27年の50年間で比べると全国を0.53年上回る13.56年の伸びを示しています。

平均寿命(男)の推移(全国・県)



資料:厚生労働省「都道府県別生命表」

平均寿命(男)の分布



資料:厚生労働省「平成27年市区町村別生命表」

### ● 平均寿命とは

0歳の平均余命。

※平均余命とは、ある人口集団の死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の者が平均してあと何年生きられるかという期待値。

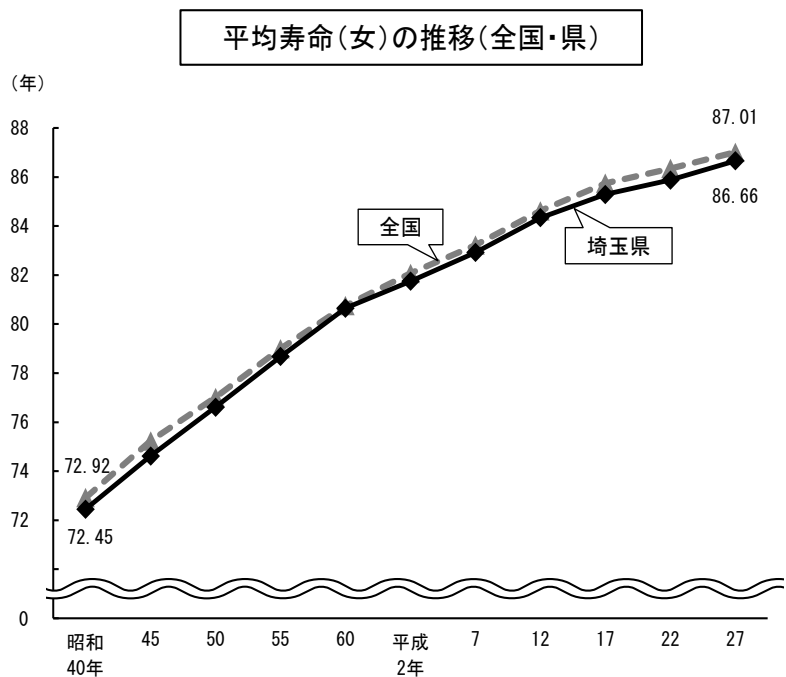
## 21-2 平均寿命（女）

順位	市町村	平均寿命 (年)
	全 県	86.7
1	所 沢 市	87.5
1	鳩 山 市	87.5
3	蓮 田 市	87.4
4	さいたま市	87.3
5	和 光 市	87.2
5	三 芳 町	87.2
7	飯 能 市	87.1
7	入 間 市	87.1
7	志 木 市	87.1
7	八 潮 市	87.1
11	新 座 市	87.0
11	坂 戸 市	87.0
13	朝 霞 市	86.9
13	ふじみ野市	86.9
13	白 岡 市	86.9
13	川 島 町	86.9
13	宮 代 町	86.9
18	狭 山 市	86.8
18	鴻 巣 市	86.8
18	鶴 ヶ 島 市	86.8
18	伊 奈 町	86.8
22	草 加 市	86.7
22	桶 川 市	86.7
22	久 喜 市	86.7
22	日 高 市	86.7
22	吉 川 市	86.7
22	滑 川 市	86.7
22	東 秩 父 村	86.7
22	寄 居 町	86.7
30	蕨 市	86.6
30	戸 田 市	86.6
30	小 川 町	86.6
33	秩 父 市	86.5
33	春 日 部 市	86.5
33	越 谷 市	86.5
33	北 本 市	86.5
33	富 士 見 市	86.5
33	長 瀬 町	86.5
33	杉 伏 町	86.5
33	松 越 町	86.5
41	川 越 市	86.4
41	川 口 市	86.4
41	東 松 山 市	86.4
41	上 尾 市	86.4
41	三 郷 市	86.4
41	吉 見 町	86.4
41	皆 野 市	86.4
48	羽 生 市	86.3
48	幸 手 市	86.3
48	毛 呂 山 町	86.3
48	越 生 町	86.3
48	嵐 山 町	86.3
48	と き が わ 町	86.3
48	横 瀬 町	86.3
48	上 里 町	86.3
56	加 須 市	86.2
56	深 谷 市	86.2
56	美 里 町	86.2
59	小 鹿 野 町	86.1
60	熊 谷 市	86.0
60	行 田 市	86.0
60	本 庄 市	86.0
63	神 川 町	85.9

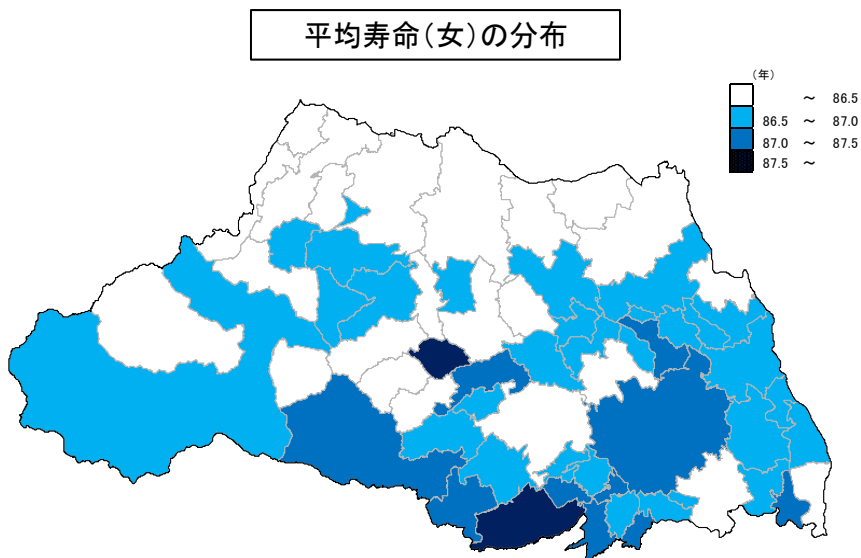
### ■ 埼玉県女性の平均寿命は、50年間で14.21年の伸び

厚生労働省「都道府県別生命表」によると、平成27年の女性の平均寿命は86.66年でした。

各調査年では全国を下回っていますが、昭和40年から平成27年の50年間を比べると、全国を0.12年上回る14.21年の伸びを示しています。



資料:厚生労働省「都道府県別生命表」



資料:厚生労働省「平成27年市区町村別生命表」

平成27年  
資料:厚生労働省「平成27年市区町村別生命表」

## 22-1 健康寿命（男）

順位	市町村	65歳健康寿命(年)	65歳平均余命(年)
	全 県	17.73	19.48
1	鳩 山 町	19.16	20.47
2	和 光 市	18.45	19.84
3	北 本 市	18.43	20.09
4	東 秩 父 村	18.41	20.07
5	桶 川 市	18.37	19.99
6	入 間 市	18.34	19.92
7	狭 山 市	18.31	19.90
8	所 沢 市	18.30	20.03
9	ときがわ町	18.22	19.96
10	毛 呂 山 町	18.20	19.70
11	長 瀬 町	18.18	19.69
12	飯 能 市	18.13	19.70
13	上 尾 市	18.12	19.93
14	鴻 巣 市	18.11	19.80
15	伊 奈 町	18.11	20.02
16	蓮 田 市	18.10	20.11
17	白 岡 市	18.09	19.77
18	久 喜 市	18.05	19.77
19	志 木 市	18.03	19.45
20	小 川 町	18.02	19.34
21	横 瀬 町	18.00	19.33
22	朝 霞 市	18.00	19.61
23	新 座 市	17.90	19.67
24	杉 戸 町	17.90	19.61
25	鶴ヶ島市	17.87	19.62
26	越 谷 市	17.84	19.54
27	滑 川 町	17.84	19.46
28	さいたま市	17.83	19.59
29	東 松 山 市	17.82	19.53
30	幸 手 市	17.82	19.42
31	坂 戸 市	17.82	19.70
32	宮 代 町	17.78	19.84
33	吉 川 市	17.78	19.24
34	皆 野 町	17.78	19.67
35	上 里 町	17.76	18.86
36	川 島 町	17.74	19.40
37	日 高 市	17.73	19.56
38	秩 父 市	17.73	19.31
39	川 越 市	17.67	19.64
40	三 芳 町	17.63	19.55
41	春 日 部 市	17.63	19.59
42	嵐 山 町	17.55	19.39
43	小 鹿 野 町	17.51	19.51
44	加 須 市	17.47	19.20
45	越 生 町	17.47	19.37
46	行 田 市	17.45	18.92
47	吉 見 町	17.44	19.33
48	松 伏 町	17.39	18.94
49	ふじみ野市	17.38	19.08
50	熊 谷 市	17.37	19.11
51	草 加 市	17.36	19.29
52	蕨 市	17.36	18.82
53	羽 生 市	17.30	19.11
54	深 谷 市	17.30	19.10
55	寄 居 町	17.30	18.87
56	富 士 見 市	17.29	19.37
57	三 郷 市	17.13	19.21
58	八 潮 市	17.12	18.91
59	本 庄 市	17.07	18.56
60	川 口 市	16.96	18.84
61	戸 田 市	16.71	18.60
62	美 里 町	16.59	18.08
63	神 川 町	16.44	17.64

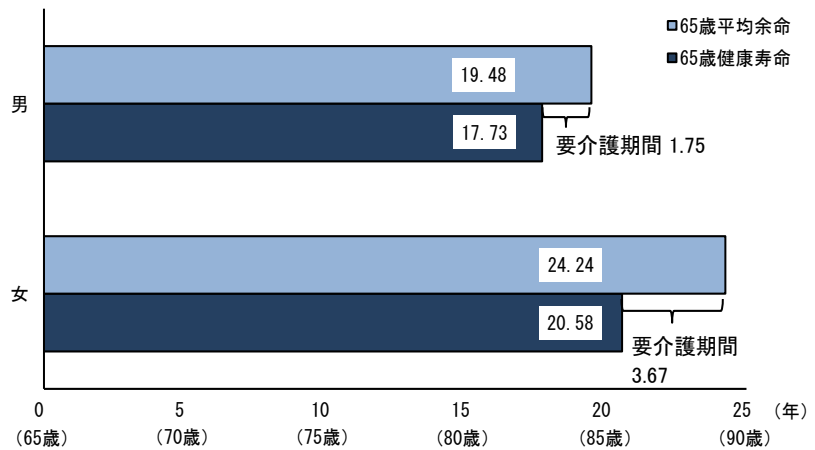
令和元年  
資料: 県衛生研究所

### ■ 埼玉県の男性の65歳健康寿命は、17.73年

県衛生研究所によると、令和元年の男性の65歳健康寿命は17.73年でした。

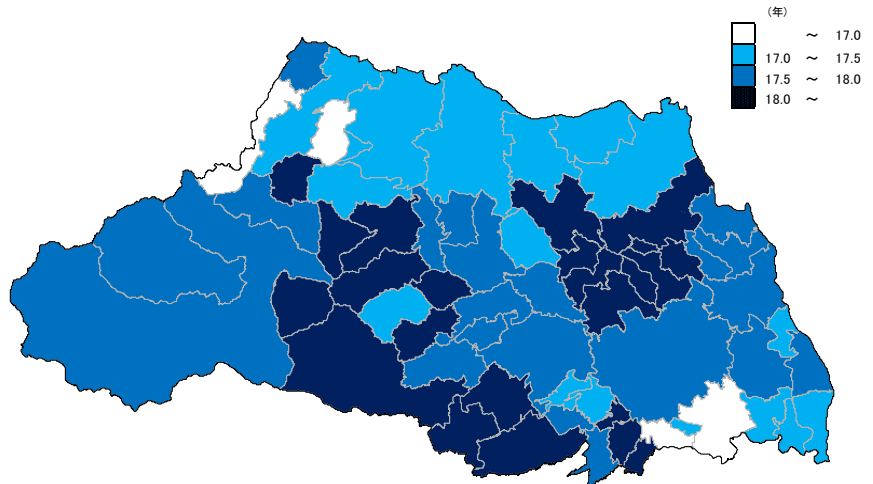
65歳平均余命(65歳の人が平均してあと何年生きられるかという期待値)から65歳健康寿命を引いた期間が要介護期間で、男性は1.75年、女性は3.67年となります。

65歳平均余命と65歳健康寿命(男女別・全県)



資料: 県衛生研究所(令和元年)

65歳健康寿命(男)の分布



資料: 県衛生研究所

#### ● 健康寿命とは

健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間。埼玉県では、65歳に達した人が、健康で自立した生活を送ることができる期間とし、介護保険制度の「要介護2以上」になるまでの期間を算出している。

※厚生労働省による都道府県別健康寿命とは算出方法が異なる。

## 22-2 健康寿命（女）

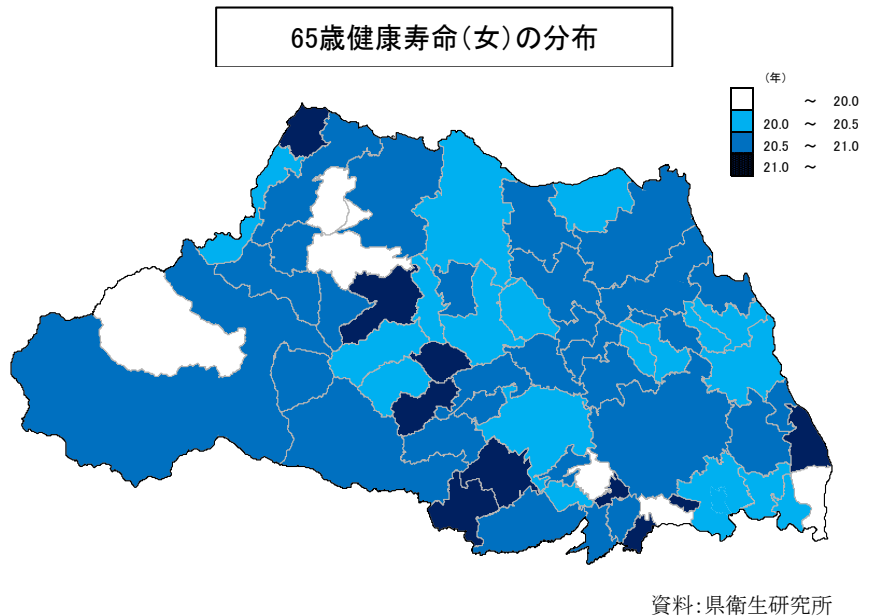
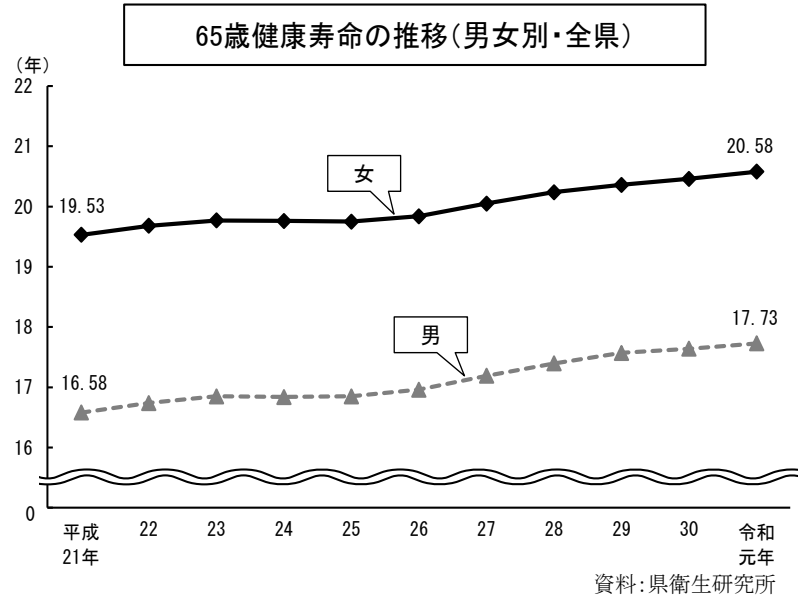
順位	市町村	65歳健康寿命(年)	65歳平均余命(年)
	全 県	20.58	24.24
1	志 木 市	21.40	24.64
2	和 光 市	21.34	24.43
3	毛 呂 山 町	21.17	24.33
4	吉 川 市	21.15	24.27
5	鳩 山 町	21.12	24.18
6	蕨 市	21.10	24.31
7	小 川 町	21.07	24.33
8	入 間 市	21.06	24.55
9	上 里 町	21.05	23.67
10	狭 山 市	21.02	24.35
11	横 瀬 町	20.99	24.13
12	秩 父 市	20.98	24.20
13	東 秩 父 村	20.97	24.72
14	所 沢 市	20.90	24.53
15	ふ じ み 野 市	20.86	24.30
16	白 岡 市	20.83	24.41
17	滑 川 町	20.79	23.85
18	鴻 巣 市	20.79	24.51
19	長 瀬 市	20.79	23.64
20	皆 野 町	20.78	24.36
21	飯 能 市	20.78	24.30
22	行 田 市	20.75	23.91
23	新 座 市	20.75	24.48
24	北 本 市	20.72	24.26
25	坂 戸 市	20.71	24.33
26	日 高 市	20.69	24.17
27	朝 霞 市	20.68	24.33
28	川 島 町	20.67	24.04
29	鶴 ヶ 島 市	20.64	24.32
30	久 喜 市	20.64	24.32
31	越 谷 市	20.63	24.21
32	さい たま 市	20.62	24.38
33	桶 川 市	20.62	24.36
34	本 庄 市	20.53	23.68
35	幸 手 市	20.52	23.92
36	松 伏 町	20.51	23.73
37	上 尾 市	20.51	24.33
38	深 谷 市	20.50	24.08
39	加 須 市	20.50	24.24
40	東 松 山 市	20.48	24.41
41	杉 戸 町	20.46	24.17
42	羽 生 市	20.44	23.89
43	八 潮 市	20.40	24.14
44	蓮 田 市	20.40	24.66
45	越 生 町	20.40	24.19
46	と き が わ 町	20.39	23.56
47	草 加 町	20.37	24.06
48	三 芳 町	20.37	24.07
49	吉 見 町	20.37	23.97
50	川 越 市	20.32	24.28
51	宮 代 町	20.32	24.33
52	嵐 山 町	20.30	24.35
53	熊 谷 市	20.28	23.88
54	伊 奈 町	20.21	24.02
55	春 日 部 市	20.16	24.26
56	川 口 市	20.16	24.05
57	神 川 町	20.03	22.87
58	三 郷 市	19.98	23.98
59	寄 居 町	19.94	23.82
60	小 鹿 野 町	19.93	23.64
61	戸 田 市	19.88	23.94
62	富 士 見 市	19.83	24.06
63	美 里 町	19.81	22.91

令和元年  
資料：県衛生研究所

### ■ 埼玉県の女性の65歳健康寿命は、20.58年

県衛生研究所によると、令和元年の女性の65歳健康寿命は20.58年でした。

65歳健康寿命は男女とも延伸傾向にあり、平成21年に比べ令和元年は男性が1.15年、女性が1.05年延伸しています。



### ● 平均余命とは

ある期間における死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の人があと何年生きられるかという期待値。

0歳の平均余命を平均寿命という。

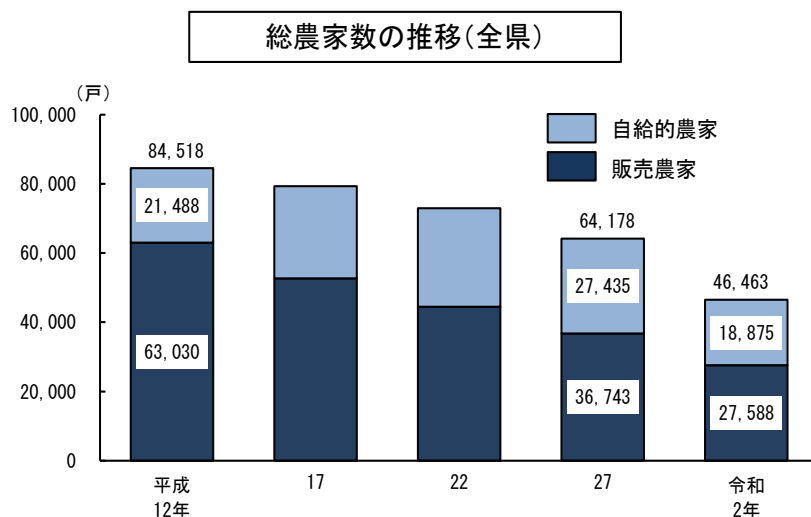
## 23 総農家数

順位	市町村	総農家数 (戸)	増減率(%) (対平成27年)
	全 県	46,463	△27.6
1	さいたま市	2,998	△19.6
2	加須市	2,314	△44.4
3	深谷市	2,134	△49.0
4	鴻巣市	1,644	△16.8
5	熊谷市	1,618	△60.1
6	行田市	1,474	△20.1
7	秩父市	1,419	△10.4
8	所沢市	1,356	△10.7
9	羽生市	1,312	△21.4
10	久喜市	1,253	△53.6
11	川越市	1,250	△57.5
12	本庄市	1,249	△17.0
13	寄居町	1,047	△8.2
14	東松山市	993	△18.6
15	川島町	974	△20.8
16	春日部市	958	△46.1
17	幸手市	916	△20.1
18	吉見町	888	△18.5
19	入間市	880	△14.7
20	越谷市	851	△30.1
21	狭山市	808	△14.0
22	上尾市	779	△15.8
23	美里町	758	△25.4
24	日高市	743	△19.1
25	小川町	714	△6.4
26	坂戸市	711	△19.9
27	杉戸町	697	△14.0
28	上里町	666	△13.2
29	富士見市	665	△11.0
30	川口市	640	△26.0
31	飯能市	621	△10.8
32	三郷市	598	△16.9
33	吉川市	595	△24.6
34	小鹿野町	588	△16.5
35	宮代町	580	△7.9
36	白岡市	577	△17.1
37	蓮田市	529	△21.4
38	桶川市	523	△7.1
39	神川町	506	△16.4
40	滑川町	505	△12.6
41	嵐山町	457	△5.8
42	ときがわ町	454	△8.1
43	新座市	434	△12.3
44	北本市	407	△5.8
45	毛呂山町	371	△12.9
46	皆野町	370	△7.5
47	伊奈町	338	△13.1
48	鳩山町	335	△13.9
49	越生町	323	△12.2
50	ふじみ野市	290	△16.7
51	長瀨町	285	△11.2
52	三芳町	262	△0.4
53	鶴ヶ島市	261	△9.4
54	八潮市	256	△14.4
55	松伏町	236	△13.9
56	横瀬町	223	△6.3
57	朝霞市	186	△20.5
58	東秩父村	175	△40.3
59	志木市	142	△15.5
60	草加市	141	△53.9
61	和光市	129	△25.0
62	戸田市	36	△28.0
63	蕨市	21	△16.0

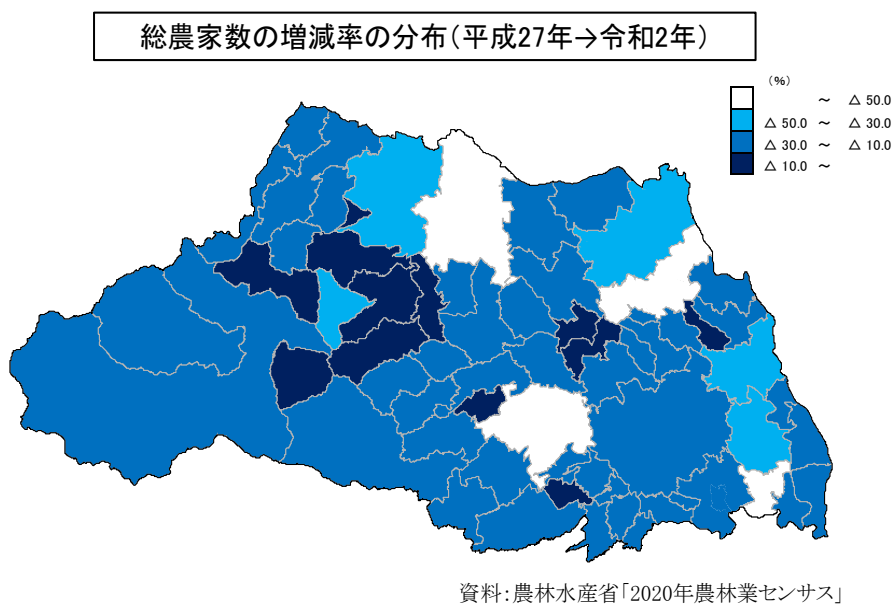
### ■埼玉県の総農家数は、減少傾向

農林水産省「農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、総農家数(販売農家数及び自給的農家数)は46,463戸でした。

総農家数は減少傾向にあり、前回(平成27年)調査からは17,700戸以上減少しています。



資料:農林水産省「農林業センサス累年統計」



資料:農林水産省「2020年農林業センサス」

### ●総農家数とは

販売農家数と自給的農家数を合わせた数。

※農家とは、経営耕地面積が10アール以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が10アール未満であっても、調査期日前1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯をいう。

※販売農家とは、経営耕地面積が30アール以上又は調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円以上の農家をいう。

※自給的農家とは、経営耕地面積が30アール未満かつ調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円未満の農家をいう。

令和2年2月1日現在

資料:農林水産省「2020年農林業センサス」

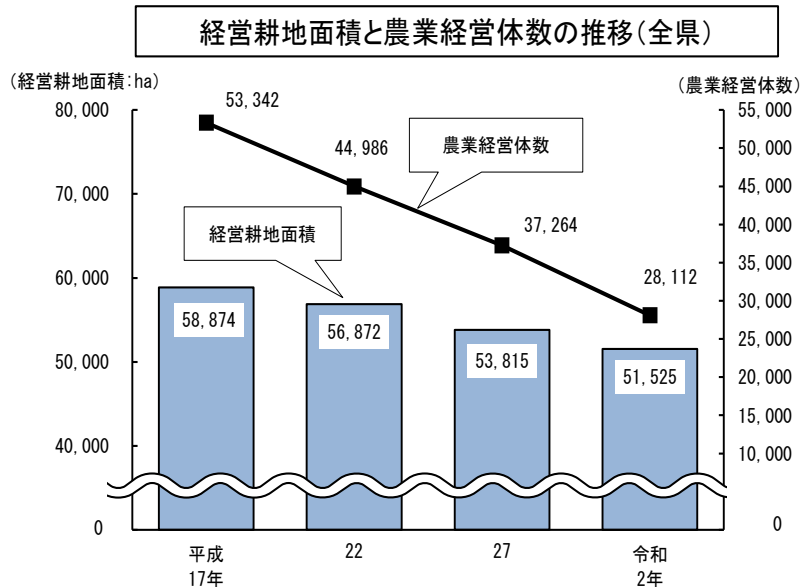
## 24 経営耕地面積

順位	市町村	面積	
		(ha)	(ha/経営体)
	全 県	51,525	1.83
1	加 須 市	4,840	2.08
2	熊 谷 市	4,462	2.70
3	深 谷 市	3,827	1.76
4	行 田 市	2,893	3.23
5	鴻 巣 市	2,488	2.28
6	羽 生 市	2,351	3.11
7	さいたま市	2,105	1.30
8	川 越 市	1,976	1.59
9	久 喜 市	1,902	1.52
10	春 日 部 市	1,889	1.97
11	本 庄 市	1,874	2.90
12	川 島 町	1,396	2.48
13	吉 見 町	1,269	2.71
14	寄 居 町	1,221	3.73
15	杉 戸 町	1,063	2.12
16	吉 川 市	1,030	2.51
17	所 沢 市	992	1.34
18	東 松 山 市	921	2.14
19	幸 手 市	918	1.32
20	上 里 町	770	1.88
21	越 谷 市	674	1.72
22	狭 山 市	651	1.50
23	美 里 町	552	1.55
24	富 士 見 市	490	1.06
25	坂 戸 市	486	1.53
26	白 岡 市	468	1.35
27	入 間 市	451	1.33
27	蓮 田 市	451	1.38
29	嵐 山 町	434	2.80
30	三 芳 町	407	1.72
31	滑 川 町	397	1.54
32	桶 川 市	393	1.80
33	川 口 市	389	1.03
34	宮 代 町	384	1.16
35	神 川 町	366	1.38
36	日 高 市	365	1.24
37	松 伏 町	356	2.47
38	上 尾 市	350	1.14
39	三 郷 市	325	0.99
40	新 座 市	306	1.05
41	秩 父 市	304	1.00
42	小 川 町	302	1.14
43	北 本 市	300	1.28
44	鳩 山 町	219	1.27
45	伊 奈 町	190	1.15
46	ふじみ野市	154	0.85
47	飯 能 市	140	0.98
48	朝 霞 市	136	1.13
49	ときがわ町	128	1.14
50	毛 呂 山 町	126	1.04
51	越 生 町	98	0.66
52	鶴ヶ島市	95	0.81
53	八 潮 市	82	0.64
54	志 木 市	77	0.87
55	小 鹿 野 町	75	0.62
56	和 光 市	58	0.77
57	横 瀬 町	39	0.64
58	皆 野 町	32	0.51
59	草 加 市	29	0.51
60	東 秩 父 村	26	1.08
61	長 瀨 町	21	0.51
62	戸 田 市	6	0.67
63	蕨 市	5	0.63

### ■ 埼玉県の経営耕地面積は、減少傾向

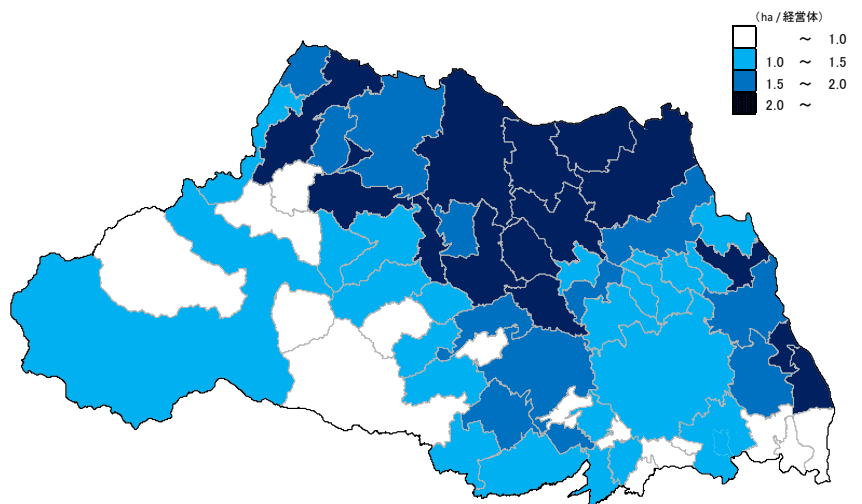
農林水産省「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、経営耕地面積は、51,525haでした。

経営耕地面積は減少傾向にあり、前回(平成27年)調査からは約4%減少しています。



資料: 農林水産省「農林業センサス累年統計」

### 1 農業経営体当たり経営耕地面積の分布



資料: 農林水産省「2020年農林業センサス」

### ● 経営耕地とは

農林業経営体が経営している耕地で、自作地と借入耕地の合計。

※ 農業経営体とは、農林業経営体のうち、農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭羽数が、規定に該当する事業を行う者。

令和2年2月1日現在  
資料: 農林水産省「2020年農林業センサス」

注) 経営耕地のない農業経営体は含まない。

## 25 基幹的農業従事者数（個人経営体）

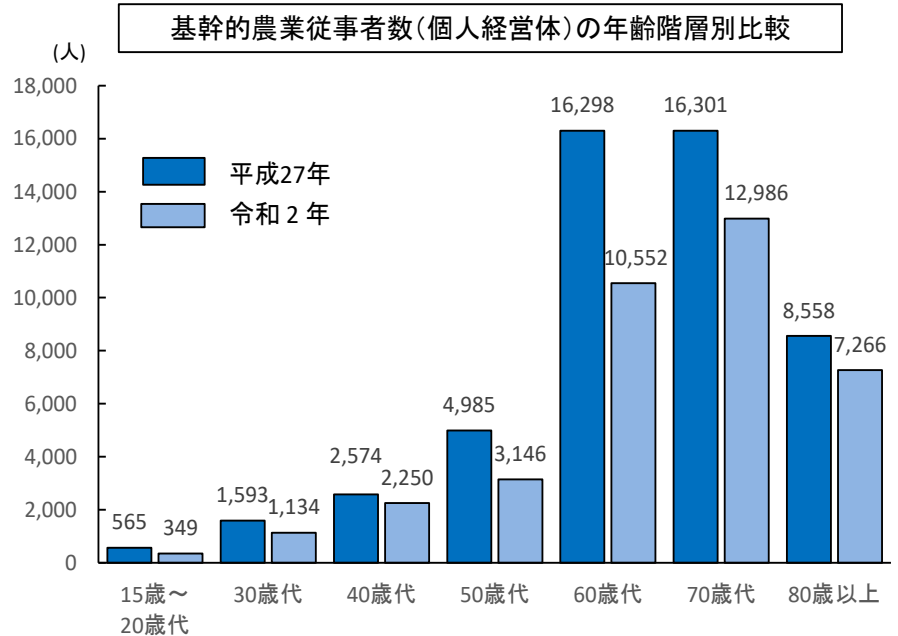
順位	市町村	従事者数 (人)
	全 県	37,683
1	深谷市	3,686
2	加須市	2,508
3	さいたま市	2,404
4	熊谷市	1,884
5	川越市	1,743
6	鴻巣市	1,467
7	久喜市	1,418
8	所沢市	1,369
9	本庄市	1,142
10	春日部市	1,025
11	行田市	990
12	羽生市	810
13	狭山市	768
14	幸手市	682
15	川島市	645
16	川口市	643
17	富士見市	642
18	越谷市	625
19	上里町	616
20	杉戸町	605
21	吉見町	578
22	三郷市	566
23	三芳町	542
24	新座市	498
25	東松山市	483
26	吉川市	482
27	白岡市	481
28	美里町	453
29	寄居町	443
30	蓮田町	440
31	上尾市	439
32	入間市	420
33	日高町	383
33	宮代町	383
35	坂戸市	373
36	秩父市	363
37	神川町	348
38	北本川市	322
39	桶川市	318
40	滑川町	299
41	ふじみ野市	294
42	小川町	274
43	八潮市	256
44	朝霞市	234
45	伊奈町	225
46	松伏町	188
47	和光市	183
48	鶴ヶ島市	176
49	飯能市	173
50	嵐山町	167
51	鳩山町	166
52	小鹿野町	163
53	ときがわ町	143
54	毛呂山町	136
55	越生町	130
56	志木市	125
57	草加市	105
58	横瀬町	77
59	皆野町	75
60	長瀬町	56
61	東秩父村	34
62	戸田市	9
63	蕨市	8

令和2年2月1日現在  
資料：農林水産省「2020年農林業センサス」

### ■個人経営体の基幹的農業従事者数は減少

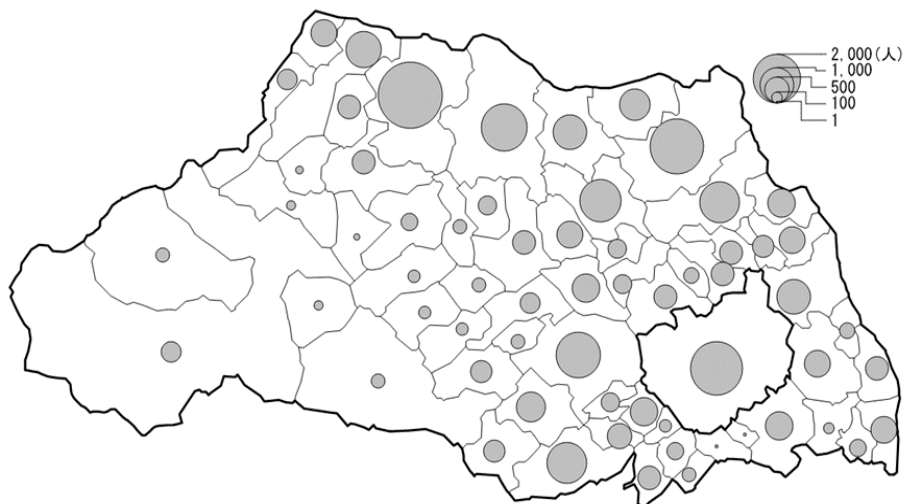
県統計課「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、個人経営体の基幹的農業従事者数は37,683人で、平成27年に比べ13,191人(25.9%)減少しました。

年齢階級別にみると、すべての階級で平成27年に比べ減少しています。



資料：県統計課「2020年農林業センサス(確定値)」

### 基幹的農業従事者数(個人経営体)の分布



資料：農林水産省「2020年農林業センサス」

#### ●基幹的農業従事者とは

15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している人。

※個人経営体：個人(世帯)で事業を行う経営体(法人化して事業を行う経営体は含まない)。



## 26 農業産出額

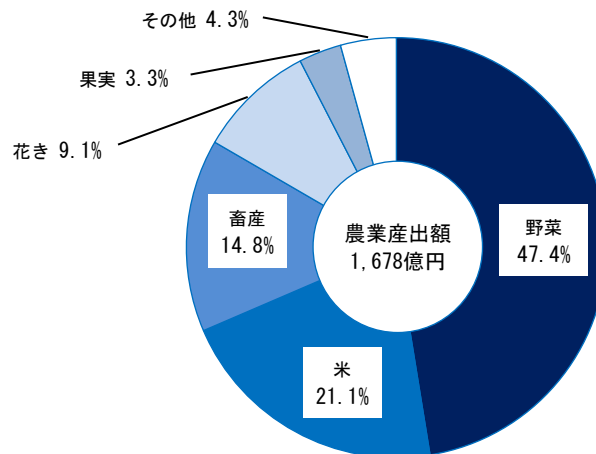
順位	市町村	農業産出額 (千円)	うち野菜の産出額 (千円)
	全 県	16,776	7,960
1	深 谷 市	2,903	1,786
2	羽 生 市	1,128	16
3	さいたま市	1,083	782
3	本 庄 市	1,083	547
5	加 須 市	868	165
6	川 越 市	748	498
7	熊 谷 市	720	368
8	所 沢 市	607	490
9	上 里 町	457	314
10	鴻 巣 市	441	53
11	狭 山 市	436	353
12	寄 居 町	410	120
13	久 喜 市	387	118
14	行 田 市	316	46
15	春 日 部 市	289	87
16	三 芳 町	277	232
17	越 谷 市	216	140
17	川 島 町	216	46
19	日 高 市	207	99
20	入 間 市	201	55
21	東 松 山 市	199	18
22	杉 戸 町	182	41
23	秩 父 市	164	64
23	神 川 町	164	49
25	吉 川 市	163	60
26	鶴ヶ島市	152	132
27	吉 見 町	151	45
28	川 口 市	149	25
28	白 岡 市	149	57
30	幸 手 市	147	10
31	新 座 市	142	117
32	ふじみ野市	133	88
32	美 里 町	133	55
34	富 士 見 市	131	84
35	上 尾 市	128	75
36	滑 川 町	113	78
37	桶 川 市	104	35
37	坂 戸 市	104	28
39	三 郷 市	95	75
40	北 本 市	88	45
41	嵐 山 町	82	23
42	蓮 田 市	77	14
43	宮 代 町	76	25
44	小 川 町	75	45
45	小 八 潮 市	68	66
46	鳩 山 町	59	13
46	松 伏 町	59	14
48	朝 霞 市	58	43
49	小 鹿 野 町	57	31
50	和 光 市	55	41
51	伊 奈 町	54	21
52	飯 能 市	50	27
53	志 木 市	46	10
54	毛 呂 山 町	37	18
55	越 生 町	27	8
56	草 加 市	26	17
57	ときがわ町	25	17
58	横 瀬 町	21	15
59	皆 野 町	17	9
60	東 秩 父 村	12	1
61	長 瀬 町	9	4
62	蕨 市	1	1
62	戸 田 市	1	1

### ■ 埼玉県農業産出額に占める野菜の割合は、おおむね半分

農林水産省「令和元年生産農業所得統計」によると、農業産出額は1,678億円でした。このうち、さといもの産出額は49億円、ほうれんそうの産出額は91億円で、いずれも全国第1位でした。

また、農業産出額に占める野菜の産出額の割合はおおむね半分の47.4%、花きは9.1%とともに全国第4位の構成比となっています。

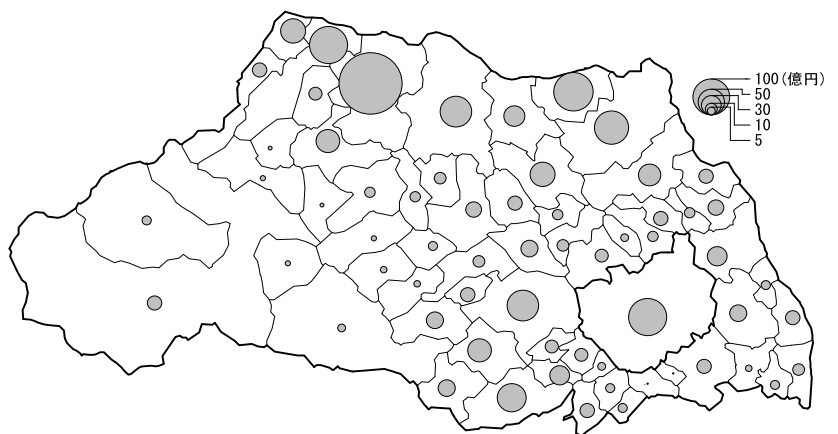
農業産出額の構成比(全県)



注)市町村別農業産出額に按分できない品目を含む。

資料:農林水産省「令和元年生産農業所得統計」

農業産出額の分布



資料:農林水産省「令和元年市町村別農業産出額(推計)」

### ● 農業産出額とは

農業産出額は、都道府県別の品目ごとの生産数量に、品目ごとの農家庭先販売価格(消費税を含む。)を乗じて求めたもの。

※市町村別農業産出額(推計)は、生産農業所得統計(都道府県別推計)において推計した都道府県別農業産出額を農林業センサス又は作物統計を用いて市町村別に按分して作成したもの。

令和元年

資料:農林水産省「令和元年市町村別農業産出額(推計)」

注) 全県の値は各市町村の農業産出額の合計。市町村別農業産出額に按分できない品目があるため、都道府県別農業産出額とは一致しない。

# 27 民営事業所数

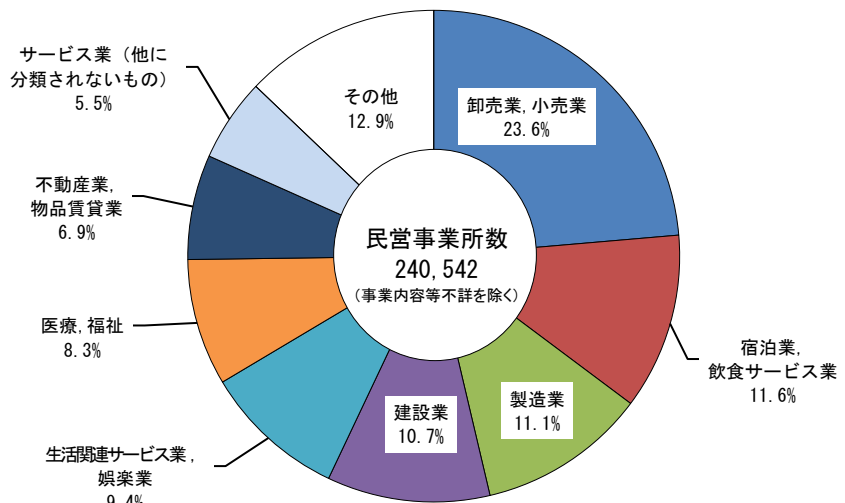
順位	市町村	事業所数
	全 県	250,834
1	さいたま市	43,990
2	さいたま市	22,019
3	越谷市	11,645
4	川越市	11,131
5	所沢市	10,150
6	熊谷市	8,369
7	春日部市	7,803
8	草加市	7,692
9	上尾市	6,530
10	三郷市	5,610
11	深谷市	5,491
12	戸田市	5,446
13	久喜市	5,134
14	新座市	4,969
15	入間市	4,934
16	狭山市	4,751
17	八潮市	4,508
18	加須市	4,159
19	朝霞市	3,762
20	鴻巣市	3,632
21	本庄市	3,588
22	東松山市	3,529
23	秩父市	3,362
24	行田市	3,338
25	ふじみ野市	3,128
26	富士見市	3,110
27	坂戸市	3,096
28	飯能市	2,973
29	蕨市	2,755
30	桶川市	2,308
31	羽生市	2,233
32	鶴ヶ島市	2,156
33	吉川市	2,135
34	幸手市	2,132
35	志木市	2,076
36	北本市	2,008
37	日光市	1,872
38	和光市	1,814
39	蓮田市	1,692
40	三芳町	1,653
41	杉戸町	1,465
42	白岡市	1,430
43	伊奈町	1,334
44	小川町	1,203
45	寄居町	1,196
46	毛呂山町	1,141
47	松伏町	1,063
48	上里町	1,055
49	宮代町	1,024
50	川島町	914
51	嵐山町	711
52	吉見町	651
53	小鹿野町	628
54	滑川町	563
55	皆野町	555
56	きがわ町	548
57	神川町	496
58	越生町	463
59	鳩山町	424
60	美里町	416
61	長瀬町	410
62	横瀬町	329
63	東秩父村	132

## ■ 埼玉県民営事業所数は、全国第5位

総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」によると、平成28年6月1日現在、民営事業所数は250,834事業所で、全国第5位でした。これは、全国の事業所(5,578,975事業所)の4.5%に当たります。

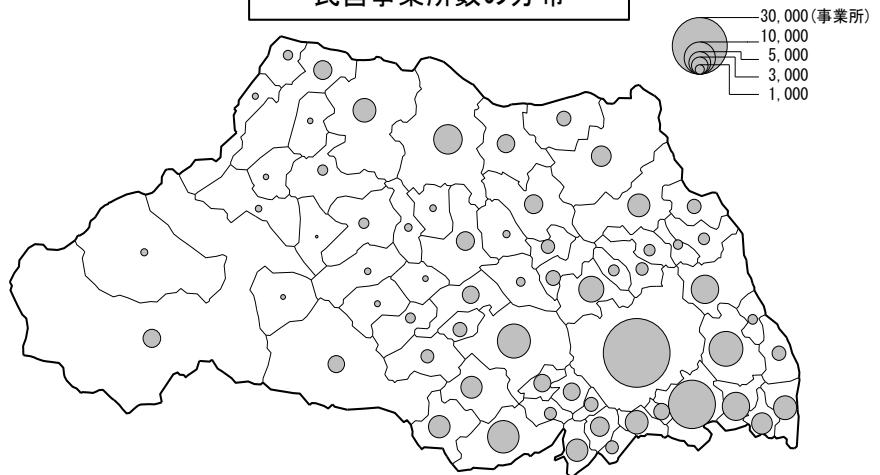
産業大分類別でみると、「卸売業、小売業」が23.6%を占め、次いで「宿泊業、飲食サービス業」11.6%、「製造業」11.1%と続いています。

産業大分類別民営事業所数の構成比(全県)



資料: 総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

民営事業所数の分布



資料: 総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

### ● 事業所とは

経済活動が行われている場所ごとの単位で、原則として、次の要件を備えているものをいう。

- 1 一定の場所(1区画)を占めて、単一の経営主体のもとで経済活動が行われていること。
- 2 従業者と設備を有して、物の生産や販売、サービスの提供が継続的に行われていること。

平成28年6月1日現在

資料: 総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

## 28 従業者数

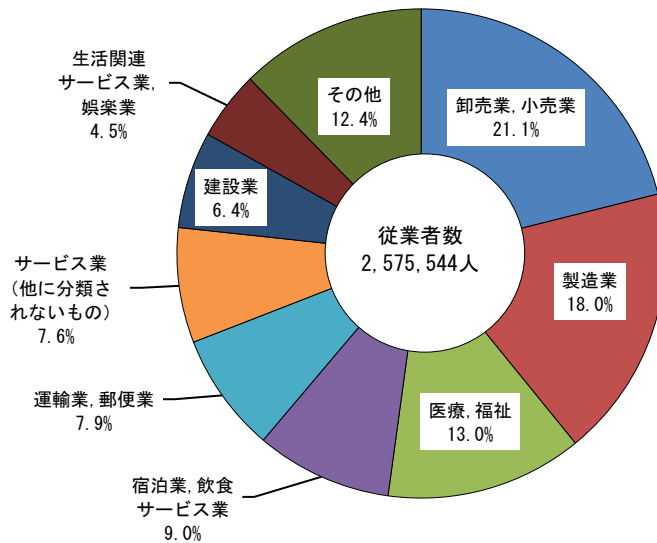
順位	市町村	従業者数(人)
	全 県	2,575,544
1	さいたま市	509,450
2	川口市	179,695
3	川越市	141,082
4	越谷市	110,758
5	所沢市	104,000
6	熊谷市	82,550
7	草加市	70,731
8	上尾市	67,915
9	狭山市	66,341
10	春日部市	66,102
11	戸田市	64,913
12	久喜市	57,027
13	深谷市	55,344
14	三郷市	52,919
15	入間市	50,018
16	新座市	49,715
17	加須市	44,969
18	八潮市	43,216
19	朝霞市	40,923
20	東松山市	38,525
21	本庄市	34,435
22	鴻巣市	32,058
23	行田市	31,981
24	ふじみ野市	30,402
25	坂戸市	30,240
26	三芳町	28,042
27	和光市	27,216
28	飯能市	26,928
29	秩父市	25,766
30	富士見市	24,668
31	桶川市	24,328
32	羽生市	23,303
33	蕨市	23,290
34	日高市	23,155
35	鶴ヶ島市	22,387
36	吉川市	21,345
37	北本市	19,609
38	幸手市	18,278
39	蓮田市	17,676
40	志木市	15,642
41	杉戸町	14,375
42	伊奈町	14,196
43	白岡市	13,606
44	寄居町	13,323
45	上里町	12,071
46	毛呂山町	11,649
47	川島町	11,065
48	滑川町	10,360
49	小川町	9,424
50	嵐山町	8,494
51	松伏町	8,067
52	吉見町	7,536
53	宮代町	7,141
54	美里町	5,764
55	美神町	5,079
56	ときがわ町	5,048
57	小鹿野町	4,688
58	皆野町	4,193
59	鳩山町	3,500
60	越生町	2,993
61	長瀬町	2,702
62	横瀬町	2,629
63	東秩父村	699

### ■ 埼玉県 の従業者数は「卸売業,小売業」が最も多く、全体の2割以上

総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」によると、平成28年6月1日現在、民営事業所の従業者数は2,575,544人で、全国第5位でした。

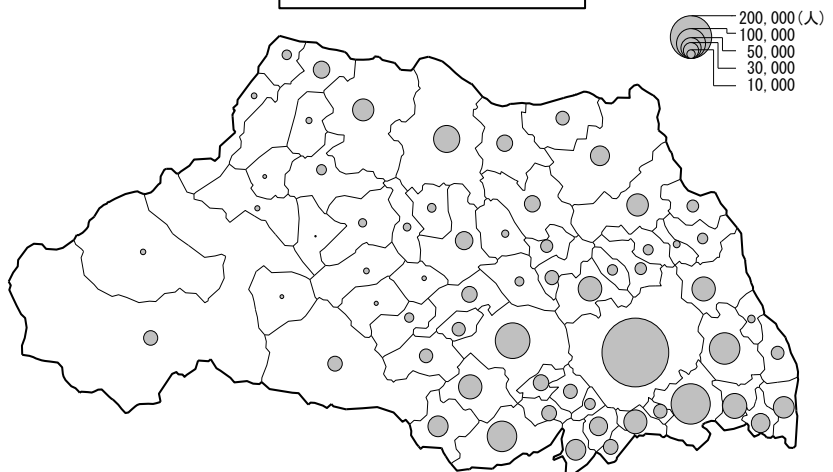
産業大分類別でみると、「卸売業,小売業」が最も多く、21.1%を占め、次いで「製造業」18.0%、「医療,福祉」が13.0%と続いています。

産業大分類別従業者数の構成比(全県)



資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

従業者数の分布



資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

### ● 従業者とは

調査の対象となる民営事業所に所属して働いている全ての人をいう。個人業主、有給役員、臨時雇用者、出向・派遣従業者などを含む。

平成28年6月1日現在

資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

## 29 製造品出荷額等

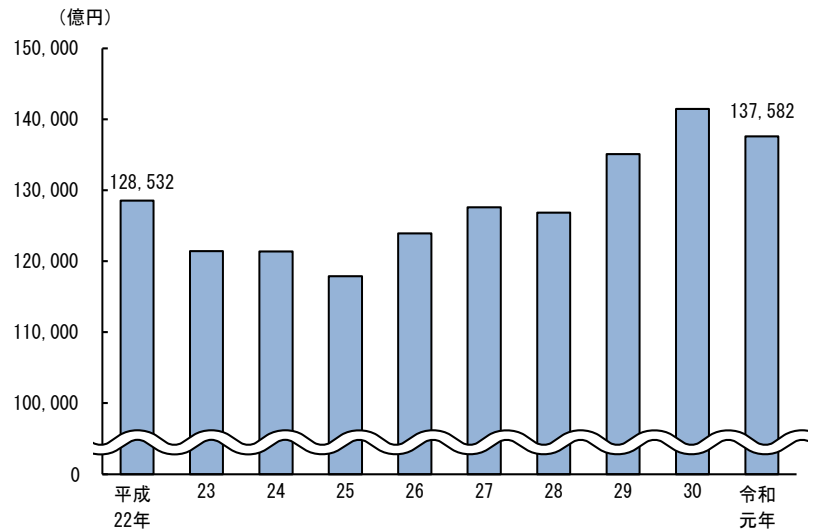
順位	市町村	金額	
		(百万円)	(百万円/km <sup>2</sup> )
	全 県	13,758,165	3,623
1	狭 山 市	1,075,660	21,957
2	熊 谷 市	960,790	6,012
3	さいたま市	889,196	4,090
4	川 越 市	840,797	7,705
5	川 口 市	520,783	8,407
6	久 喜 市	511,553	6,207
7	加 須 市	479,942	3,600
8	深 谷 市	474,982	3,433
9	入 間 市	474,795	10,624
10	草 加 市	468,958	17,078
11	上 尾 市	436,124	9,583
12	八 潮 市	406,119	22,537
13	寄 居 町	391,626	6,095
14	本 庄 市	326,861	3,644
15	飯 能 市	299,924	1,554
16	行 田 市	279,011	4,134
17	羽 生 市	273,910	4,671
18	東 松 山 市	250,232	3,829
19	戸 田 市	248,942	13,686
20	三 芳 町	235,854	15,385
21	越 谷 市	231,930	3,850
22	鴻 巣 市	231,263	3,429
23	日 高 市	216,835	4,567
24	春 日 部 市	204,713	3,102
25	蓮 田 市	183,580	6,729
26	所 沢 市	170,716	2,367
27	坂 戸 市	150,853	3,678
28	嵐 山 町	144,904	4,843
29	吉 見 町	137,667	3,563
30	上 里 町	133,037	4,559
31	新 座 市	130,553	5,731
32	三 郷 市	126,142	4,187
33	桶 川 市	123,962	4,890
34	ふじみ野市	115,684	7,902
35	幸 手 市	114,240	3,367
36	滑 川 町	113,126	3,812
37	美 里 町	110,551	3,309
38	秩 父 市	108,694	188
39	小 川 町	105,004	1,740
40	吉 川 市	101,695	3,212
41	川 島 町	97,694	2,347
42	伊 奈 町	93,682	6,334
43	蕨 市	93,303	18,259
44	朝 霞 市	85,806	4,679
45	神 川 町	71,464	1,508
46	北 本 市	61,360	3,096
47	白 岡 市	60,797	2,440
48	ときがわ町	60,092	1,075
49	鶴ヶ島市	55,143	3,124
50	毛 呂 山 町	40,255	1,182
51	杉 戸 町	32,806	1,092
52	和 光 市	32,077	2,906
53	横 瀬 町	31,631	641
54	松 伏 町	27,965	1,726
55	志 木 市	25,575	2,826
56	小 鹿 野 町	24,599	144
57	富 士 見 市	20,568	1,040
58	長 瀬 町	10,964	360
59	皆 野 町	10,886	171
60	越 生 町	7,702	191
61	宮 代 町	7,325	459
62	鳩 山 町	3,889	151
63	東 秩 父 村	1,377	37

### ■ 埼玉県製造品出荷額等は、全国第6位

経済産業省「工業統計調査」によると、令和元年の製造品出荷額等は13兆7,582億円で、全国第6位でした。

平成22年からの推移をみると、増減を繰り返し、令和元年は前年から約4千億円減少しています。

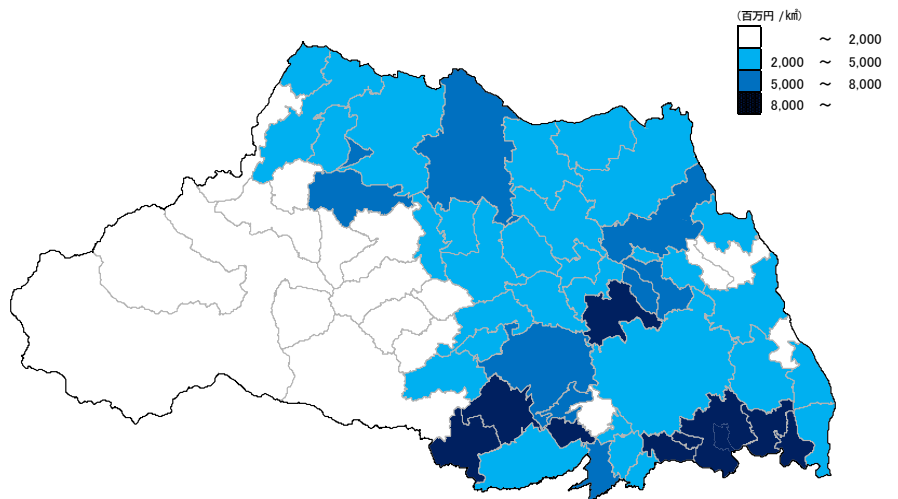
製造品出荷額等の推移(全県)



注) 平成27年は個人経営調査票による調査分を含まない。

資料: 経済産業省「工業統計調査」(平成23年、27年は「経済センサス-活動調査」)

1km<sup>2</sup>当たり製造品出荷額等の分布



資料: 経済産業省「2020年工業統計調査」  
国土地理院「令和3年全国都道府県市区町村別面積調」

### ● 製造品出荷額等とは

従業員4人以上の事業所における1年間(1~12月)の製造品出荷額、加工賃収入額、くず廃物の出荷額及びその他収入額の合計であり、消費税及び酒税、たばこ税、揮発油税及び地方揮発油税を含んだ額。

令和元年

資料: 経済産業省「2020年工業統計調査」注) 面積は国土地理院「令和3年全国都道府県市区町村別面積調」(令和3年10月1日時点)による。

# 30 卸売業,小売業年間商品販売額

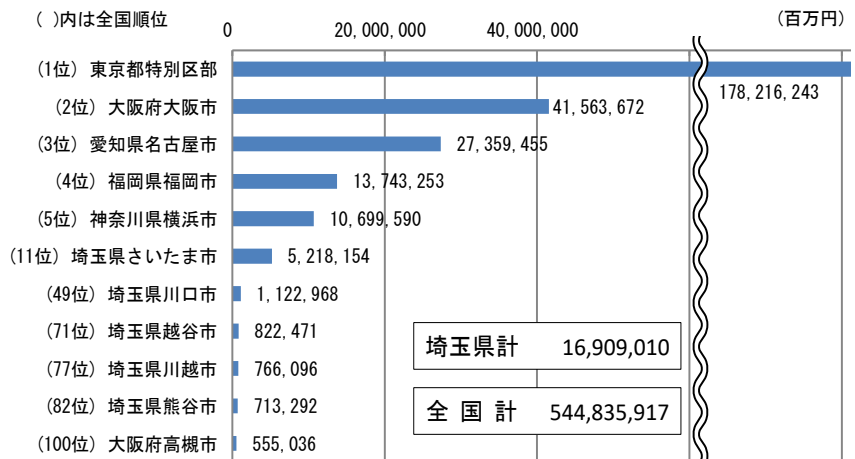
順位	市町村	金額	
		(百万円)	(百万円/km <sup>2</sup> )
	全 県	16,909,010	4,452
1	さいたま市	5,218,154	23,999
2	川口市	1,122,968	18,127
3	越谷市	822,471	13,653
4	川越市	766,096	7,020
5	熊谷市	713,292	4,463
6	戸田市	534,980	29,411
7	所沢市	520,941	7,224
8	本庄市	517,094	5,765
9	上尾市	504,363	11,082
10	草加市	459,537	16,735
11	春日部市	392,363	5,945
12	久喜市	332,980	4,041
13	新座市	291,637	12,802
14	狭山市	287,606	5,871
15	深谷市	282,266	2,040
16	三郷市	271,356	9,006
17	入間市	247,932	5,548
18	八潮市	236,296	13,113
19	朝霞市	213,211	11,625
20	加須市	191,391	1,436
21	鴻巣市	180,353	2,674
22	行田市	177,263	2,627
23	東松山市	164,349	2,515
24	三芳町	148,205	9,668
25	桶川市	140,029	5,524
26	和光市	128,605	11,649
27	北本市	121,159	6,113
28	鶴ヶ島市	121,152	6,864
29	ふじみ野市	120,554	8,235
30	富士見市	107,097	5,417
31	羽生市	104,921	1,789
32	坂戸市	101,764	2,481
33	蕨市	100,353	19,639
34	杉戸町	97,849	3,258
35	伊奈町	92,494	6,254
36	蓮田市	89,776	3,291
37	日高市	85,103	1,792
38	秩父市	81,622	141
39	吉川市	79,628	2,515
40	幸手市	77,494	2,284
41	白岡市	75,460	3,028
42	飯能市	75,226	390
43	志木市	69,664	7,698
44	吉見町	61,638	1,595
45	川島町	51,378	1,234
46	滑川町	39,567	1,333
47	上里町	38,954	1,335
48	寄居町	37,244	580
49	毛呂山町	36,173	1,062
50	松伏町	24,161	1,491
51	小川町	23,209	385
52	皆野町	20,074	315
53	美里町	19,819	593
54	嵐山町	19,818	662
55	神川町	15,416	325
56	宮代町	14,380	902
57	小鹿野町	9,283	54
58	鳩山町	7,585	295
59	ときがわ町	6,381	114
60	長瀨町	5,830	192
61	横瀬町	5,611	114
62	越生町	5,059	125
63	東秩父村	375	10

## ■県内上位5市の年間商品販売額は、県全体の約半分

総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」によると、平成27年中の卸売業,小売業の年間商品販売額は、16兆9,090億1,000万円でした。

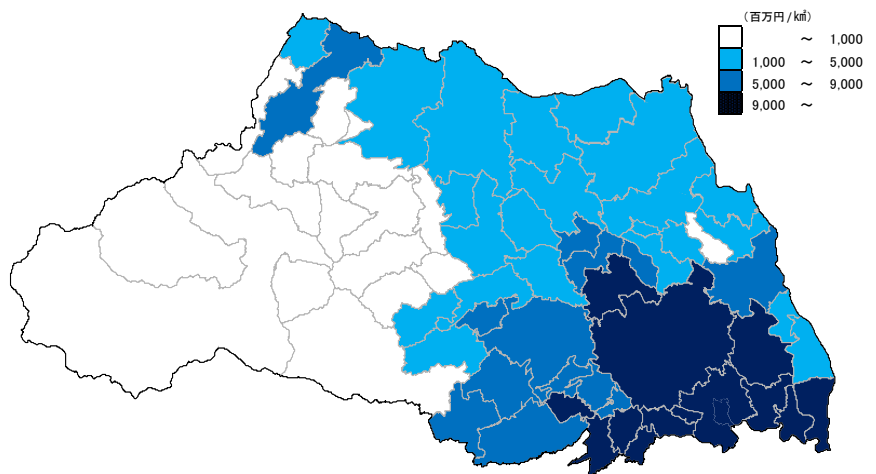
市町村別の全国順位をみると、第11位のさいたま市(5兆2,181億5,400万円)をはじめ、川口市、越谷市、川越市、熊谷市が上位100位以内に入っており、これらの5市の合計額は県全体の51.1%を占めています。

### 卸売業,小売業年間商品販売額 上位100市町村



資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

### 1km<sup>2</sup>当たり卸売業,小売業年間商品販売額の分布



資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」  
国土地理院「令和3年全国都道府県市区町村別面積調」(10月1日時点)

#### ●卸売業,小売業とは

卸売業とは、小売業者又は他の卸売業者に商品を販売する事業所、産業用使用者に業務用として商品を大量又は多額に販売する事業所等。

小売業とは、個人又は家庭用消費者のために商品を販売する事業所、産業用使用者に少量又は少額に商品を販売する事業所等。

平成27年

資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」注)面積は国土地理院「令和3年全国都道府県市区町村別面積調」(10月1日時点)による。

# 31-1 労働力率（男）

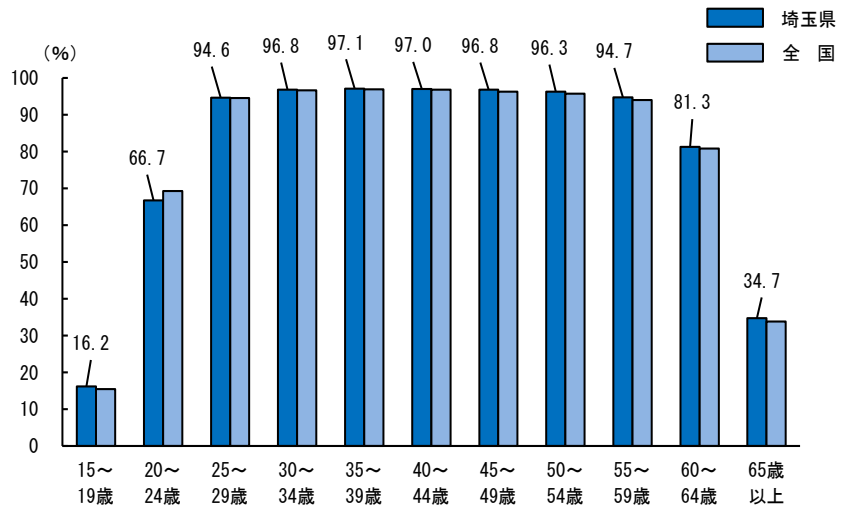
順位	市町村	労働力率 (%)	労働力人口 (人)
	全 県	72.31	2,124,476
1	和 光 市	79.55	25,210
2	戸 田 市	78.93	40,974
3	朝 霞 市	77.60	40,749
4	八 潮 市	77.19	27,342
5	吉 川 市	76.39	21,283
6	川 口 市	76.27	175,971
7	蕨 市	75.29	22,140
8	草 加 市	74.99	72,394
9	富 士 見 市	74.44	31,321
10	新 座 市	74.24	48,027
11	三 郷 市	74.06	41,433
12	滑 川 町	73.46	5,635
13	越 谷 市	73.03	97,273
14	さいたま市	72.86	357,952
15	加 須 市	72.75	35,001
16	志 木 市	72.66	20,774
17	上 里 町	72.59	9,103
18	吉 見 町	72.51	6,332
19	ふじみ野市	72.41	31,329
20	伊 奈 町	72.34	12,684
21	川 島 町	72.29	6,458
22	松 伏 町	72.24	9,085
23	所 沢 市	71.79	96,064
24	神 川 町	71.68	4,247
25	上 尾 市	71.50	66,107
26	深 谷 市	71.38	42,539
27	白 岡 市	71.32	15,573
28	川 越 市	71.15	99,576
29	入 間 市	71.08	43,494
30	久 喜 市	70.95	45,693
31	三 芳 町	70.83	10,735
32	春 日 部 市	70.63	68,498
33	本 庄 市	70.46	22,652
34	鶴ヶ島市	70.30	20,326
35	熊 谷 市	70.20	58,309
36	行 田 市	70.19	24,534
37	鴻 巣 市	70.13	34,753
38	羽 生 市	69.95	16,168
39	美 里 町	69.93	3,403
40	狭 山 市	69.93	44,416
41	寄 居 町	69.60	10,186
42	東 松 山 市	69.45	26,851
43	北 本 市	69.32	19,794
44	桶 川 市	69.23	21,502
45	幸 手 市	69.06	15,505
46	杉 戸 町	68.99	13,323
47	坂 戸 市	68.78	29,052
48	ときがわ町	68.73	3,592
49	日 高 市	68.48	16,246
50	小 鹿 野 町	68.46	3,575
51	越 生 町	68.46	3,494
52	飯 能 市	68.09	23,721
53	嵐 山 町	67.74	5,412
54	小 川 町	67.69	9,398
55	蓮 田 市	67.39	17,755
56	横 瀬 町	67.19	2,466
57	長 瀨 町	67.18	2,104
58	秩 父 市	66.80	17,783
59	皆 野 町	66.39	2,896
60	宮 代 町	66.22	9,782
61	鳩 山 町	61.99	3,928
62	東 秩 父 村	61.74	831
63	毛 呂 山 町	60.61	9,723

## ■ 埼玉県内の男性の労働力率は、72.31%

総務省統計局「国勢調査」によると、平成27年10月1日現在、男性の労働力人口は2,124,476人、労働力率は72.31%でした。

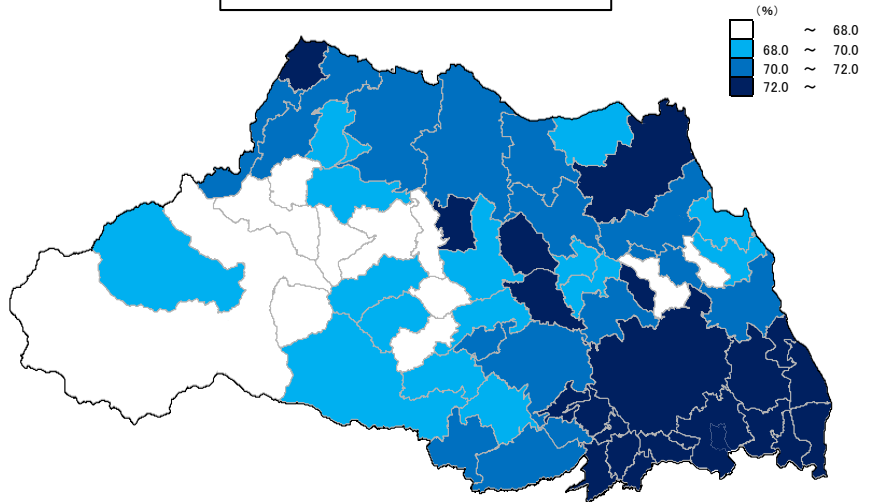
年齢階級別にみると、いずれの階級も全国とほぼ同じ状況となっています。

年齢階級別の労働力率(男)(全国・県)



資料: 総務省統計局「平成27年国勢調査」

労働力率(男)の分布



資料: 総務省統計局「平成27年国勢調査」

### ● 労働力率とは

15歳以上人口(労働力状態「不詳」を除く。)に占める労働力人口(就業者と完全失業者を合わせたもの)の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人。

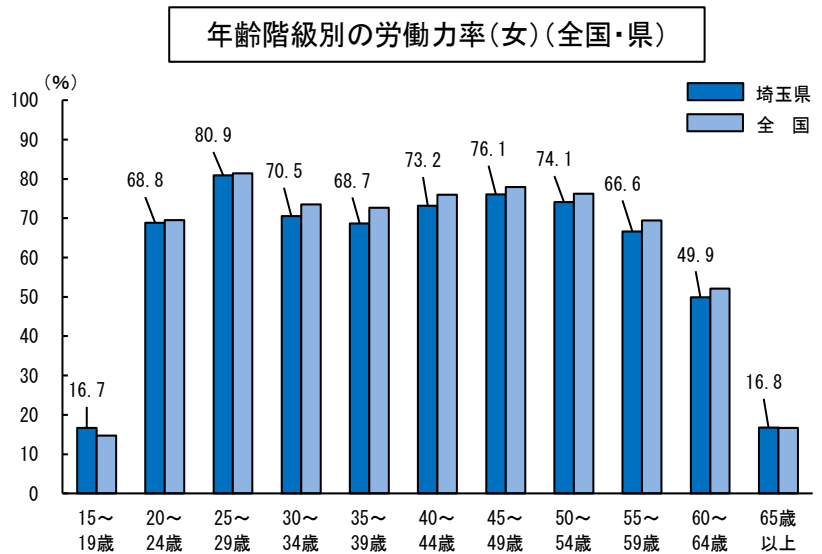
## 31-2 労働力率（女）

順位	市町村	労働力率 (%)	労働力人口 (人)
	全 県	50.30	1,515,368
1	戸 田 市	56.82	28,877
2	和 光 市	56.35	17,018
3	朝 霞 市	55.21	28,921
4	八 潮 市	54.41	18,357
5	吉 川 市	53.84	15,144
6	上 里 町	53.55	7,007
7	蕨 市	53.50	15,724
8	草 加 市	52.55	50,879
9	川 口 市	52.50	122,496
10	富 士 見 市	52.43	23,214
11	神 川 町	52.25	3,078
12	吉 見 町	51.83	4,568
13	新 座 市	51.69	34,327
14	三 郷 市	51.63	28,882
15	加 須 市	51.41	25,290
16	深 谷 市	51.31	31,291
17	滑 川 町	50.90	3,729
18	越 生 町	50.62	2,666
19	越 谷 市	50.46	69,842
20	川 越 市	50.45	71,793
21	美 里 町	50.42	2,481
22	本 庄 市	50.32	16,708
23	所 沢 市	50.31	70,607
24	川 島 町	50.31	4,449
25	志 木 市	50.27	14,955
26	三 芳 町	50.27	7,918
27	鶴ヶ島市	50.24	14,987
28	伊 奈 町	50.04	8,887
29	松 伏 町	49.98	6,359
30	上 尾 市	49.93	47,706
31	行 田 市	49.83	17,977
32	羽 生 市	49.76	11,882
33	東 松 山 市	49.64	19,099
34	久 喜 市	49.56	32,505
35	さいたま市	49.55	253,964
36	寄 居 町	49.47	7,447
37	ときがわ町	49.42	2,583
38	ふじみ野市	49.31	22,245
39	熊 谷 市	49.18	41,761
40	入 間 市	49.09	31,332
41	北 本 市	49.08	14,502
42	春 日 部 市	48.90	49,522
43	鴻 巣 市	48.58	25,001
44	長 瀬 町	48.21	1,642
45	坂 戸 市	48.18	20,375
46	小 川 町	48.12	6,864
47	桶 川 市	48.08	15,539
48	小 鹿 野 町	48.06	2,654
49	嵐 山 町	47.65	3,842
50	白 岡 市	47.61	10,678
51	日 高 市	47.46	11,552
52	飯 能 市	47.44	16,785
53	狭 山 市	47.32	30,419
54	杉 戸 町	47.06	9,246
55	幸 手 市	46.86	10,818
56	秩 父 村	46.39	610
57	秩 父 市	46.12	13,208
58	毛 呂 山 町	45.89	7,500
59	蓮 田 市	45.54	12,455
60	皆 野 町	45.48	2,094
61	宮 代 町	45.37	6,535
62	横 瀬 町	45.31	1,713
63	鳩 山 町	42.42	2,859

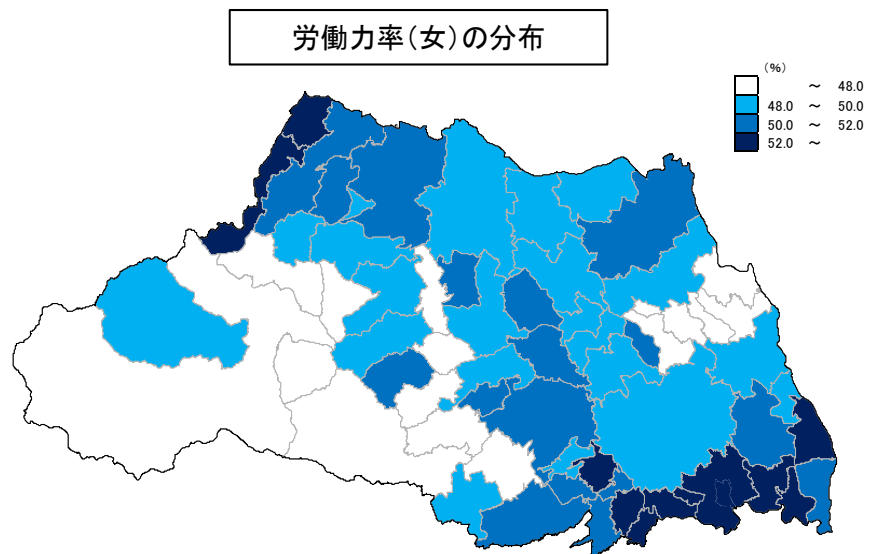
### ■ 埼玉県の女性の労働力率は、50.30%

総務省統計局「国勢調査」によると、平成27年10月1日現在、女性の労働力人口は1,515,368人、労働力率は50.30%でした。

年齢階級別にみると、女性の労働力率は20～64歳の各階級で全国を下回っています。特に、30～34歳は70.5%で全国(73.5%)を3ポイント、35～39歳は68.7%で全国(72.7%)を4ポイント下回っています。



資料:総務省統計局「平成27年国勢調査」



資料:総務省統計局「平成27年国勢調査」

## 32 若年者の就業率（20～34歳）

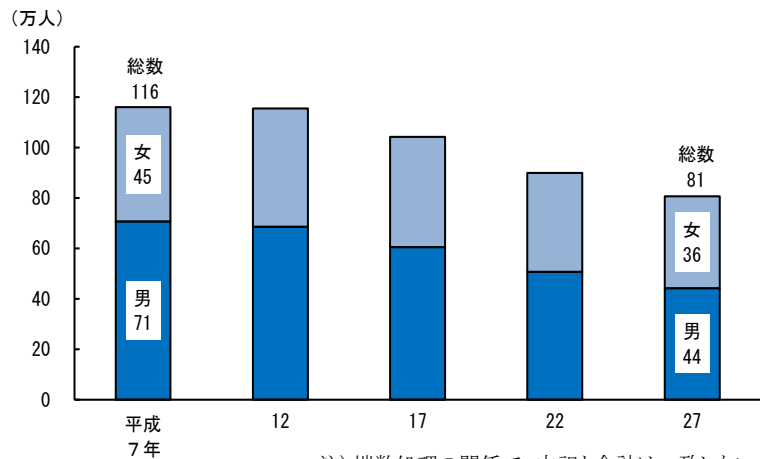
順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	75.4	806,273
1	和 光 市	81.6	12,637
2	小 鹿 野 町	80.8	1,076
3	長 瀬 町	80.8	634
4	八 潮 市	79.4	10,457
5	神 川 町	79.3	1,506
6	横 瀬 町	79.2	877
7	蕨 市	78.4	9,765
8	ときがわ町	77.6	1,106
9	上 里 町	77.5	3,350
10	朝 霞 市	77.5	17,528
11	皆 野 町	77.4	876
12	本 庄 市	77.3	8,246
13	滑 川 町	77.1	2,157
14	戸 田 市	77.0	18,103
15	越 生 町	77.0	1,143
16	川 口 市	76.8	68,175
17	羽 生 市	76.8	6,067
18	秩 父 市	76.8	6,133
19	寄 居 町	76.6	3,553
20	吉 川 市	76.5	8,201
21	美 里 町	76.5	1,125
22	川 島 町	76.5	2,125
23	三 郷 市	76.4	15,606
24	三 芳 町	76.3	3,368
25	越 谷 市	76.2	37,742
26	狭 山 市	76.2	16,385
27	小 川 町	76.1	3,183
28	富 士 見 市	76.1	12,373
29	草 加 市	75.9	25,835
30	所 沢 市	75.9	37,667
31	北 本 市	75.9	7,195
32	加 須 市	75.7	12,713
33	春 日 部 市	75.6	24,637
34	嵐 山 町	75.5	1,901
35	上 尾 市	75.4	24,742
36	深 谷 市	75.4	15,336
37	行 田 市	75.3	8,757
38	新 座 市	75.3	17,464
39	久 喜 市	75.0	16,610
40	吉 見 町	75.0	2,096
41	さいたま市	75.0	141,707
42	杉 戸 町	74.9	4,465
43	入 間 市	74.5	15,883
44	白 岡 市	74.5	5,842
45	飯 能 市	74.3	8,547
46	熊 谷 市	74.3	21,581
47	伊 奈 町	74.2	4,540
48	幸 手 市	74.2	5,165
49	ふ じ 野 市	74.2	11,309
50	日 高 市	74.1	5,464
51	桶 川 市	74.0	7,686
52	鴻 巣 市	73.9	12,854
53	志 木 市	73.8	8,033
54	鳩 山 町	73.5	1,130
55	川 越 市	73.5	38,502
56	蓮 田 市	73.4	6,371
57	松 伏 町	73.1	2,870
58	東 秩 父 村	72.5	243
59	鶴 ヶ 島 市	72.5	7,713
60	東 松 山 市	71.6	10,373
61	宮 代 町	71.6	3,640
62	坂 戸 市	68.3	10,159
63	毛 呂 山 町	63.2	3,746

### ■ 埼玉県若年者の就業率(20～34歳)は、75.4%

総務省統計局「国勢調査」によると、平成27年10月1日現在、若年者(20～34歳)の就業者数は806,273人で、就業率は75.4%でした。

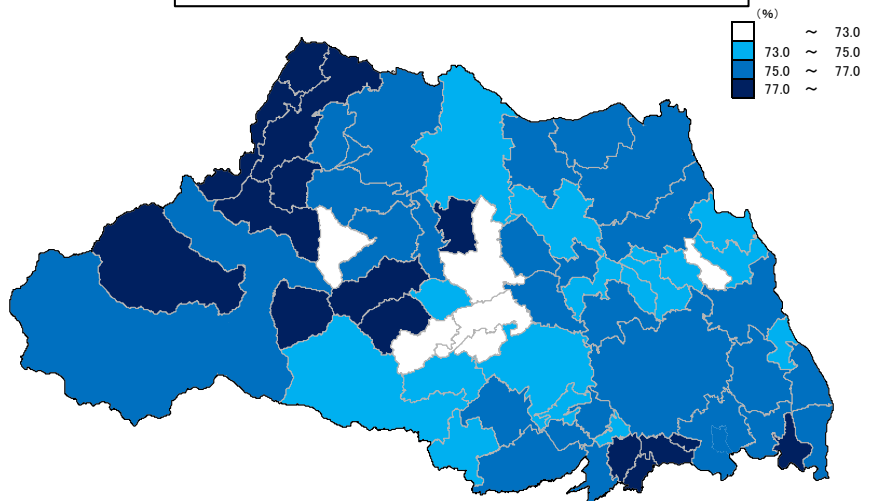
平成7年からの推移をみると、若年者の就業者数は年々減少しており、男性就業者数が27万人、女性就業者数が9万人、それぞれ減少しています。

若年者の就業者数(20～34歳)の推移(全県)



注) 端数処理の関係で、内訳と合計は一致しない。  
資料: 総務省統計局「国勢調査」

若年者の就業率(20～34歳)の分布



資料: 総務省統計局「平成27年国勢調査」

### ● 若年者の就業率(20～34歳)とは

若年者(本項では労働力状態「不詳」を除く20～34歳)の人口のうち、就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人。



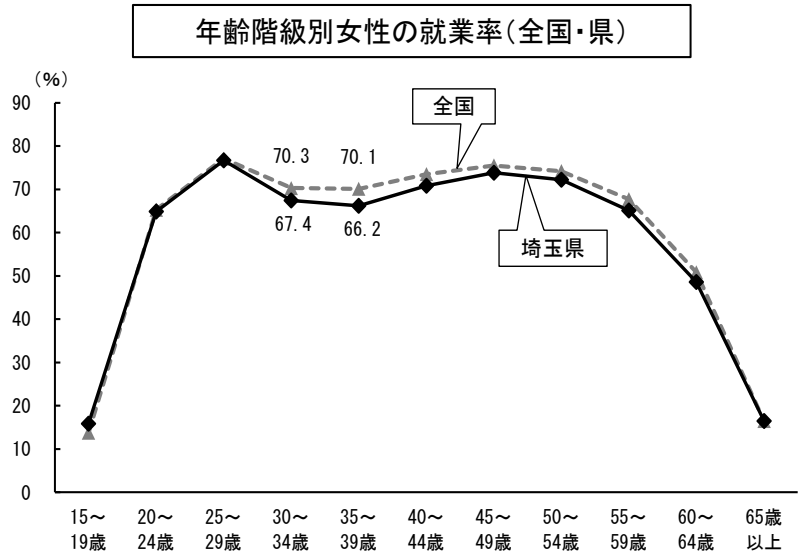
### 33 女性の就業率（30～39歳）

順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	66.7	279,019
1	長 瀬 町	78.4	218
2	美 里 町	76.3	458
3	小 鹿 野 町	76.2	391
4	越 生 町	75.7	405
5	ときがわ町	75.5	373
6	小 川 町	75.4	1,047
7	上 里 町	75.1	1,333
8	寄 居 町	73.6	1,147
9	神 川 町	73.5	496
10	羽 生 市	73.1	2,075
11	鳩 山 町	73.1	415
12	秩 父 市	72.2	2,203
13	皆 野 町	72.1	329
14	毛 呂 山 町	71.7	1,263
15	本 庄 市	71.6	2,958
16	吉 見 町	71.1	616
17	行 田 市	71.1	3,105
18	川 島 町	71.0	669
19	嵐 山 町	71.0	703
20	深 谷 市	70.0	5,621
21	加 須 市	69.8	4,304
22	和 光 市	69.1	3,983
23	鶴 ヶ 島 市	68.9	2,817
24	熊 谷 市	68.6	7,422
25	日 高 市	68.4	2,150
26	三 芳 町	68.4	1,359
27	北 本 市	68.3	2,388
28	飯 能 市	68.3	2,790
29	蕨 市	68.3	2,975
30	春 日 部 市	68.1	8,564
31	滑 川 町	68.0	860
32	八 潮 市	67.9	3,663
33	宮 代 町	67.7	1,157
34	所 沢 市	67.5	13,039
35	入 間 市	67.5	5,497
36	幸 手 市	67.5	1,861
37	松 伏 町	67.4	977
38	東 松 山 市	67.4	3,377
39	久 喜 市	67.3	5,729
40	横 瀬 町	67.2	258
41	坂 戸 市	66.7	3,808
42	三 郷 市	66.7	5,674
43	朝 霞 市	66.6	5,768
44	志 木 市	66.6	2,965
45	鴻 巣 市	66.3	4,403
46	狭 山 市	66.3	5,179
47	草 加 市	66.2	9,071
48	桶 川 市	66.1	2,728
49	川 越 市	66.1	13,295
50	川 口 市	65.9	23,641
51	富 士 見 市	65.6	4,290
52	越 谷 市	65.5	13,048
53	吉 川 市	65.3	2,937
54	東 秩 父 村	65.3	64
55	新 座 市	65.3	6,359
56	蓮 田 市	65.2	2,297
57	上 尾 市	65.2	8,390
58	杉 戸 町	64.9	1,528
59	戸 田 市	64.9	6,079
60	さいたま市	64.8	48,489
61	伊 奈 町	64.7	1,853
62	ふ じ み 野 市	64.2	4,231
63	白 岡 市	63.4	1,927

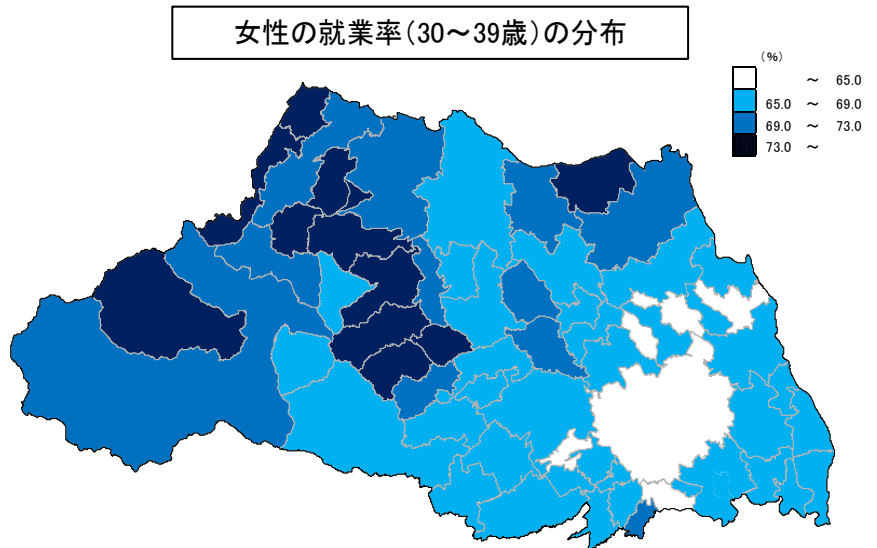
#### ■ 埼玉県女性の就業率は、30～39歳を中心に全国より低い

総務省統計局「国勢調査」によると、平成27年10月1日現在、30～39歳の女性の就業者数は279,019人で、就業率は66.7%でした。

年齢階級別にみると、女性の就業率は20～64歳の各階級で全国を下回っています。特に、30～34歳は67.4%と全国(70.3%)より2.9ポイント、35～39歳は66.2%と全国(70.1%)より3.9ポイント低くなっています。



資料: 総務省統計局「平成27年国勢調査」



資料: 総務省統計局「平成27年国勢調査」

#### ● 女性就業率(30～39歳)とは

女性(本項では労働力状態「不詳」を除く30～39歳)人口のうち、就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人。

平成27年10月1日現在  
資料: 総務省統計局「平成27年国勢調査」

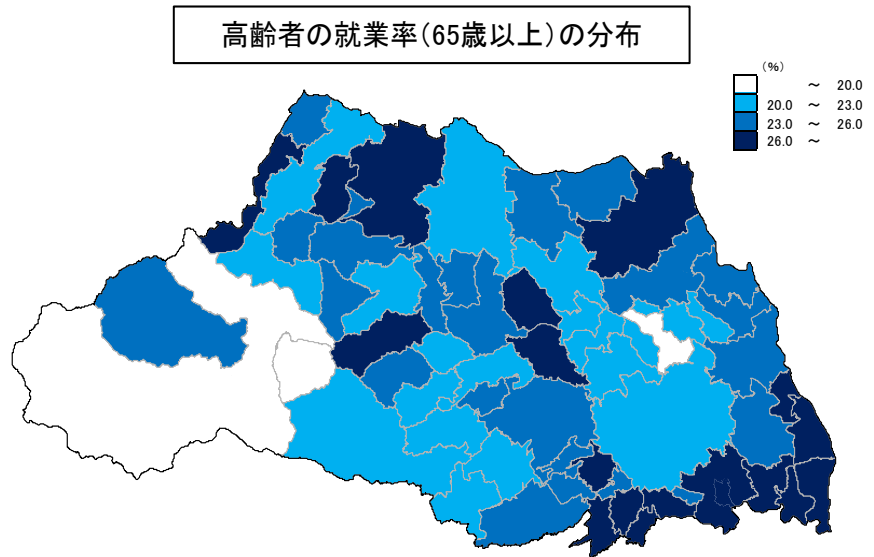
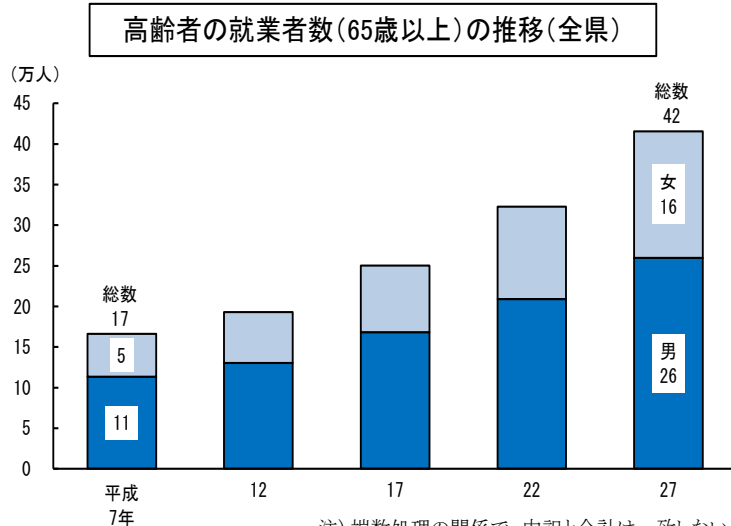
## 34 高齢者の就業率（65歳以上）

順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	24.0	415,624
1	吉 川 市	30.7	4,454
2	川 島 市	30.5	1,825
3	八 潮 市	30.2	5,796
4	吉 見 町	29.0	1,570
5	美 里 町	28.3	929
6	三 郷 市	27.9	9,335
7	戸 田 市	27.6	5,696
8	草 加 市	27.3	14,798
9	新 座 市	27.1	10,251
10	川 口 市	27.1	33,762
11	朝 霞 市	27.0	6,464
12	加 須 市	26.8	7,707
13	ときがわ町	26.5	989
14	神 川 町	26.3	990
15	富 士 見 市	26.3	6,390
16	和 光 市	26.2	3,388
17	深 谷 市	26.2	9,644
18	松 伏 町	26.2	1,981
19	三 芳 町	25.9	2,656
20	蕨 市	25.1	4,016
21	川 越 市	24.8	20,421
22	志 木 市	24.4	4,035
23	嵐 山 町	24.4	1,305
24	長 瀬 町	24.3	622
25	久 喜 市	24.2	9,559
26	越 生 町	24.0	867
27	上 里 町	24.0	1,723
28	寄 越 町	24.0	2,373
29	越 谷 市	23.9	18,451
30	東 松 山 市	23.8	5,339
31	幸 手 市	23.8	3,743
32	羽 生 市	23.8	3,454
33	滑 川 町	23.6	919
34	ふじみ野市	23.5	6,070
35	行 田 市	23.5	5,301
36	鶴ヶ島市	23.4	3,996
37	小 鹿 野 町	23.2	937
38	杉 戸 町	23.2	2,984
39	春 日 部 市	23.1	14,659
40	所 沢 市	23.1	18,705
41	東 秩 父 村	23.0	239
42	上 尾 市	22.9	12,659
43	本 庄 市	22.9	4,674
44	小 川 町	22.8	2,249
45	日 高 市	22.6	3,649
46	坂 戸 市	22.5	5,890
47	熊 谷 市	22.4	11,485
48	入 間 市	22.3	8,339
49	さいたま市	22.1	60,117
50	狭 山 市	22.1	9,348
51	鴻 巣 市	22.1	6,744
52	北 本 市	21.9	4,117
53	伊 奈 町	21.9	2,093
54	白 岡 市	21.7	2,825
55	皆 野 町	21.7	747
56	飯 能 市	21.7	4,904
57	桶 川 市	21.5	4,281
58	鳩 山 町	21.0	1,169
59	宮 代 町	20.4	2,026
60	毛 呂 山 町	20.1	2,123
61	秩 父 市	19.7	3,822
62	横 瀬 町	19.4	503
63	蓮 田 市	19.4	3,517

### ■ 埼玉県の高齢者の就業率(65歳以上)は、24.0%

総務省統計局「国勢調査」によると、平成27年10月1日現在、県内に住む65歳以上の高齢者の就業者数は415,624人で、就業率は24.0%でした。

平成7年からの推移をみると、高齢者の就業者数は増加を続けており、平成7年(166,085人)の約2.5倍となっています。



### ● 高齢者の就業率(65歳以上)とは

65歳以上人口(本項では労働力状態「不詳」を除く。)に占める就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人をいう。

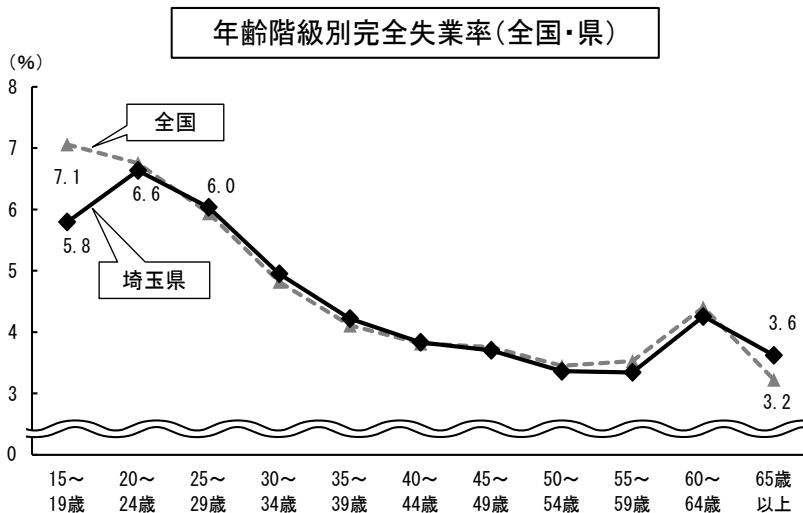
# 35 完全失業率

順位	市町村	完全失業率 (%)	完全失業者数 (人)
	全 県	4.26	155,196
1	毛呂山町	6.05	1,042
2	坂戸市	5.69	2,813
3	鳩山町	5.44	369
4	日高市	5.40	1,501
5	幸手市	5.22	1,373
6	上里町	5.04	812
7	小川町	4.97	808
8	寄居町	4.96	875
9	蓮田市	4.83	1,460
10	蕨市	4.78	1,811
11	松伏町	4.76	735
12	深谷市	4.63	3,420
13	皆野町	4.63	231
14	熊谷市	4.62	4,620
15	春日部市	4.59	5,417
16	本庄市	4.59	1,805
17	狭山市	4.57	3,421
18	鶴ヶ島市	4.57	1,614
19	三郷市	4.57	3,213
20	鴻巣市	4.53	2,705
21	行田市	4.51	1,919
22	宮代町	4.51	736
23	飯能市	4.49	1,819
24	ときがわ町	4.49	277
25	東秩父村	4.44	64
26	入間市	4.43	3,318
27	滑川町	4.35	407
28	秩父市	4.30	1,333
29	川口市	4.30	12,829
30	越生町	4.29	264
31	杉戸町	4.27	963
32	羽生市	4.26	1,195
33	嵐山町	4.26	394
34	久喜市	4.25	3,326
35	美里町	4.25	250
36	草加市	4.23	5,215
37	八潮市	4.23	1,932
38	加須市	4.23	2,548
39	長瀨町	4.22	158
40	北本市	4.20	1,439
41	所沢市	4.19	6,979
42	東松山市	4.18	1,920
43	神川町	4.16	305
44	ふじみ野市	4.16	2,228
45	白岡市	4.16	1,091
46	越谷市	4.13	6,910
47	上尾市	4.13	4,700
48	戸田市	4.12	2,879
49	吉見町	4.12	449
50	桶川市	4.10	1,520
51	富士見市	4.04	2,205
52	さいたま市	4.04	24,696
53	川越市	4.01	6,873
54	伊奈町	3.99	860
55	志木市	3.93	1,403
56	新座市	3.92	3,229
57	三芳町	3.85	719
58	小鹿野町	3.82	238
59	朝霞市	3.64	2,535
60	川島町	3.56	388
61	横瀬町	3.52	147
62	吉川市	3.37	1,226
63	和光市	3.00	1,265

## ■ 埼玉県完全失業率は、4.26%

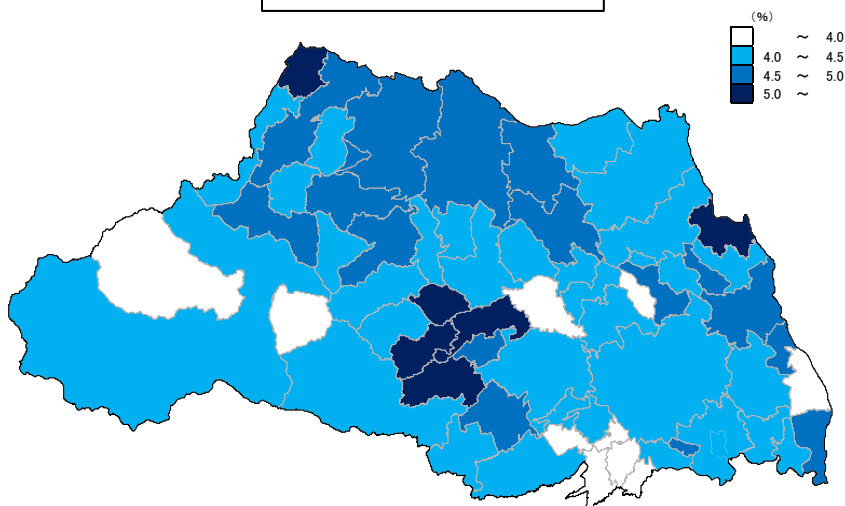
総務省統計局「国勢調査」によると、平成27年10月1日現在、完全失業者数は155,196人で、完全失業率は4.26%でした。

年齢階級別にみると、15～19歳(5.8%)、20～24歳(6.6%)、25～29歳(6.0%)の完全失業率が特に高く、これは全国と同様の状況です。



資料:総務省統計局「平成27年国勢調査」

## 完全失業率の分布



資料:総務省統計局「平成27年国勢調査」

### ● 完全失業率とは

労働力人口に占める完全失業者の割合。

※完全失業者とは、調査期間中、収入を伴う仕事を少しもしなかった人のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ、ハローワーク(公共職業安定所)に申し込むなどして積極的に仕事を探していた人。

平成27年10月1日現在

資料:総務省統計局「平成27年国勢調査」

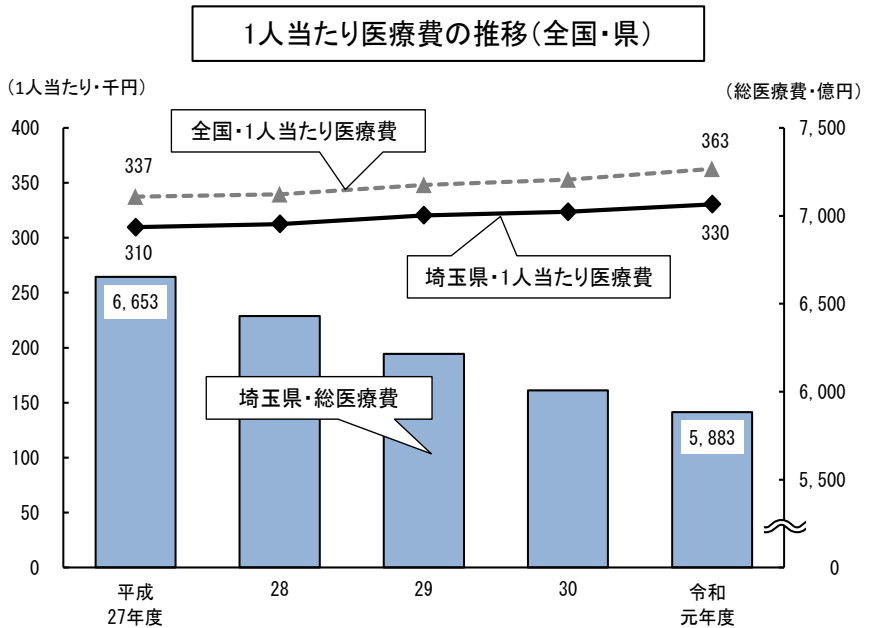
# 36 1人当たり医療費（国民健康保険事業）

順位	市町村	1人当たり医療費(円)
	全 県	330,482
1	ときがわ町	423,829
2	東秩父村	423,162
3	毛呂山町	414,441
4	美里町	408,842
5	川島町	387,427
6	蓮田市	385,955
7	杉戸町	385,140
8	狭山市	382,455
9	小川町	380,110
10	久喜市	378,359
11	幸手市	377,060
12	寄居町	375,825
13	宮代町	375,143
14	加須市	374,991
15	越生町	374,985
16	吉見町	371,694
17	神川町	370,783
18	鳩山町	370,679
19	日高山町	370,550
20	嵐山町	370,389
21	東松山市	367,918
22	北本市	366,795
23	白岡市	366,491
24	吉川市	365,816
25	皆野町	365,054
26	秩父市	362,498
27	羽生市	362,299
28	滑川町	361,144
29	鴻巣市	360,536
30	松伏町	359,351
31	熊谷市	358,148
32	飯能市	356,110
33	行田市	355,369
34	桶川市	354,448
35	長瀬町	353,473
36	上尾市	352,178
37	深谷市	350,302
38	川越市	349,339
39	三郷市	348,113
40	春日部市	347,745
41	入間市	347,702
42	越谷市	346,280
43	本庄市	345,851
44	伊奈町	344,022
45	三芳町	343,858
46	さいたま市	342,790
47	ふじみ野市	342,164
48	小鹿野町	340,739
49	上里町	340,459
50	所沢市	339,991
51	志木市	339,230
52	富士見市	335,033
53	鶴ヶ島市	332,293
54	新座市	331,833
55	朝霞市	328,381
56	八潮市	327,273
57	横瀬町	323,541
58	和光市	321,757
59	坂戸市	321,607
60	草加市	321,511
61	川口市	314,191
62	戸田市	290,254
63	蕨市	285,101

## ■ 埼玉県の1人当たり医療費は、全国平均より低く推移

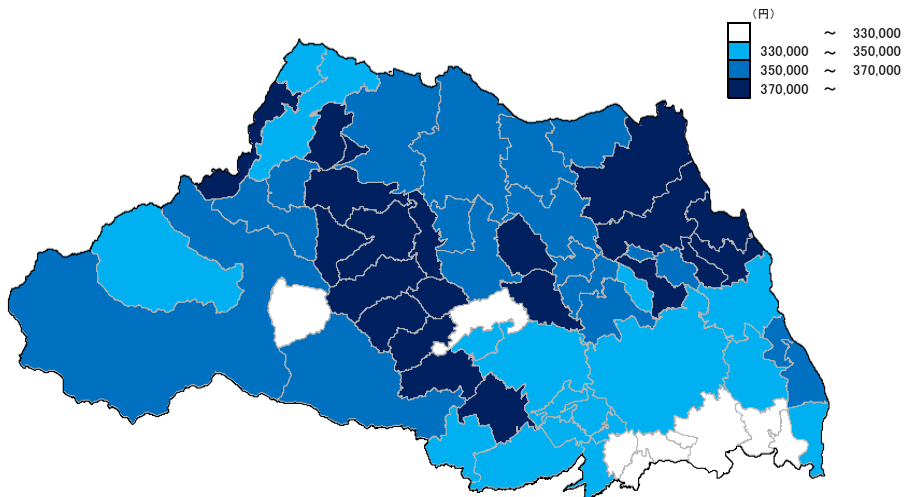
県国保医療課「国民健康保険事業状況」によると、令和元年度中の1人当たり医療費は330,482円でした。

平成27年度からの推移をみると、総医療費は減少傾向にあります。県の1人当たり医療費は増加傾向で推移し、令和元年度は、平成27年度(309,605円)から20,877円増加しています。



資料：県国保医療課「令和元年度国民健康保険事業状況」

## 1人当たり医療費の分布



資料：県国保医療課「令和元年度国民健康保険事業状況」

### ● 1人当たり医療費とは

国民健康保険医療費(診療諸費及び医療諸費)を年度平均被保険者数で割った金額。

令和元年度

資料：県国保医療課「令和元年度国民健康保険事業状況」 注) 全県は市町村以外の国保組合分を含む。

# 37 人口10万人当たり病床数（病院）

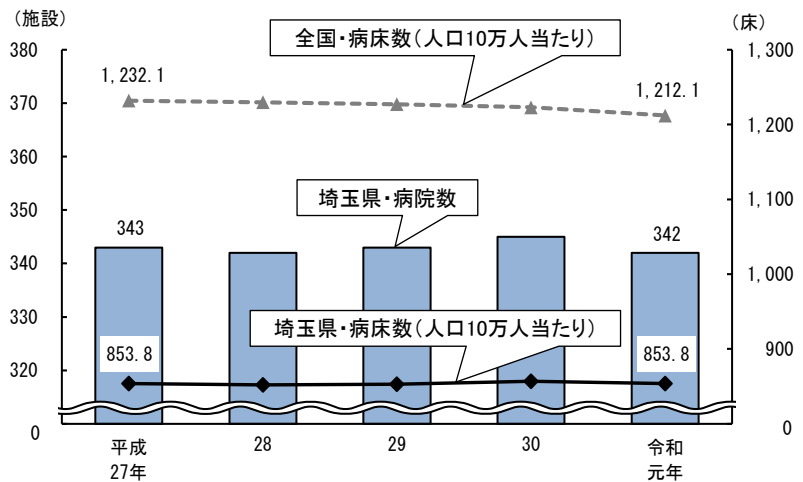
順位	市町村	病床数 (人口10万対)	病院数
	全 県	853.8	342
1	毛呂山町	5,368.3	3
2	三芳町	2,760.9	4
3	鳩山町	2,274.2	1
4	皆野町	2,194.6	2
5	伊奈町	2,134.4	5
6	飯能市	1,882.6	7
7	本庄市	1,840.5	11
8	蓮田市	1,715.3	4
9	日高市	1,703.4	3
10	和光市	1,584.1	5
11	幸手市	1,550.2	6
12	滑川町	1,516.8	1
13	狭山市	1,390.0	11
14	小川町	1,293.9	3
15	松伏町	1,288.3	3
16	東松山市	1,277.3	7
17	所沢市	1,252.2	24
18	川越市	1,231.9	26
19	川島町	1,204.6	1
20	熊谷市	1,203.3	12
21	八潮市	1,160.0	4
22	春日部市	1,038.1	13
23	戸田市	1,000.5	6
24	深谷市	958.7	9
25	久喜市	951.6	7
26	白岡市	932.9	4
27	羽生市	928.2	3
28	三郷市	925.7	7
29	越谷市	900.9	15
30	北本市	867.5	2
31	小鹿野町	857.6	1
32	行田市	836.2	2
33	秩父市	744.6	5
34	寄居町	721.4	2
35	鴻巣市	690.1	4
36	新座市	634.4	6
37	吉川市	629.9	2
38	さいたま市	609.9	39
39	川口市	606.4	20
40	上尾市	583.0	5
41	富士見市	575.5	5
42	入間市	527.2	8
43	ふじみ野市	523.6	3
44	加須市	496.7	5
45	朝霞市	486.9	4
46	鶴ヶ島市	455.2	2
47	坂戸市	427.5	5
48	嵐山町	359.8	1
49	桶川市	355.1	2
50	蕨市	314.6	3
51	志木市	263.1	2
52	草加市	261.4	6
53	杉戸町	83.7	1
54	越生町	-	-
54	吉見町	-	-
54	ときがわ町	-	-
54	横瀬町	-	-
54	長瀨町	-	-
54	東秩父村	-	-
54	美里町	-	-
54	神川町	-	-
54	上里町	-	-
54	宮代町	-	-

## ■ 埼玉県の実況の人口10万人当たり病床数は、全国第46位

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和元年10月1日現在、病院の人口10万人当たり病床数は853.8床で、全国第46位となっています。

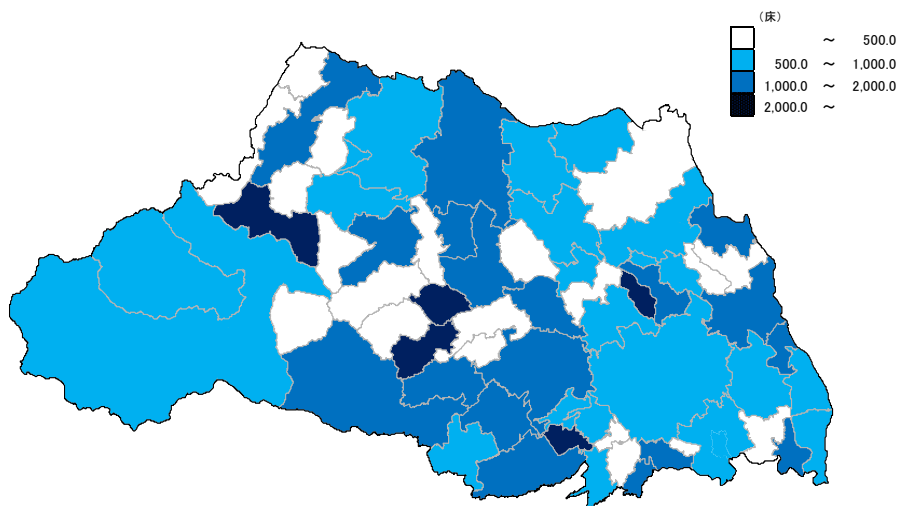
平成27年からの推移をみると、人口10万人当たり病床数は全国より低い水準にあり、おおむね横ばいで推移しています。

病院数及び人口10万人当たり病床数の推移(全国・県)



資料:厚生労働省「医療施設調査」  
県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」

病院の人口10万人当たり病床数の分布



資料:県保健医療政策課「令和元年埼玉県保健統計年報」

### ● 病院とは

医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者20人以上の入院施設を有するものをいう。

令和元年10月1日現在  
資料:県保健医療政策課「令和元年埼玉県保健統計年報」

# 38 人口10万人当たり病床数（一般診療所）

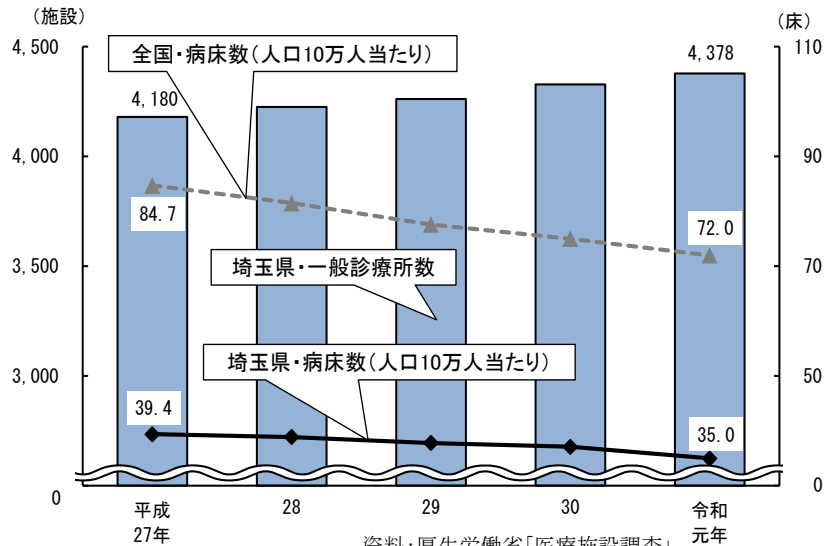
順位	市町村	病床数 (人口10万対)	一般 診療所数
	全 県	35.0	4,378
1	長 瀬 町	381.8	5
2	羽 生 市	115.1	33
3	幸 手 市	112.3	30
4	北 本 市	93.2	42
5	本 庄 市	84.4	56
6	吉 川 市	73.9	37
7	宮 代 町	70.3	17
8	蓮 田 市	69.9	35
9	鴻 巣 市	69.9	67
10	富 士 見 市	69.1	68
11	熊 谷 市	64.6	154
12	飯 能 市	63.8	46
13	小 川 町	61.8	26
14	秩 父 市	59.7	59
15	日 高 市	56.1	23
16	深 谷 市	54.9	94
17	鶴ヶ島 市	54.2	39
18	上 尾 市	47.8	120
19	越 谷 市	47.5	189
20	入 間 市	47.0	66
21	久 喜 市	46.3	83
22	東 松 山 市	41.2	62
23	狭 山 市	40.8	80
24	坂 戸 市	38.4	68
25	松 伏 町	38.0	9
26	戸 田 市	37.4	89
27	加 須 市	35.2	55
28	草 加 市	34.3	127
29	桶 川 市	33.6	48
30	川 越 市	33.6	208
31	嵐 山 町	33.2	11
32	朝 霞 市	32.4	76
33	川 口 市	28.2	323
34	さいたま 市	26.1	958
35	春 日 部 市	24.8	122
36	行 田 市	23.9	40
37	新 座 市	18.9	69
38	所 沢 市	18.5	220
39	ふじみ野 市	11.5	70
40	杉 戸 町	11.3	21
41	三 郷 市	9.9	67
42	志 木 市	5.3	39
43	蕨 市	-	47
43	和 光 市	-	35
43	八 潮 市	-	40
43	白 岡 市	-	30
43	伊 奈 町	-	18
43	三 芳 町	-	14
43	毛 呂 山 町	-	15
43	越 生 町	-	7
43	滑 川 町	-	6
43	川 島 町	-	12
43	吉 見 町	-	6
43	鳩 山 町	-	5
43	ときがわ 町	-	7
43	横 瀬 町	-	4
43	皆 野 町	-	7
43	小 鹿 野 町	-	10
43	東 秩 父 村	-	1
43	美 里 町	-	8
43	神 川 町	-	9
43	上 里 町	-	24
43	寄 居 町	-	22

## ■ 埼玉県一般診療所の人口10万人当たり病床数は、減少傾向

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和元年10月1日現在、一般診療所の人口10万人当たり病床数は35.0床でした。

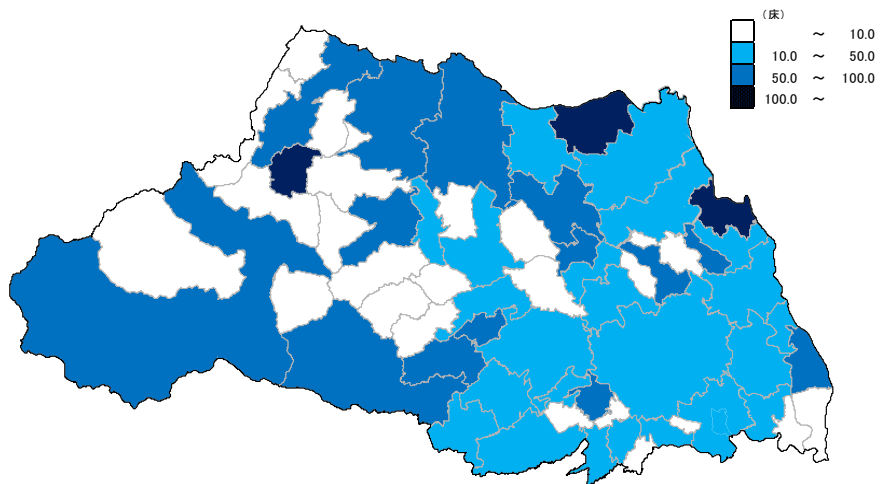
平成27年からの推移をみると、人口10万人当たり病床数は全国より低い水準にあり、減少傾向です。

一般診療所数及び人口10万人当たり病床数の推移(全国・県)



資料:厚生労働省「医療施設調査」  
県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」

一般診療所数の人口10万人当たり病床数の分布



資料: 県保健医療政策課「令和元年埼玉県保健統計年報」

### ● 一般診療所とは

医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所(歯科医業のみは除く。)であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するものをいう。

令和元年10月1日現在  
資料: 県保健医療政策課「令和元年埼玉県保健統計年報」

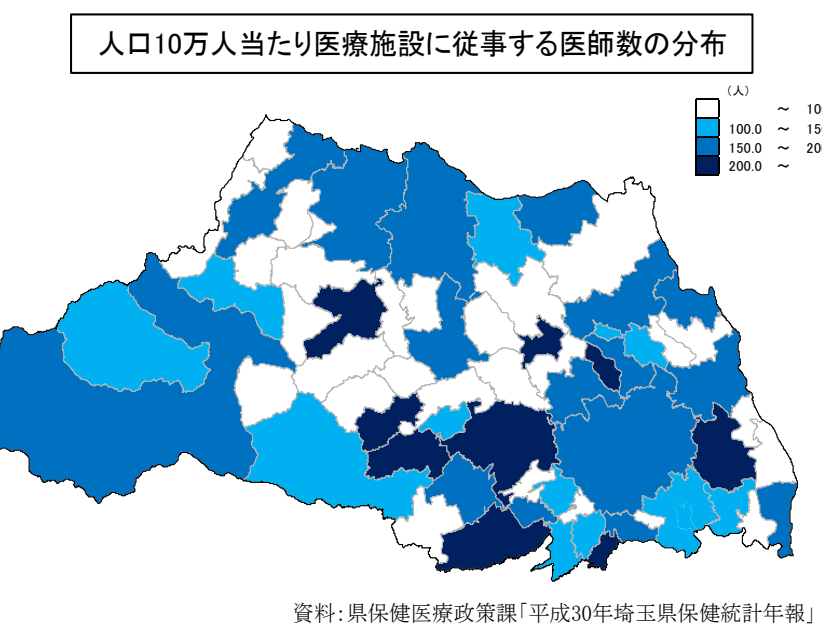
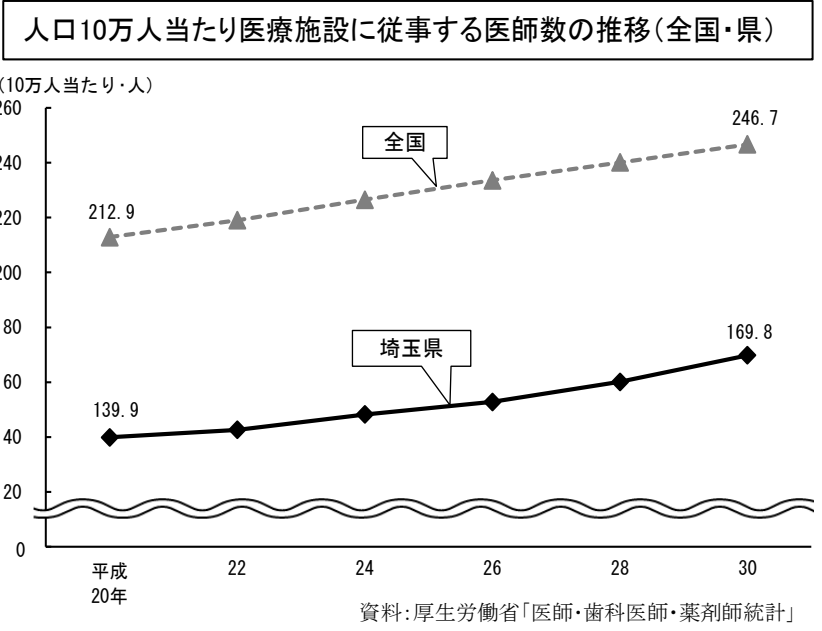
# 39 人口10万人当たり医師数

順位	市町村	医師数 (人口10万対)	実数(人)
	全 県	169.8	12,443
1	毛呂山町	1,352.9	489
2	日高市	623.6	347
3	伊奈町	385.5	173
4	和光市	280.0	232
5	川越市	246.9	874
6	所沢市	246.3	841
7	越谷市	226.5	779
8	小川町	216.3	64
9	北本市	215.3	142
10	蓮田市	191.0	118
11	三芳町	186.2	72
12	さいたま市	185.1	2,399
13	狭山市	181.6	273
14	戸田市	180.4	254
15	熊谷市	178.7	350
16	秩父市	173.4	106
17	久喜市	172.8	262
18	幸手市	169.8	87
19	上尾市	168.0	379
20	羽生市	167.8	91
21	東松山市	167.1	154
22	本庄市	157.8	122
23	深谷市	153.7	219
24	三郷市	151.6	213
25	春日部市	150.5	347
26	川口市	149.6	881
27	富士見市	145.4	159
28	小鹿野町	140.9	16
29	朝霞市	136.5	192
30	皆野町	124.5	12
31	行田市	123.9	99
32	白岡市	118.8	62
33	草加市	115.3	288
34	鶴ヶ島市	106.7	75
35	新座市	103.1	169
36	飯能市	100.0	80
37	八潮市	95.3	87
38	ふじみ野市	94.2	106
39	寄居町	94.1	31
40	蕨市	92.6	69
41	吉川市	92.2	66
42	川島町	84.7	17
43	鴻巣市	84.1	99
44	嵐山町	82.7	15
45	桶川市	82.0	61
46	松伏町	81.7	24
47	坂戸市	81.7	83
48	入間市	78.8	116
49	加須市	74.7	83
50	長瀨町	71.6	5
51	志木市	69.3	52
52	鳩山町	65.3	9
53	滑川町	62.4	12
54	杉戸町	60.7	27
55	上里町	56.2	17
56	越生町	53.1	6
57	美里町	45.7	5
58	宮代町	40.8	14
59	吉見町	37.4	7
60	神川町	37.3	5
61	横瀬町	36.7	3
62	ときがわ町	36.7	4
63	東秩父村	-	-

## ■埼玉県の人口10万人当たり医師数は、全国第47位

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、平成30年12月31日現在、人口10万人当たりの医療施設に従事する医師数は169.8人でした。

平成20年からの推移をみると、増加傾向にはあるものの、全国でも低い水準で推移しています。



●医療施設に従事する医師数とは  
日本国内に住所があって、医師法第6条第3項により届け出た医師のうち、病院、診療所に従事する従業地ごとの医師の人数。

平成30年12月31日現在  
資料: 県保健医療政策課「平成30年埼玉県保健統計年報」

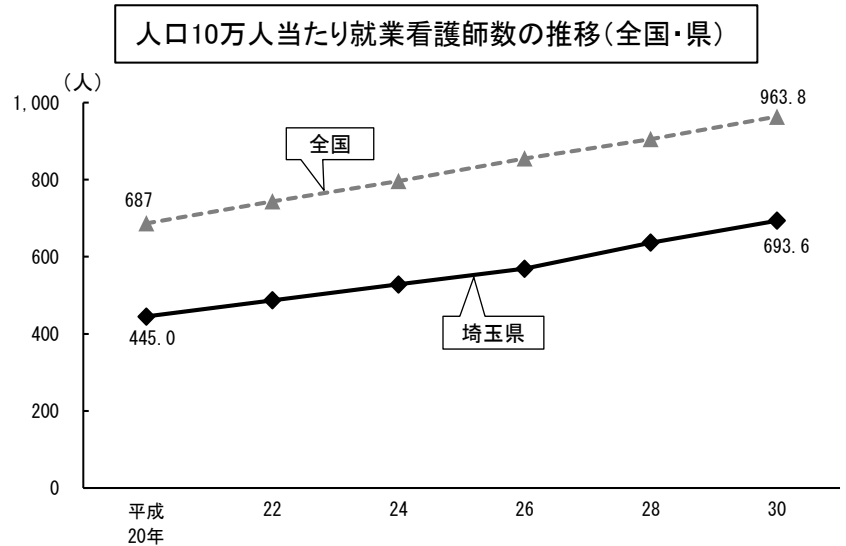
# 40 人口10万人当たり就業看護師数

順位	市町村	就業看護師数 (人口10万対)	実数(人)
	全 県	693.6	50,844
1	毛呂山町	3,798.6	1,373
2	日高市	2,152.8	1,198
3	伊奈町	2,112.3	948
4	三芳町	1,205.2	466
5	小川町	1,118.5	331
6	蓮田市	1,068.5	660
7	和光市	1,004.1	832
8	久喜市	915.4	1,388
9	川越市	903.9	3,198
10	狭山市	891.9	1,341
11	熊谷市	853.3	1,671
12	戸田市	849.6	1,196
13	東松山市	846.1	780
14	幸手市	819.9	420
15	北本市	785.5	518
16	所沢市	769.9	2,629
17	皆野町	757.7	73
18	春日部市	737.1	1,699
19	さいたま市	723.9	9,382
20	越谷市	720.5	2,477
21	上尾市	714.9	1,613
22	本庄市	712.7	551
23	三郷市	706.9	993
24	深谷市	703.2	1,002
25	行田市	695.9	556
26	秩父市	678.8	415
27	鳩山町	659.8	91
28	羽生市	650.9	353
29	飯能市	632.8	506
30	川口市	607.1	3,576
31	富士見市	594.5	650
32	白岡市	567.4	296
33	川島町	553.3	111
34	寄居町	543.4	179
35	朝霞市	543.3	764
36	鶴ヶ島市	542.0	381
37	小鹿野町	501.9	57
38	滑川町	493.8	95
39	八潮市	483.1	441
40	ふじみ野市	475.6	535
41	新座市	474.7	778
42	吉川市	458.0	328
43	松伏町	435.8	128
44	鴻巣市	422.8	498
45	坂戸市	421.3	428
46	入間市	418.9	617
47	草加市	369.2	922
48	桶川市	344.3	256
49	嵐山町	314.1	57
50	加須市	292.3	325
51	志木市	288.0	216
52	蕨市	287.3	214
53	長瀬町	257.6	18
54	越生町	238.7	27
55	上里町	221.7	67
56	神川町	216.3	29
57	宮代町	186.5	64
58	美里町	173.8	19
59	東秩父村	149.1	4
60	杉戸町	148.3	66
61	吉見町	122.8	23
62	ときがわ町	82.6	9
63	横瀬町	73.4	6

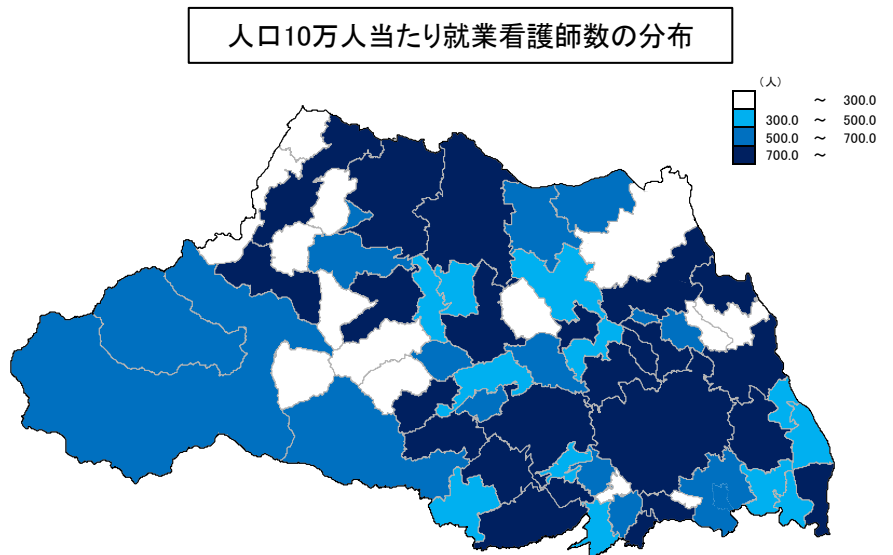
## ■ 埼玉県の人口10万人当たり就業看護師数は、増加傾向

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、平成30年12月31日現在、人口10万人当たりの就業看護師数は693.6人でした。

平成20年からの推移をみると、増加傾向にはあるものの、全国でも低い水準で推移しています。



資料:厚生労働省「衛生行政報告例」



資料:県保健医療政策課「平成30年埼玉県保健統計年報」

### ● 就業看護師数とは

看護師免許を取得している者のうち、就業している看護師数で、就業地ごとの人数。



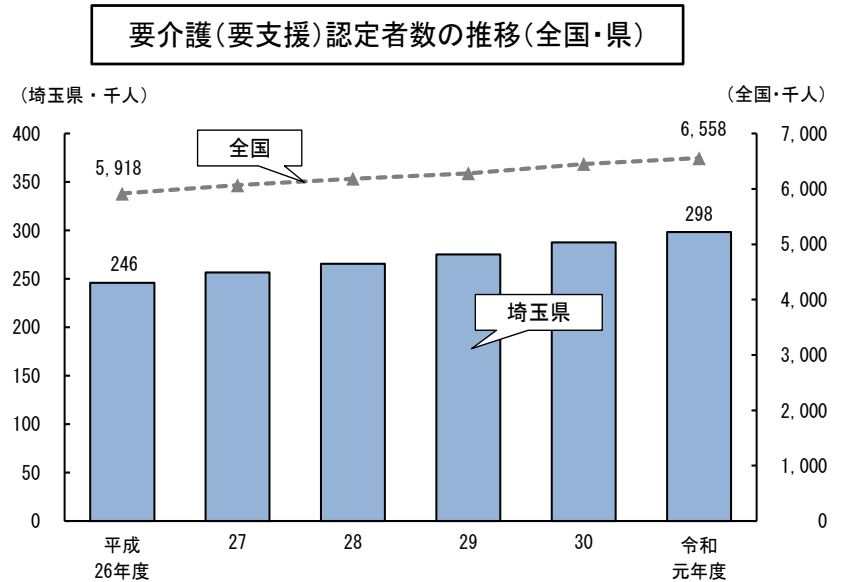
# 41 要介護（要支援）認定率

順位	市町村	認定率 (%)	認定者数 (人)
	全 県	15.4	298,293
1	秩 父 市	18.5	3,824
2	皆 野 町	18.4	657
3	小 鹿 野 町	17.7	756
4	蕨 市	17.5	3,064
5	さいたま市	17.4	52,459
6	東 秩 父 村	17.0	201
7	長 瀬 町	16.9	440
8	朝 霞 市	16.6	4,563
9	横 瀬 町	16.6	444
10	本 庄 市	16.3	3,570
11	所 沢 市	16.2	15,099
12	富 士 見 市	16.1	4,423
13	川 口 市	16.1	22,292
14	入 間 市	16.1	6,893
15	戸 田 市	16.0	3,680
16	川 越 市	15.7	14,849
17	新 座 市	15.7	6,651
18	ときがわ町	15.4	631
19	ふじみ野	15.4	4,396
20	草 加 市	15.3	9,452
21	小 川 町	15.3	1,709
22	羽 生 市	15.2	2,414
23	宮 代 町	15.2	1,664
24	上 尾 市	15.2	9,492
25	越 生 町	15.1	621
26	志 木 市	15.1	2,818
27	桶 川 市	15.0	3,277
28	東 松 山 市	14.8	3,848
29	加 須 市	14.8	4,911
30	三 郷 市	14.8	5,644
31	越 谷 市	14.7	12,674
32	蓮 田 市	14.6	2,862
33	春 日 部 市	14.5	10,375
34	久 喜 市	14.4	6,667
35	杉 戸 町	14.3	2,060
36	行 田 市	14.2	3,544
37	飯 能 市	14.1	3,505
38	神 川 町	14.1	556
39	美 里 町	14.0	476
40	嵐 山 町	14.0	811
41	北 本 市	13.9	2,889
42	川 島 町	13.7	938
43	白 岡 市	13.7	1,947
44	八 潮 市	13.7	2,863
45	伊 奈 町	13.6	1,433
46	幸 手 市	13.3	2,317
47	吉 見 町	13.3	822
48	狭 山 市	13.2	6,212
49	坂 戸 市	13.2	3,901
50	日 高 市	13.0	2,347
51	三 芳 町	12.8	1,379
52	吉 川 市	12.7	2,170
53	毛 呂 山 町	12.5	1,400
54	松 伏 町	12.4	1,041
55	鶴 ヶ 島 市	12.3	2,431
56	上 里 町	12.2	989
57	鴻 巣 市	12.2	4,234
58	滑 川 町	12.1	524
59	鳩 山 町	11.0	653
60	和 光 市	10.5	1,597
※	大里広域市町村圏組合	16.6	17,934

## ■ 埼玉県のと要介護（要支援）認定者数は、約29万8千人

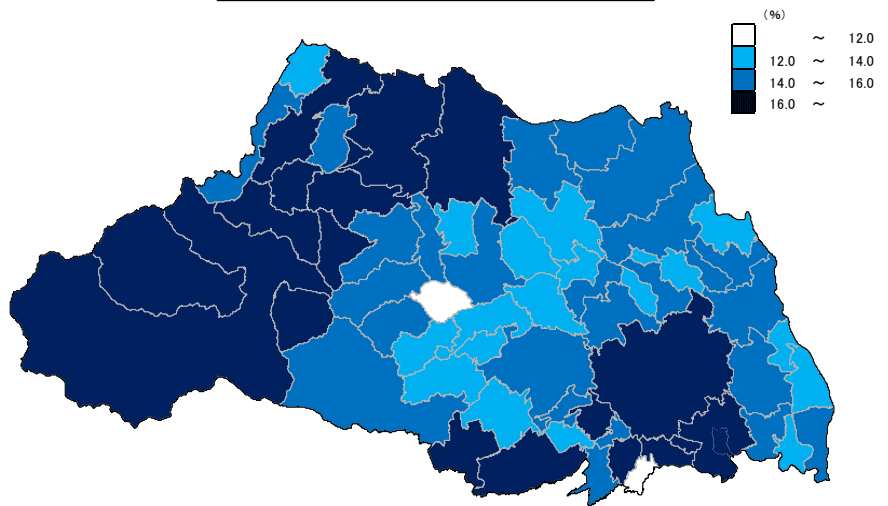
厚生労働省「介護保険事業状況報告」によると、令和元年度末現在、第1号被保険者の要介護（要支援）認定者数は298,293人でした。

認定者数の推移をみると、全国、埼玉県共に増加が続いており、5年前の平成26年度末と比較すると、全国では640,770人、埼玉県では52,290人増加しています。



注) 認定者数は第1号被保険者のみ。  
資料: 厚生労働省「介護保険事業状況報告」

## 要介護（要支援）認定率の分布



資料: 厚生労働省「令和元年度介護保険事業状況報告」

### ● 要介護（要支援）認定率とは

65歳以上の者（第1号被保険者）のうち、要介護（要支援）認定者の割合。

令和元年度末現在  
資料: 厚生労働省「令和元年度介護保険事業状況報告」 注) 大里広域市町村圏組合: 熊谷市、深谷市、寄居町

## 42 保護率（生活保護）

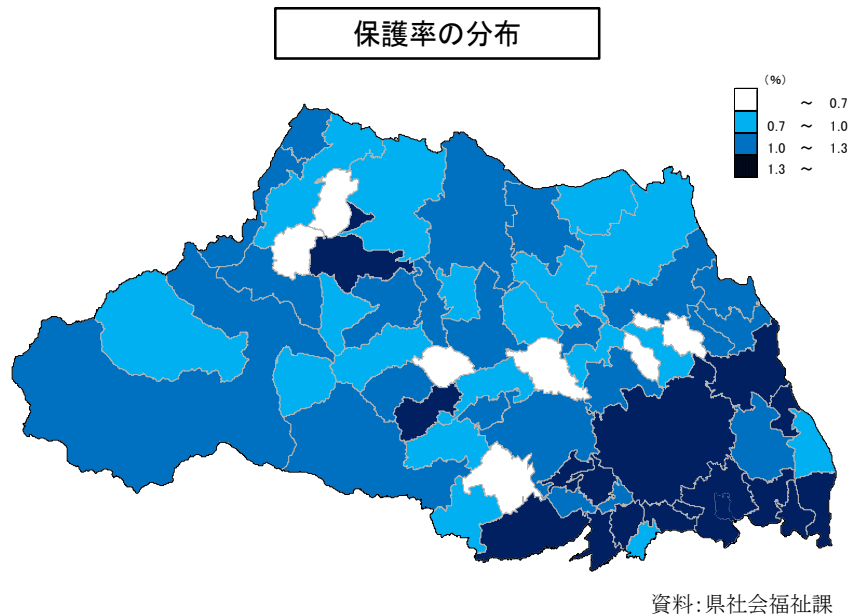
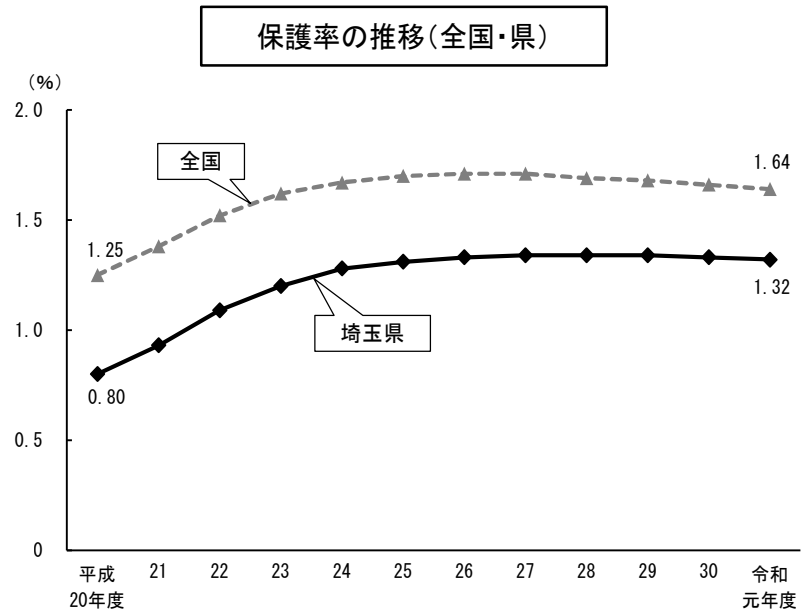
順位	市町村	保護率(%)
	全 県	1.32
1	蕨 市	2.00
2	毛呂山 町	1.97
3	川口 市	1.95
4	三郷 市	1.82
5	新座 市	1.68
6	戸田 市	1.66
7	ふじみ野 市	1.58
8	草加 市	1.55
9	富士見 市	1.54
10	寄居 町	1.52
11	春日部 市	1.52
12	さいたま 市	1.51
13	所沢 市	1.43
14	松伏 町	1.40
15	八潮 市	1.36
16	朝霞 市	1.30
17	嵐山 町	1.28
18	上里 町	1.27
19	小川 町	1.25
20	越谷 市	1.24
21	川越 市	1.24
22	熊谷 市	1.23
23	三芳 町	1.20
24	久喜 市	1.19
25	東松山 市	1.16
26	秩父 市	1.13
27	行田 市	1.12
28	杉戸 町	1.08
29	飯能 市	1.08
30	神川 町	1.06
31	鶴ヶ島 市	1.05
32	宮代 町	1.05
33	越生 町	1.05
34	志木 市	1.03
35	北本 市	1.02
36	上尾 市	1.01
37	皆野 町	1.01
38	幸手 市	1.00
39	本庄 市	0.99
40	吉川 市	0.99
41	深谷 市	0.99
42	加須 市	0.98
43	日高 市	0.98
44	桶川 市	0.98
45	羽生 市	0.97
46	小鹿野 町	0.94
47	和光 市	0.89
48	横瀬 町	0.87
49	入間 市	0.87
50	滑川 町	0.86
51	ときがわ 町	0.83
52	東秩父 村	0.83
53	蓮田 市	0.82
54	坂戸 市	0.72
55	鴻巣 市	0.71
56	吉見 町	0.70
57	伊奈 町	0.67
58	狭山 市	0.65
59	長瀬 町	0.62
60	白岡 市	0.56
61	川島 町	0.52
62	鳩山 町	0.48
63	美里 町	0.44

令和元年度月平均  
資料：県社会福祉課

### ■埼玉県の保護率は、全国に比べ低水準で推移

県社会福祉課によると、令和元年度の月平均の保護率は1.32%、被保護人員は97,106人でした。

保護率は全国に比べ低い水準で推移していますが、平成20年9月のリーマンショックによる急速な景気悪化に伴い、平成21年度以降、急激に上昇しました。



### ●保護率とは

人口に占める被保護人員の割合。

# 43 人口1人当たりの年間図書貸出冊数

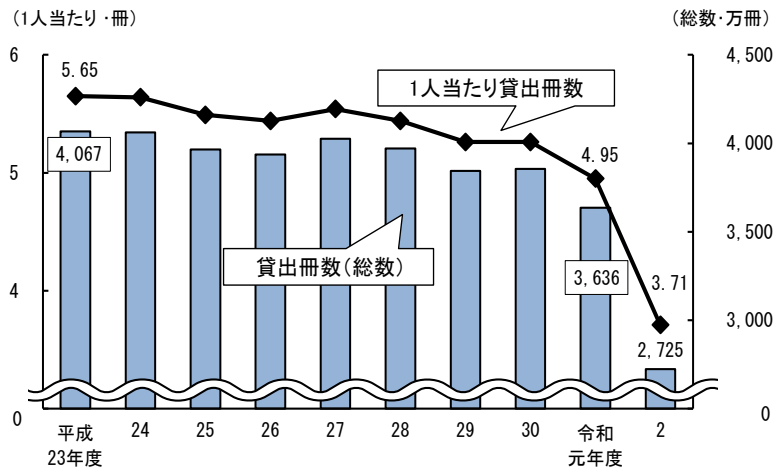
順位	市町村	1人当たり貸出冊数(冊)	貸出冊数(総数)(冊)
	全 県	3.71	27,245,997
1	三 芳 町	7.21	276,296
2	桶 川 市	6.58	491,635
3	ふじみ野市	6.00	680,901
4	寄 居 町	5.75	184,576
5	さいたま市	5.34	7,101,538
6	鳩 山 町	4.98	66,954
7	東松山市	4.89	448,884
8	鶴ヶ島市	4.87	341,972
9	小 川 町	4.82	135,937
10	宮 代 町	4.73	161,163
11	朝 霞 市	4.65	657,572
12	吉 川 市	4.55	327,770
13	鴻 巣 市	4.39	512,514
14	富 士 見 市	4.37	489,495
15	毛 呂 山 町	4.27	150,421
16	志 木 市	4.14	312,773
17	上 尾 市	3.91	889,279
18	北 本 市	3.90	253,425
19	新 座 市	3.85	639,623
20	飯 能 市	3.77	301,647
21	白 岡 市	3.75	195,681
22	所 沢 市	3.63	1,242,753
23	川 島 町	3.62	69,632
24	日 高 市	3.59	194,737
25	羽 生 市	3.41	179,811
26	蓮 田 市	3.39	209,357
27	川 口 市	3.37	2,006,255
28	三 郷 市	3.32	471,900
29	行 田 市	3.27	255,860
30	蕨 市	3.23	240,500
31	狭 山 市	3.21	476,449
32	和 光 市	3.17	265,199
33	入 間 市	3.16	459,424
34	杉 戸 町	3.11	136,006
35	ときがわ町	3.08	32,294
36	越 生 町	3.08	33,653
37	川 越 市	3.08	1,091,843
38	滑 川 市	2.88	57,309
39	久 喜 市	2.86	429,454
40	熊 谷 市	2.84	549,288
41	伊 奈 町	2.84	127,706
42	秩 父 市	2.73	161,527
43	戸 田 市	2.69	379,056
44	幸 手 市	2.64	131,490
45	本 庄 市	2.64	207,005
46	越 谷 市	2.61	894,043
47	横 瀬 町	2.60	20,556
48	深 谷 市	2.60	366,726
49	加 須 市	2.60	289,523
50	春 日 部 市	2.49	570,999
51	嵐 山 町	2.34	41,987
52	八 潮 市	2.21	206,631
53	坂 戸 市	2.19	219,082
54	小 鹿 野 町	2.18	23,493
55	上 里 町	2.17	65,643
56	吉 見 町	1.84	33,134
57	草 加 市	1.78	441,758
58	美 里 町	1.49	16,332
59	神 川 町	0.64	8,528
60	東 秩 父 村	0.50	1,329
61	松 伏 町	0.47	13,315
62	皆 野 町	0.32	2,939
63	長 瀨 町	0.21	1,415

## 市町村の人口1人当たりの年間図書貸出冊数は、平均3.71冊

令和2年度における県内市町村立図書館の人口1人当たり年間図書貸出冊数の平均は3.71冊、貸出冊数(総数)は27,245,997冊で前年度から大幅に減少しました。これは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの館が臨時休館となったことが影響していると考えられます。

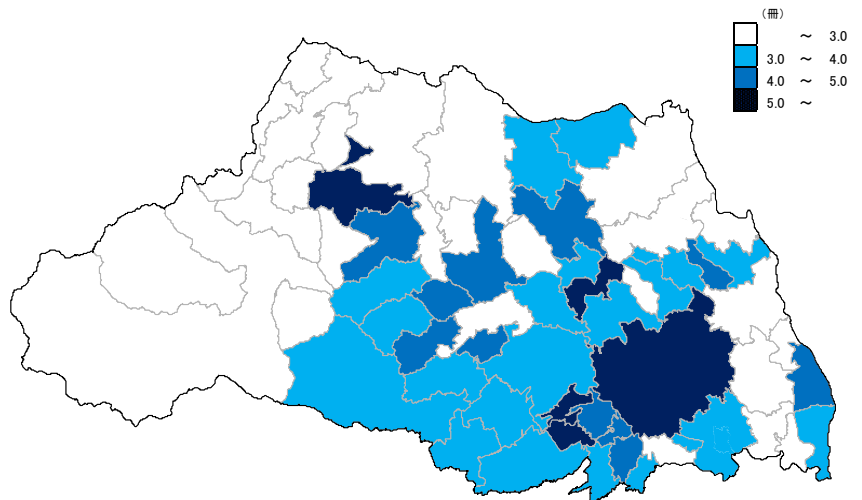
平成23年度からの推移をみると、貸出冊数(総数)及び人口1人当たり貸出冊数とも、長期的には減少傾向にあります。

年間図書貸出冊数の推移(全県)



資料:埼玉県図書館協会「埼玉の公立図書館」、県統計課「埼玉県推計人口」

人口1人当たりの年間図書貸出冊数の分布



資料:埼玉県図書館協会「令和3年度埼玉の公立図書館」、県統計課「埼玉県推計人口」

### ●人口1人当たりの年間図書貸出冊数とは

県内各市町村立図書館の年間の貸出冊数を各自治体の人口で除した冊数。

※「貸出冊数」には団体への貸出は含まれていない。

※近隣自治体住民への貸出を含めて貸出冊数を計上している自治体もあるため、必ずしも各自治体の厳密な人口比となっていない場合もある。

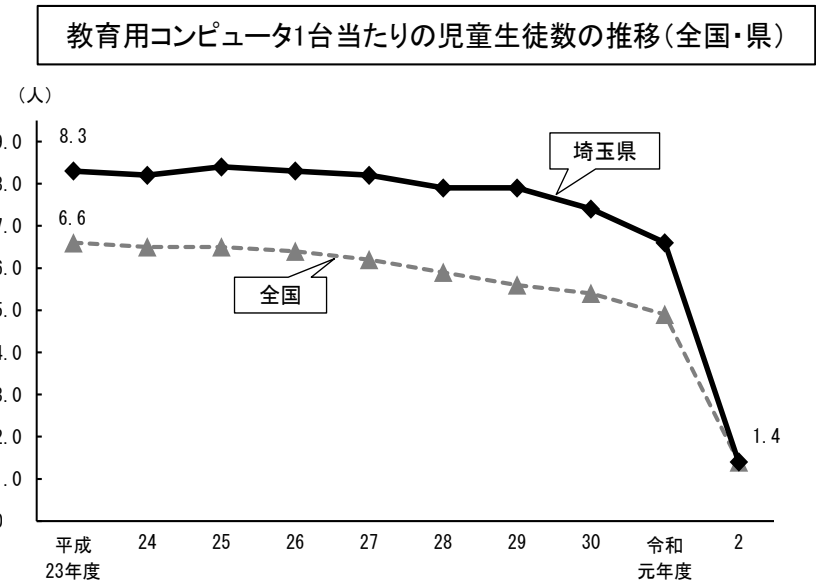
令和2年度

資料:埼玉県図書館協会「令和3年度埼玉の公立図書館」、県統計課「埼玉県推計人口」

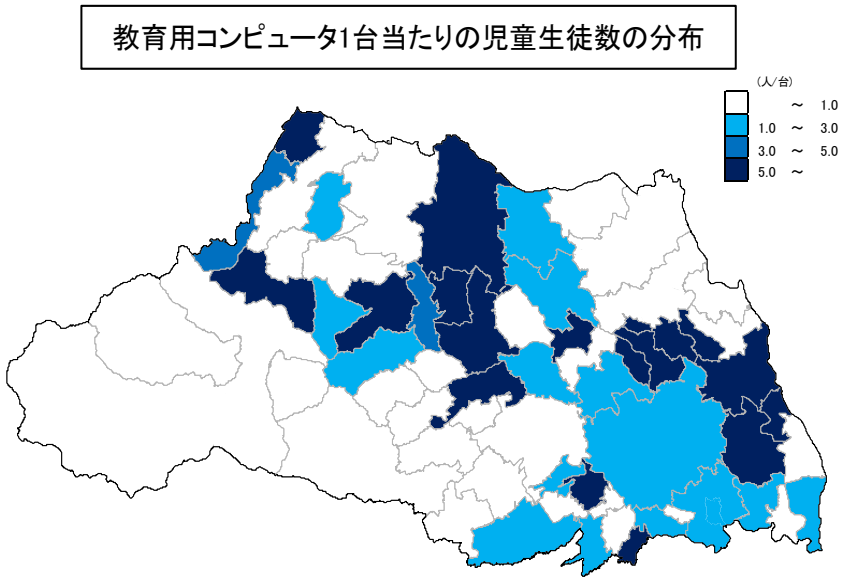
# 44 教育用コンピュータ設置台数

順位	市町村	1台当たりの児童生徒数(人)	1校当たりの台数(台)
	全 県	1.4	205
1	伊 奈 町	12.8	48
2	東松山市	9.7	42
3	坂戸市	9.2	45
4	富士見市	9.0	52
5	北本市	8.7	41
6	松伏町	8.4	51
7	春日部市	7.4	63
8	越谷市	6.9	85
9	和光市	6.6	79
10	小川町	6.4	28
11	熊谷市	6.4	48
12	宮代町	5.9	53
13	蓮田市	5.9	56
14	皆野町	5.6	29
15	滑川町	5.1	87
16	白岡市	5.1	76
17	上里町	5.0	69
18	神川町	4.4	42
19	嵐山町	3.2	66
20	東秩父村	2.9	22
21	三郷市	1.9	198
22	行田市	1.8	129
23	美里町	1.5	124
24	川口市	1.5	387
25	新座市	1.1	500
26	ときがわ町	1.1	113
27	川島町	1.1	189
28	ふじみ野市	1.0	467
29	さいたま市	1.0	608
30	草加市	1.0	572
31	上尾市	1.0	504
32	所沢市	1.0	536
33	鴻巣市	1.0	329
34	戸田市	1.0	678
35	蕨市	0.9	468
36	吉川市	0.9	586
37	朝霞市	0.9	795
38	杉戸町	0.9	388
39	川越市	0.9	549
40	狭山市	0.9	492
41	三芳町	0.9	436
42	加須市	0.9	318
43	入間市	0.9	460
44	桶川市	0.8	580
45	久喜市	0.8	366
46	毛呂山町	0.8	406
47	志木市	0.8	575
48	日高市	0.8	438
49	鶴ヶ島市	0.8	461
50	羽生市	0.8	320
51	八潮市	0.8	528
52	飯能市	0.8	327
53	幸手市	0.8	346
54	越生町	0.8	280
55	本庄市	0.8	441
56	深谷市	0.8	476
57	吉見町	0.8	193
58	鳩山町	0.8	209
59	横瀬町	0.8	387
60	小鹿野町	0.7	218
61	秩父市	0.7	293
62	寄居町	0.7	333
63	長瀝町	0.7	205

■ 公立学校の教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数は、1.4人  
 文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」によると、令和3年3月1日現在、県内の公立学校における教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数は1.4人でした。  
 平成23年度からの推移をみると、1台当たりの児童生徒数は全国平均より多い状態で推移していましたが、令和2年度は全国平均と同数の1.4人となりました。



資料: 文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」



資料: 文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」

● 教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数とは  
 公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の児童生徒数(各年度5月1日現在)を教育用コンピュータ総台数で除したものの。

令和3年3月1日現在  
 資料: 文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」 注) 全県には県立を含む。

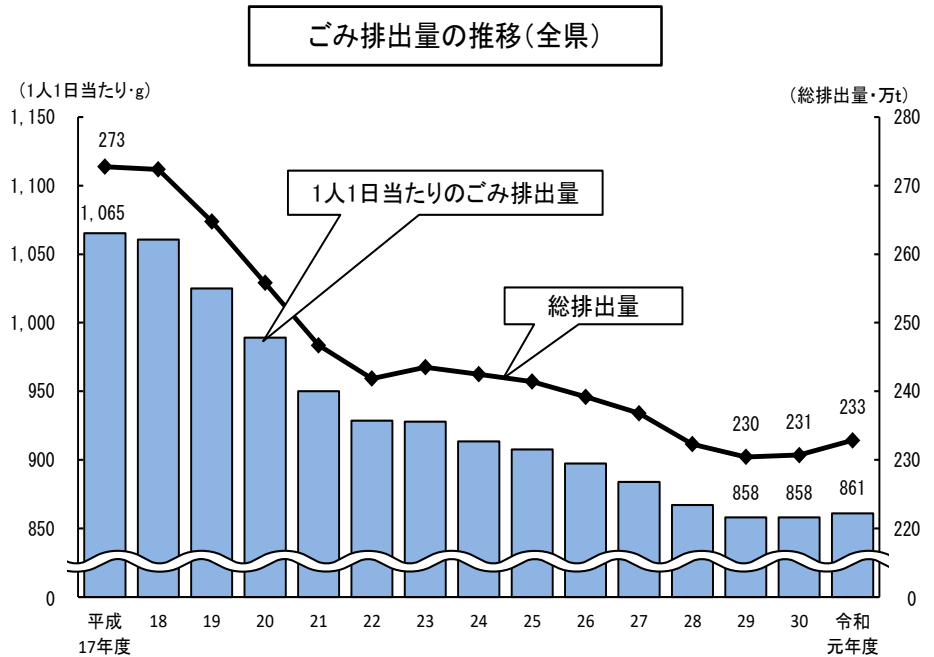
# 45 1人1日当たりのごみ排出量

順位	市町村	排出量 (g/人日)
1	全 県	861
2	本 庄 市	1,144
3	熊 谷 市	1,131
4	深 谷 市	1,089
5	秩 父 市	1,045
6	美 里 町	1,020
7	行 田 市	1,017
8	加 須 市	966
9	羽 生 市	965
10	東 松 山 市	954
11	八 潮 市	950
12	上 川 島 町	947
13	春 日 部 市	937
14	三 郷 市	934
15	鳩 山 町	909
16	毛 呂 山 町	902
17	戸 田 市	893
18	寄 居 町	890
19	三 芳 町	882
20	さい たま 市	879
21	神 川 町	878
22	日 高 市	870
23	川 越 市	853
24	松 伏 町	851
25	杉 戸 町	851
26	長 瀬 町	849
27	入 間 市	849
28	吉 奈 市	848
29	伊 谷 市	847
30	越 谷 市	844
31	久 喜 市	835
32	吉 見 町	832
33	飯 能 市	832
34	川 口 市	827
35	小 川 町	825
36	幸 手 市	824
37	鴻 巣 市	820
38	草 加 市	817
39	小 鹿 野 町	816
40	越 生 町	814
41	所 沢 市	812
42	宮 代 町	810
43	狭 山 市	809
44	鶴 ヶ 島 市	808
45	とき が わ 町	798
46	上 尾 市	790
47	北 本 市	785
48	嵐 山 町	782
49	白 岡 市	779
50	新 座 市	773
51	蕨 市	773
52	ふ じ み 野 市	770
53	蓮 田 市	763
54	皆 野 町	759
55	志 木 市	758
56	坂 戸 市	754
57	東 秩 父 村	753
58	和 光 市	751
59	横 瀬 町	750
60	朝 霞 市	743
61	富 士 見 市	725
62	桶 川 市	717
63	滑 川 町	704

## ■ 埼玉県のごみ排出量は微増傾向

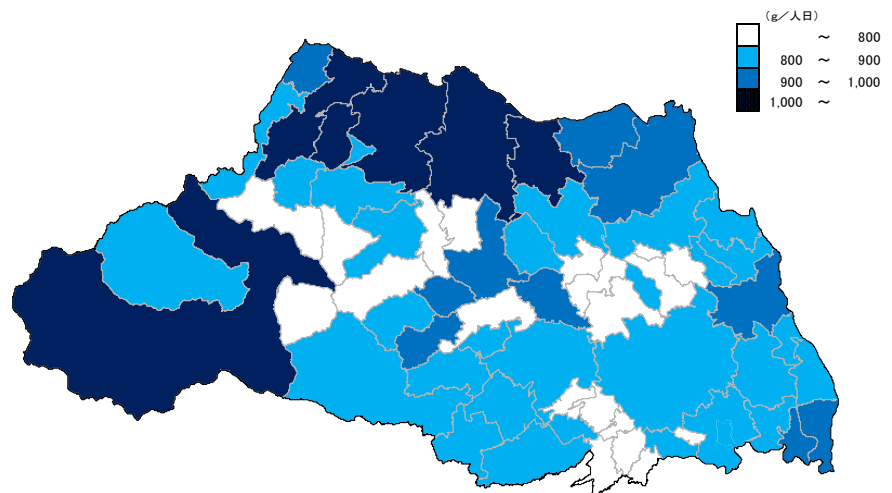
環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」によると、令和元年度の1人1日当たりのごみ排出量は、861gで前年度の858gより増加しました。

1人1日当たりのごみ排出量及び総排出量は、減少傾向で推移してきましたが、近年は下げ止まりから微増傾向となっています。



資料:環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

## 1人1日当たりのごみ排出量の分布



資料:環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

### ● 1人1日当たりのごみ排出量とは

ごみ総排出量を総人口及び年間日数で割った量。

令和元年度  
資料:環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

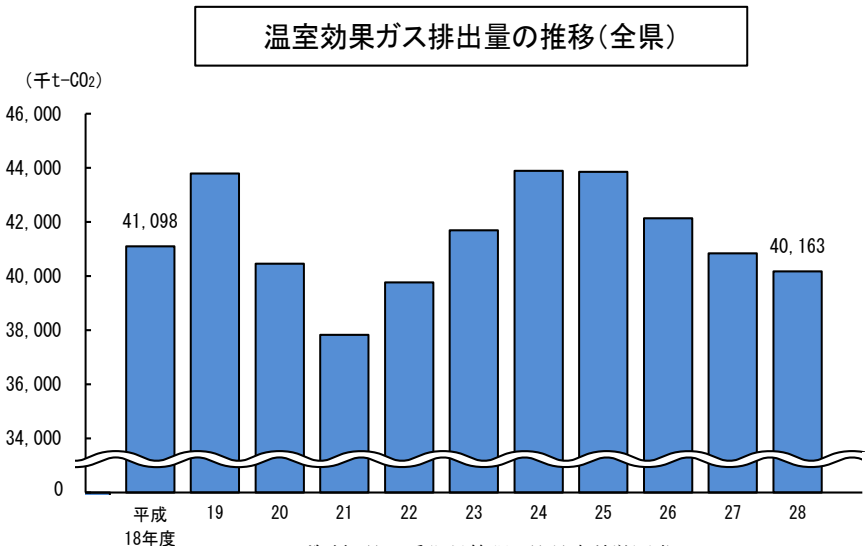
# 46 温室効果ガス排出量

順位	市町村	排出量 (千t-CO <sub>2</sub> )
	全 県	40,163.2
1	さいたま市	5,284.1
2	熊谷市	2,912.0
3	川口市	2,412.0
4	川越市	1,728.3
5	日高市	1,462.9
6	横瀬町	1,352.3
7	越谷市	1,288.2
8	草加市	1,277.4
9	所沢市	1,272.5
10	深谷市	1,117.8
11	久喜市	1,006.0
12	上尾市	962.9
13	春日部市	948.6
14	加須市	936.0
15	狭山市	931.9
16	八潮市	851.5
17	三郷市	702.7
18	入間市	702.5
19	本庄市	675.8
20	新座市	638.2
21	戸田 市	636.2
22	東松山 市	541.5
23	鴻巣 市	525.0
24	行田 市	517.3
25	朝霞 市	501.8
26	秩父 市	486.7
27	ふじみ野 市	452.8
28	飯能 市	437.6
29	坂戸 市	436.4
30	桶川 市	432.7
31	羽生 市	421.7
32	三芳 町	371.8
33	富士見 市	343.1
34	幸手 市	340.6
35	鶴ヶ島 市	315.9
36	光 市	307.6
37	蓮田 市	299.3
38	吉川 市	295.0
39	寄居 町	271.0
40	北本 市	265.3
41	蕨 市	262.1
42	神川 町	253.3
43	吉見 町	245.9
44	白岡 市	243.6
45	上里 町	215.6
46	志木 市	214.4
47	伊奈 町	205.5
48	杉戸 町	190.1
49	嵐山 町	186.9
50	川島 町	183.3
51	美里 町	174.8
52	小川 町	167.8
53	毛呂山 町	147.9
54	滑川 町	142.7
55	松伏 町	129.9
56	宮代 町	110.9
57	ときがわ 町	95.7
58	小鹿野 町	92.3
59	鳩山 町	70.1
60	皆野 町	58.7
61	越生 町	55.2
62	長瀬 町	37.2
63	東秩父 村	16.3

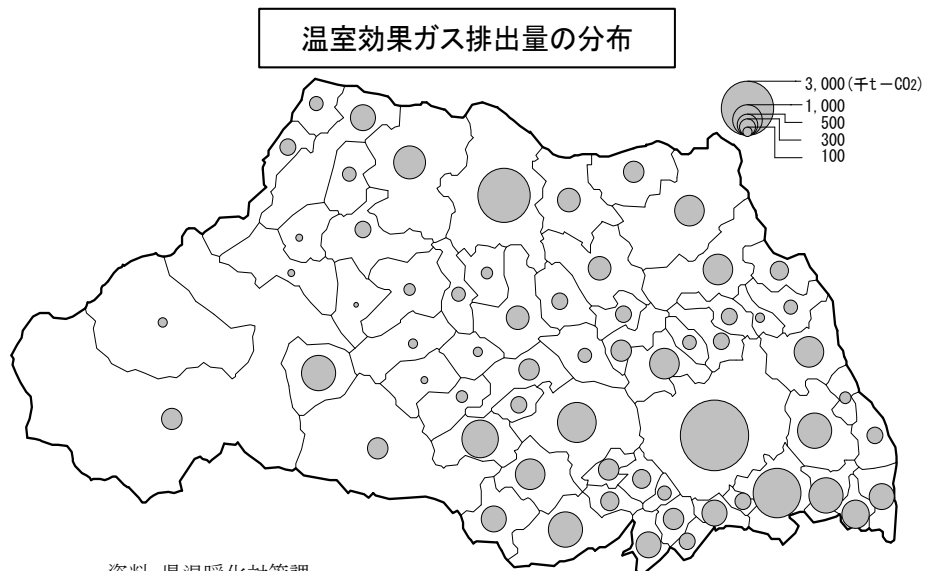
## ■ 埼玉県温室効果ガス排出量は、平成25年度以降減少

県温暖化対策課、県環境科学国際センター「埼玉縣市町村温室効果ガス排出量推計報告書」によると、平成28年度の県全体の温室効果ガス排出量は、40,163.2千t-CO<sub>2</sub>でした。

平成18年度からの推移をみると、平成19年度から平成21年度まで減少した後は年々増加していましたが、平成25年度以降減少に転じました。



資料: 県温暖化対策課、県環境科学国際センター  
「埼玉縣市町村温室効果ガス排出量推計報告書2016年度」



資料: 県温暖化対策課  
県環境科学国際センター「埼玉縣市町村温室効果ガス排出量推計報告書2016年度」

### ● 温室効果ガス排出量とは

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に示された温室効果ガスである二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン、パーフルオロカーボン、六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素の7種類を推計対象として算出したもの。

平成28年度

資料: 県温暖化対策課、県環境科学国際センター「埼玉縣市町村温室効果ガス排出量推計報告書2016年度」

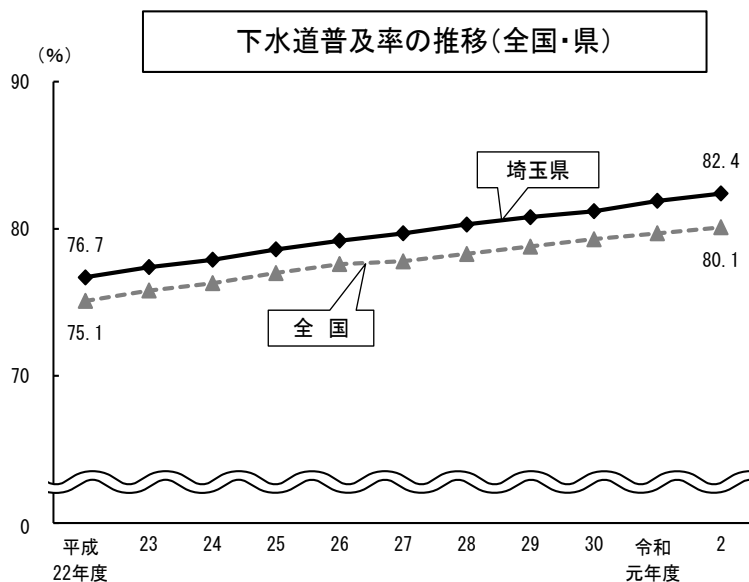
# 47 下水道普及率

順位	市町村	普及率(%)
	全 県	82.4
1	志 木 市	99.6
2	富 士 見 市	98.6
3	草 加 市	98.0
4	朝 霞 市	97.8
5	新 座 市	97.3
6	和 光 市	97.1
7	狭 山 市	96.7
8	蕨 市	96.4
9	所 沢 市	94.5
10	三 芳 町	94.1
11	さいたま市	94.0
12	ふじみ野市	93.7
13	戸 田 市	93.6
14	春 日 部 市	89.8
15	入 間 市	88.5
16	川 口 市	87.9
17	川 越 市	86.8
18	三 郷 市	85.2
19	鶴ヶ島市	84.6
20	越 谷 市	84.1
21	上 尾 市	83.6
22	吉 川 市	83.2
23	桶 川 市	81.6
24	鴻 巣 市	78.0
25	八 潮 市	77.7
26	伊 奈 町	75.5
27	北 本 町	74.5
28	蓮 田 市	74.1
29	宮 代 町	73.7
30	坂 戸 市	72.6
31	飯 能 市	71.4
32	杉 戸 町	71.2
33	白 岡 市	69.6
34	久 喜 市	69.3
35	松 伏 町	69.1
36	鳩 山 町	68.0
36	長 瀬 町	68.0
38	嵐 山 町	67.7
39	毛呂山町	67.2
40	皆 野 町	62.3
41	日 高 市	60.4
42	本 庄 市	59.3
43	深 谷 市	58.0
44	秩 父 市	57.2
45	行 田 市	56.5
46	滑 川 町	55.5
47	小 川 町	54.1
48	越 生 町	51.5
49	東 松 山 市	51.1
50	川 島 町	51.0
51	加 須 市	49.8
52	熊 谷 市	47.0
53	幸 手 市	46.4
54	横 瀬 町	39.9
55	羽 生 市	36.5
56	吉 見 町	28.2
57	寄 居 町	25.3
58	上 里 町	15.6
59	神 川 町	12.4
60	美 里 町	7.2
61	ときがわ町	*
61	小 鹿 野 町	*
61	東 秩 父 町	*

## ■ 埼玉県の下水道普及率は、82.4%

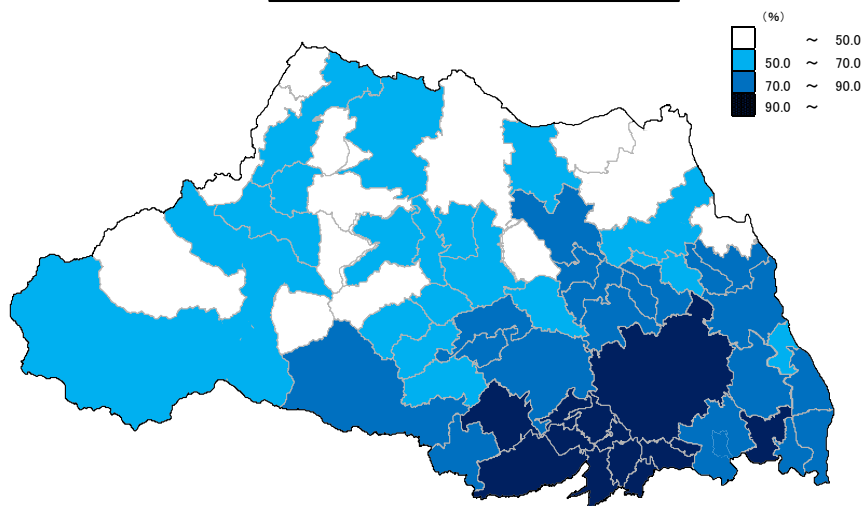
国土交通省「下水道処理人口普及率」によると、令和2年度末現在の下水道普及率は82.4%でした。

下水道普及率は全国平均を上回って推移しており、平成22年度からの10年間で5.7ポイント上昇しました。



注)平成22年度以降の全国値は、東日本大震災の影響により調査不能な市町村を除いたデータ。  
資料:国土交通省「下水道処理人口普及率」

## 下水道普及率の分布



資料:国土交通省「下水道処理人口普及率」

## ● 下水道普及率とは

人口(住民基本台帳人口)に対する下水道を利用できる人口の割合。

令和2年度末現在  
資料:国土交通省「下水道処理人口普及率」注)\*は、下水道整備予定の無い市町村を示す。

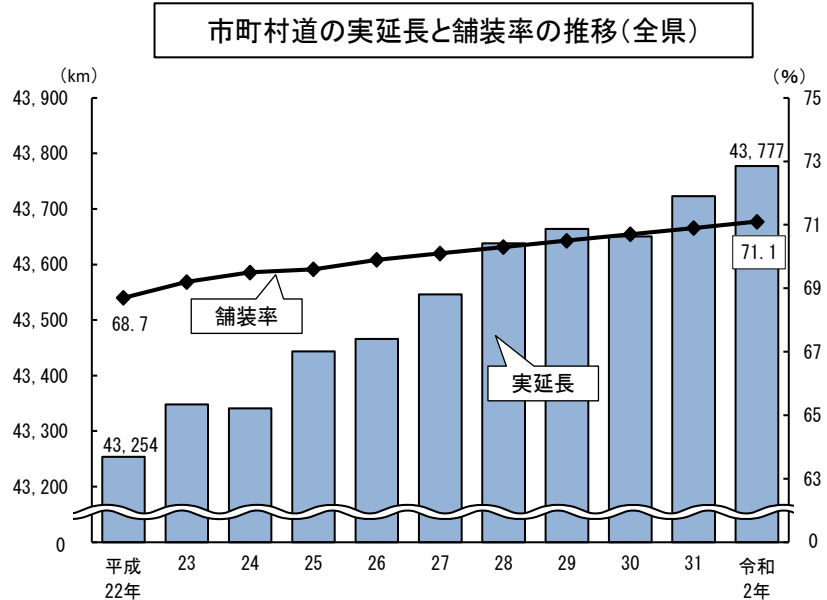
# 48 市町村道舗装率

順位	市町村	舗装率(%)
	全 県	71.1
1	戸田 市	99.0
2	草加 市	98.3
3	新座 市	95.6
4	和光 市	95.5
5	川口 市	95.1
5	蕨 市	95.1
7	朝霞 市	94.1
8	志木 市	90.8
9	ふじみ野 市	90.2
10	三郷 市	89.5
11	越谷 市	89.4
12	鶴ヶ島 市	88.3
13	上尾 市	88.2
14	八潮 市	86.8
15	桶川 市	86.7
16	春日部 市	84.8
17	さいたま 市	83.6
18	伊奈 市	81.5
19	幸手 市	81.1
20	所沢 市	80.6
21	富士見 市	78.3
22	北本 市	75.5
23	川越 市	75.4
24	熊谷 市	73.8
24	杉戸 市	73.8
26	久喜 市	73.3
26	上里 市	73.3
28	坂戸 市	73.1
29	深谷 市	72.5
30	入間 市	72.2
31	行田 市	70.5
32	加須 市	69.8
33	小鹿野 町	69.5
34	蓮田 市	67.4
35	鴻巣 市	67.3
36	白岡 市	66.8
37	松伏 市	66.4
38	吉川 市	65.7
39	宮代 市	65.6
40	本庄 市	64.8
41	本羽 市	63.8
42	狭山 市	63.1
43	吉見 町	62.9
44	横瀬 町	61.2
45	皆野 町	59.0
46	秩父 市	57.4
46	東松山 市	57.4
48	川島 町	56.6
49	日高 市	56.1
50	三芳 町	54.1
51	寄居 町	53.6
52	毛呂山 町	53.1
53	美里 町	52.6
54	神川 町	49.1
55	滑川 町	48.9
56	嵐山 町	47.9
57	小川 町	45.2
58	鳩山 町	43.5
59	飯能 市	41.2
59	長瀨 町	41.2
61	ときがわ 町	38.4
62	越生 町	33.4
63	東秩父 村	31.2

## ■ 埼玉県各市町村道舗装率は、71.1%

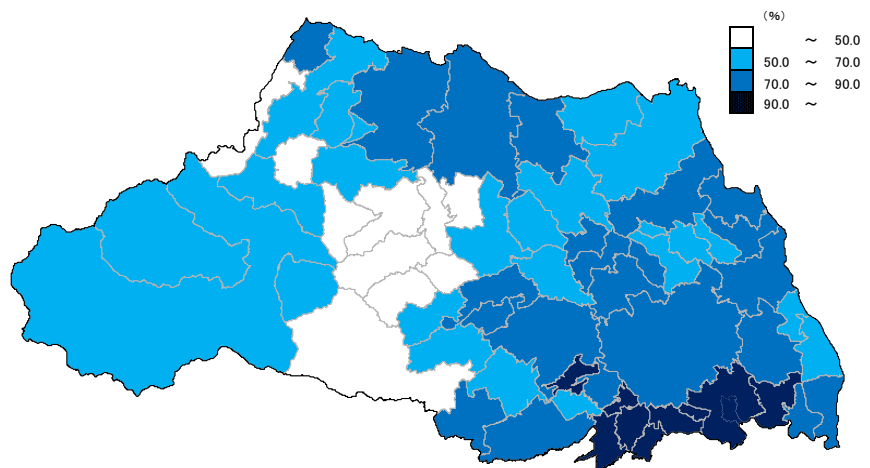
県道路環境課「道路現況調書」によると、令和2年4月1日現在の市町村道の実延長は43,777.2kmで、舗装率は71.1%でした。

舗装率は年々上昇しており、平成22年からの10年間で2.4ポイントの上昇となっています。



資料: 県道路環境課「道路現況調書」

## 市町村道舗装率の分布



資料: 県道路環境課「道路現況調書」

### ● 市町村道舗装率とは

市町村道実延長のうち、高級アスファルト舗装、簡易アスファルト舗装及びコンクリート舗装の区間の割合。

※実延長とは、道路法に基づき認定された道路の全延長から、未供用区間及び重用区間(上級路線と重複している区間)を除いた延長。

令和2年4月1日現在  
資料: 県道路環境課「道路現況調書」



# 49 1人当たり都市公園面積

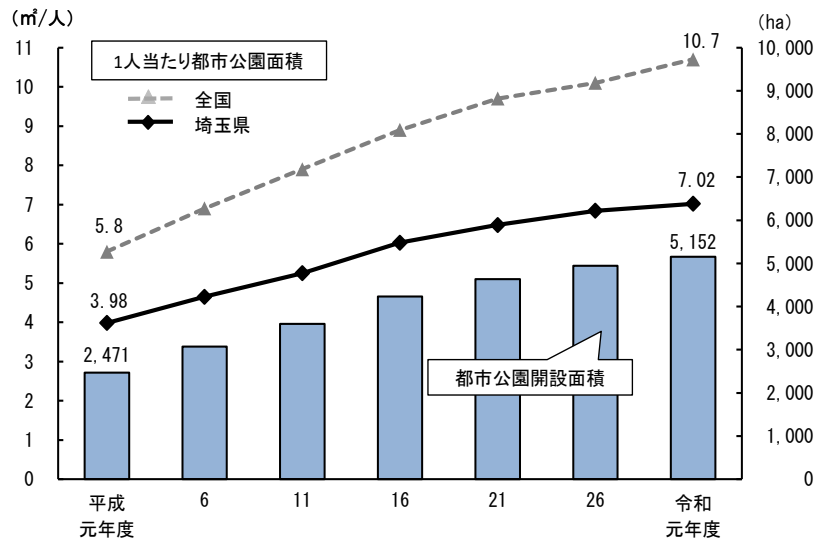
順位	市町村	1人当たり公園面積(m <sup>2</sup> /人)	都市公園開設面積(ha)
	全 県	7.02	5,151.99
1	滑 川 町	152.09	288.98
2	小 鹿 野 町	145.75	116.60
3	吉 見 町	116.06	220.52
4	秩 父 市	40.34	197.65
5	神 川 町	39.97	51.96
6	寄 居 町	26.15	86.31
7	熊 谷 市	25.10	492.03
8	東 松 山 市	22.87	205.79
9	上 里 町	22.35	69.30
10	羽 生 市	19.79	108.84
11	飯 能 市	17.86	119.69
12	松 伏 町	15.08	43.72
13	行 田 市	13.73	111.24
14	加 須 市	12.34	139.41
15	北 本 市	10.49	69.24
16	本 庄 市	10.02	77.12
17	戸 田 市	9.67	135.33
18	越 生 町	9.18	9.18
19	幸 手 市	8.87	45.23
20	川 島 町	8.16	16.31
21	吉 川 市	7.74	56.48
22	日 高 市	7.30	40.86
23	白 岡 市	7.27	37.79
24	久 喜 市	7.00	107.14
25	狭 山 市	6.87	103.08
26	深 谷 市	6.79	92.36
27	皆 野 町	6.72	4.03
28	嵐 山 町	6.59	11.87
29	鳩 山 町	5.98	8.37
30	伊 奈 町	5.34	24.02
31	毛 呂 山 町	5.20	17.15
32	鴻 巣 市	5.10	60.67
32	宮 代 町	5.10	17.35
34	さいたま市	5.07	667.83
35	川 越 市	4.70	166.02
36	和 光 市	4.63	38.45
37	坂 戸 市	4.40	44.42
38	杉 戸 町	4.39	19.74
39	志 木 市	4.29	32.58
40	上 尾 市	4.12	93.85
41	三 郷 市	4.05	57.51
42	所 沢 市	4.04	138.81
43	鶴ヶ島市	4.03	28.20
44	富 士 見 市	3.70	41.04
45	小 川 町	3.52	10.20
46	入 間 市	3.50	51.78
47	蓮 田 市	3.39	21.00
48	春 日 部 市	3.28	76.73
49	川 口 市	3.23	195.78
50	桶 川 市	2.91	21.81
51	越 谷 市	2.69	92.85
52	ふ じ み 野 市	2.18	24.89
53	朝 霞 市	2.13	30.23
54	八 潮 市	2.06	19.20
55	草 加 市	1.91	47.81
56	蕨 市	1.82	13.84
57	ときがわ町	1.75	1.93
58	新 座 市	1.62	26.82
59	横 瀬 町	1.44	1.15
60	三 芳 町	0.50	1.90
61	美 里 町	-	-
-	長 瀨 町	-	-
-	東 秩 父 村	-	-

## ■ 埼玉県1人当たり都市公園面積は、7.02㎡

県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2021」によると、令和2年3月31日現在の都市公園開設面積は5,151.99haで、都市計画区域内の人口1人当たりでは7.02㎡でした。

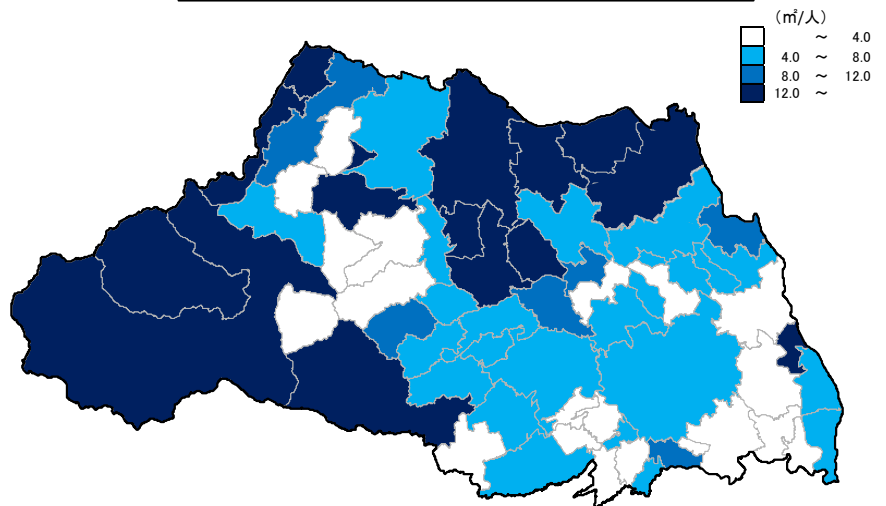
また、平成元年度からの30年間で、都市公園開設面積は約2.1倍に、都市計画区域内の1人当たり都市公園面積は約1.8倍になりました。

1人当たり都市公園面積(全国・県)・都市公園開設面積(県)の推移



資料: 県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2021」

1人当たり都市公園面積の分布



資料: 県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2021」

### ● 都市公園とは

都市計画施設である公園又は緑地で国又は地方公共団体が設置するもの及び地方公共団体が都市計画区域において設置する公園又は緑地。

令和2年3月31日現在

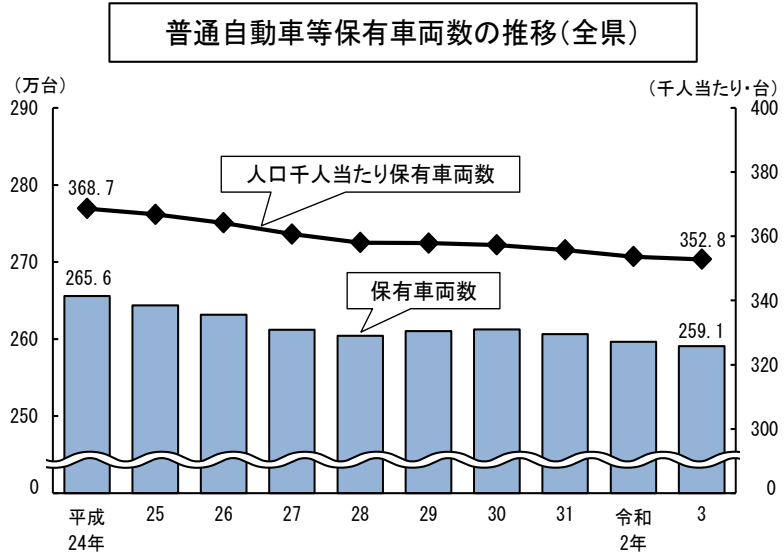
資料: 県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2021」 注)長瀨町及び東秩父村は都市計画区域の指定なし。

# 50 人口千人当たり普通自動車等保有車両数

順位	市町村	人口千人当たり保有車両数(台)
	全 県	352.8
1	東 秩 父 村	595.0
2	ときがわ 町	584.3
3	神 川 町	558.3
4	美 里 町	558.2
5	川 島 町	523.4
6	皆 野 町	509.5
7	吉 見 町	495.0
8	長 瀬 町	485.6
9	行 田 市	484.9
10	本 庄 市	483.6
11	深 谷 市	480.5
12	寄 居 町	478.8
13	熊 谷 市	477.2
14	小 鹿 野 町	477.0
15	三 芳 町	476.2
16	加 須 市	458.1
17	上 里 町	454.0
18	横 瀬 町	451.8
19	羽 生 町	451.5
20	越 生 市	448.2
21	小 川 町	444.5
22	松 伏 町	442.7
23	秩 父 市	441.7
24	日 高 市	440.8
25	鳩 山 町	429.3
26	八 潮 市	427.3
27	滑 川 町	418.5
28	嵐 山 町	416.1
29	杉 戸 町	415.1
30	東 松 山 市	409.3
31	伊 奈 町	400.4
32	幸 手 市	398.6
33	久 喜 市	398.1
34	飯 能 市	382.3
35	三 郷 市	382.1
36	鴻 巣 市	378.8
37	入 間 市	376.8
38	白 岡 市	375.7
39	北 本 市	371.4
40	蓮 田 市	369.1
41	狭 山 市	366.5
42	桶 川 市	365.8
43	吉 川 市	365.1
44	鶴 ヶ 島 市	358.8
45	坂 戸 市	352.0
46	川 越 市	348.4
47	毛 呂 山 町	345.9
48	上 尾 市	344.7
49	春 日 部 市	342.5
50	宮 代 町	333.6
51	越 谷 市	331.9
52	戸 田 市	326.2
53	さいたま 市	317.6
54	所 沢 市	308.9
55	川 口 市	308.7
56	草 加 市	304.0
57	新 座 市	303.5
58	朝 霞 市	281.6
59	ふ じみ 野 市	274.3
60	志 木 市	273.0
61	富 士 見 市	272.2
62	和 光 市	266.5
63	蕨 市	226.2

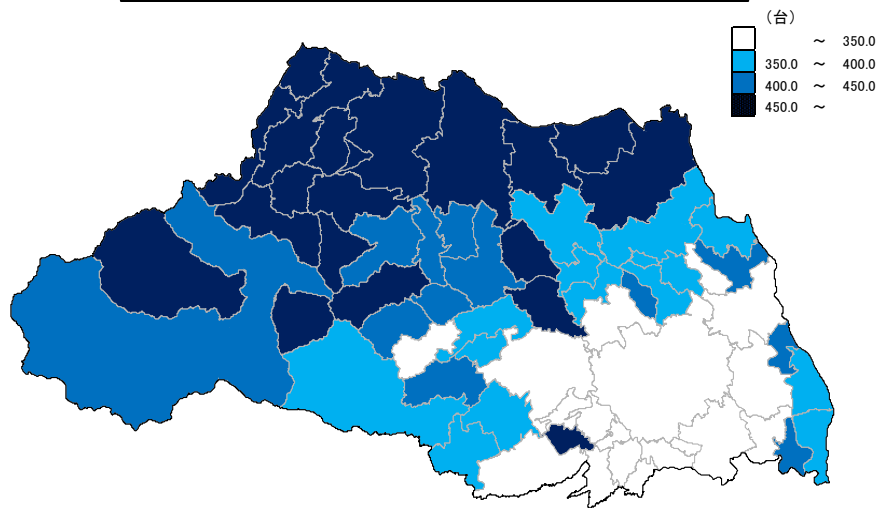
■ 埼玉県の人口千人当たり普通自動車等保有車両数は、減少傾向  
 関東運輸局によると、令和3年3月末現在の人口千人当たり普通自動車等保有車両数(軽自動車を除く。)は、352.8台でした。

普通自動車等保有車両数は、2,590,741台で減少傾向にあり、平成24年と比較して約6万5千台減少しています。



資料:関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」  
 県統計課「埼玉県推計人口」

## 人口千人当たり普通自動車等保有車両数の分布



資料:関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」(令和3年3月末現在)  
 県統計課「埼玉県推計人口」(令和3年4月1日現在)

● 普通自動車等保有車両数とは  
 検査対象の普通自動車等(軽自動車を除く。)の車両数で、自家用と事業用の合計。  
 ※人口千人当たり保有車両数は、車両数÷埼玉県推計人口×1,000で算出。

令和3年3月末現在 資料:関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」  
 注1) 全県は登録地不明等を含む。 注2) 人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和3年4月1日現在)による。

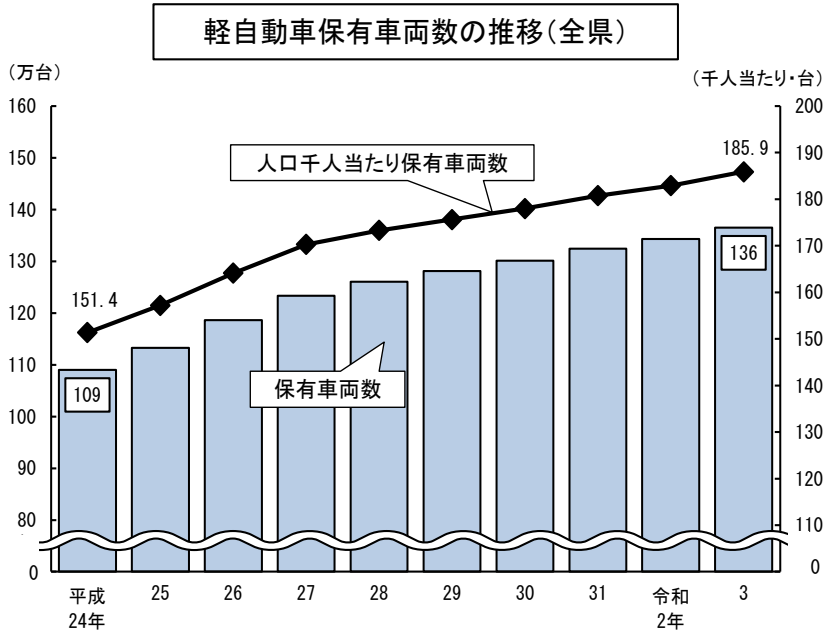
# 51 人口千人当たり軽自動車保有車両数

順位	市町村	人口千人当たり保有車両数(台)
	全 県	185.9
1	小 鹿 野 町	536.0
2	東 秩 父 村	521.6
3	皆 野 町	486.0
4	ときがわ 町	459.8
5	美 里 町	451.3
6	秩 父 市	447.1
7	長 瀬 町	445.9
8	横 瀬 町	445.7
9	吉 見 町	437.7
10	神 川 町	432.1
11	寄 居 町	413.0
12	川 島 町	410.7
13	上 里 町	386.1
14	越 生 町	376.4
15	本 庄 市	352.8
16	深 谷 市	350.2
17	羽 生 市	344.9
18	小 川 町	342.5
19	加 須 市	336.4
20	行 田 市	333.9
21	嵐 山 町	324.8
22	日 高 市	316.9
23	熊 谷 市	307.9
24	鳩 山 町	306.2
25	滑 川 町	305.7
26	松 伏 町	292.0
27	毛 呂 山 町	291.6
28	東 松 山 市	290.5
29	杉 戸 市	281.4
30	飯 能 市	281.2
31	幸 手 市	274.6
32	坂 戸 市	243.3
33	久 喜 市	243.1
34	鴻 巣 市	236.4
35	三 芳 町	230.0
36	伊 奈 町	226.9
37	北 本 町	223.5
38	入 間 市	222.9
39	宮 代 市	220.3
40	鶴 ヶ 島 市	214.1
41	狭 山 市	213.7
42	白 岡 市	208.1
43	桶 川 市	207.6
44	蓮 田 市	207.4
45	春 日 部 市	195.6
46	吉 川 市	194.9
47	川 越 市	191.6
48	上 尾 市	167.0
49	三 郷 市	162.0
50	八 潮 市	159.2
51	所 沢 市	148.8
52	越 谷 市	144.0
53	ふ じ み 野 市	136.0
54	富 士 見 市	131.3
55	新 座 市	124.8
56	さい た ま 市	119.9
57	草 加 市	115.8
58	川 口 市	115.3
59	志 木 市	109.8
60	朝 霞 市	101.8
61	戸 田 市	88.3
62	和 光 市	77.4
63	蕨 市	67.3

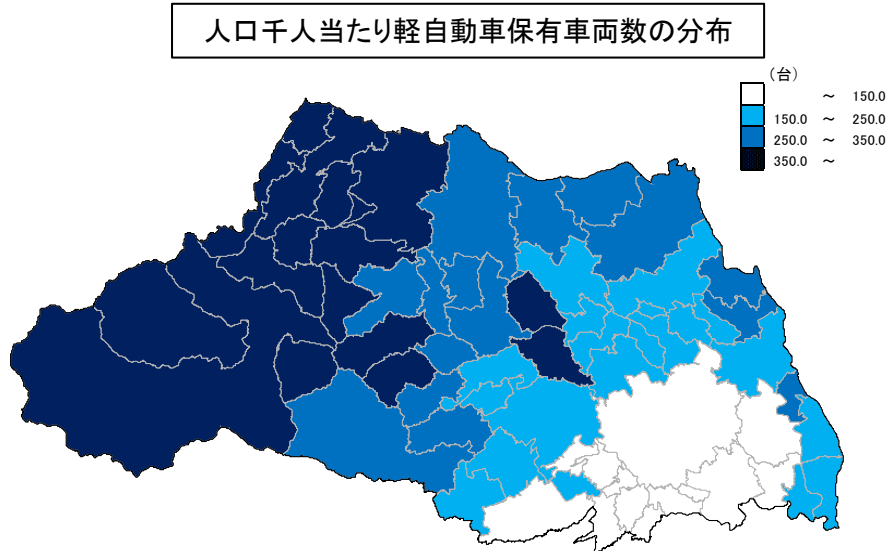
## ■ 埼玉県の人口千人当たり軽自動車保有車両数は、増加傾向

(一社)全国軽自動車協会連合会によると、令和3年3月末現在、人口千人当たり軽自動車保有車両数は、185.9台でした。

軽自動車保有車両数は1,364,945台で増加傾向にあり、平成24年と比較して約27万台増加しています。



資料:(一社)全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」  
県統計課「埼玉県推計人口」



資料:(一社)全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」(令和3年3月末現在)  
県統計課「埼玉県推計人口」(令和3年4月1日現在)

### ● 軽自動車保有車両数とは

検査対象の軽自動車の車両数で、自家用と事業用の合計。

※人口千人当たり保有車両数は、車両数÷埼玉県推計人口×1,000で算出。

令和3年3月末現在 資料:(一社)全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」  
注1) 全県は登録地不明を含む。 注2) 人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和3年4月1日現在)による。

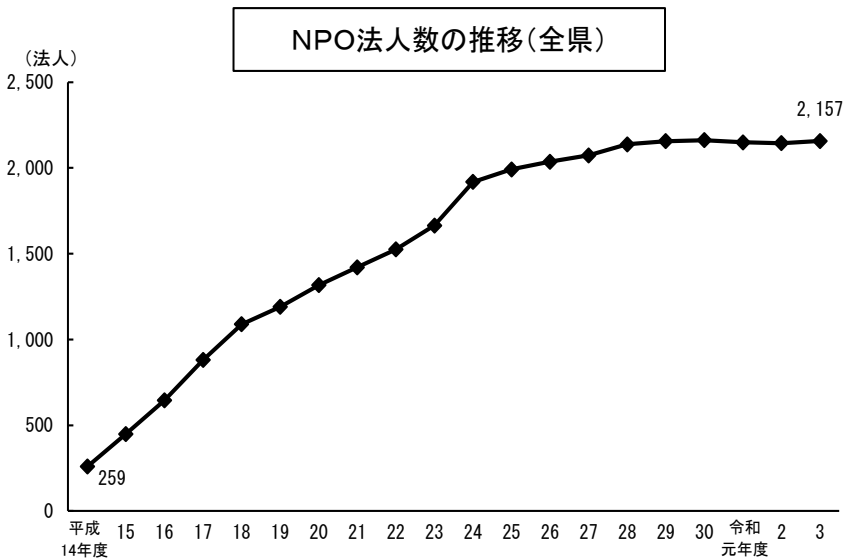
# 52 NPO法人数

順位	市町村	法人数	
		(法人)	(法人/万人)
	全 県	2,157	2.9
1	さいたま市	413	3.1
2	川 口 市	151	2.6
3	川 越 市	96	2.7
4	熊 谷 市	90	4.7
5	所 沢 市	86	2.5
6	越 谷 市	77	2.3
7	上 尾 市	63	2.8
8	深 谷 市	59	4.2
9	春 日 部 市	58	2.5
10	草 加 市	52	2.1
11	朝 霞 市	48	3.4
12	狭 山 市	47	3.2
13	本 庄 市	44	5.6
13	久 喜 市	44	2.9
15	東 松 山 市	42	4.6
16	鴻 巣 市	41	3.5
17	入 間 市	38	2.6
17	新 座 市	38	2.3
19	行 田 市	36	4.6
20	加 須 市	35	3.2
21	富 士 見 市	34	3.0
22	戸 田 市	32	2.3
22	三 郷 市	32	2.3
24	飯 能 市	31	3.9
25	秩 父 市	29	5.0
26	鶴 ヶ 島 市	26	3.7
27	坂 戸 市	24	2.4
28	八 潮 市	22	2.4
29	ふ じ み 野 市	21	1.9
30	蕨 市	20	2.7
31	志 木 市	19	2.5
31	日 高 市	19	3.5
33	羽 生 市	18	3.4
33	吉 川 市	18	2.5
35	蓮 田 市	17	2.8
35	幸 手 市	17	3.4
37	北 本 市	16	2.5
37	小 川 町	16	5.7
39	和 光 市	15	1.8
39	白 岡 市	15	2.9
39	毛 呂 山 町	15	4.3
42	桶 川 市	13	1.7
43	伊 奈 町	10	2.2
43	吉 見 町	10	5.6
43	ときがわ町	10	9.7
43	宮 代 町	10	2.9
47	寄 居 町	9	2.8
48	鳩 山 町	8	6.0
48	杉 戸 町	8	1.8
50	三 芳 町	7	1.8
50	神 川 町	7	5.3
50	上 里 町	7	2.3
53	滑 川 町	6	3.0
53	小 鹿 野 町	6	5.7
53	松 伏 町	6	2.2
56	嵐 山 町	5	2.8
56	川 島 町	5	2.6
56	美 里 町	5	4.6
59	横 瀬 町	4	5.1
60	長 瀨 町	3	4.5
61	皆 野 町	2	2.2
62	越 生 町	1	0.9
62	東 秩 父 村	1	3.9

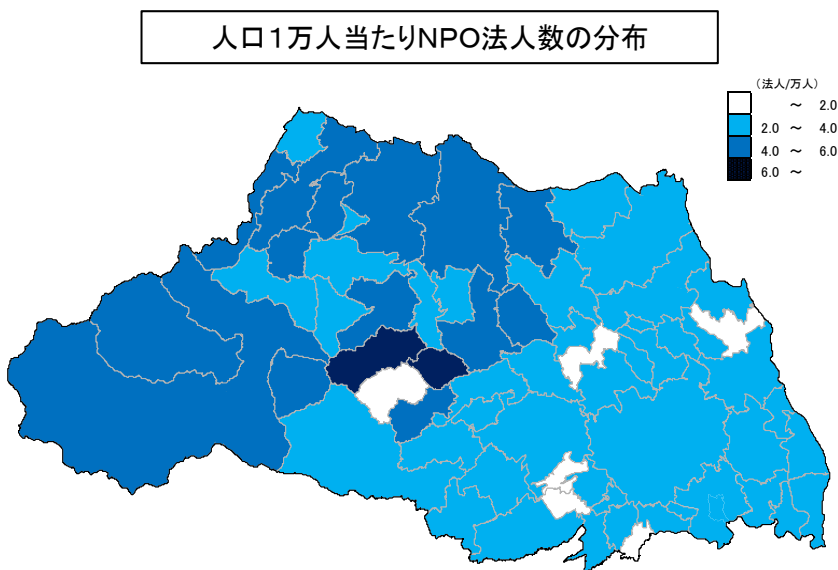
## ■ 埼玉県のNPO法人数は、2,157法人

県共助社会づくり課によると、令和4年3月31日現在、NPO法人数は2,157法人でした。

平成14年度からの推移をみると、法人数は年々増加していましたが、近年は同程度で推移しています。



資料：県共助社会づくり課



資料：県共助社会づくり課(令和4年3月31日現在)  
 県統計課「埼玉県推計人口」(令和4年3月1日現在)

### ● NPO法人数とは

特定非営利活動促進法に基づき認証を受けた特定非営利活動法人(NPO法人)数。平成23年度までは県が認証した法人数を、平成24年度以降は県内所在の法人数を記載。

※NPO：Nonprofit Organization

令和4年3月31日現在

資料：県共助社会づくり課 注)人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和4年3月1日現在)による。

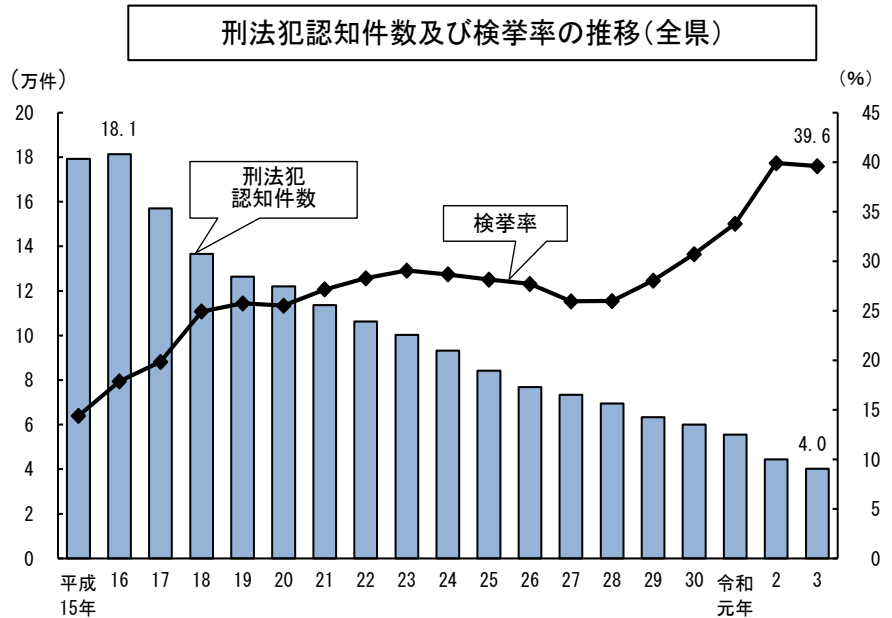
# 53 犯罪率

順位	市町村	犯罪率 (人口千対)	認知件数 (件)
	全 県	5.5	40,166
1	滑 川 町	9.6	192
2	羽 生 市	8.2	436
3	八 潮 市	7.3	679
4	三 郷 市	7.2	1,021
5	蕨 市	7.1	535
6	春日部 市	6.8	1,560
7	草加 市	6.7	1,690
8	越谷 市	6.7	2,319
9	上里 町	6.6	196
10	川島 町	6.3	121
11	本庄 市	6.2	475
12	戸田 市	6.1	864
13	東松山 市	6.0	554
14	川口 市	5.9	3,501
15	幸手 市	5.9	292
16	ふじみ野 市	5.8	650
17	坂戸 市	5.8	580
18	行田 市	5.6	438
19	加須 市	5.6	616
20	嵐山 町	5.6	100
21	富士見 市	5.5	607
22	久喜 市	5.4	812
23	鶴ヶ島 市	5.4	376
24	桶川 市	5.3	395
25	深谷 市	5.3	752
26	吉川 市	5.3	382
27	新座 市	5.2	863
28	熊谷 市	5.2	1,008
29	入間 市	5.2	753
30	松伏 町	5.2	147
31	さいたま 市	5.2	6,827
32	飯能 市	5.2	408
33	川越 市	5.1	1,805
34	三芳 町	5.1	194
35	蓮田 市	5.0	307
36	吉見 町	5.0	90
37	上尾 市	4.9	1,121
38	宮代 町	4.9	167
39	所沢 市	4.9	1,657
40	狭山 市	4.8	716
41	北本 市	4.8	313
42	鴻巣 市	4.5	531
43	伊奈 町	4.5	204
44	杉戸 町	4.4	194
45	神川 町	4.3	56
46	毛呂山 町	4.3	151
47	朝霞 市	4.2	600
48	和光 市	4.1	345
49	小川 町	4.1	116
50	日高 市	4.1	222
51	寄居 町	4.0	129
52	志木 市	4.0	302
53	秩父 市	3.9	228
54	ときがわ 町	3.7	39
55	美里 町	3.5	38
56	東秩父 村	3.2	8
57	長瀬 町	3.2	21
58	白岡 市	3.2	165
59	横瀬 町	3.0	24
60	越生 町	2.5	27
61	皆野 町	2.5	23
62	鳩山 町	2.1	28
63	小鹿野 町	2.0	21

## ■埼玉県の刑法犯認知件数は、17年連続で減少

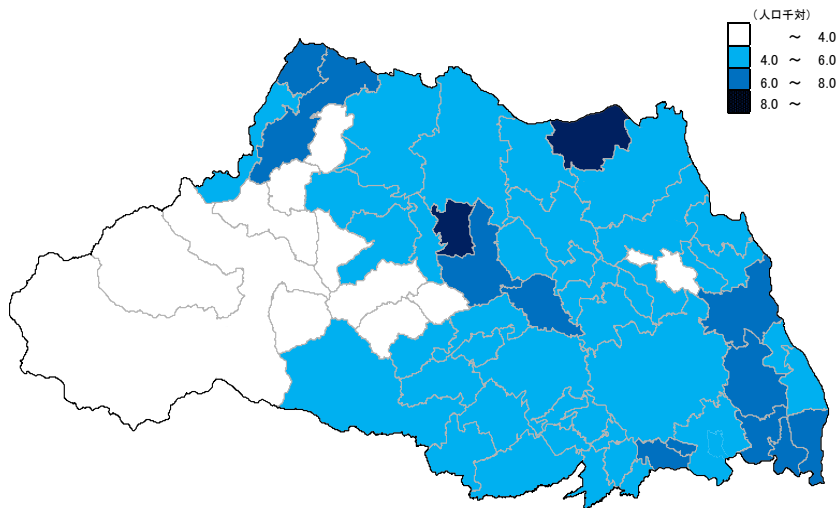
県警察本部によると、令和3年の刑法犯認知件数は40,166件、犯罪率は5.5となっています。

刑法犯認知件数は、平成16年には過去最多となる181,350件に達しましたが、平成17年以降、17年連続で減少しています。



資料:警察庁、県警察本部

## 犯罪率の分布



資料:県警察本部

### ●犯罪率とは

単位人口当たりの犯罪件数を示したもの。

本項では、「刑法犯認知件数÷各市町村の人口×1,000」で算出。

令和3年

資料:県警察本部 注1)全県は発生地不明・国外を含む。 注2)さいたま市は、各区の認知件数の合計から統計課で算出。

注3)人口については、令和3年4月1日の推計人口(平成27年10月1日現在の国勢調査人口に基づいたもの)で算出。

# 54 自主防犯活動団体数

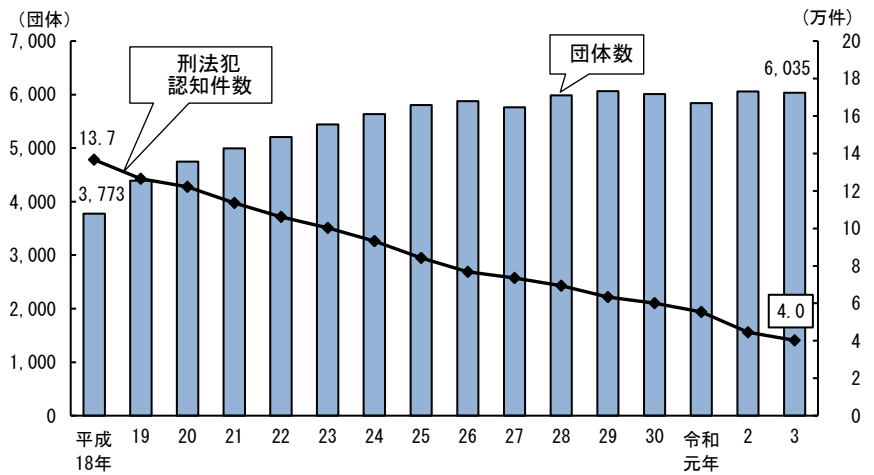
順位	市町村	団体数	
		(団体)	(団体/万人)
	全 県	6,035	8.2
1	さいたま市	851	6.4
2	川越市	337	9.5
3	熊谷市	325	16.9
4	越谷市	256	7.5
5	所沢市	221	6.5
6	久喜市	208	13.9
7	川口市	198	3.3
8	春日部市	195	8.5
9	上尾市	165	7.2
10	草加市	160	6.4
11	入間市	138	9.5
12	狭山市	134	9.0
13	行田市	133	17.1
14	加須市	129	11.6
15	鴻巣市	128	11.0
16	深谷市	126	9.0
17	北本市	111	17.1
18	坂戸市	104	10.4
19	三郷市	103	7.2
20	本庄市	95	12.1
21	吉川市	91	12.6
21	川島町	91	48.0
23	飯能市	90	11.3
24	新座市	87	5.2
25	東松山市	81	8.8
26	桶川市	78	10.5
27	鶴ヶ島市	77	11.0
27	ふじみ野市	77	6.8
29	戸田市	71	5.0
30	富士見市	70	6.2
31	和光市	69	8.3
32	蓮田市	65	10.6
33	朝霞市	63	4.4
34	八潮市	62	6.7
35	幸手市	55	11.1
36	秩父市	54	9.2
37	吉見町	49	27.4
38	蕨市	47	6.4
39	白岡市	46	8.8
40	志木市	44	5.8
41	皆野町	43	47.1
42	小川町	39	14.0
43	上羽生町	38	7.2
43	上里町	38	12.6
45	嵐山町	36	20.2
46	松伏町	33	11.8
47	日高市	32	5.9
47	杉戸町	32	7.3
49	寄居町	29	9.1
50	伊奈町	28	6.2
50	美里町	28	25.6
52	長瀬町	25	37.5
53	横瀬町	22	28.1
54	三芳町	19	5.0
54	毛呂山町	19	5.4
54	滑川町	19	9.5
54	宮代町	19	5.6
58	小鹿野町	13	12.3
59	越生町	11	10.1
59	ときがわ町	11	10.6
61	鳩山町	10	7.5
62	神川町	4	3.0
63	東秩父村	2	7.7
※	全 域	1	

## ■ 埼玉県の自主防犯活動団体数は、16年連続で全国第1位

県警察本部によると、令和3年12月末現在、自主防犯活動団体数は6,035団体でした。

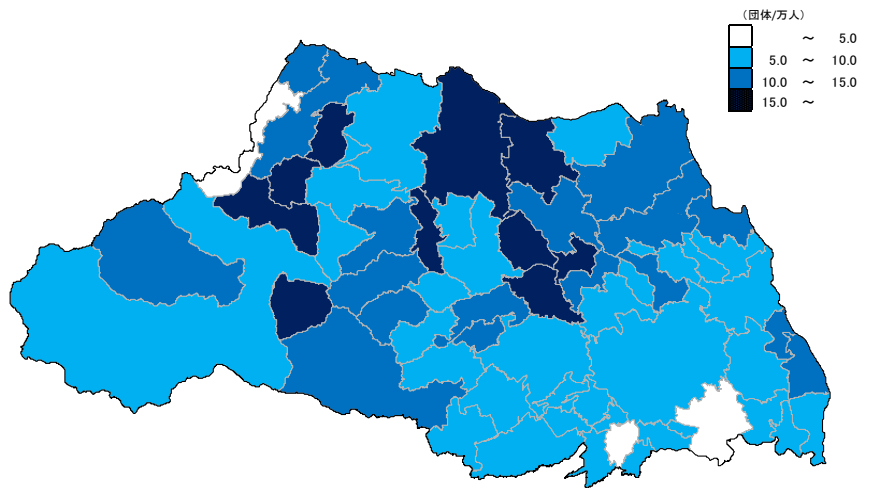
団体数は、平成18年以降16年連続で全国第1位となっています。自主防犯活動団体による活動をはじめ、様々な取組により、県内の刑法犯認知件数は減少を続けています。

自主防犯活動団体数及び刑法犯認知件数の推移(全県)



資料: 県警察本部

人口1万人当たり自主防犯活動団体数の分布



資料: 県警察本部

### ● 自主防犯活動団体とは

地域で自主的に防犯パトロールや子供の見守り活動などの防犯活動を行う団体(愛称: わがまち防犯隊)。

※団体数は、平均月1回以上活動実績があり、かつ構成員が5人以上の団体で県警察本部が把握している数値。

令和3年12月末現在

資料: 県警察本部

注1) 全域とは、各市町村に含まれない団体を示す。

注2) 人口1万人当たりの団体数の算出に使用した人口は、県統計課

「埼玉県推計人口」(令和4年1月1日現在)による。

# 55 交通事故（人身事故）発生率

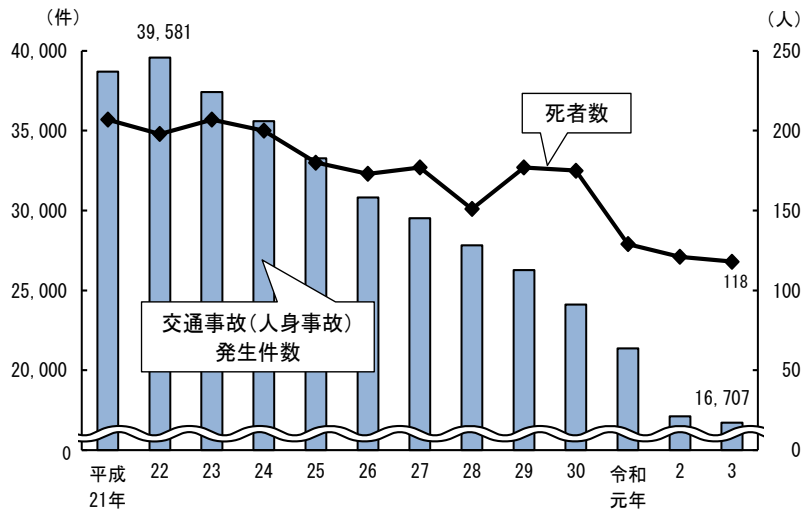
順位	市町村	発生率 (人口千対)	発生件数 (件)
	全 県	2.26	16,707
1	深 谷 市	3.38	483
2	川 島 市	3.10	61
3	鶴ヶ島 市	3.05	213
4	幸 手 市	2.98	150
5	川 越 市	2.95	1,041
6	羽 生 市	2.95	160
7	三 郷 市	2.78	397
8	三 芳 町	2.60	99
9	毛 呂 山 町	2.56	85
10	上 里 町	2.50	77
11	横 瀬 町	2.46	20
12	和 光 市	2.46	207
13	入 間 市	2.45	360
14	美 里 町	2.43	27
15	八 潮 市	2.42	224
16	上 尾 市	2.42	555
17	久 喜 市	2.41	368
18	杉 戸 町	2.38	106
19	行 田 市	2.37	190
20	桶 川 市	2.37	178
21	本 庄 市	2.36	184
22	加 須 市	2.34	264
23	熊 谷 市	2.34	457
24	鳩 山 町	2.31	31
25	狭 山 市	2.30	344
26	さいたま 市	2.29	3,038
27	白 岡 市	2.29	120
28	坂 戸 市	2.27	228
29	寄 居 町	2.25	74
30	東 松 山 市	2.24	203
31	蓮 田 市	2.24	138
32	伊 奈 町	2.22	100
33	日 高 市	2.21	122
34	皆 野 町	2.21	21
35	越 谷 市	2.19	757
36	秩 父 市	2.17	133
37	所 沢 市	2.14	736
38	神 川 町	2.10	28
39	長 瀨 町	2.03	14
40	川 口 市	2.01	1,220
41	春 日 部 市	1.95	455
42	滑 川 町	1.94	38
43	嵐 山 町	1.92	34
44	朝 霞 市	1.90	272
45	飯 能 市	1.90	150
46	宮 代 町	1.89	64
47	北 本 市	1.88	124
48	東 秩 父 村	1.84	5
49	志 木 市	1.82	139
50	松 伏 町	1.80	52
51	小 川 町	1.79	52
52	吉 川 市	1.75	128
53	草 加 市	1.71	429
54	富 士 見 市	1.69	190
55	ふ じ み 野 市	1.68	193
56	戸 田 市	1.65	232
57	新 座 市	1.64	273
58	吉 見 町	1.61	30
59	小 鹿 野 町	1.52	17
60	鴻 巣 市	1.50	177
61	越 生 町	1.23	14
62	と ぎ が わ 町	1.19	13
63	蕨 市	0.82	62

## ■ 埼玉県 of 交通事故(人身事故)発生件数は、11年連続で減少

県警察本部によると、令和3年中に埼玉県内で発生した交通事故(人身事故)は16,707件で、人口千人当たりの発生率は2.26でした。

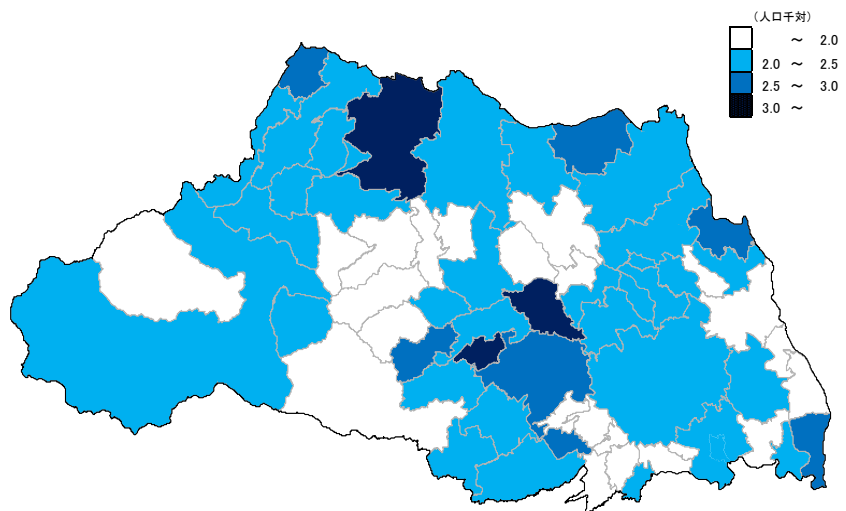
交通事故(人身事故)発生件数は、平成23年以降、11年連続で減少しています。

交通事故(人身事故)発生件数及び死者数の推移(全県)



資料: 県警察本部「交通事故統計」

交通事故(人身事故)発生率の分布



資料: 県警察本部「交通事故統計」

## ● 交通事故(人身事故)発生率とは

人口千人当たりの人身交通事故発生件数。

※人口は、県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告」(令和3年1月1日現在)による。

令和3年

資料: 県警察本部「交通事故統計」

注)高速道路上における事故は全県に計上。

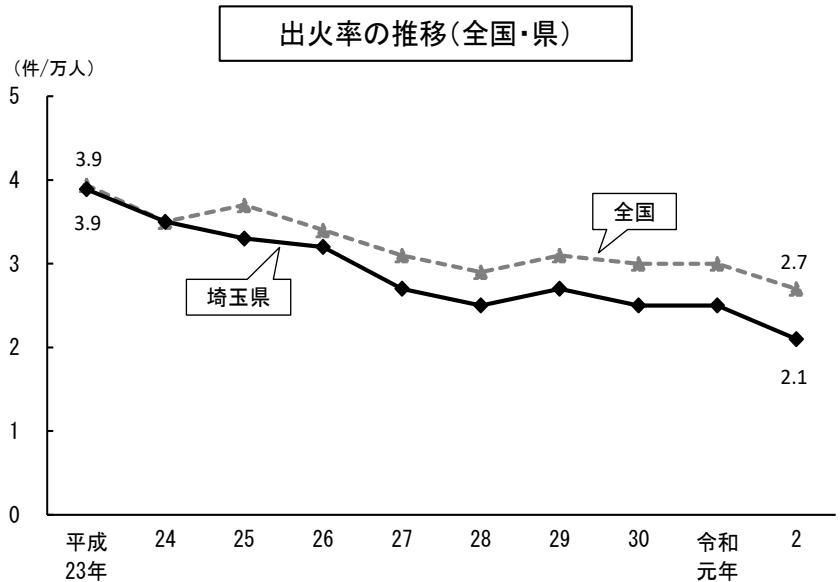
# 56 出火率

順位	市町村	出火率 (件/万人)	出火件数 (件)
	全 県	2.15	1,586
1	皆 野 町	6.20	6
2	川 島 町	5.51	11
3	吉 見 町	5.29	10
4	小 鹿 野 町	5.24	6
5	神 川 町	5.18	7
6	横 瀬 町	4.88	4
7	寄 居 町	4.80	16
8	行 田 市	4.32	35
9	加 須 市	3.80	43
10	羽 生 市	3.66	20
11	滑 川 町	3.63	7
12	毛 呂 山 町	3.58	12
13	上 里 町	3.55	11
14	久 喜 市	3.20	49
15	本 庄 市	3.20	25
16	坂 戸 市	3.17	32
17	日 高 市	3.05	17
18	杉 戸 町	2.90	13
19	三 郷 町	2.88	41
20	白 岡 市	2.86	15
21	長 瀨 町	2.85	2
22	嵐 山 町	2.79	5
23	幸 手 市	2.75	14
24	小 川 町	2.70	8
25	美 里 町	2.68	3
26	伊 奈 町	2.68	12
27	越 生 町	2.59	3
28	秩 父 市	2.58	16
29	深 谷 市	2.51	36
30	入 間 市	2.50	37
31	八 潮 市	2.50	23
32	鶴 ヶ 島 市	2.43	17
33	宮 代 町	2.35	8
34	飯 能 市	2.26	18
35	狭 山 市	2.26	34
36	熊 谷 市	2.24	44
37	東 松 山 市	2.21	20
38	鳩 山 町	2.20	3
39	鴻 巣 市	2.20	26
40	吉 川 市	2.19	16
41	和 光 市	2.15	18
42	戸 田 市	2.13	30
43	桶 川 市	2.12	16
44	新 座 市	2.11	35
45	松 伏 町	2.06	6
46	さいたま市	2.01	264
47	三 芳 町	1.83	7
48	所 沢 市	1.83	63
49	川 越 市	1.81	64
50	ときがわ町	1.81	2
51	春日部市	1.75	41
52	蕨 市	1.72	13
53	上 尾 市	1.70	39
54	蓮 田 市	1.62	10
55	川 口 市	1.61	98
56	ふじみ野市	1.57	18
57	越 谷 市	1.57	54
58	草 加 市	1.40	35
59	富 士 見 市	1.34	15
60	朝 霞 市	1.27	18
61	北 本 市	1.21	8
62	志 木 市	0.92	7
63	東 秩 父 村	-	-

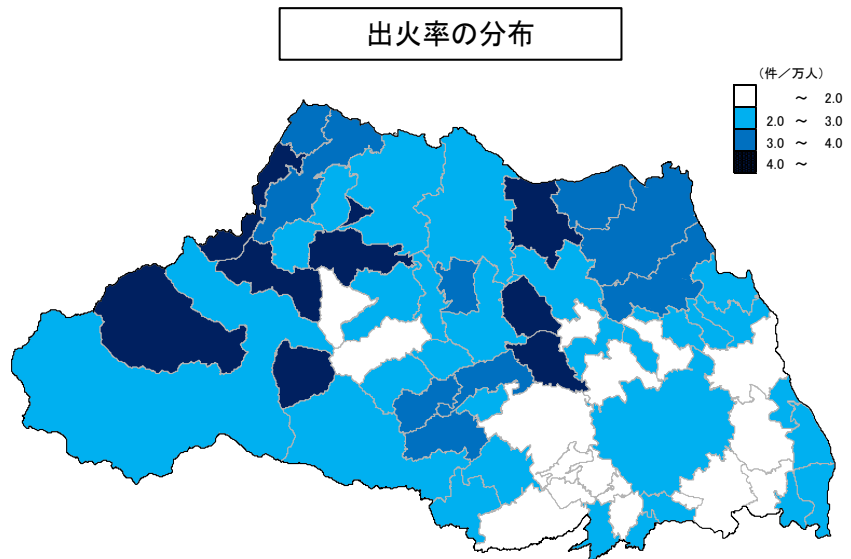
## ■ 埼玉県の出火率は、減少傾向

県消防課「消防年報」によると、令和2年中における出火件数は1,586件で、出火率は2.15件/万人でした。

平成23年からの推移をみると、出火率は全国平均よりもおおむね低い率で推移しており、減少傾向にあります。



資料: 総務省消防庁「消防白書」



資料: 県消防課「消防年報」

## ● 出火率とは

人口(住民基本台帳人口)1万人当たりの出火件数。



# 57 自主防災組織組織率

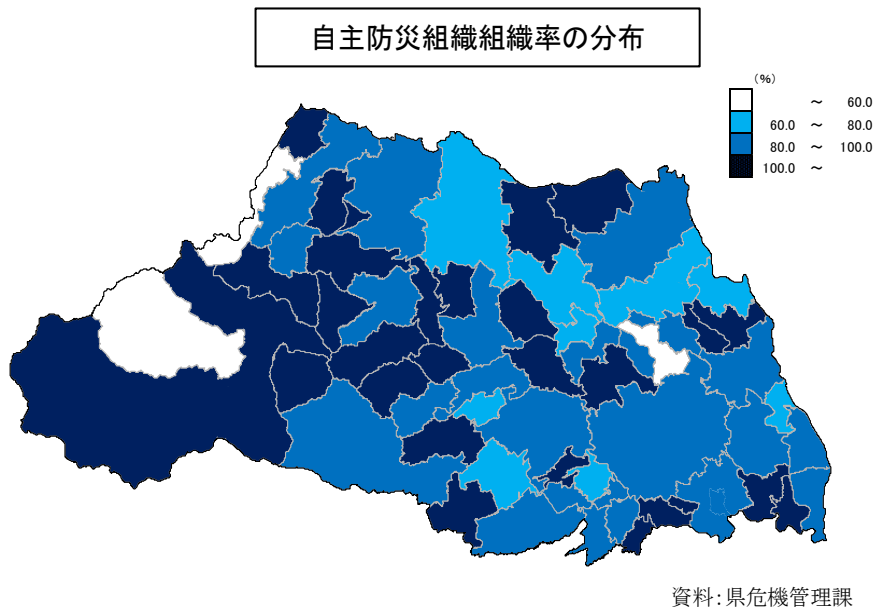
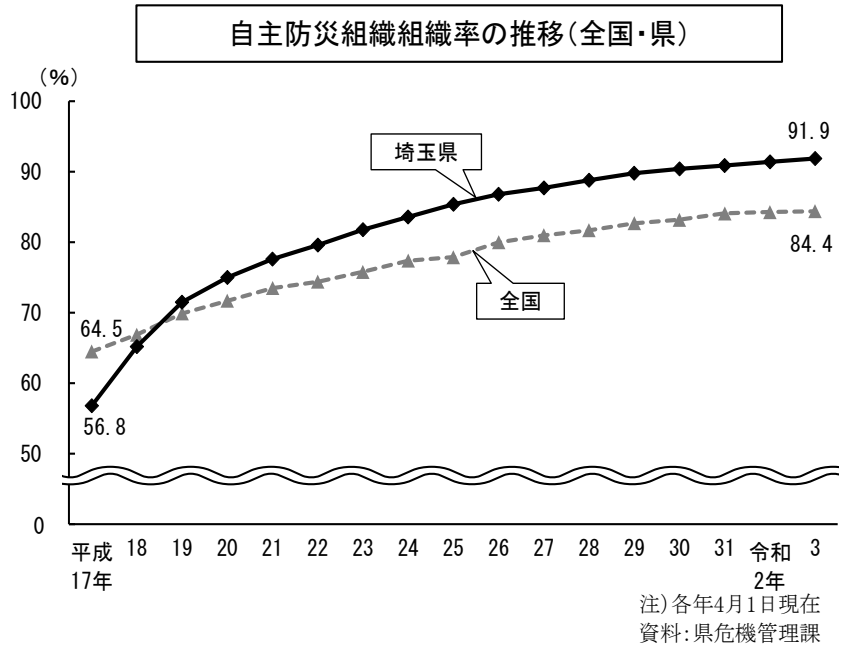
順位	市町村	組織率 (%)	組織数
	全 県	91.9	5,805
1	行 田 市	100.0	179
1	秩 父 市	100.0	80
1	羽 生 市	100.0	74
1	上 尾 市	100.0	117
1	草 加 市	100.0	137
1	蕨 市	100.0	37
1	戸 田 市	100.0	47
1	入 間 市	100.0	119
1	和 光 市	100.0	104
1	八 潮 市	100.0	44
1	日 高 市	100.0	71
1	ふじみ野市	100.0	57
1	越 生 町	100.0	29
1	滑 川 町	100.0	21
1	嵐 山 町	100.0	12
1	川 島 町	100.0	57
1	吉 見 町	100.0	75
1	鳩 山 町	100.0	28
1	ときがわ町	100.0	40
1	横 瀬 町	100.0	23
1	皆 野 町	100.0	27
1	東 秩 父 村	100.0	21
1	美 里 町	100.0	23
1	上 里 町	100.0	23
1	寄 居 町	100.0	67
1	宮 代 町	100.0	56
1	杉 戸 町	100.0	49
28	飯 能 市	99.9	129
28	伊 奈 町	99.9	21
30	川 口 市	99.8	229
31	新 座 市	99.7	61
32	桶 川 市	99.5	72
33	志 木 市	99.4	36
34	東 松 山 市	99.3	115
35	所 沢 市	99.0	214
36	本 庄 市	98.0	81
37	坂 戸 市	97.5	109
38	春 日 部 市	95.7	195
39	三 郷 市	94.9	129
40	長 瀬 町	93.6	22
41	さいたま市	92.2	789
42	越 谷 市	92.0	302
43	朝 霞 市	91.0	47
43	三 芳 町	91.0	12
45	吉 川 市	89.0	59
46	加 須 市	88.7	156
47	毛 呂 山 町	83.8	42
48	深 谷 市	81.6	156
49	川 越 市	81.2	218
50	小 川 町	81.1	53
51	白 岡 市	80.2	27
52	狭 山 市	79.9	95
53	熊 谷 市	79.7	262
54	久 喜 市	78.9	163
55	富 士 見 市	75.4	46
56	北 本 市	67.0	65
57	鶴 ヶ 島 市	66.3	36
58	松 伏 町	64.5	22
59	鴻 巣 市	63.2	117
60	幸 手 市	62.9	48
61	神 川 町	37.3	11
62	蓮 田 市	31.4	40
63	小 鹿 野 町	30.4	9

令和3年4月1日現在  
資料: 県危機管理課

## ■ 埼玉県の自主防災組織組織率は、全国平均を上回り推移

県危機管理課によると、令和3年4月1日現在、自主防災組織数は5,805、組織率は91.9%でした。

組織率の推移をみると、16年前の平成17年は56.8%で全国平均64.5%を7.7ポイント下回っていましたが、その後大幅に上昇し、平成19年以降は全国平均を上回り推移しています。



### ● 自主防災組織とは

地域住民が、自発的に初期消火、救出・救護、避難誘導、給水・給食などの防災活動を行う団体(組織)のこと。

組織率とは、総世帯数に対する自主防災組織が組織されている地域の世帯数の割合。

# 58-1 市町村内総生産（第1次産業）

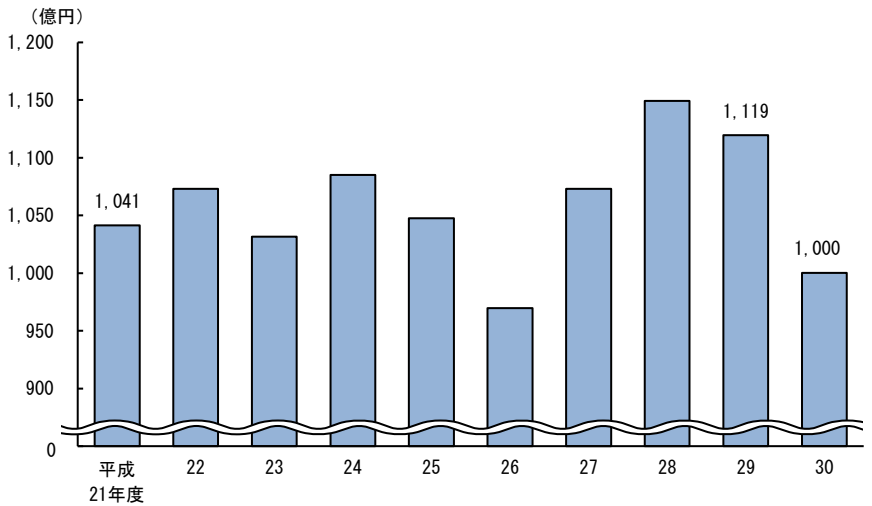
順位	市町村	金額 (百万円)	増減率(%) (対平成29年度)
	全 県	100,022	△10.7
1	深 谷 市	16,050	△13.7
2	川 越 市	5,551	△10.0
3	加 須 市	5,267	△7.5
4	さいたま市	4,911	△10.0
5	熊 谷 市	4,736	△13.7
6	本 庄 市	4,362	△13.1
7	所 沢 市	3,630	△11.5
8	鴻 巣 市	2,947	△8.1
9	久 喜 市	2,768	△8.0
10	神 川 町	2,716	△13.1
11	上 里 町	2,638	△14.5
12	狭 山 市	2,529	△9.8
13	行 田 市	2,201	△3.4
14	羽 生 市	2,161	△7.0
15	越 谷 市	2,044	△12.3
16	三 芳 町	1,915	△9.7
17	寄 居 町	1,820	△12.0
18	春日部市	1,779	△7.4
19	幸 手 市	1,403	△5.0
20	川 島 町	1,375	△7.9
21	川 口 市	1,373	△10.1
22	日 高 市	1,371	△12.7
23	吉 川 市	1,354	△11.3
24	戸 田 市	1,323	0.5
25	吉 見 町	1,190	△4.3
26	入 間 市	1,161	△8.9
27	秩 父 市	1,146	△9.7
28	美 里 町	1,114	△9.5
29	三 郷 市	1,101	△6.8
30	東 松 山 市	955	△7.1
31	杉 戸 町	949	△8.7
32	新 座 市	840	△15.4
33	小 鹿 野 町	779	△11.5
34	上 尾 市	776	△13.0
35	白 岡 市	766	△12.2
36	ふじみ野市	756	△17.3
37	八 潮 市	740	△6.1
38	蓮 田 市	684	△11.0
39	富 士 見 市	657	△11.6
40	坂 戸 市	612	△7.2
41	桶 川 市	610	△10.9
42	草 加 市	562	△9.4
43	川 川 町	544	△10.6
44	小 嵐 山 町	517	△13.4
45	滑 川 町	446	△7.6
46	和 光 市	444	△5.7
47	鶴ヶ島市	441	△13.5
48	北 本 市	434	△14.6
49	宮 代 町	406	△7.3
50	飯 能 市	393	△10.1
51	飯 伏 町	382	△7.5
52	朝 霞 市	336	△18.0
53	伊 奈 町	299	△11.0
54	鳩 山 町	295	△8.9
55	毛 呂 山 町	260	△11.0
56	越 生 町	256	△0.1
57	ときがわ町	184	△12.9
58	皆 野 町	177	△10.1
59	横 瀬 町	163	△8.9
60	東 秩 父 村	156	△9.5
61	志 木 市	147	△9.8
62	長 瀨 町	103	△14.2
63	蕨 市	16	△25.1

## ■第1次産業の市町村内総生産は、対前年度比 10.7%減

県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」によると、平成30年度の第1次産業の市町村内総生産額は、全体の0.4%、1,000億円で、前年度の1,119億円と比べて10.7%減少しました。

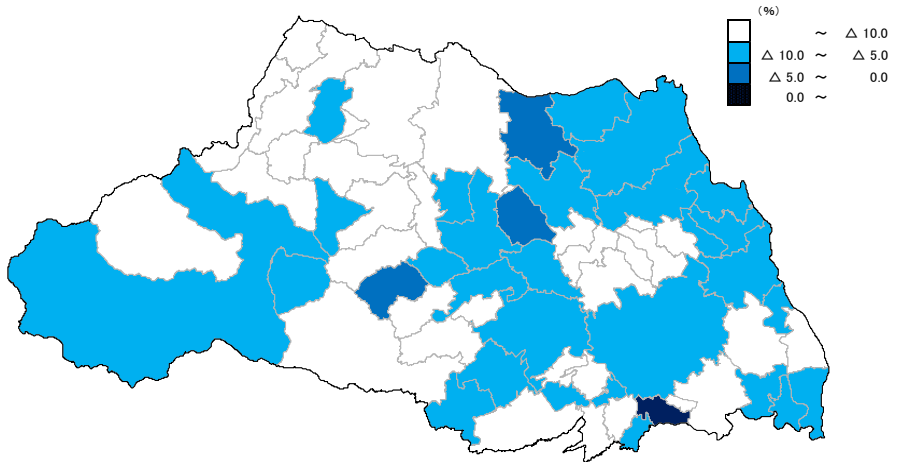
対前年度増減率をみると、増加率が最も大きかったのは戸田市(0.5%)、減少率が最も大きかったのは蕨市(△25.1%)でした。

市町村内総生産額(第1次産業)の推移(全県)



資料: 県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」

市町村内総生産額(第1次産業)の増減率の分布  
(平成29年度 → 平成30年度)



資料: 県統計課「平成30年度埼玉縣市町村民経済計算」

### ●市町村内総生産(第1次産業)とは

1年間に市町村内の第1次産業(農業、林業、水産業)の各事業所で産出された付加価値の合計。

平成30年度 資料: 県統計課「平成30年度埼玉縣市町村民経済計算」

注1) 市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改訂される(最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載)。

注2) さいたま市は独自に推計を実施しており、推計方法が異なるため、必ずしも本県の推計した結果とは一致しない。

## 58-2 市町村内総生産（第2次産業）

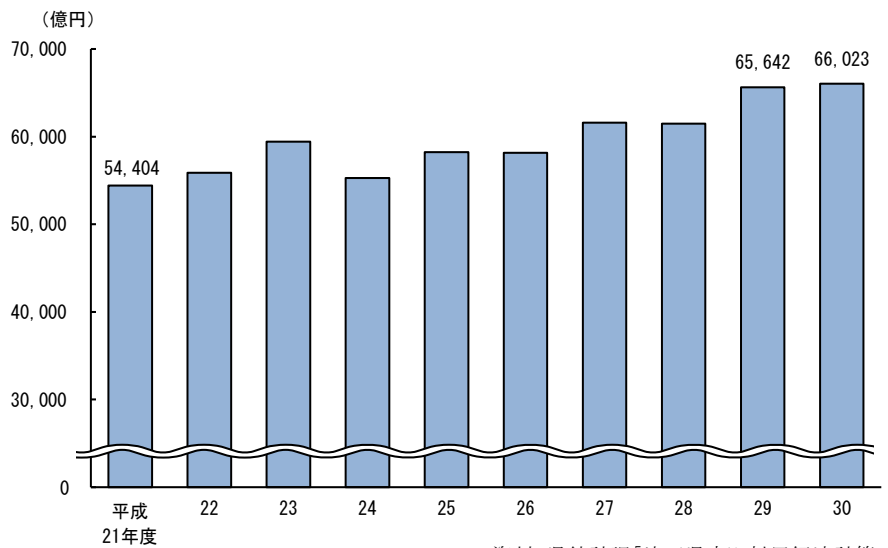
順位	市町村	金額 (百万円)	増減率(%) (対平成29年度)
	全 県	6,602,294	0.6
1	さいたま市	674,571	0.8
2	熊谷市	468,205	2.2
3	川口市	343,079	2.3
4	川越市	330,692	4.8
5	狭山市	288,743	△8.7
6	上尾市	230,268	△2.9
7	草加市	228,437	△4.2
8	加須市	197,358	△0.5
9	深谷市	196,697	△13.3
10	久喜市	189,685	1.3
11	八潮市	187,591	2.5
12	入間市	184,791	1.7
13	戸田市	176,251	13.5
14	飯能市	161,629	12.5
15	越谷市	146,827	△2.0
16	羽生市	133,989	1.9
17	東松山市	130,026	41.2
18	本庄市	129,315	△1.6
19	所沢市	127,701	△10.5
20	春日部市	120,549	5.2
21	行田市	117,534	4.1
22	日高市	113,116	12.2
23	新座市	106,677	22.6
24	三芳町	105,383	△1.2
25	鴻巣市	98,045	2.7
26	三郷市	85,219	7.3
27	蓮田市	77,915	△14.4
28	寄居町	77,008	△20.2
29	坂戸市	69,839	△20.9
30	ふじみ野市	69,676	4.7
31	朝霞市	66,764	19.9
32	秩父市	57,751	△2.0
33	蕨市	57,120	20.1
34	幸手市	53,657	△6.4
35	吉川市	52,700	4.8
36	美里町	52,192	△9.4
37	桶川市	49,903	△18.8
38	上里町	49,248	△6.5
39	伊奈町	48,535	16.0
40	滑川町	45,563	8.4
41	嵐山町	43,572	△1.5
42	川島町	41,057	△12.6
43	鶴ヶ島市	38,700	22.7
44	北本市	38,603	6.9
45	白岡市	33,439	△1.1
46	吉見町	32,615	7.5
47	神川町	29,722	△2.9
48	和光市	27,413	△2.6
49	小川町	26,152	△16.4
50	富士見市	24,599	11.8
51	杉戸町	23,515	△19.3
52	志木市	22,769	13.5
53	松伏町	21,939	22.5
54	ときがわ町	18,641	△27.1
55	毛呂山町	18,413	9.2
56	小鹿野町	15,361	25.4
57	横瀬町	14,053	△8.8
58	皆野町	7,634	7.1
59	長瀨町	6,869	△12.8
60	宮代町	6,258	△12.1
61	越生町	4,759	△10.6
62	鳩山町	4,103	8.4
63	東秩父村	1,861	△20.3

### ■第2次産業の市町村内総生産は、対前年度比0.6%増

県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」によると、平成30年度の第2次産業の市町村内総生産額は、全体の28.4%、6兆6,023億円で、前年度の6兆5,642億円と比べて0.6%増加しました。

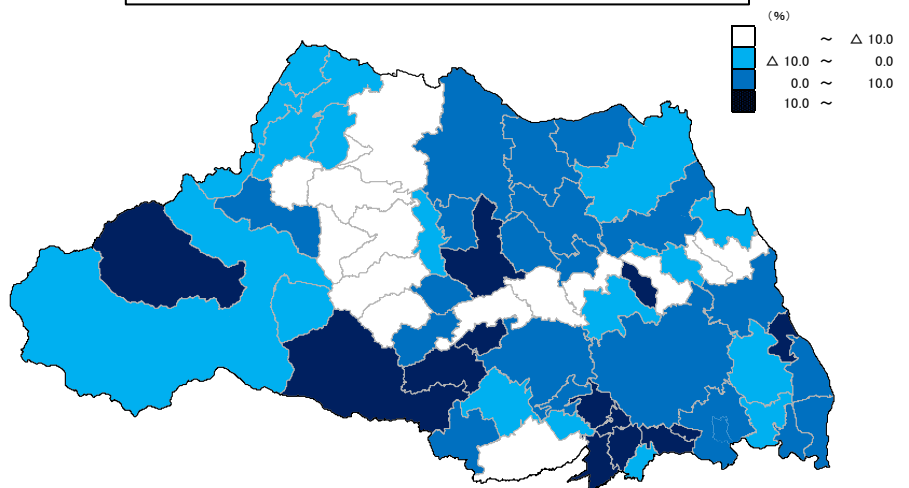
対前年度増減率をみると、増加率が最も大きかったのは東松山市（41.2%）、減少率が最も大きかったのはときがわ町（△27.1%）でした。

市町村内総生産額（第2次産業）の推移（全県）



資料：県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」

市町村内総生産額（第2次産業）の増減率の分布  
（平成29年度 → 平成30年度）



資料：県統計課「平成30年度埼玉縣市町村民経済計算」

### ●市町村内総生産（第2次産業）とは

1年間に市町村内の第2次産業（鉱業、建設業、製造業）の各事業所で産出された付加価値の合計。

平成30年度 資料：県統計課「平成30年度埼玉縣市町村民経済計算」

注1) 市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改訂される（最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載）。

2) さいたま市は独自に推計を実施しており、推計方法が異なるため、必ずしも本県の推計した結果とは一致しない。

## 58-3 市町村内総生産（第3次産業）

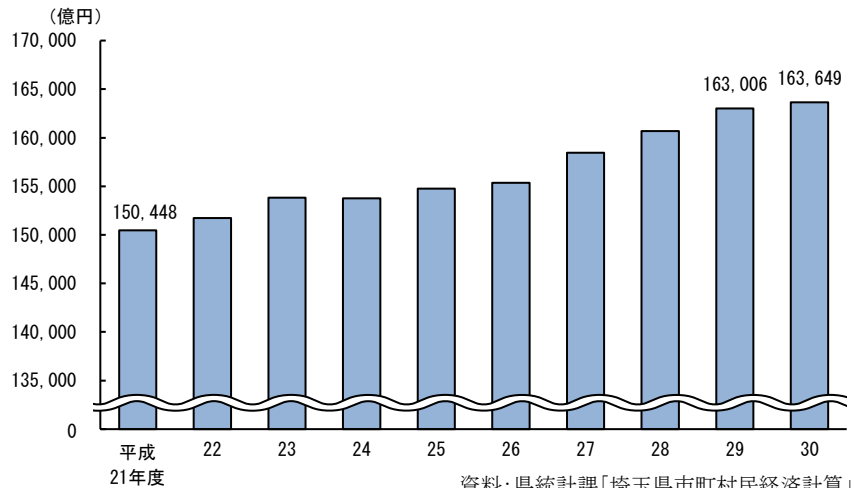
順位	市町村	金額 (百万円)	増減率(%) (対平成29年度)
	全 県	16,364,917	0.4
1	さいたま市	4,098,170	0.5
2	川 口 市	1,080,743	0.3
3	川 越 市	914,664	0.6
4	所 沢 市	724,167	0.4
5	越 谷 市	665,859	0.2
6	熊 谷 市	581,974	0.5
7	上 尾 市	428,759	0.4
8	春日部市	422,267	0.6
9	草 加 市	414,194	0.1
10	戸 田 市	373,697	△0.0
11	狭 山 市	348,349	0.3
12	久 喜 市	328,555	0.9
13	三 郷 市	316,261	0.2
14	朝 霞 市	310,839	0.2
15	新 座 市	298,554	△0.0
16	深 谷 市	277,803	0.1
17	和 光 市	260,342	0.9
18	入 間 市	246,908	△0.0
19	本 庄 市	228,438	0.1
20	加 須 市	217,591	0.6
21	東 松 山 市	215,979	1.0
22	ふじみ野市	192,330	△0.2
23	坂 戸 市	184,060	0.2
24	八 潮 市	182,132	0.7
25	鴻 巣 市	177,067	△0.0
26	行 田 市	174,859	0.7
27	飯 能 市	172,559	1.5
28	富 士 見 市	156,786	0.1
29	秩 父 市	154,313	1.1
30	蕨 市	145,121	△0.1
31	桶 川 市	140,135	0.2
32	三 芳 町	127,659	0.2
33	鶴ヶ島市	125,017	△0.6
34	志 木 市	118,000	0.3
35	日 高 市	111,801	0.0
36	北 本 市	111,112	△0.1
37	吉 羽 市	105,160	△0.1
38	吉 川 市	101,560	0.3
39	杉 戸 町	99,365	0.3
40	幸 手 市	98,216	0.7
41	蓮 田 市	97,453	0.9
42	白 岡 市	88,216	0.3
43	伊 奈 町	77,234	△0.0
44	寄 居 町	73,299	0.2
45	毛 呂 山 町	71,034	0.8
46	宮 代 町	50,941	0.1
47	小 川 町	50,386	0.0
48	川 島 町	47,453	0.2
49	上 里 町	46,555	△0.1
50	松 伏 町	43,104	2.2
51	滑 川 町	41,859	0.5
52	嵐 山 町	39,117	△0.4
53	吉 見 町	38,448	△1.6
54	鳩 山 町	24,490	△0.2
55	神 川 町	21,302	0.8
56	美 里 町	20,947	0.1
57	皆 野 町	20,174	△0.0
58	小 鹿 野 町	18,864	0.2
59	ときがわ町	17,196	△0.2
60	越 生 町	16,146	△0.1
61	長 瀨 町	13,166	0.4
62	横 瀬 町	12,973	△0.4
63	東 秩 父 村	3,195	0.4

### ■第3次産業の市町村内総生産は、対前年度比0.4%増

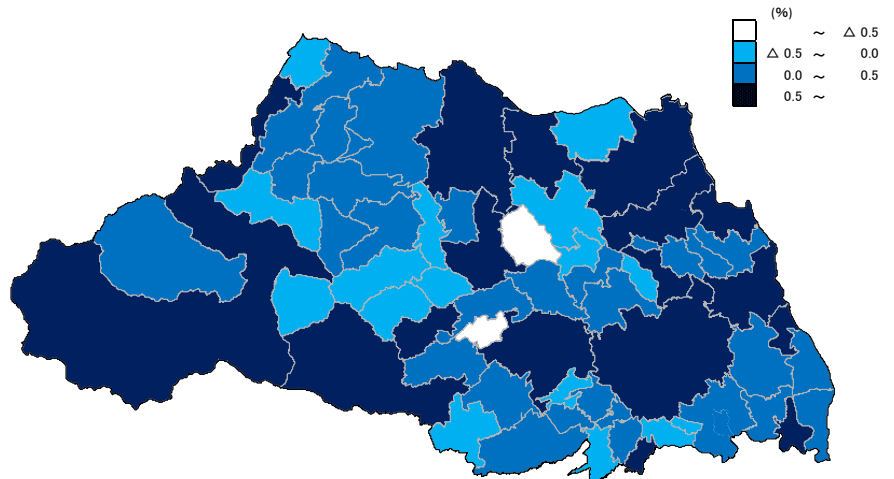
県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」によると、平成30年度の第3次産業の市町村内総生産額は、全体の70.4%、16兆3,649億円で、前年度の16兆3,006億円と比べて0.4%増加しました。

対前年度増減率をみると、増加率が最も大きかったのは松伏町(2.2%)、減少率が最も大きかったのは吉見町(△1.6%)でした。

市町村内総生産額(第3次産業)の推移(全県)



市町村内総生産額(第3次産業)の増減率の分布  
(平成29年度 → 平成30年度)



### ●市町村内総生産(第3次産業)とは

1年間に市町村内の第3次産業(電気・ガス・水道・廃棄物処理業、卸売・小売業、運輸・郵便業、宿泊・飲食サービス業、情報通信業、金融・保険業、不動産業、専門・科学技術、業務支援サービス業、公務、教育、保健衛生・社会事業、その他のサービス)の各事業所で産出された付加価値の合計。

平成30年度 資料: 県統計課「平成30年度埼玉縣市町村民経済計算」

注1) 市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改訂される(最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載)。

2) さいたま市は独自に推計を実施しており、推計方法が異なるため、必ずしも本県の推計した結果とは一致しない。

# 59 1人当たり市町村民所得

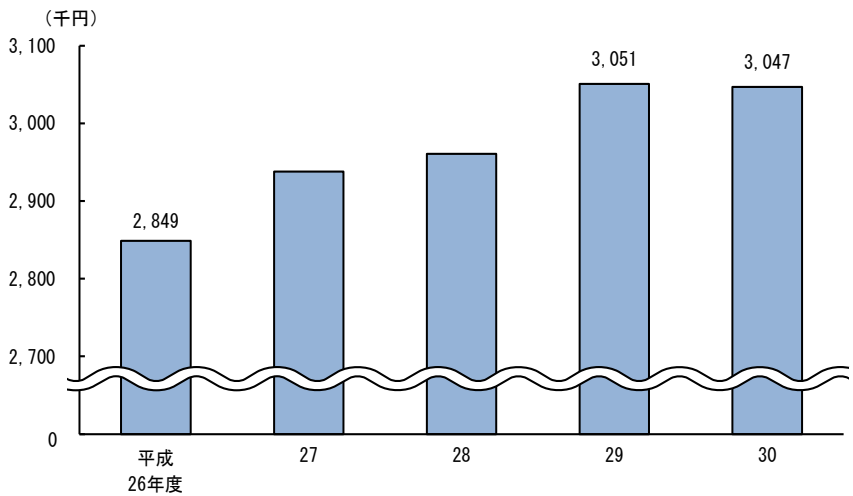
順位	市町村	金額(千円)
	全 県	3,047
1	和光 市	3,926
2	さいたま 市	3,688
3	戸田 市	3,581
4	朝霞 市	3,416
5	三芳 町	3,302
6	志木 市	3,202
7	蕨 市	3,181
8	八潮 市	3,152
9	川口 市	3,100
10	所沢 市	3,079
11	熊谷 市	3,042
12	川越 市	3,004
13	富士見 市	2,967
14	新座 市	2,952
15	三郷 市	2,950
16	草加 市	2,946
17	ふじみ野 市	2,945
18	狭山 市	2,921
19	越谷 市	2,893
20	滑川 町	2,884
21	上尾 市	2,874
22	白岡 市	2,864
23	久喜 市	2,854
24	本庄 市	2,838
25	美里 町	2,823
26	飯能 市	2,821
27	川島 町	2,818
28	桶川 市	2,789
29	蓮田 市	2,789
30	吉川 市	2,784
31	入間 市	2,775
32	鶴ヶ島 市	2,750
33	東松山 市	2,746
34	日高 市	2,742
35	伊奈 町	2,736
36	北本 市	2,705
37	深谷 市	2,698
38	羽生 市	2,694
39	鴻巣 市	2,677
40	吉見 町	2,665
41	嵐山 町	2,658
42	加須 市	2,657
43	行田 市	2,646
44	坂戸 市	2,638
45	寄居 町	2,629
46	春日部 市	2,567
47	杉戸 町	2,552
48	上里 町	2,549
49	幸手 市	2,448
50	神川 町	2,435
51	長瀬 町	2,430
52	鳩山 町	2,418
53	秩父 市	2,412
54	小川 町	2,407
55	松伏 町	2,363
56	越生 町	2,350
57	ときがわ 町	2,346
58	横瀬 町	2,341
59	宮代 町	2,314
60	毛呂山 町	2,197
61	皆野 町	2,189
62	小鹿 町	2,173
63	東秩父 村	1,793

## ■1人当たり市町村民所得は、対前年度比0.1%減

県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」によると、平成30年度の1人当たり市町村民所得(県全体)は3,047千円で、平成29年度の3,051千円から4千円減(△0.1%)となりました。

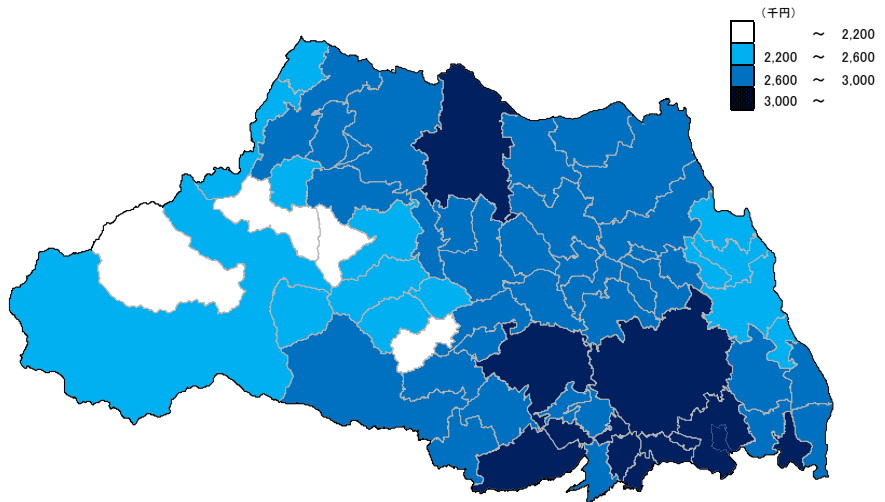
平成30年度の対前年度増加率は、25市町でプラスとなりました。

1人当たり市町村民所得の推移(全県)



資料: 県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」

1人当たり市町村民所得の分布



資料: 県統計課「平成30年度埼玉縣市町村民経済計算」

### ●1人当たり市町村民所得とは

市町村民所得を国勢調査人口又は推計人口(10月1日現在)で除したものの。  
 ※この場合の「所得」は、企業の利益なども含めた市町村民経済全体の所得を表しており、個人の給与や実収入の平均値を表すものではない。

平成30年度 資料: 県統計課「平成30年度埼玉縣市町村民経済計算」

注) 市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改訂される(最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載)。

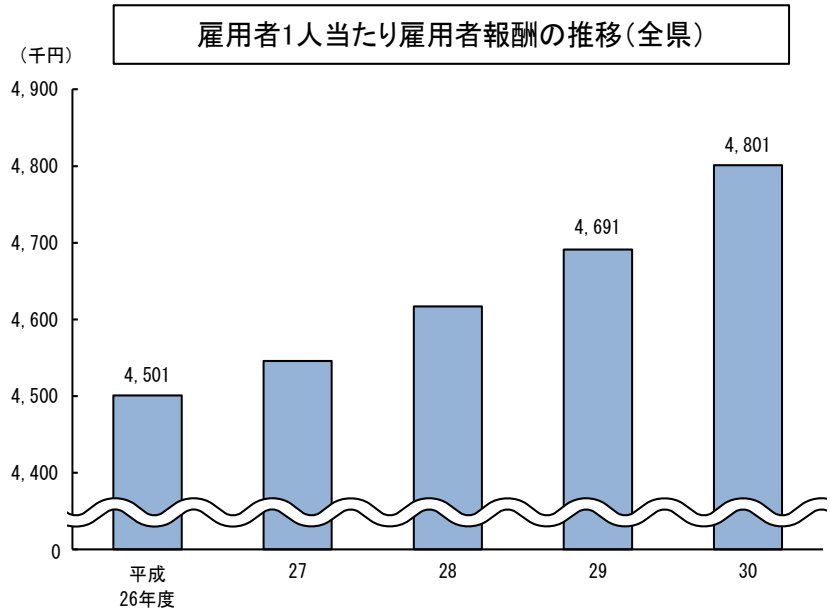
# 60 雇用者1人当たり雇用者報酬

順位	市町村	金額(千円)
	全 県	4,801
1	和光市	6,031
2	さいたま市	6,008
3	志木市	5,559
4	朝霞市	5,524
5	戸田市	5,461
6	所沢市	5,131
7	蕨市	5,031
8	富士見市	5,003
9	川口市	4,973
10	ふじみ野市	4,973
11	草加市	4,815
12	八潮市	4,805
13	越谷市	4,801
14	新座市	4,764
15	川越市	4,753
16	三郷市	4,663
17	三芳町	4,640
18	白岡市	4,633
19	蓮田市	4,560
20	上尾市	4,455
21	桶川市	4,424
22	吉川市	4,406
23	伊奈町	4,377
24	鶴ヶ島市	4,360
25	狭山市	4,354
26	坂戸市	4,311
27	熊谷市	4,301
28	鴻巣市	4,270
29	入間市	4,255
30	滑川町	4,228
31	久喜市	4,196
32	飯能市	4,188
33	北本市	4,114
34	深谷市	4,073
35	日高市	4,067
36	東松山市	4,062
37	宮代町	4,051
38	本庄市	4,032
39	春日部市	4,032
40	鳩山町	4,017
41	杉戸町	3,950
42	行田市	3,772
43	羽生市	3,730
44	松伏町	3,700
45	幸手市	3,679
46	毛呂山町	3,628
47	加須市	3,620
48	嵐山町	3,608
49	長瀬町	3,605
50	川島町	3,571
51	越生町	3,561
52	上里町	3,549
53	秩父市	3,549
54	小川町	3,448
55	吉見町	3,419
56	横瀬町	3,416
57	寄居町	3,392
58	美里町	3,384
59	皆野町	3,199
60	ときがわ町	3,188
61	神川町	3,092
62	小鹿野町	3,046
63	東秩父村	2,628

## ■ 埼玉県の雇用者1人当たり雇用者報酬は、増加傾向

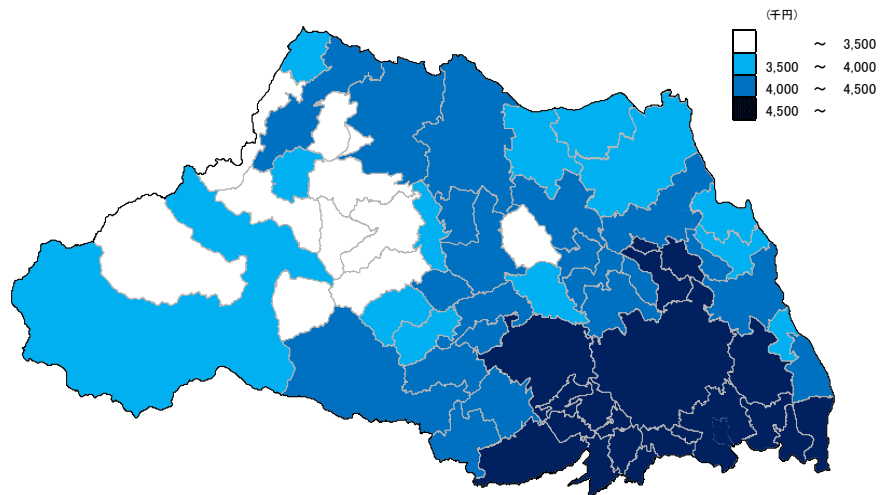
県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」によると、平成30年度の雇用者1人当たり雇用者報酬(県全体)は4,801千円で、平成29年度の4,691千円から110千円(2.3%)増となりました。

平成30年度の対前年度増加率は、53市町でプラスとなりました。



資料: 県統計課「埼玉縣市町村民経済計算」

## 雇用者1人当たり雇用者報酬の分布



資料: 県統計課「平成30年度埼玉縣市町村民経済計算」

### ● 雇用者1人当たり雇用者報酬とは

雇用者報酬合計を雇用者数で割った額。

※雇用者とは、雇われて給料、賃金を得ている者。

平成30年度 資料: 県統計課「平成30年度埼玉縣市町村民経済計算」

注) 市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改定される(最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載)。

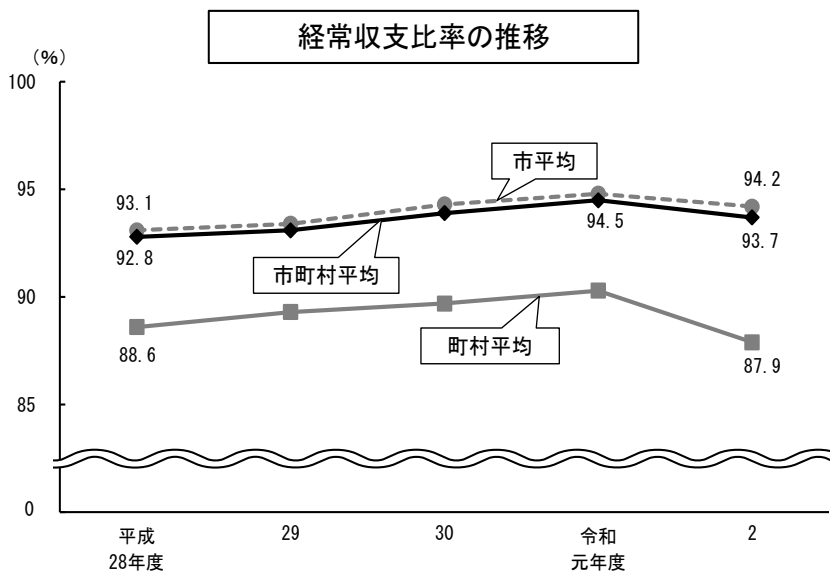
# 61 経常収支比率

順位	市町村	経常収支比率(%)
	全 県	93.7
1	草 加 市	97.4
2	さいたま 市	97.3
3	川 口 市	97.1
4	入 間 市	97.0
5	川 越 市	96.9
6	朝 霞 市	96.4
7	新 座 市	96.1
8	吉 川 市	96.0
9	ふじみ野 市	95.8
10	毛 呂 山 町	95.5
11	上 尾 市	95.2
12	所 沢 市	95.0
13	本 庄 市	94.1
14	日 高 市	94.1
15	東 松 山 市	94.1
16	志 木 市	93.8
17	行 田 市	93.8
18	春 日 部 市	93.8
19	桶 川 市	93.8
20	鴻 巣 市	93.6
21	狭 山 市	93.4
22	鶴 ヶ 島 市	93.3
23	三 郷 市	93.2
24	飯 能 市	92.9
25	越 生 町	92.8
26	幸 手 市	92.3
27	坂 戸 市	92.2
28	宮 代 町	91.9
29	加 須 市	91.8
30	加 羽 生 市	91.7
31	三 芳 町	91.4
32	戸 田 市	91.2
33	北 本 市	91.2
34	伊 奈 町	91.1
35	富 士 見 市	91.1
36	鳩 山 町	90.7
37	白 岡 市	90.5
38	和 光 市	90.4
39	上 里 町	90.1
40	越 谷 市	89.9
41	久 喜 市	89.5
42	小 川 町	89.2
43	熊 谷 市	88.9
44	蓮 田 市	88.8
45	吉 見 町	88.5
46	杉 戸 町	88.3
47	神 川 町	87.9
48	秩 父 市	87.8
49	ときがわ 町	87.5
50	八 潮 市	86.9
51	嵐 山 町	86.9
52	東 秩 父 村	86.5
53	滑 川 町	86.2
54	小 鹿 野 町	85.6
55	深 谷 市	85.6
56	皆 野 町	85.1
57	蕨 市	85.1
58	松 伏 町	84.6
59	長 瀨 町	84.3
60	横 瀬 町	84.2
61	川 島 町	81.9
62	美 里 町	80.6
63	美 寄 町	79.2

## ■経常収支比率の市町村平均は、0.8ポイント低下

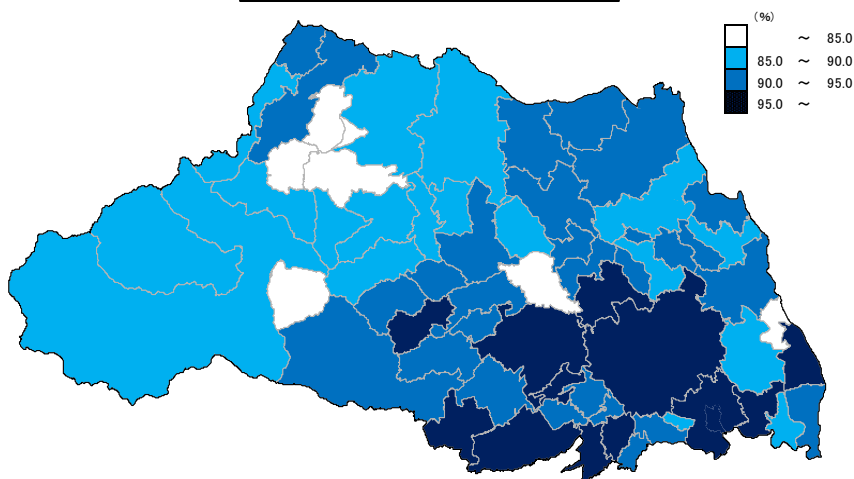
県市町村課「令和2年度市町村普通会計決算の概要」によると、令和2年度の経常収支比率の市町村平均は93.7%でした。

令和2年度は前年度(94.5%)と比べて0.8ポイント低下しました。



資料：県市町村課「令和2年度市町村普通会計決算の概要」

## 経常収支比率の分布



資料：県市町村課「令和2年度市町村普通会計決算の概要」

### ●経常収支比率とは

人件費、扶助費、公債費などのように毎年度経常的に支出する経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)の総額と減収補てん債特例分及び臨時財政対策債の発行額の合計額に占める割合。

地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。

令和2年度

資料：県市町村課「令和2年度市町村普通会計決算の概要」

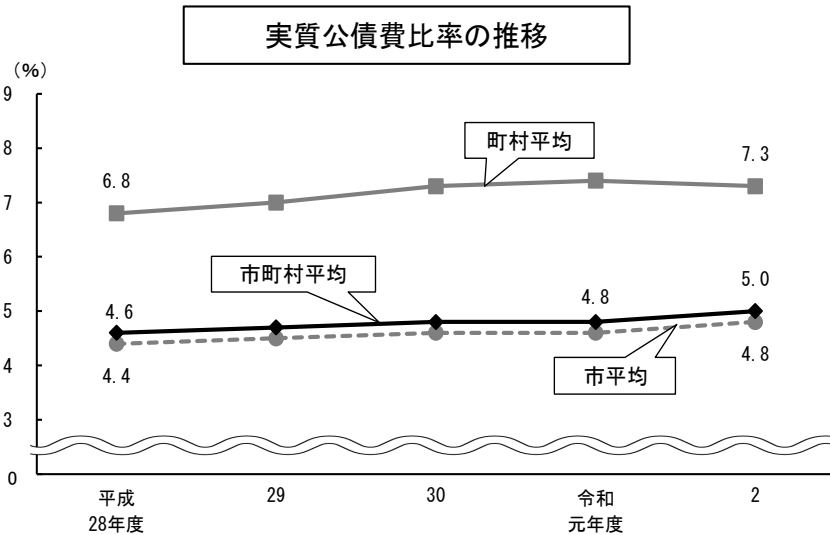
## 62 実質公債費比率

順位	市町村	実質公債費比率 (%)
	全 県	5.0
1	長 瀬 町	12.7
2	三 芳 町	10.9
3	鳩 山 町	10.6
4	滑 川 町	10.4
5	羽 生 市	9.4
6	嵐 山 町	9.2
7	三 郷 市	8.7
8	上 里 町	8.6
9	毛 呂 山 町	8.4
10	小 鹿 野 町	8.3
11	小 杉 戸 町	7.9
12	越 谷 市	7.6
13	吉 川 市	7.5
14	北 本 市	7.4
15	戸 田 市	7.1
15	横 瀬 町	7.1
15	皆 野 町	7.1
18	小 川 町	6.9
19	鶴 ヶ 島 町	6.8
19	美 里 町	6.8
19	神 川 町	6.8
22	伊 奈 町	6.6
23	白 岡 市	6.5
24	宮 代 町	6.3
24	松 伏 町	6.3
26	坂 戸 市	6.1
27	吉 見 町	5.9
28	さい たま 市	5.8
28	川 越 市	5.8
30	久 喜 市	5.7
31	桶 川 市	5.5
32	新 座 市	5.4
33	蓮 田 市	5.2
34	川 口 市	5.0
34	上 尾 市	5.0
34	八 潮 市	5.0
37	狭 山 市	4.9
38	朝 霞 市	4.7
39	川 島 町	4.6
40	秩 父 市	4.4
40	加 須 市	4.4
40	と き が わ 町	4.4
43	鴻 巣 市	4.3
44	越 生 町	4.1
45	草 加 市	3.9
45	寄 居 町	3.9
47	行 田 市	3.7
47	本 庄 市	3.7
49	飯 能 市	3.6
50	和 光 市	3.2
51	所 沢 市	3.1
51	春 日 部 市	3.1
53	幸 手 市	3.0
54	日 高 市	2.9
55	東 松 山 市	2.8
56	蕨 市	2.3
56	入 間 市	2.3
56	富 士 見 市	2.3
59	ふ じ み 野 市	2.0
60	東 秩 父 村	1.7
61	志 木 市	1.0
62	熊 谷 市	0.0
63	深 谷 市	△ 1.5

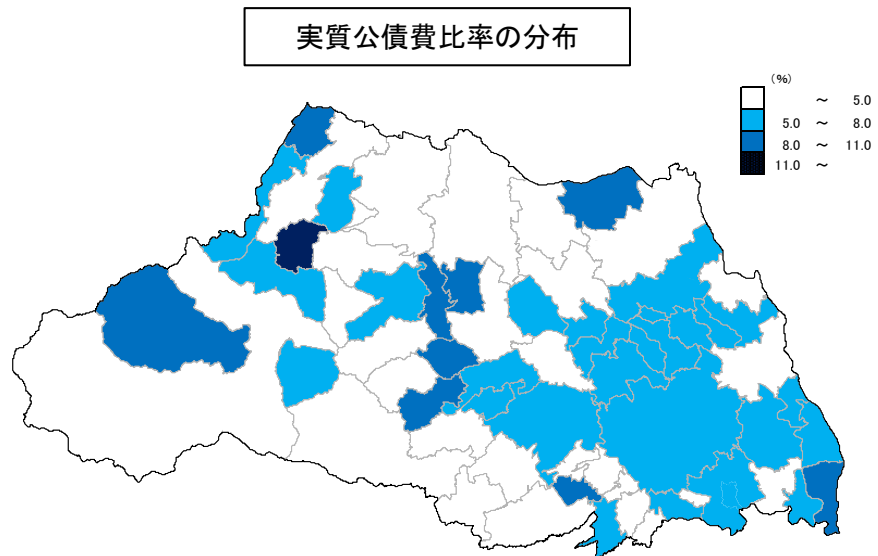
### ■実質公債費比率の市町村平均は、前年度と比べて0.2ポイント上昇

県市町村課「令和2年度市町村普通会計決算の概要」によると、令和2年度の実質公債費比率の市町村平均は5.0%でした。

元利償還金等に充てられる特定財源や基準財政需要額算入分が減少したことから、前年度と比べて0.2ポイント上昇しました。



資料：県市町村課「令和2年度市町村普通会計決算の概要」



資料：県市町村課「令和2年度市町村普通会計決算の概要」

### ●実質公債費比率とは

地方債の償還金、公営企業会計や一部事務組合の地方債の償還財源として支出した繰出金や負担金など、一般会計等が実質的に負担した公債費の額が、標準財政規模に占める比率。

早期健全化基準は25%以上、財政再生基準は35%以上となっている。

令和2年度

資料：県市町村課「令和2年度市町村普通会計決算の概要」 注) 実質公債費比率は、当該年度を含む前3か年平均の値。



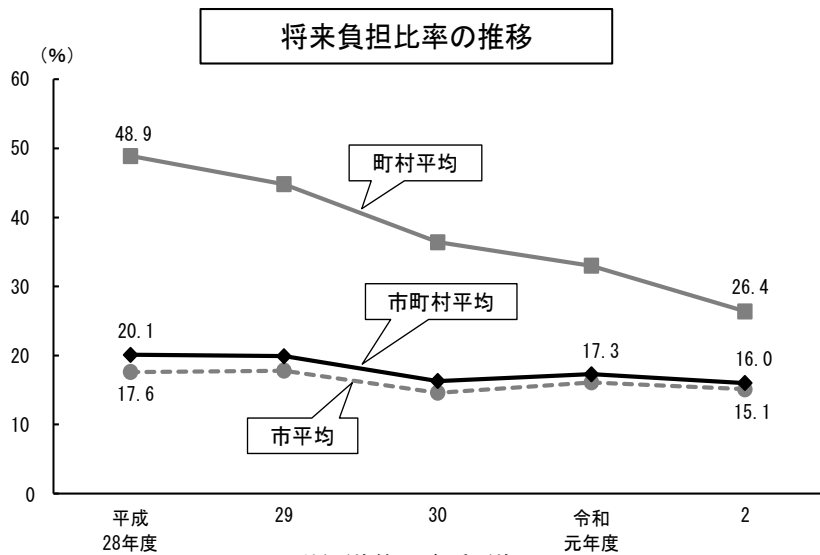
# 63 将来負担比率

順位	市町村	将来負担比率(%)
	全 県	16.0
1	鳩山町	119.2
2	三芳町	100.2
3	羽生市	73.1
4	三郷市	72.0
5	川越市	69.7
6	嵐山町	65.1
7	長瀬町	62.5
8	新座市	50.9
9	小鹿野町	43.5
10	桶川市	43.0
11	小川町	40.6
12	毛呂山町	39.4
13	滑川町	38.3
14	飯能市	34.4
15	幸手市	33.4
16	戸田市	32.0
17	寄居町	31.5
18	川島町	29.6
19	和光市	28.7
20	さいたま市	28.2
21	横瀬町	27.3
22	八潮市	26.8
23	ときがわ町	25.6
24	吉川市	24.7
25	坂戸市	24.6
26	東松山市	24.2
27	朝霞市	23.1
27	美里町	23.1
29	越生町	20.4
30	越谷市	20.0
31	秩父市	19.9
32	北本市	18.9
33	松伏町	17.3
34	伊奈町	13.9
35	草加市	12.6
36	川口市	11.4
37	春日部市	11.2
38	上尾市	10.9
39	入間市	10.2
40	蓮田市	9.6
41	行田市	9.2
42	鴻巣市	8.9
43	吉見町	8.3
44	所沢市	6.9
45	宮代町	6.5
46	久喜市	5.5
47	熊谷市	-
47	加須市	-
47	本庄市	-
47	狭山市	-
47	深谷市	-
47	蕨市	-
47	志木市	-
47	富士見市	-
47	鶴ヶ島市	-
47	日高市	-
47	ふじみ野市	-
47	白岡市	-
47	皆野町	-
47	東秩父村	-
47	神川町	-
47	上里町	-
47	杉戸町	-

## ■将来負担比率の市町村平均は、1.3ポイント低下

県市町村課「令和2年度市町村普通会計決算の概要」によると、令和2年度の将来負担比率の市町村平均は、16.0%でした。

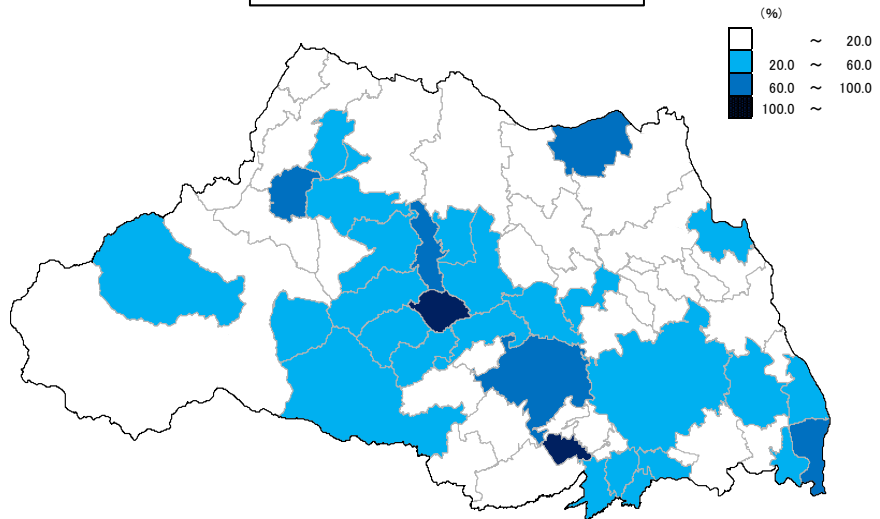
公営企業債に対する繰出見込額の減少などにより、実質的な将来負担額が減少したことから、前年度(17.3%)と比べて1.3ポイント低下しました。



注)平均値は、加重平均。

資料: 県市町村課「令和2年度市町村普通会計決算の概要」

## 将来負担比率の分布



### ●将来負担比率とは

地方債残高、債務負担行為に基づく支出予定額など、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債(将来負担額)が標準財政規模の何倍あるかを示す比率。

早期健全化基準は350%(政令指定都市は400%)、財政再生基準は設けられていない。

令和2年度

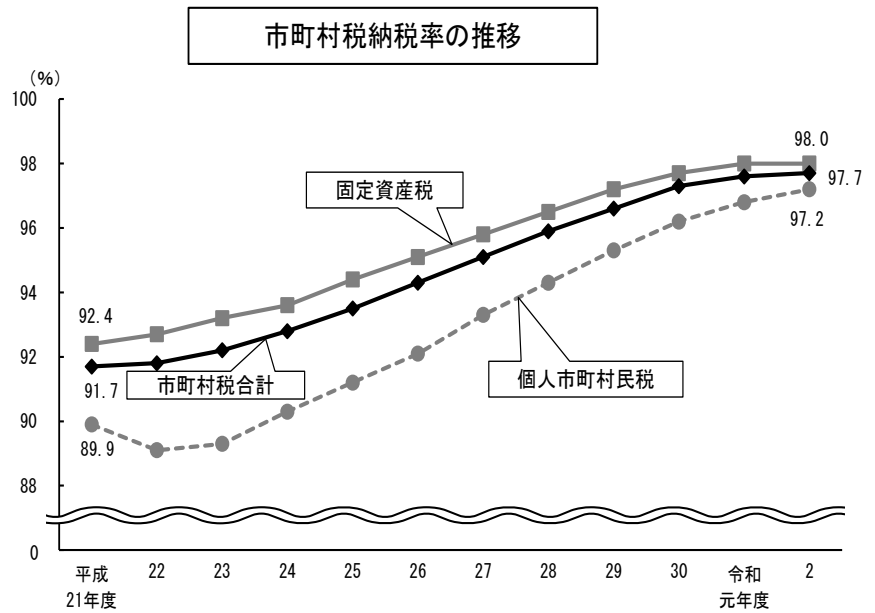
資料: 県市町村課「令和2年度市町村普通会計決算の概要」 注)「-」は、将来負担額がない場合。

# 64 市町村税納税率

順位	市町村	納税率 (%)	収入額 (百万円)
	全 県	97.7	1,182,515
1	東 秩 父 村	100.0	256
2	と き が わ 町	99.2	1,329
3	三 芳 町	98.9	7,851
4	川 島 町	98.8	3,423
5	富 士 見 市	98.8	15,728
6	ふ じ み 野 市	98.7	16,705
7	白 岡 市	98.7	7,413
8	鴻 巣 市	98.6	15,203
9	桶 川 市	98.6	10,345
10	鶴 ヶ 島 市	98.5	10,098
11	嵐 山 町	98.5	2,814
12	小 鹿 野 町	98.5	1,238
13	狭 山 市	98.4	21,671
14	宮 代 町	98.3	3,860
15	伊 奈 町	98.3	5,797
16	八 潮 市	98.2	17,433
17	幸 手 市	98.2	6,700
18	志 木 市	98.2	11,291
19	東 松 山 市	98.1	13,370
20	杉 戸 町	98.1	5,872
21	所 沢 市	98.1	53,399
22	入 間 市	98.0	21,290
23	さいたま市	98.0	274,686
24	吉 川 市	97.9	9,878
25	上 尾 市	97.9	31,459
26	蓮 田 市	97.9	8,185
27	飯 能 市	97.9	12,208
28	朝 霞 市	97.8	23,206
29	久 喜 市	97.8	23,134
30	松 伏 町	97.7	3,254
31	草 加 市	97.7	37,470
32	羽 生 市	97.7	7,875
33	和 光 市	97.6	15,648
34	日 高 市	97.6	8,345
35	春 日 部 市	97.6	28,949
36	上 里 町	97.5	3,956
37	加 須 市	97.5	15,874
38	戸 田 市	97.5	28,649
39	深 谷 市	97.5	19,365
40	滑 川 町	97.5	3,073
41	小 川 町	97.4	3,602
42	越 谷 市	97.4	49,788
43	三 郷 市	97.4	23,212
44	熊 谷 市	97.3	30,111
45	川 口 市	97.3	98,362
46	行 田 市	97.2	10,531
47	坂 戸 市	97.2	13,621
48	寄 居 町	97.2	4,978
49	吉 見 町	97.2	2,699
50	新 座 市	97.1	24,957
51	北 本 市	97.1	8,844
52	本 庄 市	97.1	11,626
53	美 里 町	97.0	1,785
54	神 川 町	96.9	1,824
55	川 越 市	96.9	57,681
56	越 生 町	96.9	1,333
57	鳩 山 町	96.8	1,693
58	蕨 市	96.3	12,075
59	秩 父 市	95.8	8,926
60	横 瀬 町	95.4	1,177
61	毛 呂 山 町	95.4	3,520
62	皆 野 町	93.6	1,053
63	長 瀨 町	87.9	816

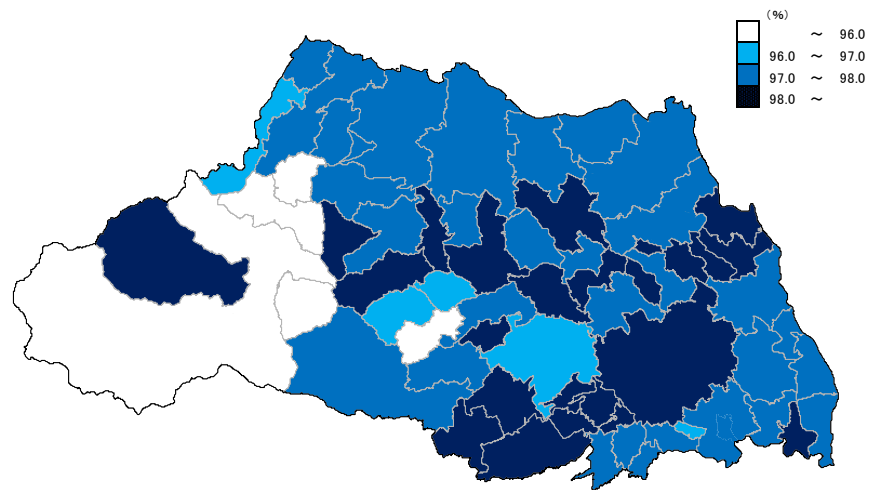
## 市町村税合計の納税率は、前年度から0.1ポイント上昇

県市町村課「令和2年度市町村普通会計決算の概要」によると、市町村税合計の納税率の推移は、平成22年度から上昇傾向にあり、令和2年度は97.7%でした。



資料：県市町村課「令和2年度市町村普通会計決算の概要」

## 市町村税納税率の分布



資料：県市町村課「令和2年度市町村普通会計決算の概要」

### 市町村税とは

個人市町村民税、法人市町村民税、固定資産税など、市町村の条例により課税される税。

令和2年度

資料：県市町村課「令和2年度市町村普通会計決算の概要」 注) 国民健康保険税は除く。

# 65 審議会等における女性の委員の割合

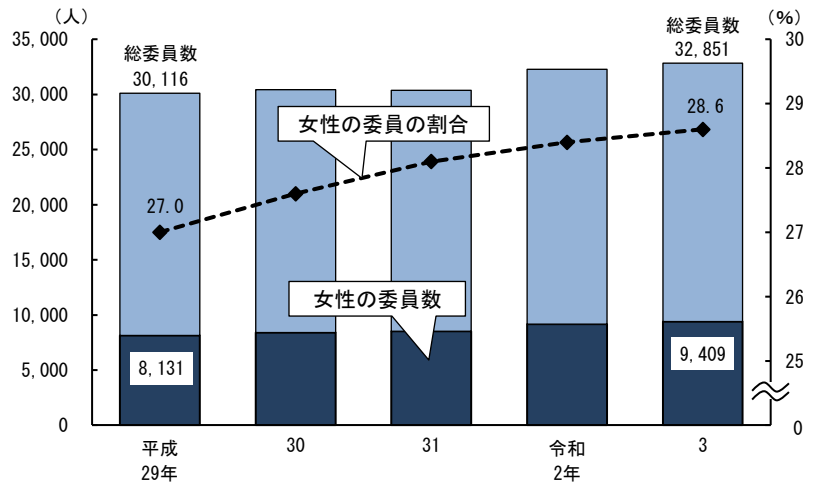
順位	市町村	割合 (%)	人数 (人)
	全 県	28.6	9,409
1	日 高 市	41.2	177
2	蕨 市	38.5	192
3	久 喜 市	37.3	293
4	鶴ヶ島 市	35.2	159
5	新 座 市	34.9	231
6	ふじみ野 市	34.9	191
7	三 郷 市	33.2	150
8	朝 霞 市	33.0	248
9	八 潮 市	33.0	273
10	さいたま 市	32.9	562
11	越 谷 市	32.0	388
12	鳩 山 町	32.0	118
13	羽 生 市	32.0	231
14	蓮 田 市	31.7	120
15	所 沢 市	31.7	304
16	狭 山 市	31.4	192
17	和 光 市	31.4	116
18	入 間 市	31.3	211
19	上 尾 市	31.0	200
20	加 須 市	31.0	163
21	富 士 見 市	30.7	173
22	草 加 市	30.5	160
23	三 芳 町	30.1	95
24	川 越 市	29.4	286
25	松 伏 町	29.2	62
26	小 川 町	28.6	96
27	神 川 町	27.9	61
28	熊 谷 市	27.8	161
29	伊 奈 町	27.8	82
30	ときがわ 町	27.7	106
31	川 口 市	27.7	643
32	毛 呂 山 町	26.9	47
33	越 生 町	26.9	29
34	戸 田 市	26.7	151
35	鴻 巣 市	26.6	150
36	桶 川 市	26.6	135
37	東 松 山 市	26.0	143
38	北 本 市	25.9	119
39	幸 手 市	25.2	78
40	春 日 部 市	25.1	181
41	坂 戸 市	25.1	139
42	川 島 町	24.9	67
43	吉 川 市	24.7	89
44	嵐 山 町	24.5	68
45	深 谷 市	24.1	130
46	志 木 市	23.9	75
47	白 岡 市	23.8	72
48	杉 戸 町	23.5	79
49	飯 能 市	23.3	124
50	宮 代 町	22.8	81
51	行 田 市	22.8	264
52	本 庄 市	21.9	119
53	吉 見 町	21.5	32
54	横 瀬 町	21.1	57
55	長 瀨 町	19.9	42
56	上 里 町	19.9	62
57	秩 父 市	18.9	73
58	滑 川 町	17.8	45
59	東 秩 父 村	17.1	43
60	寄 居 町	15.5	38
61	小 鹿 野 町	15.5	22
62	美 里 町	14.6	35
63	皆 野 町	13.3	21
※	広 域 圏	35.9	155

## ■市町村審議会等における女性の委員の割合は、28.6%

県男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」によると、令和3年4月1日現在、県内市町村審議会等における女性の委員の割合は28.6%でした。

女性の委員の割合が高いのは、日高市(41.2%)、蕨市(38.5%)となっています。

市町村審議会等における女性の委員数と割合の推移

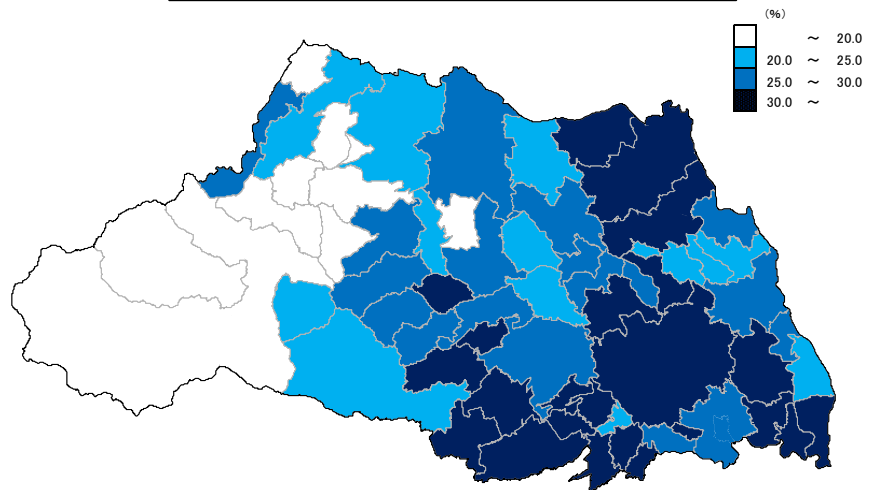


注1) 各年4月1日現在(各市町村の事情により異なる場合がある。)

注2) 広域圏で設置している審議会等の数値を含む。

資料: 県男女共同参画課「令和3年度版男女共同参画に関する年次報告」

審議会等における女性の委員の割合の分布



注) 広域圏で設置している審議会等の委員数は除いた割合。

資料: 県男女共同参画課「令和3年度版男女共同参画に関する年次報告」

## ●審議会等における女性の委員の割合とは

県内市町村審議会等及び委員会等における総委員数のうち、女性の委員数の割合。

令和3年4月1日現在(各市町村の事情により異なる場合がある。)

資料: 県男女共同参画課「令和3年度版男女共同参画に関する年次報告」

注) 全県は市町村及び広域圏で設置している審議会等の数値であり、県設置の審議会等は含まない。

統計からみた埼玉縣市町村のすがた 2022

令和4年6月発行

編集・発行 埼玉県総務部統計課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

電話 048-830-2330（ダイヤルイン）

048-824-2111（代） 内線2330